

令和 6 年度

# 兵庫県立美術館 年報





# 目次

---

刊行に際して	4
事業	5
1 展覧会	6
2 作品収集・貸出	95
3 教育・普及活動及びイベント	152
4 保存・修復	170
5 美術情報センター	176
6 国際交流	178
7 施設貸出	179
8 広報	183
9 出版	185
10 外部機関との連携	187
11 共生社会に向けた活動	189
資料	190
1 利用統計	191
2 美術情報システムの構築と運用	194
3 関係法規	196
4 委員及び職員名簿	215
5 学芸員担当業務一覧	216
6 建築概要	219
7 沿革	221

# 刊行に際して

兵庫県立美術館は、1995（平成7）年の阪神・淡路大震災からの「文化の復興」のシンボルとして、2002年4月、兵庫県神戸市東部副都心のHAT神戸地区に開館しました。

開館から20年を超えて、人口の減少・偏在化、価値観やライフスタイルの多様化といった環境が取り巻く中、当館は時代の要請に即した美術館づくりに迫られています。

2023（令和5）年4月、新館長に林洋子が就任しました。館の基本理念を継承しながら、当館の歩みや現在地などを熟し、美術館マネジメントの磨き上げや収支の改善、大規模改修の実現なども視野に入れながら、以下の活動指針のもと、更なる活性化と次世代の美術館のあり方を目指してまいります。

## 1 日本の近代美術の研究・展示の強化

前身の兵庫県立近代美術館（1970年創立）以降の歴史と作品を継承していることを強く自覚し、日本の近代美術の研究・展示を強化します。作品収集、特別展・コレクション展の展開においては、「日本の近代美術」を根幹に置きつつ、同時代の世界の美術という横軸、現代へという縦軸を意識するとともに、若い観客層にとって縁遠くなる近代美術を伝えるために、同時代の美術や作家も積極的に紹介していきます。

## 2 誰もが身近に本物の美術に親しみうる環境の充実

1989年から先進的に取り組んできた「美術の中のかたち一手で見る造形」展をはじめ、手話通訳・要約筆記による「ゆっくり解説会」、「こどものイベント」、学校への「出前授業」、バイリンガル対応などを充実させます。障がい者、高齢者、子ども、学生、外国人等あらゆる人々が本物の美術に親しむことができる環境を整え、共生社会の実現に貢献します。

## 3 時流をとらえた広報活動の展開

大量動員型の展覧会開催が困難になる中、リピーターの確保、新規来場者の掘り起こしに向けてはきめ細やかな広報活動が重要になります。SNSの活用強化、ウェブサイトの充実に取り組みます。あわせて企業・大学への働きかけ、オリジナルグッズの充実やミュージアムショップなどを通じた魅力発信に努めます。

## 4 美術館活動を支える連携体制の強化

県外事業等の広域連携から当館が立地するHAT神戸地区における地域連携などさまざまな枠組みにおいて、観光や産業などの関係者も含めた連携体制を構築・強化します。横尾忠則現代美術館からJR灘駅周辺、HAT神戸にわたる地域においては、その中核施設として、神戸市、企業、学校、住民等との連携を深め、観覧やイベント企画・参画、貸館等を通じて、地域の方々に親しまれ利用いただける美術館をめざすとともに、回遊性や賑わいを高めながら、まち全体の活性化に貢献していきます。

## 5 継続的な収支改善の取組みと大規模改修の実現

当館は、「ひょうご庁舎・公的施設等管理プラン」における計画修繕の対象施設です。大規模改修工事の前提として、収支改善は喫緊の課題であり、2024年度に新たな収支改善計画を策定し、経費削減・財源確保の取組みを強化しています。県財政が厳しい中ではありますが、当館として最大限の財務健全化を図りつつ、美術館のあり方についての外部意見も踏まえながら、大規模改修工事に必要な予算を獲得し、2020年代後半での実現に向けて道筋をつけてまいります。

## 兵庫県立美術館基本理念 1996年10月策定

1. 「文化の復興」と新しいまちづくりの核となる美術館
2. 県立近代美術館を発展的に継承した美術館
3. 多様な芸術活動に対応した美術館
4. 新しい美術を創造する未来志向の美術館
5. 県民に開かれた参加・体験する美術館
6. 国際交流の拠点となる美術館

# 事業

---

- 1 展覧会
- 2 作品収集・貸出
- 3 教育・普及活動及びイベント
- 4 保存・修復
- 5 美術情報センター
- 6 国際交流
- 7 施設貸出
- 8 広報活動
- 9 出版
- 10 外部機関との連携
- 11 共生社会に向けた活動

# 1 展覧会

---

## (1) 特別展

ア. 描く人、安彦良和

イ. 石岡瑛子 I デザイン

ウ. 阪神・淡路大震災30年 1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち

エ. パウル・クレー展 創造をめぐる星座

## (2) コレクション展

ア. コレクション展 I

白髪一雄生誕百年特別展示—コレクションからザ・ベリー・ベスト・オブ・白髪一雄—

イ. コレクション展 II

わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！

小企画 美術の中のかたち—手で見ると見る造形 北川太郎 時のかたち

ウ. コレクション展 III

阪神・淡路大震災30年 あれから30年—県美コレクションの半世紀

## (3) その他の主催展覧会

ア. 2024 県展

イ. 注目作家紹介プログラム チャンネル15 森山未来、梅田哲也《<sup>はしけ</sup>脛》

## (4) Ando Gallery

## (5) 無料観覧日

## (1) 特別展

### ア. 描く人、安彦良和

2024 (令和6) 年6月8日 (土) ~9月1日 (日)

#### (ア) 概要

主催：兵庫県立美術館、毎日新聞社、MBSテレビ、神戸新聞社

協賛：公益財団法人伊藤文化財団、大和ハウス工業

特別協力：公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部

企画協力：PONTOON

協力：アニメ特撮アーカイブ機構、潮出版社、NHK出版、科学映像館を支える会、Gakken、KADOKAWA、九月社、講談社、スタジオぬえ、創通、中央公論新社、東映、東北新社、バンダイナムコフィルムワークス、文藝春秋

後援：デイリースポーツ、サンテレビジョン、ラジオ関西

『機動戦士ガンダム』のキャラクターデザイナー兼アニメーションディレクターであり、漫画家として現在も活動する安彦良和の回顧展。特定のジャンルに注目した安彦良和の展覧会はこれまでも開催されてきたが、本展では、安彦の多彩な作品制作の全体像を提示しようと試みたものである。展示は全6章で構成され、概ね年代順に安彦良和の作品を紹介する形とした。展示物としては、幼少期の写真や机、大学時代に制作した漫画『遙かなるタホ河の流れ』に始まり、アニメーターとしての活動していた時期に制作した設定原画やイラスト、その後の漫画家としての活動期に制作された漫画の原稿などおよそ1450点が出品された。また、会場の最後には本展覧会のために書き下ろされた安彦良和による新作イラストも展示された。



B2ポスター

#### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

- ① 記念上映『ヴィナス戦記』※アフタートーク付き上映  
安彦良和 (原作・監督)、神村幸子 (作画監督)  
6月8日 (土) 10:30~13:30
- ② 記念上映『ヴィナス戦記』※舞台挨拶付き上映  
安彦良和 (原作・監督)、神村幸子 (作画監督)  
6月8日 (土) 14:30~16:30
- ③ 『クラッシュジョウ』※アフタートーク付き上映  
安彦良和 (監督)、高千穂遙 (原作)、佐々木るん (声優)  
6月9日 (日) 11:00~14:30
- ④ 記念上映『ネオ・ヒロイック・ファンタジア アリオン』  
※アフタートーク付き上映  
安彦良和 (監督)、やなぎみわ (美術作家)、木村三晴 (グラフィックデザイナー)  
7月27日 (土) 13:30~16:30
- ⑤ 学芸員による解説会  
8月3日 (土)、8月17日 (土) いずれも15:00~15:45
- ⑥ ミュージアム・ボランティアによる解説会  
会期中の毎週日曜日 11:00~11:15
- ⑦ こどものイベント「描く人になろう!」  
7月27日 (土) 13:00~15:30



チラシA版



チラシB版

⑧ ゆっくり解説会 in Summer ※コレクション展Ⅱと共通

7月14日（日）13：30～14：30

⑨ 安彦良和 サイン会

7月28日（日）11：00～13：30

(ウ) 印刷物

[ポスター] B1、B2、B3 片面カラー

[チラシ] A4 両面カラー 3種類

[図録] B5並製 420頁

編集：島根県立石見美術館、兵庫県立美術館、毎日新聞社、毎日放送  
執筆・対談：安彦良和、東浩紀、氷川竜介、ササキバラゴウ、小林公  
（兵庫県立美術館）、安永幸史（兵庫県立美術館）、川西由里（島根  
県立岩見美術館）、矢野健太郎（島根県古代文化センター）、工藤健  
志（田川市美術館／元 青森県立美術館）

編集協力：PONTOON

発行：毎日新聞社、毎日放送

作品図版462点



チラシC版



図録

(エ) 関連記事

神戸新聞	2024.3.31	(朝刊)	「描く人、安彦良和展」原画、資料1400点を紹介
芸術新潮	2024.4.25		特集「安彦良和 アニメの快楽、マンガの叡智」
毎日新聞	2024.6.1	(朝刊)	描く人、安彦良和 絵の力、物語の力（小林公）
神戸新聞	2024.6.3	(朝刊)	「描く人、安彦良和」展（小林公）
毎日新聞	2024.6.8	(朝刊)	「安彦良和」きょう開幕（谷田朋美）
神戸新聞	2024.6.8	(朝刊)	ガンダム降臨 きょうから神戸で「安彦良和展」（津田和納）
神戸新聞	2024.6.9	(朝刊)	「描く人、安彦良和」上（小林公）
神戸新聞	2024.6.11	(朝刊)	「手描きの可能性に挑戦」安彦良和さんらトークショー（竜門和諒）
毎日新聞	2024.6.12	(朝刊)	漫画家・安彦さん足跡たどる1400点（谷田朋美）
神戸新聞	2024.6.12	(朝刊)	「描く人、安彦良和」中（小林公）
神戸新聞	2024.6.13	(朝刊)	「描く人、安彦良和」下（小林公）
日本経済新聞	2024.6.18	(夕刊)	ガンダムで描く「小さき者」（赤塚佳彦）
毎日新聞	2024.6.19	(朝刊)	「ガンダム」の裏側を（谷田朋美）
読売新聞	2024.6.27	(朝刊)	ガンダム感動 燃え上げ
神戸新聞	2024.7.11	(朝刊)	安彦良和さん神戸で回顧展（石崎勝伸）
読売新聞	2024.7.11	(夕刊)	「小さきもの」の目 その先に（山口景子）
産経新聞	2024.7.12	(夕刊)	描く人、安彦良和 兵庫県立美術館（正木利和）
毎日新聞	2024.7.17	(朝刊)	本人が語る創作への思い（最上聡）
毎日新聞	2024.7.19	(朝刊)	「描く人、安彦良和」作品紹介」上（小林公）
神戸新聞	2024.7.21	(朝刊)	句読点 展覧会特集（吉本晃司）
毎日新聞	2024.7.23	(朝刊)	「「描く人、安彦良和」作品紹介」中（小林公）
神戸新聞	2024.7.23	(夕刊)	あの日、あのとき18 「ガンダム」生みの親の一人 安彦良和さん
毎日新聞	2024.7.24	(朝刊)	「「描く人、安彦良和」作品紹介」下（小林公）
毎日新聞	2024.7.26	(朝刊)	安彦良和展 入場3万人を突破（岸桂子）
神戸新聞	2024.7.26	(朝刊)	「安彦良和展」入場3万人（大高碧）
北海道新聞	2024.7.27		「ガンダム」創作 原点に迫る
中国新聞	2024.7.30	(朝刊)	「描く人、安彦良和」展 神戸で開催
京都新聞	2024.8.3	(朝刊)	兵庫県美 漫画家安彦良和展（三村智哉）

毎日新聞 2024.8.4 (朝刊) 支局長からの手紙 ガンダムごっこ (鶴谷真)  
 神戸新聞 2024.8.5 (朝刊) 正平調  
 毎日新聞 2024.8.11 (朝刊) 「深淵の美ある」「北斗の拳」原哲夫さんもショック!! (谷口豪)

(オ) 出品目録

凡例

出品番号に続けて、展覧会図録に図版が掲載されているものは図版番号を記した。作者名のうち、不明なもの、印刷物・製品の場合は省略した。所蔵者のうち、記載のないものは作家蔵。所蔵者名は、以下の通り略称で記したものがある。 アニメ特撮アーカイブ機構=ATAC バンダイナムコフィルムワークス=BNFW

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
<b>1章 北海道に生まれて</b>								
I_001			机(少年時代に遠軽の実家で使用)			1	29.8×51.8×72.5	
I_002	1-1-2	安彦良和	重点整理帳 No. 1(国語、社会)	1962年	鉛筆、インク・紙	1	20.9×14.8	
I_003	1-1-3	安彦良和	重点整理帳 No. 2(社会、歴史、)	1962-63年	鉛筆、インク・紙	1	20.8×14.7	
I_004	1-1-4	安彦良和	重点整理帳(理科)	1963年	鉛筆、インク・紙	1	25.1×17.1	
I_005	1-1-5	安彦良和	重点整理帳(生物)	25.6×18.2	鉛筆、インク・紙	1	25.6×18.2	
I_006	1-2-1	安彦良和	『遙かなるタホ河の流れ』上・下巻	1968-69年	インク・紙	2	29.7×21.0	
I_007			『こんみゆん』1~12号、号外4件	1968-69年	印刷・紙	16	25.7×18.2, 25.7×36.4	個人蔵
I_008	1-2-2		虫プロ時代に使用したフレーム確認のための見当(4種)		インク・紙	4	(1)22.7×27.0 (2)30FR, 23.1×27.3 (3)50FR, 22.9×27.3 (4)70FR, 23.1×27.3	
I_009			動画研究参考資料(1)		印刷・紙(ホチキス綴じ)	1	36.4×25.7	
I_010		安彦良和	『昆虫のなぜなぜ』(ポプラ社)原稿	1975年	インク、水彩・紙	1	39.6×54.2	
I_011	1-1-1		資料写真(北海道時代)		ゼラチンシルバープリント等	4	通常プリントサイズ	
I_012			資料写真(虫プロ時代回廊)		カラー写真	4	通常プリントサイズ	
<b>2章 動きを描く</b>								
<b>宇宙戦艦ヤマト</b>								
II_001		松本零士、石黒昇	第2話「号砲一発!! 宇宙戦艦ヤマト始動」絵コンテ		コピー・紙(ホチキス綴じ)	1	29.7×21.0	
II_002		石黒昇	第3話「ヤマト発進!! 29万6千光年への挑戦!!」絵コンテ		コピー・紙(ホチキス綴じ)	1	29.7×21.0	
II_003		松本零士、石黒昇	第5話「浮遊大陸脱出!! 危機を呼ぶ波動砲!!」絵コンテ		コピー・紙(ホチキス綴じ)	1	29.7×21.0	
II_004	2-1-1	安彦良和	「第11話「決断!!ガミラス絶対防衛線突入!」絵コンテ		鉛筆・紙	15	29.7×21.0	ATAC
<b>勇者ライディーン</b>								
II_005	2-2-1	安彦良和	『アニメック』販売用ポスター用イラスト原画	1978年	水彩・紙	1	51.4×36.6	
II_006			ジャンボマシンダー勇者ライディーン(ポピー)	1975年頃		1	59.0×28.0×15.0	
<b>超電磁ロボ コン・バトラーV</b>								
II_007	2-3-1	安彦良和	『ROMAN ROBO ANIME CLIMAX SELECTION』掲載イラスト原画	1980年	水彩・紙	1	36.2×51.4	
<b>わんぱく大昔クムクム</b>								
II_008	2-4-1	安彦良和	イラスト原画		水彩・紙	1	25.7×36.4	
II_009	2-4-2	安彦良和	クムクム 初期案		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_010	2-4-3	安彦良和	チルチル 初期案		コピー・紙	1	36.4×25.7	
II_011	2-4-4	安彦良和	クロベディア 初期案		コピー・紙	1	36.4×25.7	
II_012	2-4-5	安彦良和	マルマル 初期案		コピー・紙	1	36.4×25.7	
II_013	2-4-6	安彦良和	ローマン 初期案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
II_014	2-4-7	安彦良和	バルバル 初期案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
II_015	2-4-8	安彦良和	フルフル 初期案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
II_016		安彦良和	アロン 初期案		コピー・紙	1	36.4×25.7	
II_017		安彦良和	体格の良い少年(ゴロン 初期案?)		コピー・紙	1	36.4×25.7	
II_018		安彦良和	体格の良い大人(ゴロン 初期案?)		コピー・紙	1	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
II_019		安彦良和	シャーマ 初期案		コピー・紙	1	36.4×25.7	
II_020		安彦良和	3人の男女 初期案		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_021		安彦良和	狐と犬 初期案		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_022		安彦良和	マンモス 初期案		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_023			企画営業用写真		ゼラチンシルバープリント、 カラー写真	19	大:14.9×20.0(5枚) 中:14.1×19.9(9枚) 小1:12.1×17.4(1枚) 小2:12.0×16.8(4枚)	
II_024		安彦良和	企画資料		コピー・紙	3	25.7×36.4	
II_025	2-4-9	安彦良和	『ロマンアルバムデラックス 41 わんぱく大昔クムクム』(徳間書店、1981年)カバーイラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.4×51.4	
II_026	2-4-10	安彦良和	『ロマンアルバムデラックス 41 わんぱく大昔クムクム』(徳間書店、1981年)ピンナップ用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.3×25.7	
<b>メッセニアの旋風</b>								
II_027		安彦良和	企画資料「本企画について」		コピー・紙	6	25.7×18.2	
II_028		安彦良和	企画資料「登場人物」		コピー・紙	4	25.7×18.2	
II_029		安彦良和	企画資料「物語の背景」		コピー・紙	3	25.7×18.2	
II_030		安彦良和	企画資料「物語」		コピー・紙	6	25.7×18.2	
II_031		安彦良和	企画説明のための漫画下絵		鉛筆・紙	19	38.1×27.2	
<b>ルルシアと七匹の妖精たち</b>								
II_032	2-6-1	安彦良和	ルルシア(初期案)		鉛筆・紙	1	27.1×23.1	
II_033	2-6-2	安彦良和	七匹の妖精 初期案		鉛筆・紙	1	25.7×36.3	
II_034	2-6-3	安彦良和	ピュート(風の精) 初期案		鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
II_035	2-6-4	安彦良和	タンタ(花の精) 初期案		鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
II_036	2-6-5	安彦良和	ケル(木の精) 初期案		鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
II_037	2-6-6	安彦良和	グッグ(眠りの精) 初期案		コピー・紙	1	23.2×27.1	
II_038	2-6-7	安彦良和	ドロ(土の精) 初期案		鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
II_039	2-6-8	安彦良和	妖精(トカゲ) 初期案		鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
II_040		安彦良和	妖精(コウモリ) 初期案		コピー・紙	1	25.7×30.1	
II_041		安彦良和	男性二人組 初期案		鉛筆・紙	1	27.1×23.0	
II_042		安彦良和	企画資料「登場キャラクター」		鉛筆・紙	1	25.7×18.2	
II_043		安彦良和	企画説明用セル画 ルルシア 初期案		セル画	1	23.0×26.5	
<b>無敵超人ザンボット3</b>								
II_044	2-7-1	安彦良和	『ロマンアルバム 21 無敵超人ザンボット3』ポスター用イラスト原画	1979年	水彩・紙	1	51.4×36.4	
II_045	2-7-2	安彦良和	神勝平 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_046	2-7-3	安彦良和	神江宇宙太 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_047	2-7-4	安彦良和	神北恵子 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_048	2-7-5	安彦良和	香月真吾(戦闘服1)		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
II_049		安彦良和	香月真吾(戦闘服2)		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
II_050	2-7-6	安彦良和	登場人物 対比表 その1 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_051		安彦良和	登場人物 対比表 その2 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_052		安彦良和	登場人物 対比表 その3 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_053	2-7-7	安彦良和	カラー・ザ・ブッチャー 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_054	2-7-8	安彦良和	バンドックの中枢体 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_055		安彦良和	士官バレーター 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_056		安彦良和	士官ギッザー 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_057		安彦良和	ズブダー 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
II_058	2-7-9	安彦良和	ザンボット3 武装 ザンボット・バスター／ザンボット・ムーン・アタック 決定稿		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
II_059	2-7-10	安彦良和	ザンボット3 武装 ザンボット・ブロー 決定稿		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
II_060		安彦良和	『ロマンアルバム21 無敵超人ザンボット3』表紙用セル原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
宇宙空母ブルーノア								
II_061	2-8-1	安彦良和	企画資料「新シリーズブルーノア 製作メイン・スタッフ編成案」		鉛筆・紙	1	29.7×21.0	
II_062	2-8-2	安彦良和	企画資料「ブルーノア基本構成案 5/31」		コピー、赤鉛筆・ 紙(ホチキス綴じ)	1	21.0×29.7	
II_063			企画資料「敵人物設定 6/2」		コピー・紙、ホチキス綴じ	1	29.7×21.0	
II_064	2-8-3		企画資料「ブルーノア 6月15日打合せ内容」		コピー・紙、ホチキス綴じ	1	25.7×36.4	
II_065	2-8-4	安彦良和	「ブルーノア基本シリーズ構成案 6/25」		コピー・紙、ホチキス綴じ	1	21.0×29.7	
II_066		安彦良和	企画資料「ゴトム支配機構図」 1979年6月25日		コピー・紙	1	29.7×21.0	
II_067			企画資料「『要塞空母 ブルーノア』背景設定」		コピー・紙、ホチキス綴じ	1	21.0×29.7	
II_068			企画資料「乗組員配置見取り図」 nos. 1-2		コピー、赤鉛筆・紙	2	25.7×36.4	
II_069			企画資料「『ブルーノア』における両軍の武装内 容及びそれを使用する場合の戦闘について」		コピー・紙、ホチキス留め	1	21.0×29.7	
さらば宇宙戦艦ヤマト 愛の戦士たち								
II_070			企画資料「ヤマト2 基本設定会議」		コピー・紙(ホチキス綴じ)	1	36.4×25.7	
II_071		安彦良和	第1操縦室(オペレーションルーム) 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_072		安彦良和	大帝の会見室 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_073		安彦良和	都市帝国操縦室 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_074		安彦良和	都市帝国操縦エリア 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_075		安彦良和	動力室俯瞰 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_076		安彦良和	動力室廊下 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_077		安彦良和	都市帝国動力室入口附近 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_078		安彦良和	動力室入口 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_079		安彦良和	動力室 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_080		安彦良和	動力分岐エリア 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_081		安彦良和	ハトロール艦 設定ラフ		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_082		安彦良和	絵コンテ(シーン1-33)		コピー・紙	1	25.7×36.4	
II_083		安彦良和	絵コンテ(シーン92-98)		コピー、鉛筆、色鉛筆・紙	42	25.7×36.4	
II_084		安彦良和	ポスター原案 ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
II_085		安彦良和	ポスター原案		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
II_086			宣伝ポスター	1978年	印刷・紙	1	72.8×51.5	個人蔵
II_087			本編より抜粋映像					
火事と子馬								
II_088			本編映像			1	22分	科学映像館 を支える会
3章 カリスマアニメーターの誕生								
機動戦士ガンダム								
III_001	3-1-1	安彦良和	『ロマンアルバム・エクストラ 35 機動戦士ガンダム』ピンナップ用イラスト原画	1980年	水彩・紙	1	51.4×36.2	
III_002	3-1-2	安彦良和	アニメック販売用ポスター用イラスト原画	1979年	水彩・紙	1	72.2×51.4	
III_003	3-1-3	安彦良和	ガンダム 頭部 原案		インクマーカー・紙	1	25.7×36.4	BNFW
III_004	3-1-4	安彦良和	ガンダム 頭部 原案ラフ		コピー、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
III_005	3-1-5	安彦良和	ガンダム 頭部 原案ラフ		コピー、鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
III_006	3-1-6	安彦良和	ガンダム 正面 設定ラフ		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
III_007	3-1-7	安彦良和	ガンダム 側面 設定ラフ		色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
III_008	3-1-8	安彦良和	ガンダム 背面 設定ラフ		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
III_009	3-1-9	安彦良和	ガンダム 全身 設定ラフ		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
III_010		大河原邦男	ガンダム 全身 デザイン案		コピー・紙	1	36.5×25.6	
III_011			ガンダム 全身 デザイン案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	37.0×25.6	
III_012	3-1-10	大河原邦男	ガンダム 全身 デザイン案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
III_013	3-1-11	大河原邦男	ガンダム 全身 デザイン案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
III_014		安彦良和	ガンダム 全身 デザイン案		鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
Ⅲ_015	3-1-12	大河原邦男	ガンダム イラストラフ		インクマーカー・紙	1	36.4×44.6	BNFW
Ⅲ_016	3-1-13	安彦良和	アムロ・レイ 初期デザイン案		インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_017	3-1-14	安彦良和	シャア・アズナブル 初期デザイン案		インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_018	3-1-15	安彦良和	セイラ・マス 初期デザイン案		インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_019	3-1-16	安彦良和	フラウ・ボゥ 初期デザイン案		インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_020	3-1-17	安彦良和	カツ、レツ、キッカ 初期デザイン案		インクマーカー・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_021		安彦良和	キャラクター対比 設定ラフ		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.5	
Ⅲ_022	3-1-18	安彦良和	17話「アムロ脱走」原画		鉛筆・紙	12	23.0×27.1	
Ⅲ_023	3-1-19	安彦良和	第29話「ジャブローに散る!」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	15	23.0×27.1	
Ⅲ_024	3-1-20	安彦良和	第30話「小さな防衛線」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	20	23.1×27.2	
Ⅲ_025	3-1-21	安彦良和	第41話「光る宇宙」イメージイラストラフ		鉛筆・紙	1	27.1×23.0	
Ⅲ_026	3-1-22	安彦良和	第9話「翔べ!ガンダム」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_027	3-1-23	安彦良和	第9話「翔べ!ガンダム」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_028		安彦良和	第29話「ジャブローに散る!」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_029	3-1-24	安彦良和	第24話「迫撃!トリプルドム」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_030		安彦良和	第31話「ザンジバル、追撃」原画(転写)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_031			第36話「恐怖!機動ビグ・ザム」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
Ⅲ_032	3-1-25	安彦良和	第24話「迫撃!トリプルドム」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
Ⅲ_033		安彦良和	第9話「翔べ!ガンダム」原画		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_034		安彦良和	第24話「迫撃!トリプルドム」		鉛筆、色鉛筆・紙	3	23.0×27.1	
Ⅲ_035		安彦良和	第24話「迫撃!トリプルドム」		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_036		安彦良和	第24話「迫撃!トリプルドム」		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_037		安彦良和	第24話「迫撃!トリプルドム」		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.0×27.1	
Ⅲ_038	3-1-26	安彦良和	イラストラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_039	3-1-27	安彦良和	イラストラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_040	3-1-28	安彦良和	イラストラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_041	3-1-29	安彦良和	Lプレコード「機動戦士ガンダム 戦場で オリジナルサウンドトラックII」ジャケット用イラスト原画	1979年	水彩・紙	1	40.6×40.6	
Ⅲ_042	3-1-30	安彦良和	『機動戦士ガンダム 記録全集』5巻掲載イラスト原画	1980年	水彩・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_043	3-1-31	安彦良和	『機動戦士ガンダム ストーリーブック』3(「テレビマガジン デラックス」)表紙イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.2×25.4	
Ⅲ_044	3-1-32	安彦良和	『機動戦士ガンダム ストーリーブック』1(「テレビマガジン デラックス」)イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	30.0×64.0	
Ⅲ_045	3-1-33	安彦良和	LD版「機動戦士ガンダム メモリアルボックス」Part-1ボックス用イラスト原画		水彩・紙	1	51.5×51.5	
Ⅲ_046			第17話「アムロ脱走」より 抜粋映像					
Ⅲ_047			第29話「ジャブローに散る!」より 抜粋映像					
<b>機動戦士ガンダム(劇場版)</b>								
Ⅲ_048	3-2-1	安彦良和	『砂の十字架』Eプレコードジャケット用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	25.6×36.3	
Ⅲ_049	3-2-2	安彦良和	ポスターイラストラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_050	3-2-3	安彦良和	ポスターイラストラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_051	3-2-4	安彦良和	宣伝ポスター用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	72.9×51.6	
Ⅲ_052			宣伝ポスター	1981年	印刷・紙	1	72.8×51.5	BNFW
Ⅲ_053	3-2-5	安彦良和	『ヤングマガジン』1981年4月6日号折込イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.3×51.4	
Ⅲ_054	3-2-6	安彦良和	Lプレコード「機動戦士ガンダム 最新録音BGM集VOL.1 MOBILE SUIT GUNDAM I」特典ポスター用イラスト原画		水彩・紙	1	72.4×51.1 (イメージ寸)	
<b>機動戦士ガンダムII 哀・戦士編</b>								
Ⅲ_055	3-3-1	安彦良和	Lプレコード「機動戦士ガンダムII 哀 戦士 オリジナルサウンドトラック」特典ポスター用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	72.6×51.4	
Ⅲ_056	3-3-2	安彦良和	ポスター案		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_057	3-3-3	安彦良和	宣伝ポスター用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	72.4×51.2	
Ⅲ_058			宣伝ポスター	1982年	印刷・紙	1	72.8×51.5	BNFW
Ⅲ_059	3-3-4	安彦良和	『機動戦士ガンダムII 哀・戦士編』劇場パンフレット掲載イラスト原画		水彩・紙	1	38.1×27.0	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
Ⅲ_060	3-3-5	安彦良和	LD版『機動戦士ガンダムII 哀・戦士』ジャケットイラスト原画	1990年	水彩・紙	1	36.2×36.2	
Ⅲ_061	3-3-6	安彦良和	『アニメコミックス 機動戦士ガンダムII 哀・戦士編』(1)カバーイラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.3×26.0	
Ⅲ_062	3-3-7	安彦良和	『アニメコミックス 機動戦士ガンダムII 哀・戦士編』(5)カバーイラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.2×25.8	
Ⅲ_063	3-3-8	安彦良和	Lプレコード「機動戦士ガンダムII 哀 戦士 オリジナル・サウンドトラック」ジャケット用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.3×36.3	
<b>機動戦士ガンダムIII めぐりあい宇宙編</b>								
Ⅲ_064	3-4-1	安彦良和	レイアウト(シヤアとラファ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
Ⅲ_065		安彦良和	レイアウト(ラファ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.1×27.2	BNFW
Ⅲ_066		安彦良和	レイアウト(ラファ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.1×27.2	BNFW
Ⅲ_067		安彦良和	レイアウト(ラファ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×33.5	BNFW
Ⅲ_068		安彦良和	レイアウト(セイラ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
Ⅲ_069	3-4-2	安彦良和	宣伝ポスター用イラスト原画		水彩・紙	1	72.7×51.4	
Ⅲ_070			宣伝ポスター	1982年	印刷・紙	1	72.8×51.5	BNFW
Ⅲ_071	3-4-3	安彦良和	原画(シヤアとアムロの決闘)		鉛筆、色鉛筆・紙	19	23.1×27.2	BNFW
Ⅲ_072	3-4-4	安彦良和	原画(シヤアとアムロの決闘)		鉛筆、色鉛筆・紙	3	23.3×26.8	BNFW
Ⅲ_073	3-4-5	安彦良和	原画(シヤアとアムロの決闘)		鉛筆、色鉛筆・紙	6	23.1×27.2	BNFW
Ⅲ_074	3-4-6	安彦良和	『別冊アニメディア 劇場版 機動戦士ガンダムI・II・III 全特集』特別付録 ポスター用イラスト原画	1982年	水彩・紙	1	36.4×36.2	
Ⅲ_075	3-4-7	安彦良和	Lプレコード「機動戦士ガンダム めぐりあい宇宙BGM集」ジャケット用イラスト原画	1982年	水彩・紙	1	36.2×25.7	
Ⅲ_076	3-4-8	安彦良和	『アニメージュ』1981年12月号表紙イラスト原画		水彩・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_077			本編より抜粋映像					
<b>機動戦士Zガンダム</b>								
Ⅲ_078	3-5-1	安彦良和	「機動戦士Zガンダム オリジナルイラストレーションカレンダー 1986」用イラスト原画		水彩・紙	1	46.2×46.2	
Ⅲ_079	3-5-2	安彦良和	バンダイ製ジグソーパズル用イラスト原画	1985年	水彩・紙	1	51.5×36.5	
Ⅲ_080		安彦良和	カミュー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_081		安彦良和	カミュー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_082	3-5-3	安彦良和	カミュー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_083		安彦良和	カミュー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_084		安彦良和	カミュー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_085	3-5-4	安彦良和	カミュー 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_086		安彦良和	クワトロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_087		安彦良和	クワトロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_088	3-5-5	安彦良和	クワトロ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_089		安彦良和	アムロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_090		安彦良和	アムロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_091	3-5-6	安彦良和	アムロ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_092	3-5-7	安彦良和	ハマーン 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_093		安彦良和	ハマーン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_094	3-5-8	安彦良和	ハマーン 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_095		安彦良和	エマ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_096	3-5-9	安彦良和	エマ 設定ラフ	1979年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_097		安彦良和	シロッコ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_098		安彦良和	シロッコ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.2×23.1	
Ⅲ_099	3-5-10	安彦良和	シロッコ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
Ⅲ_100		安彦良和	ファ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_101		安彦良和	カミュー、クワトロ、アムロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_102		安彦良和	キャラクター比較 敵サイド 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_103		安彦良和	キャラクター比較 味方サイド 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_104	3-5-11	安彦良和	『マイアニメ』1985年2月号表紙イラスト原画		水彩・紙	1	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
Ⅲ_105		安彦良和	『アニメージュ』1985年2月号付録ポスター用イラスト原画		インクマーカー・紙	1	51.4×36.5	
Ⅲ_106		安彦良和	『機動戦士Zガンダム BGM集 VOL.2』初回特典ピンナップ用イラスト原画(ファ)		水彩・紙	1	30.1×27.0	
Ⅲ_107		安彦良和	『機動戦士Zガンダム BGM集 VOL.2』初回特典ピンナップ用イラスト用原画(エマ)		水彩・紙	1	30.0×27.0	
Ⅲ_108		安彦良和	『機動戦士Zガンダム BGM集 VOL.2』初回特典ピンナップ用イラスト原画(クワトロ)		水彩・紙	1	30.1×27.0	
Ⅲ_109		安彦良和	『OUT』1985年5月号表紙イラスト原画		水彩・紙	1	38.0×26.9	
<b>機動戦士ガンダムF91</b>								
Ⅲ_110	3-6-1	安彦良和	LD版『機動戦士ガンダムF91 完全版』ジャケット用イラスト原画	1991年	水彩・紙	1	36.2×36.2	
Ⅲ_111	3-6-2	安彦良和	VHS版『機動戦士ガンダムF91 劇場公開版』用イラスト原画	1991年	水彩・紙	1	41.4×25.6	
Ⅲ_112		安彦良和	LD版機動戦士ガンダムF91 完全版用ジャケットイラスト		水彩・紙	1	36.2×36.4	
Ⅲ_113	3-6-3	安彦良和	シーブック 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_114	3-6-4	安彦良和	シーブック 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_115		安彦良和	シーブック 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_116		安彦良和	シーブック 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_117		安彦良和	シーブック 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_118		安彦良和	シーブック 設定ラフ第2稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_119	3-6-5	安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_120		安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_121	3-6-6	安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_122		安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_123	3-6-7	安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_124	3-6-8	安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_125		安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_126		安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_127		安彦良和	ペラ 設定ラフ初稿	1990年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
Ⅲ_128		安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	46.0×27.2	
Ⅲ_129		安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_130		安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_131	3-6-9	安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_132		安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_133		安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_134		安彦良和	シーブック 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_135		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_136		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_137		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_138		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_139		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_140	3-6-10	安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_141		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_142		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_143		安彦良和	ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_144		安彦良和	シーブック、ペラ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_145		安彦良和	カロップ(横顔) 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_146		安彦良和	カロップ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	28.2×24.1	
Ⅲ_147		安彦良和	カロップ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
Ⅲ_148		安彦良和	キャラクター集合 ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_149	3-6-11	安彦良和	シーブック イラストラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
Ⅲ_150	3-6-12	安彦良和	ペラ イラストラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
4章 アニメーターとして、漫画家として								
シアトル喧嘩エレジー								
IV_001		安彦良和	カバーイラスト原画		水彩・紙	1	25.7×36.3	
IV_002	4-1-1	安彦良和	口絵イラスト原画 ウスリイ	1980年	水彩・紙	1	27.0×19.1	
IV_003	4-1-2	安彦良和	口絵イラスト原画 主人公アキオ	1980年	水彩・紙	1	27.0×19.1	
IV_004		安彦良和	描き下ろしイラスト原画	1981年	水彩・紙	1	36.4×25.4	
IV_005		安彦良和	企画書「『格闘士イオ』構成プラン」		鉛筆・紙	1	29.7×21.2	
IV_006		安彦良和	『格闘士イオナ』原稿		鉛筆、インク・紙	1	27.4×23.0	
IV_007		安彦良和	企画設定 主人公 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.4×22.9	
IV_008		安彦良和	企画設定 覆面の男 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.0×22.9	
IV_009	4-1-3	安彦良和	企画設定 主人公		インク、スクリーン・トーン・紙	1	27.3×22.9	
IV_010	4-1-4	安彦良和	企画設定 主人公		インクマーカー、鉛筆・紙	1	23.1×27.3	
IV_011		安彦良和	企画設定 イメージボード(リングでの格闘1)		鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
IV_012	4-1-5	安彦良和	企画設定 イメージボード(リングでの格闘2)		鉛筆・紙	1	23.1×27.3	
IV_013		安彦良和	企画設定 イメージボード(膝をつく主人公)		鉛筆・紙	1	23.1×29.2	
IV_014		安彦良和	企画設定 ヒロイン		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_015		安彦良和	企画設定 黒髪の青年		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_016		安彦良和	企画設定 リーゼントの青年		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_017		安彦良和	企画設定 チャイナドレスの女性、 スーツの男性、サングラスの男性		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.2	
白い牙 ホワイトファンク物語								
IV_018	4-2-1	安彦良和	『アニメ版白い牙』(双葉社、1982年)1巻 カバーイラスト原画	1982年	水彩・紙	1	36.4×25.8	
IV_019	4-2-2	安彦良和	仔犬の頃のホワイトファンク/ミサアに飼われた頃の ホワイトファンク/ホワイトファンク III 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_020	4-2-3	安彦良和	ホワイトファンク I 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_021	4-2-4	安彦良和	包帯姿のホワイトファンク/ 狂暴になったホワイトファンク 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_022	4-2-5	安彦良和	父狼 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_023	4-2-6	安彦良和	母狼 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_024	4-2-7	安彦良和	エスキモー犬 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_025	4-2-8	安彦良和	ブルドック 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_026	4-2-9	安彦良和	マスチフ犬 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_027		安彦良和	コリー 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_028	4-2-10	安彦良和	オオヤマネコ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_029		安彦良和	オオジカ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_030	4-2-11	安彦良和	イタチ/リス 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_031		安彦良和	ワシ/ライチョウのヒナ/ライチョウの親鳥		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_032	4-2-12	安彦良和	イメージボード 1		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_033	4-2-13	安彦良和	イメージボード 2		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_034		安彦良和	イメージボード 3		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
北極のスージー								
IV_035	4-3-1	安彦良和	イメージイラスト 1		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_036	4-3-2	安彦良和	イメージイラスト 2		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_037	4-3-3	安彦良和	イメージイラスト 7		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_038		安彦良和	イメージイラスト 8		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_039		安彦良和	イメージイラスト 17		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
クラッシュャージョウ								
IV_040	4-4-2	安彦良和	宣伝ポスター用イラスト原画	1982年	水彩・紙	1	72.8×51.6	
IV_041			宣伝ポスター	1982年	印刷・紙	1	72.8×51.5	個人蔵
IV_042	4-4-3	安彦良和	『マイアニメ』1983年2月号表紙イラスト原画	1983年	水彩・紙	1	36.5×25.7	個人蔵
IV_043	4-4-4	安彦良和	『マイアニメ』1983年4月号表紙イラスト原画	1983年	水彩・紙	1	36.5×25.7	個人蔵
IV_044	4-4-5	安彦良和	『ジアニメ』1983年2月号表紙イラスト原画	1983年	水彩・紙	1	36.1×25.6	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_045	4-4-1	安彦良和	ジョウ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_046	4-4-10	安彦良和	ジョウ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_047	4-4-6	安彦良和	アルフィン 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_048	4-4-11	安彦良和	アルフィン 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_049	4-4-8	安彦良和	タロス 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_050	4-4-9	安彦良和	リッキー 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_051	4-4-7	安彦良和	マチュア 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_052		安彦良和	バード 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_053	4-4-12	安彦良和	ジョウ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
IV_054	4-4-13	安彦良和	アルフィン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
IV_055		安彦良和	タロス 設定ラフ		鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
IV_056		安彦良和	リッキー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.2×23.1	
IV_057	4-4-14	安彦良和	ジョウ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_058	4-4-15	安彦良和	アルフィン 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_059		安彦良和	ダーティベア 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_060	4-4-16	安彦良和	原画(複製)		印刷・紙	8	23.1×27.2	BNFW
IV_061	4-4-17	安彦良和	「作画注意事項」	1982年	鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_062	4-4-18	安彦良和	「その他の作画注」	1982年	鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_063	4-4-19	安彦良和	ゴモラ全景 設定ラフ		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_064	4-4-20	中村光毅	美術ボード 軌道ステーション型要塞ゴモラ		水彩・紙	1	36.0×51.4	BNFW
IV_065		中村光毅	美術ボード 衛星ミナウス軌道ステーションX-483		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_066		中村光毅	美術ボード 軌道ステーション型宇宙要塞ゴモラ(内)ワープ装置		水彩・紙	1	25.8×36.3	BNFW
IV_067		中村光毅	美術ボード 軌道ステーション型宇宙要塞ゴモラ(内)ワープ装置		水彩・紙	1	25.6×36.4	BNFW
IV_068		中村光毅	美術ボード 軌道ステーション型宇宙要塞ゴモラ(内)ワープ装置		水彩・紙	1	36.1×25.6	BNFW
IV_069		中村光毅	美術ボード 軌道ステーション型宇宙要塞ゴモラ(内)ワープ装置		水彩・紙	1	36.1×51.4	BNFW
IV_070		中村光毅	衛星ミナウス軌道ステーションX-483		水彩・紙	1	35.9×50.2	BNFW
高千穂遙著『クラッシュジョウ』シリーズ								
IV_071	4-5-1		本編より抜粋映像					
IV_072	4-5-2	安彦良和	そのラマ文庫版 クラッシュジョウシリーズ1 『連帯惑星ピザンの危機』カバーイラスト原画	1977年	水彩・紙	1	26.9×19.2	
IV_073	4-5-3	安彦良和	クラッシュジョウシリーズ1 『連帯惑星ピザンの危機』挿絵No.2原画	1977年	インク、スクリーン・紙	1	25.7×36.4	
IV_074	4-5-4	安彦良和	クラッシュジョウシリーズ1 『連帯惑星ピザンの危機』挿絵No.8原画	1977年	インク、スクリーン・紙	1	25.7×36.4	
IV_075	4-5-5	安彦良和	クラッシュジョウシリーズ1 『連帯惑星ピザンの危機』挿絵No.11原画	1977年	インク、スクリーン・紙	1	25.7×18.2	
IV_076		安彦良和	クラッシュジョウシリーズ1 『連帯惑星ピザンの危機』挿絵No.11原画(下絵)	1977年	鉛筆・紙	1	27.1×23.1	
IV_077		安彦良和	『連帯惑星ピザンの危機』挿絵No.2原画(下絵)	1977年	鉛筆・紙	1	26.2×36.3	
IV_078	4-5-6	安彦良和	クラッシュジョウシリーズ3 『銀河系最後の秘宝』挿絵No.6原画	1978年	インク、スクリーン・紙	1	25.7×36.4	
IV_079	4-5-7	安彦良和	クラッシュジョウシリーズ3 『銀河系最後の秘宝』挿絵No.6原画(下絵)	1978年	鉛筆・紙	1	25.7×36.3	
IV_080		安彦良和	クラッシュジョウシリーズ3 『銀河系最後の秘宝』挿絵No.8原画	1978年	インク、スクリーン・紙	1	36.3×25.7	
高千穂遙著『ダーティベア』シリーズ								
IV_081	4-6-1	安彦良和	早川書房版『ダーティベアの大冒険』カバーイラスト原画	1980年	水彩・紙	1	36.4×25.7	
IV_082	4-6-5	安彦良和	『ダーティベアの大乱戦』カバーイラスト原画	1987年	水彩・紙	1	36.2×25.7	
IV_083	4-6-6	安彦良和	ポスター用イラスト原画	1981年	水彩・紙	1	72.6×51.5	
IV_084		安彦良和	『月刊ニュータイプ』1988年1月号付録カレンダー用イラスト原画		水彩・紙	1	36.3×51.4	
IV_085	4-6-4	安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.5原画	1980年	インク、スクリーン・紙	1	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_086	4-6-2	安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.17原画	1980年	インク、スクリーン・紙	1	36.4×25.7	
IV_087	4-6-3	安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.17原画(下絵)		鉛筆・紙	1	27.1×22.9	
IV_088		安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.13原画	1980年	インク、スクリーン・紙	1	36.4×25.7	
IV_089		安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.7原画	1980年	インク、スクリーン・紙	1	25.7×36.4	
IV_090		安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.6原画	1980年	インク、スクリーン・紙	1	36.4×25.7	
IV_091		安彦良和	『ダーティベアの大冒険』挿絵No.6原画(下絵)	1980年	鉛筆・紙	1	27.2×23.0	
巨神ゴーク								
IV_092		安彦良和	企画書「巨神Gorg(1)作品／位置づけ」		鉛筆・紙	13	25.7×18.2	BNFW
IV_093	4-7-1	安彦良和	イメージボード		コピー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_094		安彦良和	イメージボード		コピー・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_095	4-7-2	安彦良和	マーチャンパンフレット用イラスト原画		水彩・紙	1	36.4×25.8	BNFW
IV_096	4-7-3	安彦良和	イメージボード セントラルパークから見た ニューヨークの超高層ビル群	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_097	4-7-4	安彦良和	イメージボード ドクター・ウェイブのアパート (外観)	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_098	4-7-5	安彦良和	イメージボード アパートの窓からのながめ	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_099	4-7-6	安彦良和	イメージボード GAILビル(夜景)	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_100		安彦良和	イメージボード GAIL 会長室	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_101	4-7-7	安彦良和	イメージボード ドクター・ウェイブのアパート1	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_102		安彦良和	イメージボード ドクター・ウェイブのアパート2 書斎		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_103	4-7-8	安彦良和	イメージボード サモア島バゴバゴ湾	1983年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_104		安彦良和	イメージボード サモアの古い民家		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_105	4-7-9	金子英俊	美術ボード ドクター・ウェイブのアパート(裏側)		水彩・紙	1	26.3×18.8	BNFW
IV_106		金子英俊	美術ボード N. Y.		水彩・紙	1	25.4×36.2	BNFW
IV_107		金子英俊	美術ボード ドクター・ウェイブの部屋		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_108		金子英俊	美術ボード 地下鉄車内		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_109	4-7-10	金子英俊	美術ボード ハドソン川とニューヨークの夜景		水彩・紙	1	25.4×36.1	BNFW
IV_110	4-7-11		美術ボード GAILオウストラル支社内 ロッド執務室		水彩・紙	1	27.3×39.6	BNFW
IV_111	4-7-12	金子英俊	美術ボード GAIL ニューヨーク本社ビル		水彩・紙	1	36.1×25.4	BNFW
IV_112		金子英俊	美術ボード ジェフの部屋		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_113		金子英俊	美術ボード 夕景 酒場街		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_114		金子英俊	美術ボード サモア風景		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_115		金子英俊	美術ボード 陽昇丸 操舵室(夜 明り)		水彩・紙	1	25.5×36.2	BNFW
IV_116		金子英俊	美術ボード オウストラル旧島		水彩・紙	1	26.8×38.5	BNFW
IV_117		金子英俊	美術ボード 旧島ジャングル		水彩・紙	1	26.9×38.5	BNFW
IV_118		金子英俊	美術ボード 鍾乳洞		水彩・紙	1	26.9×38.6	BNFW
IV_119		金子英俊	美術ボード グリーンマット		水彩・紙	1	26.9×38.0	BNFW
IV_120		金子英俊	美術ボード ガイルタウン 検査室		水彩・紙	1	27.4×39.3	BNFW
IV_121		金子英俊	美術ボード 夕暮のガイルタウン 浮橋辺り		水彩・紙	1	39.3×27.3	BNFW
IV_122	4-7-13	金子英俊	美術ボード オウストラル新島 GAILタウン(夜景)		水彩・紙	1	34.6×27.4	BNFW
IV_123		金子英俊	美術ボード 遺跡中心部		水彩・紙	1	25.8×36.4	BNFW
IV_124		金子英俊	美術ボード ホログラフ室		水彩・紙	1	25.9×36.5	BNFW
IV_125		金子英俊	美術ボード イメージ ニューヨーク崩壊		水彩・紙	1	19.7×27.2	BNFW
IV_126		安彦良和	オウストラル島 全図 ラフ		鉛筆・紙	1	46.0×54.3	BNFW
IV_127			オウストラル島 地図(清刷り)		鉛筆・紙	1	36.2×53.8	BNFW
IV_128	4-7-14	安彦良和	田神悠宇 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_129	4-7-15	安彦良和	ドリス・ウェイブ 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_130	4-7-16	安彦良和	ロッド・バルボア 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_131	4-7-17	安彦良和	レイディ 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_132		安彦良和	モロゾフ(アルゴス) 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_133		安彦良和	アロイ／サラ 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_134		安彦良和	ドクター・ウェイク 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_135		安彦良和	トメニク／ホツ・マツア／船長 初期案 ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_136	4-7-18	安彦良和	田神悠宇 設定ラフ①	1982年	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_137		安彦良和	田神悠宇 設定ラフ②		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_138	4-7-19	安彦良和	レイディ・リンクス 設定ラフ	1983年 2月8日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_139	4-7-20	安彦良和	ドリス・ウェイク／船長／ロッド・バルボア 設定ラフ	1983年 2月8日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_140	4-7-21	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案B		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_141		安彦良和	ゴーク 頭部 初期案		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_142	4-7-22	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案G	1982年 12月25日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_143	4-7-23	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案	1983年 4月21日	鉛筆、マーカー・紙	1	36.4×25.7	
IV_144		安彦良和	ゴーク 頭部 初期案		鉛筆・紙	1	動画用紙 (27.2×23.0)	
IV_145		安彦良和	ゴーク 初期案 ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
IV_146		安彦良和	ゴーク 初期案 ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
IV_147	4-7-24	安彦良和	主役メカ 全身 初期案2		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
IV_148	4-7-25	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案E	1982年 12月21日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_149	4-7-26	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案F	1982年 12月25日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_150	4-7-27	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案C	1982年 11月7日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.6	BNFW
IV_151		安彦良和	ゴーク 初期案	1982年 11月28日	鉛筆、色鉛筆・紙	1	36.2×25.6	BNFW
IV_152		出 淵 裕	ゴーク 初期案 ラフ	1982年 12月6日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_153	4-7-28	安彦良和	ゴーク 頭部 複数案		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_154		安彦良和	ゴーク 初期案		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_155	4-7-29	安彦良和	ゴーク 初期デザイン案A 頭部		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_156		安彦良和	ゴーク 上半身 初期案		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_157	4-7-30	安彦良和	キャリア・ビーグル イメージ初稿①		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_158		安彦良和	キャリア・ビーグル イメージ初稿②		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_159		安彦良和	キャリア・ビーグル イメージ初稿③		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_160		出 淵 裕	キャリア・ビーグル 設定ラフ	1982年 12月5日	鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_161		出 淵 裕	キャリア・ビーグル 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_162	4-7-31		キャリア・ビーグル 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_163		安彦良和	キャリア・ビーグル 設定ラフ①	1983年 2月8日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_164		安彦良和	キャリア・ビーグル 設定ラフ②	1983年 2月8日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_165		安彦良和	キャリア・ビーグル 設定ラフ③	1983年 2月8日	インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_166		安彦良和	田神悠宇 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_167		安彦良和	田神悠宇 普段着 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_168	4-7-32	安彦良和	ゴーク内部 胸の中 設定案		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_169		安彦良和	ゴーク内部 胸の中 設定案		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_170		安彦良和	ゴーク内部 胸の中 設定案		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_171		金子英俊	美術ボード ゴーク胸の中		水彩・紙	1	20.5×27.2	BNFW
IV_172	4-7-33	安彦良和	美術ボードラフ ゴーク 胸の中のコックピット		水彩・紙	1	26.2×18.2	BNFW
IV_173	4-7-34	安彦良和	悠宇 ポーズ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_174	4-7-35	安彦良和	悠宇 表情 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_175	4-7-36	安彦良和	ドリス 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_176		安彦良和	トリス 段着 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_177	4-7-37	安彦良和	トリス 表情 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_178		安彦良和	ゴーク 決定稿		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_179		安彦良和	ゴーク 頭部、顔 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_180	4-7-38	安彦良和	ゴーク 7 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_181	4-7-39	安彦良和	ゴーク 8 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_182	4-7-40	安彦良和	マノン・ガーディアン 決定稿		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
IV_183		安彦良和	ラブル・ガーディアン 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_184		安彦良和	ラブル・ガーディアン 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_185	4-7-41	安彦良和	異星人 宇宙服 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_186	4-7-42	安彦良和	ゴーク 頭頂部から胸部への通路 決定稿	1983年 8月8日	鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_187	4-7-43	永野 護	GAIL 攻撃ヘリ バッソー 決定稿	1983年 8月19日	鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_188	4-7-44	安彦良和	GAIL 主力戦車 メルカバ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_189	4-7-45	佐藤 元	GAILのハリヤー 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_190	4-7-46	安彦良和	オウストラルのバケモノ 決定稿	1983年 5月21日	鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_191		佐藤 元	くらげメカの死体 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_192		佐藤 元	GAIL 小型ランチ内部 操舵室		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_193			GAIL 小型ランチ内部 操舵室		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_194	4-7-47	安彦良和	第1話「ニューヨーク サスペンス」レイアウト(トリスとアルゴス、ドクター・ウェイブのアパートにて)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_195			第1話「ニューヨーク サスペンス」背景付場面セル画(トリスとアルゴス、ドクター・ウェイブのアパートにて)		セル画、水彩・紙	1	25.4×38.4	BNFW
IV_196		安彦良和	第4話「出会い」レイアウト(謎の怪物と戦うゴーク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_197			第4話「出会い」背景付場面セル画(謎の怪物と戦うゴーク)		セル画、水彩・紙	1	25.6×36.4	BNFW
IV_198		安彦良和	第11話「光に向かって」レイアウト(船長とトメニク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_199			第11話「光に向かって」背景付場面セル画(船長とトメニク)		セル画、水彩・紙	1	25.8×38.2	BNFW
IV_200	4-7-48	安彦良和	第14話「わかれ道」レイアウト(ゴークに救われる悠宇とトリス)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_201			第14話「わかれ道」背景付場面セル画(ゴークに救われる悠宇とトリス)		セル画、水彩・紙	1	25.5×34.6	BNFW
IV_202		安彦良和	第14話「わかれ道」レイアウト(レイディとサラ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_203			第14話「わかれ道」背景付場面セル画(レイディとサラ)		セル画、水彩・紙	1	25.6×32.4	BNFW
IV_204		安彦良和	第14話「わかれ道」レイアウト(敵機の翼を武器にするゴーク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	22.2×26.9	BNFW
IV_205			第14話「わかれ道」背景付場面セル画(敵機の翼を武器にするゴーク)		セル画、水彩・紙	1	25.5×35.8	BNFW
IV_206		安彦良和	第16話「時の扉」レイアウト(潜水服姿のロッド)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_207			第16話「時の扉」背景付場面セル画(潜水服姿のロッド)		セル画、水彩・紙	1	24.6×36.0	BNFW
IV_208	4-7-49	安彦良和	第16話「時の扉」レイアウト(泉の底の調査に向かうロッドとドクター・ヘッケル)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_209			第16話「時の扉」背景付場面セル画(泉の底の調査に向かうロッドとドクター・ヘッケル)		セル画、水彩・紙	1	25.0×36.0	BNFW
IV_210	4-7-50	安彦良和	第17話「ひきがね」レイアウト(過去の記録映像を投影する異星人マノン)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_211			第17話「ひきがね」背景付場面セル画(過去の記録映像を投影する異星人マノン)		セル画、水彩・紙	1	26.1×38.2	BNFW
IV_212		安彦良和	第19話「脱出・そして」レイアウト(マノン・ガーディアンと戦うゴーク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.2×32.7	BNFW
IV_213			第19話「脱出・そして」背景付場面セル画(マノン・ガーディアンと戦うゴーク)		セル画、水彩・紙	1	25.0×32.4	BNFW
IV_214		安彦良和	第19話「脱出・そして」レイアウト(巨体メカと戦うゴーク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_215			第19話「脱出・そして」背景付場面セル画 (巨体メカと戦うゴーク)		セル画、水彩・紙	1	25.5×31.8	BNFW
IV_216		安彦良和	第20話「とらわれの巨神」レイアウト (捕らわれたドリスとドクター・ウェイク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_217			第20話「とらわれの巨神」背景付場面セル画 (捕らわれたドリスとドクター・ウェイク)		セル画、水彩・紙	1	25.2×31.6	BNFW
IV_218		安彦良和	第22話「報復の足音」レイアウト (執務室のロッドら)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_219			第22話「報復の足音」背景付場面セル画 (執務室のロッドら)		セル画、水彩・紙	1	24.8×32.6	BNFW
IV_220		安彦良和	第22話「報復の足音」レイアウト (ゴークに駆け寄る悠宇)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_221			第22話「報復の足音」背景付場面セル画 (ゴークに駆け寄る悠宇)		セル画、水彩・紙	1	25.7×38.2	BNFW
IV_222	4-7-51	安彦良和	第19話「脱出、そして」レイアウト (GAILの手に墜ちる悠宇)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.7	
IV_223		安彦良和	第19話「脱出、そして」レイアウト(ロッド)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	
IV_224	4-7-52	安彦良和	第19話「脱出、そして」レイアウト (ロッドにつめよる悠宇)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.7	
IV_225		安彦良和	第19話「脱出、そして」レイアウト (ロッドの胸倉をつかむ悠宇)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	
IV_226		安彦良和	第19話「脱出、そして」レイアウト (動じないロッド)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	
IV_227		安彦良和	第19話「脱出、そして」レイアウト (懇願する悠宇)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	
IV_228	4-7-53	安彦良和	第22話「報復の足音」レイアウト (レイディを人質にとる船長)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_229			第22話「報復の足音」背景付場面セル画 (レイディを人質にとる船長)		セル画、水彩・紙	1	24.8×32.6	BNFW
IV_230	4-7-54	安彦良和	第14話「わかれ道」原画 (頭を抱えるロッド・バルボア)		鉛筆・紙	3	23.3×26.8	
IV_231	4-7-55	安彦良和	第26話「光る島」レイアウト(ゴークに乗って GAILタウンに向かう悠宇とドリス)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_232			第26話「光る島」背景付場面セル画(ゴーク に乗ってGAILタウンに向かう悠宇とドリス)		セル画、水彩・紙	1	25.6×29.2	BNFW
IV_233	4-7-56	安彦良和	第26話「光る島」レイアウト(遠ざかるオウスト ラル島を見つめるロッドとレイディ)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_234			第26話「光る島」背景付場面セル画(遠ざかる オウストラル島を見つめるロッドとレイディ)		セル画、水彩・紙	1	25.7×38.2	BNFW
IV_235	4-7-57	安彦良和	第14話「わかれ道」レイアウト(監禁されてい た悠宇とドリスを救い出すゴーク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_236	4-7-58		第14話「わかれ道」背景付場面セル画(監禁 されていた悠宇とドリスを救い出すゴーク)		セル画、水彩・紙	1	25.6×32.6	BNFW
IV_237		安彦良和	第26話「光る島」レイアウト (悠宇と仲間たち乗せて運ぶゴーク)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_238			第26話「光る島」背景付場面セル画 (悠宇と仲間たち乗せて運ぶゴーク)		セル画、水彩・紙	1	25.4×33.4	BNFW
IV_239		安彦良和	作画注意事項 原画スタッフ向け	1982年 2月4日	鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_240		安彦良和	作画注意事項 動画スタッフ向け	1982年 2月4日	鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_241	4-7-59	安彦良和	番組宣伝ポスター用イラスト原画	1984年	水彩・紙	1	72.5×51.6	
IV_242			宣伝ポスター		印刷・紙	1	72.8×51.5	BNFW
IV_243	4-7-60	安彦良和	「アニメージュ」1983年8月号付録ポスター用 イラスト原画		水彩・紙	1	51.4×36.4	
IV_244	4-7-61	安彦良和	ピクチャービデオ購入特典ポスター用イラスト原画	1984年	水彩・紙	1	51.4×36.4	
IV_245	4-7-62	安彦良和	1985年度版日本サンライズ作品オリジナル・ カレンダー用イラスト原画		水彩・紙	1	51.5×36.4	
IV_246	4-7-63	安彦良和	『ジ・アニメ』1984年3月号付録ポスター用イ ラスト原画		水彩・紙	1	51.5×36.3	BNFW
IV_247	4-7-64	安彦良和	「アニメック」1984年8月号ピンナップ用イラスト原画		インク、マーカー・紙	1	26.9×38.0	
IV_248	4-7-65	安彦良和	『マイアニメ』1983年10月号付録ポスター用 イラスト原画		インク、マーカー・紙	1	25.7×36.3	
IV_249		安彦良和	LPレコード「巨神ゴーク ドラマ篇 ～愛と冒 険の軌跡～」ジャケット用イラスト原画		インク、マーカー・紙	1	36.2×36.2	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_250		安彦良和	ビクタービデオ第2巻購入特典ポスター用イラスト原画		水彩・紙	1	51.6×36.4	
IV_251			ビクタービデオ第2巻購入特典ポスター	1984年	印刷・紙	1	72.8×51.5	BNFW
IV_252		安彦良和	『アニメメディア』1983年12月号付録ポスター用イラスト原画		水彩・紙	1	51.7×36.4	
IV_253		安彦良和	ビクタービデオ購入特典ポスター用イラスト原画		水彩・紙	1	51.2×36.4	
IV_254			第1話「ニューヨーク サスペンス」より抜粋映像					
IV_255			第6話「ゴウグの秘密」より抜粋映像					
IV_256			第14話「わかれ道」より抜粋映像					
IV_257			第21話「タウンパニック」より抜粋映像					
IV_258			第22話「報復の足音」より抜粋映像					
IV_259			第26話「光る島」より抜粋映像					
<b>山田正紀著『シャイロンの二つ星』</b>								
IV_260	4-8-1	安彦良和	『小学一年生』1985年5月号挿絵ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_261	4-8-2	安彦良和	『小学一年生』1985年5月号挿絵ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.3	
IV_262	4-8-3	安彦良和	『小学一年生』1985年5月号挿絵ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_263	4-8-4	安彦良和	『小学一年生』1985年6月号挿絵ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_264	4-8-5	安彦良和	『小学一年生』1985年6月号挿絵ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
<b>アリオン(漫画)</b>								
IV_265	4-9-1	安彦良和	イラスト原画「レスフィーナと動物たち」	1985年	水彩・紙	1	36.2×51.6	
IV_266	4-9-3	安彦良和	SECT.I「闇の王・序」 本文原稿より『リュウ』vol.1(1979年5月)掲載		インク・紙	6	38.4×27.0	
IV_267	4-9-4	安彦良和	SECT.IV「オリンボス」 本文原稿より『リュウ』vol.6(1980年7月)掲載		インク・紙	5	38.3×27.1	
IV_268	4-9-7	安彦良和	SECT.VI「南へ…」 本文原稿より『リュウ』vol.8(1980年11月)掲載		インク・紙	8	38.4×27.0	
IV_269	4-9-2	安彦良和	SECT.XXVIII 終章(その2)扉『リュウ』vol.32 1984年11月発行		インク・紙	1	38.3×27.1	
IV_270	4-9-8	安彦良和	SECT.XXVIII 終章(その2) 本文原稿より『リュウ』vol.32(1984年11月)掲載		インク・紙	4	38.4×27.0	
IV_271	4-9-5	安彦良和	『アニメージュ』1986年1月号付録ポストカード用イラスト原画イラスト原画		水彩・紙	1	36.3×25.8	
IV_272	4-9-6	安彦良和	『リュウ』vol.8(1980年9月)掲載		水彩・紙	1	36.2×25.7	
<b>ネオ・ヒロイック・ファンタジア アリオン</b>								
IV_273	4-10-3	安彦良和	アリオン 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	27.3×29.5	
IV_274	4-10-4	安彦良和	ポスター原画ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
IV_275	4-10-5	安彦良和	宣伝ポスター用イラスト原画		水彩・紙	1	72.8×51.6	
IV_276		安彦良和	宣伝ポスター		印刷・紙	1	84.1×59.4	BNFW
IV_277	4-10-2	安彦良和	LD版『アリオン』ジャケット用イラスト原画	1986年	水彩・紙	1	36.2×37.0	
IV_278	4-10-6	安彦良和	絵コンテ(カットNo.1~20)		鉛筆・紙	8	29.7×21	
IV_279	4-10-7	安彦良和	絵コンテ(カットNo.450~463)		コピー・紙	7	29.7×21	
IV_280		安彦良和	キャラクター対比 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_281	4-10-1	安彦良和	アリオン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_282	4-10-8	安彦良和	アリオン(表情) 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_283	4-10-9	安彦良和	アリオン(表情) 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_284	4-10-10	安彦良和	アリオン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_285	4-10-11	安彦良和	アリオン(幼年期) 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_286	4-10-12	安彦良和	レスフィーナ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_287	4-10-13	安彦良和	セネカ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_288	4-10-14	安彦良和	アポロン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
IV_289	4-10-15	安彦良和	アテナ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	
IV_290		安彦良和	アテナ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.2×23.1	
IV_291	4-10-16	安彦良和	アポロン 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_292	4-10-17	安彦良和	アテナ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_293	4-10-18	安彦良和	ハデス 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_294	4-10-19	安彦良和	ケルベロス 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_295	4-10-20	安彦良和	ポセイドン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_296	4-10-21	安彦良和	プロメテウス 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_297		安彦良和	デメテル 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_298		安彦良和	エピローグの白馬 設定ラフ		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_299		安彦良和	エピローグの白馬 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
IV_300			背景付場面セル画(アポロン)		セル画、水彩・紙	1	29.6×34.1	BNFW
IV_301			背景付場面セル画(アリオ)		セル画、水彩・紙	1	30.3×37.2	BNFW
IV_302		安彦良和	レイアウト(アリオ)		鉛筆・色鉛筆、紙	1	30.2×37.1	BNFW
IV_303			背景付場面セル画(ハデスに遭遇するアリオ)		セル画、水彩・紙	1	25.4×36.0	BNFW
IV_304		安彦良和	レイアウト(ハデスに遭遇するアリオ)		鉛筆・色鉛筆、紙	1	23.3×26.8	BNFW
IV_305			背景付場面セル画(ハデスを倒し天を仰ぐアリオ)		セル画、水彩・紙	1	25.5×33.3	BNFW
IV_306			本編より抜粋映像					
<b>クルドの星</b>								
IV_307	4-11-1	安彦良和	1巻カバーイラスト原画	1986年	水彩・紙	1	29.6×19.2	
IV_308		安彦良和	3巻カバーイラスト原画	1987年	水彩・紙	1	25.8×18.1	
IV_309	4-11-2	安彦良和	『月刊少年キャプテン』1986年5月号中扉イラスト原画		水彩・紙	1	36.2×25.5	
IV_310	4-11-3,4,5	安彦良和	設定ラフ(キャラクターごとの断片)		鉛筆、インクマーカー・紙	14	変形(すべて25.7×36.4以下)	
IV_311		安彦良和	中公文庫 1巻カバーイラスト原画	1998年	水彩・紙	1	29.5×19.2	
<b>ヴァイナス戦記(漫画)</b>								
IV_312	4-11-4	安彦良和	Vol.7「キャンプDays.II」 本文原稿より『コミックNORA』1987年9月号掲載		インク・紙	2	38.3×27.1	
IV_313	4-11-1,5	安彦良和	Vol.8「ミランダ」 本文原稿より『コミックNORA』1987年11月号掲載		インク、水彩・紙	4	38.3×27.1	
IV_314	4-11-6	安彦良和	Vol.10「Rain & Sun・shine」 本文原稿より『コミックNORA』1988年3月号掲載		インク・紙	4	38.3×27.1	
IV_315	4-11-2	安彦良和	1988年学研カレンダー用イラスト原画		水彩・紙	1	44.6×59.4	
IV_316	4-11-3	安彦良和	1988年学研カレンダー用イラスト原画	1987年	水彩・紙	1	45.0×59.6	
<b>ヴァイナス戦記(劇場版)</b>								
IV_317		安彦良和	金星儀		地球儀に彩色	1	35.0×24.5×22.0	
IV_318	4-12-2	安彦良和	宣伝ポスター用イラスト原画	1989年	水彩、紙	1	72.5×51.4	
IV_319	4-12-3	安彦良和	パンフレット表紙用イラスト原画	1989年	水彩、紙	1	72.5×51.4	
IV_320		安彦良和	企画資料「[VENUS戦記]ー映画化にあたって」		コピー、紙	15	25.8×18.2	
IV_321	4-12-4	安彦良和	ヒロ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_322	4-12-5	安彦良和	マギー、ミランダ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_323	4-12-6	安彦良和	キャラクター対比 ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_324	4-12-1	安彦良和	ヒロ 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_325	4-12-7	安彦良和	ヒロ 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_326	4-12-8	安彦良和	マギー 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_327	4-12-9	安彦良和	カーツ 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_328		安彦良和	ミランダ 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_329		安彦良和	ガリー 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_330		安彦良和	スウと男たち 設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_331	4-12-12	安彦良和	ライディングポーズ ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_332	4-12-13	安彦良和	スタジアム 美術設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_333		安彦良和	イオシティ 美術設定ラフ		鉛筆、紙	1	25.7×36.4	
IV_334	4-12-10	安彦良和	二輪バイク(キラールコマンダー) 設定原案		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_335	4-12-11	安彦良和	二輪バイク(ハウンド) 設定原案		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_336		安彦良和	タコ戦車 設定原案		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_337	4-12-14,15	安彦良和	絵コンテ(カットNo.1576~1588)		鉛筆、紙	5	36.3×25.7	
IV_338	4-12-16	安彦良和	絵コンテ(カットNo.52~63)		コピー、紙	6	29.7×21.0	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
IV_339		安彦良和	絵コンテ(コピー)(カットNo.148~152)		コピー、紙	1	29.7×21.0	
IV_340	4-12-20	安彦良和	絵コンテ(カットNo.636~652)		コピー、紙	9	29.7×21.0	
IV_341	4-12-17	安彦良和	原画(バイクのピットイン)		鉛筆・色鉛筆、紙	10	24.2×26.8	
IV_342	4-12-18	安彦良和	原画(ヒロの逃走)		鉛筆・色鉛筆、紙	14	24.2×26.8	
IV_343	4-12-19	安彦良和	原画(バギーに乗るウィルとスウ)		鉛筆・色鉛筆、紙	21	24.1×26.8	
IV_344	4-12-21	安彦良和	原画(倒れるヒロと駆け寄るマギー)		鉛筆・色鉛筆、紙	23	24.2×26.8	
IV_345		安彦良和	原画(バイクスーツのヒロ)		鉛筆・色鉛筆、紙	6	24.1×26.8	
IV_346		安彦良和	原画(カーツ)		鉛筆・色鉛筆、紙	3	24.1×26.8	
IV_347		安彦良和	原画(戦車の爆発)		鉛筆・色鉛筆・マーカー、紙	15	26.4×34.4	
IV_348		安彦良和	原画(兵士の行進)		鉛筆・色鉛筆、紙	3	24.1×26.8	
IV_349			背景付場面セル画(バイクゲーム)		セル画、水彩・紙	1	22.2×26.2	BNFW
IV_350			背景付場面セル画(ヒロと仲間たち)		セル画、水彩・紙	1	23.1×26.6	BNFW
IV_351			背景付場面セル画(バイクに乗るヒロ)		セル画、水彩・紙	1	25.1×29.2	BNFW
IV_352			背景付場面セル画(バイクに乗るヒロ)		セル画、水彩・紙	1	22.8×25.2	BNFW
IV_353		小林 誠	モノバイクタイプ3 決定稿		コピー・紙	1	21.0×29.7	BNFW
IV_354		安彦良和	ライディングポーズ参1 決定稿		コピー・紙	1	21.0×29.7	BNFW
IV_355		安彦良和	ライディングポーズ参2 決定稿		コピー・紙	1	21.0×29.7	BNFW
IV_356		小林 誠	タコ戦車II 決定稿		コピー・紙	1	21.0×29.7	BNFW
IV_357			本編より抜粋映像					
<b>蒼い人の伝説—ルウは風の中で</b>								
IV_358	4-16-5	安彦良和	角川文庫版カバーイラスト原画	1990年	水彩・紙	1	36.2×25.6	
IV_359	4-16-1	安彦良和	ルウ OAV企画設定ラフ(二稿)		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_360	4-16-2	安彦良和	ルウ OAV企画設定ラフ(初稿)		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_361		安彦良和	ルウ OAV企画設定ラフ(二稿)		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_362	4-16-3	安彦良和	キィセル OAV企画設定ラフ(二稿)		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_363	4-16-4	安彦良和	ドゥネム、オゴ OAV企画設定ラフ(二稿)		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_364		安彦良和	ゴウノギツネ OAV企画設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
IV_365		安彦良和	予告編絵コンテ		コピー・紙	20	36.4×25.7	
<b>命 MIKOTO</b>								
IV_366		安彦良和	企画書		鉛筆・原稿用紙	13	25.7×18.4	
IV_367		安彦良和	企画書 全面改稿(第三稿)		鉛筆・原稿用紙	12	25.7×18.2	
IV_368	4-17-1	安彦良和	ヒルコ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.2×23.1	
IV_369	4-17-2	安彦良和	ヒルコ、スサノオ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.2×23.1	
IV_370		安彦良和	ヒルコ 設定		コピー・紙	1	25.7×36.4	
IV_371	4-17-3	安彦良和	海人の頭目、トドネ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	27.2×23.1	
IV_372	4-17-4	安彦良和	アマテル、ナムヂ、クシイナダ 設定ラフ		インクマーカー、鉛筆・紙	1	25.7×36.4	
<b>新作企画(昭和を舞台とした作品)</b>								
IV_373	4-16-1	安彦良和	登場人物 初期案		鉛筆・紙	1	23.1×27.2	
IV_374		安彦良和	登場人物(耕助、三郎) 初期案		鉛筆・紙	1	23.0×27.2	
IV_375		安彦良和	登場人物 初期案(かよ、佐太郎、大人ふたり)		鉛筆・紙	1	23.0×27.2	
IV_376	4-16-2	安彦良和	イメージボード		鉛筆・紙	1	23.0×27.2	
<b>5章 歴史を描く</b>								
<b>ナムジ</b>								
V_001	5-1-1	安彦良和	第一部帯用イラスト原画	1989年	水彩・紙	1	12.5×30.8	
V_002	5-1-2	安彦良和	第二部帯用イラスト原画	1990年	水彩・紙	1	18.0×51.5	
V_003	5-1-3	安彦良和	第四部帯用イラスト原画	1990年	水彩・紙	1	15.3×36.2	
V_004	5-1-4	安彦良和	第三部帯用イラスト原画	1991年	水彩・紙	1	15.3×36.2	
V_005	5-1-5	安彦良和	第五部帯用イラスト原画	1991年	水彩・紙	1	13.3×30.5	
V_006	5-1-8	安彦良和	アニメージュコミックスオリジナル版第四部カバーイラスト原画	1991年	水彩・紙	1	36.3×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
V_007	5-1-9	安彦良和	アニメージュコミックスオリジナル版第三部 カバーイラスト原画	1990年	水彩・紙	1	36.3×25.7	
V_008	5-1-6	安彦良和	第一部第二章「スセリ」本文原稿より	1989年8月 発行	インク・紙	6	38.3×27.1	
V_009		安彦良和	第一部第五章「スサノオ」本文原稿より	1989年8月 発行	インク・紙	8	38.3×27.1	
V_010	5-1-7	安彦良和	第三部第二章「稲佐浜」本文原稿より	1990年8月 発行	インク・紙	8	38.3×27.1	
V_011	5-1-10	安彦良和	第五部第一章「タギリ」 本文原稿より	1991年11月 発行	インク・紙	6	38.3×27.1	
V_012	5-1-11	安彦良和	第五部終章「沖ノ島」 本文原稿より	1991年11月 発行	インク・紙	6	38.3×27.1	
<b>神武</b>								
V_013	5-2-1	安彦良和	第一部帯用イラスト原画	1992年	水彩・紙	1	15.2×36.2	
V_014	5-2-2	安彦良和	第二部帯用イラスト原画	1992年	水彩・紙	1	14.0×36.2	
V_015	5-2-3	安彦良和	第三部帯用イラスト原画	1993年	水彩・紙	1	12.9×30.0	
V_016	5-2-4	安彦良和	第四部帯用イラスト原画	1994年	水彩・紙	1	13.0×32.1	
V_017	5-2-5	安彦良和	第五部帯用イラスト原画	1995年	水彩・紙	1	12.6×36.2	
V_018	5-2-7	安彦良和	第一部 口絵イラスト原画	1992年	水彩・紙	1	36.1×25.4	
V_019	5-2-6	安彦良和	第一部第三章「言霊」 本文原稿より	1992年6月 発行	インク・紙	4	38.5×27.2	
V_020	5-2-8	安彦良和	第二部第三章「吾平砦」 本文原稿より	1992年12月 発行	インク・紙	9	38.5×27.1	
<b>蚤の王</b>								
V_021	5-3-1	安彦良和	カバーイラスト原画	2001年	インクマーカー・紙	1	25.7×36.4	
V_022	5-3-2	安彦良和	第1話 本文原稿より 「モーニング」新マグナム増刊14号(2000年4月)掲載		インク、水彩・紙	2	36.6×25.7	
V_023	5-3-3	安彦良和	第5話 本文原稿より 「モーニング」新マグナム増刊19号(2001年2月)掲載		インク、水彩・紙	1	36.4×51.4	
V_024	5-3-4	安彦良和	最終話 本文原稿より 「モーニング」新マグナム増刊20号(2001年4月)掲載		インク・紙	8	36.2×25.6	
<b>ヤマトタケル</b>								
V_025	5-4-1	安彦良和	3巻カバーイラスト原画 2015年4月発行	2015年4月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
V_026	5-4-2	安彦良和	中公文庫版 1巻カバーイラスト原画	2019年10月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
V_027	5-4-3	安彦良和	第1話 本文原稿より 『サムライエース』2012年Vol.1掲載		インク・紙	5	36.3×25.7	
V_028		安彦良和	第3話 本文原稿より 『サムライエース』2012年Vol.3掲載		インク・紙	6	36.4×25.5	
V_029	5-4-4	安彦良和	第10話 本文原稿より 『Comic Waliker』2014年8月20日配信分掲載		インク・紙	6	36.3×25.7	
V_030	5-4-5	安彦良和	第19話 本文原稿より 『Comic Waliker』2016年12月20日配信分掲載		インク・紙	8	36.3×25.7	
V_031		安彦良和	第22話 本文原稿より 『Comic Waliker』2017年12月20日配信分掲載		インク・紙	9	36.3×25.6	
V_032	5-3-6	安彦良和	最終話 本文原稿より 『Comic Waliker』2018年6月20日配信分掲載		インク・紙	5	36.3×25.7	
V_033	5-4-7	安彦良和	4巻カバーイラスト原画	2017年2月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
V_034	5-4-8	安彦良和	5巻カバーイラスト原画	2017年12月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
V_035	5-4-9	安彦良和	6巻口絵イラスト原画	2018年10月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
<b>三河物語</b>								
V_036	5-5-1	安彦良和	カバーイラスト原画 1995年2月発行	1995年2月 発行	水彩・紙	1	36.2×25.6	
V_037	5-5- 2,3,4	安彦良和	本文原稿	1995年2月 発行	インク・紙	3	38.4×27.2	
<b>虹色のトロツキー</b>								
V_038	5-6-1	安彦良和	第2集第5章 本文原稿より 『月刊コミックム』1992年1月号掲載		インク・紙	7	38.3×27.2	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
V_039	5-6-2	安彦良和	第3集第7章 本文原稿より 『月刊コミットム』1993年1月号掲載		インク・紙	10	38.3×27.1	
V_040	5-6-3	安彦良和	第7集第8章 本文原稿より 『月刊コミットム』1996年1月号掲載		インク・紙	6	36.4×25.6	
V_041	5-6-4	安彦良和	第8集第3章 本文原稿より 『月刊コミットム』1996年4月号掲載		インク・紙	9	36.3×25.6	
V_042	5-6-5	安彦良和	第8集第4章 本文原稿より 『月刊コミットム』1996年6月号掲載		インク・紙	8	36.3×25.7	
V_043	5-6-6	安彦良和	第5集第3章 本文原稿より 『月刊コミットム』1994年3月号掲載		インク、水彩・紙	2	36.4×25.7、 36.4×51.4	
V_044	5-6-7	安彦良和	第7集第8章 本文原稿より 『月刊コミットム』1996年1月号掲載		インク・紙	3	36.3×25.6	
V_045	5-6-8	安彦良和	第6集第1章 本文原稿より 『月刊コミットム』1994年9月号掲載		インク、水彩・紙	3	36.4×25.7	
V_046	5-6-9	安彦良和	第8集第1章 本文原稿より 『月刊コミットム』1996年2月号掲載		インク、水彩・紙	1	36.4×51.4	
<b>王道の狗</b>								
V_047	5-7-1	安彦良和	1巻カバーイラスト原画 1998年6月発行		水彩・紙	1	36.2×51.6	
V_048	5-7-2	安彦良和	第16話「訣別」 本文原稿より 『ミスターマガジン』1998年No.16掲載		インク・紙	6	36.3×25.6	
V_049	5-7-3	安彦良和	第30話「決着」 本文原稿より 『ミスターマガジン』1999年No.7掲載		インク・紙	6	36.4×25.7	
V_050	5-7-4	安彦良和	最終話「孤影」 本文原稿より 『ミスターマガジン』2000年No.3掲載		インク・紙	10	36.4×25.7	
V_051	5-7-5	安彦良和	白泉社版2巻カバーイラスト原画	2004年12月 発行	水彩・紙	1	36.2×25.7	
V_052	5-7-6	安彦良和	白泉社版3巻カバーイラスト原画	2005年2月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.8	
V_053	5-7-7	安彦良和	白泉社版4巻カバーイラスト原画	2005年3月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.6	
V_054	5-7-8	安彦良和	2巻口絵イラスト原画	1998年10月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
<b>天の血脈</b>								
V_055	5-8-1	安彦良和	第1話 本文原稿より 『アフタヌーン』2012年3月号掲載		インク、水彩・紙	1	36.4×51.5	
V_056	5-8-3	安彦良和	第12話 本文原稿より 『アフタヌーン』2013年4月号掲載		インク・紙	7	36.3×25.7	
V_057		安彦良和	第20話 本文原稿より 『アフタヌーン』2014年1月号掲載		インク・紙	8	36.3×25.7	
V_058	5-8-9	安彦良和	第44話 本文原稿より 『アフタヌーン』2016年5月号掲載		インク・紙	10	36.3×25.6	
V_059	5-8-2	安彦良和	中公文庫版1巻カバーイラスト原画	2021年8月 発行	水彩・紙	1	36.3×25.6	
V_060	5-8-4	安彦良和	3巻カバーイラスト原画	2013年11月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.6	
V_061	5-8-5	安彦良和	5巻カバーイラスト原画	2015年2月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.6	
V_062	5-8-6	安彦良和	6巻カバーイラスト原画	2015年8月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.6	
V_063	5-8-7	安彦良和	7巻カバーイラスト原画	2016年3月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
V_064	5-8-8	安彦良和	8巻カバーイラスト原画	2016年10月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
<b>ジャンヌ</b>								
V_065	5-9-1	安彦良和	I 第1章「ドンレミイ」 本文原稿より	2002年3月 発行	インク、水彩・紙	4	36.4×25.7	
V_066	5-9-2	安彦良和	III 第1章「アニエス」 本文原稿より 1	996年7月 発行	インク、水彩・紙	6	36.4×25.7	
V_067	5-9-4	安彦良和	III 第4章「ジャンヌの火」 本文原稿より	1996年7月 発行	インク、水彩・紙	8	36.4×25.7	
V_068	5-9-3	安彦良和	愛蔵版カバーイラスト原画		インク、水彩・紙	1	36.4×51.4	
<b>イエス</b>								
V_069	5-10-1	安彦良和	前編 第4章「エルサレム」 本文原稿より	1997年4月 発行	インク、水彩・紙	4	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
V_070	5-10-2	安彦良和	前編 第4章「エルサレム」 本文原稿より	1997年4月 発行	インク、水彩・紙	1	36.2×51.4	
V_071	5-10-3	安彦良和	後編 序章 本文原稿より	1997年9月 発行	インク、水彩・紙	2	36.4×25.7	
V_072	5-10-4	安彦良和	後編 第8章「復活」 本文原稿より	1997年9月 発行	インク、水彩・紙	2	36.4×25.7	
<b>我が名はネロ</b>								
V_073	5-11-1	安彦良和	第1話「新皇帝 誕生」 本文原稿より 『コミックピンゴ』1998年3月号掲載		インク、水彩・紙	1	35.4×25.8	
V_074	5-11-2	安彦良和	第12話「寝室」より 本文原稿 『コミックピンゴ』1999年5月号掲載		インク、水彩・紙	1	35.4×25.7	
V_075	5-11-3	安彦良和	第2巻第15話「我が名はネロ」より 本文原稿 1999年9月発行		インク、水彩・紙	1	36.4×25.7	
V_076	5-11-4	安彦良和	ピンゴコミックス 2巻カバーイラスト原画	1998年11月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
<b>アレクサンドロス 世界帝国への夢</b>								
V_077	5-12-1	安彦良和	扉絵イラスト原画	2003年7月 発行	水彩・紙	1	36.2×25.7	
V_078	5-12-2	安彦良和	口絵イラスト原画	2003年7月 発行	水彩・紙	1	36.3×51.5	
V_079	5-12-3	安彦良和	完全版 本文原稿より	2008年3月 発行	インク、水彩・紙	1	36.4×25.7	
<b>6章 安彦良和の現在(いま)</b>								
<b>機動戦士ガンダム THE ORIGIN(漫画)</b>								
VI_001	6-1-1	安彦良和	『ガンダムエース』2010年1月号附録ポスター原画		水彩・紙	1	51.5×36.3	
VI_002	6-1-2	安彦良和	『週刊朝日』2016年5月27日号表紙イラスト原画		水彩・紙	1	36.3×25.6	
VI_003	6-1-3	安彦良和	アムロ 設定ラフ		鉛筆、インクマーカー・紙	1	29.7×21.0	BNFW
VI_004	6-1-4	安彦良和	アムロ 設定ラフ		鉛筆、インクマーカー・紙	1	29.7×21.0	BNFW
VI_005	6-1-5	安彦良和	シャア 設定ラフ		鉛筆、インクマーカー・紙	1	29.7×21.0	BNFW
VI_006	6-1-6	安彦良和	セイラ 設定ラフ		鉛筆、インクマーカー・紙	1	29.7×21.0	BNFW
VI_007	6-1-7	安彦良和	「GUNDAM① 6/24」 設定ラフ	2000年	インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_008	6-1-8	安彦良和	「GUNDAM② 6/24」 設定ラフ	2000年	インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_009	6-1-9	安彦良和	「GUNDAM③ 6/24」 設定ラフ	2000年	インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_010	6-1-10	安彦良和	「ZAKU 6/24」 設定ラフ	2000年	インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_011	6-1-11	安彦良和	「MUSAI 6/24」 設定ラフ	2000年	インクマーカー・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_012	6-1-12	安彦良和	ジオン兵 設定ラフ		インク・紙	1	29.7×21.0	BNFW
VI_013	6-1-13	安彦良和	ジム 設定ラフ		印刷・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_014	6-1-14	安彦良和	ガンダム 設定ラフ	2002年	印刷・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_015	6-1-15	安彦良和	ガンダム(胸部) 設定ラフ	2002年	印刷・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_016	6-1-16	安彦良和	グフ(腕) 設定ラフ	2002年	印刷・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_017	6-1-17	安彦良和	グフ 設定ラフ	2002年	印刷・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_018	6-1-18	安彦良和	グフ(頭部) 設定ラフ	2002年	印刷・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_019	6-1-19	安彦良和	グフ(背面) 設定ラフ	2002年	印刷・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_020	6-1-20	安彦良和	アッガイ 設定ラフ		インク・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_021	6-1-21	安彦良和	アッガイ 設定ラフ		印刷・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_022	6-1-22	安彦良和	アッガイ(側面、背面) 設定ラフ		インク・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_023	6-1-23	安彦良和	「キューイ」について 設定ラフ		印刷・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_024	6-1-24	安彦良和	「ズゴック」 設定ラフ		印刷・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_025	6-1-25	安彦良和	『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』 SECTION VII 本文原稿より 『ガンダムエース』2006年2月号掲載		インク、水彩・紙	8	36.4×25.7	
VI_026	6-1-26	安彦良和	SECTION IX 本文原稿より 『ガンダムエース』2005年7月号掲載		インク、水彩・紙	8	36.4×25.7	
VI_027		安彦良和	SECTION I 本文原稿より 『ガンダムエース』2005年8月号掲載		インク、水彩・紙	9	36.4×25.7	
VI_028	6-1-27	安彦良和	SECTION VI 本文原稿より 『ガンダムエース』2006年9月号掲載		インク、水彩・紙	8	36.4×25.7	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
<b>機動戦士ガンダム THE ORIGIN(OVA)</b>								
VI_029	6-2-1	安彦良和	「Cut30、Cut31①」シヤア ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_030	6-2-2	安彦良和	「Cut31②③④⑤」シヤア ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_031	6-2-3	安彦良和	シヤア 設定原版		鉛筆、インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_032	6-2-4	安彦良和	「Cut29①②」シヤア ラフ		鉛筆、インクマーカー・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_033	6-2-5	安彦良和	エドワウ、セイラ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_034	6-2-6	安彦良和	セイラ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_035	6-2-7	安彦良和	セイラ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_036	6-2-8	安彦良和	セイラ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_037	6-2-9	安彦良和	ララァ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_038	6-2-10	安彦良和	ララァ 決定稿(影指定)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_039	6-2-11	安彦良和	ララァ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_040	6-2-12	安彦良和	ララァ 決定稿(影指定)		鉛筆、色鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_041	6-2-13	安彦良和	アムロ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_042	6-2-14	安彦良和	アムロ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_043	6-2-15	安彦良和	アムロ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_044	6-2-16	安彦良和	アムロ 決定稿		鉛筆・紙	1	25.7×36.4	BNFW
VI_045	6-2-17	安彦良和	『機動戦士ガンダム THE ORIGIN Blu-ray Disc』 5巻 初回限定生産盤 DVDボックスイラスト原画		水彩・紙	1	51.5×51.5	
VI_046	6-2-18	安彦良和	『機動戦士ガンダム THE ORIGIN Blu-ray Disc』 6巻 初回限定生産盤 DVDボックスイラスト原画		水彩・紙	1	51.5×51.4	
VI_047			第2話「悲しみのアルテイシア」より抜粋映像					
VI_048			第6話「誕生 赤い彗星」より抜粋地蔵					
<b>機動戦士ガンダム ククルス・ドアンの島</b>								
VI_049	6-3-1	安彦良和	イラスト原画		水彩・紙	1	36.3×25.7	
VI_050	6-3-2	安彦良和	「「オルセンさん」のこと」		鉛筆、インク・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_051	6-3-3	安彦良和	参謀、ヴァシリー 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_052	6-3-4	安彦良和	ダナン、ヤル・マル 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_053	6-3-5	安彦良和	カルカ、サッシャ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_054	6-3-6	安彦良和	セルマ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_055	6-3-7	安彦良和	ダナン 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_056	6-3-8	安彦良和	年少組 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_057	6-3-9	安彦良和	男のコ年長組 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_058	6-3-10	安彦良和	女のコ年少組 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_059	6-3-11	安彦良和	女のコ年長組 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_060	6-3-12	安彦良和	「ヤギさん」		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_061	6-3-13	安彦良和	ヤギ、馬 作画メモ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_062	6-3-14	安彦良和	マテオとヤギ(ブランカ) 設定ラフ		鉛筆・紙	1	21.0×29.7	BNFW
VI_063		安彦良和	アムロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_064		安彦良和	アムロ 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_065		安彦良和	ククルス 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_066		安彦良和	ククルス 設定ラフ		鉛筆・紙	1	36.4×25.7	BNFW
VI_067	6-3-15	安彦良和	絵コンテ(カットNo.229～260)		鉛筆・紙	10	36.5×25.7	BNFW
VI_068		安彦良和	絵コンテ(カットNo.570～588)		鉛筆・紙	7	36.5×25.7	BNFW
VI_069			本編より抜粋映像					
<b>乾と巽 -ザバイカル戦記-</b>								
VI_070	6-4-1	安彦良和	1巻カバーイラスト原画	2019年4月 発行	水彩・紙	1	36.3×25.6	
VI_071	6-4-2	安彦良和	2巻カバーイラスト原画	2019年10月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.6	
VI_072	6-4-3	安彦良和	3巻カバーイラスト原画	2020年4月 発行	水彩・紙	1	36.3×25.6	
VI_073	6-4-4	安彦良和	4巻 カバーイラスト原画	2020年10月 発行	水彩・紙	1	36.2×25.6	

出品番号	図版番号	作者	資料名	制作年	材質・技法	数量	寸法	所蔵者
VI_074	6-4-5	安彦良和	第1話 本文原稿より 『アフタヌーン』2018年11月号掲載		インク、水彩・紙	2	36.2×51.2, 36.4×25.7	
VI_075	6-4-6	安彦良和	第21話 本文原稿より 『アフタヌーン』2020年6月号掲載		インク・紙	9	36.4×25.7	
VI_076	6-4-7	安彦良和	第41話 本文原稿より 『アフタヌーン』2022年5月号掲載		インク・紙	6	36.4×25.7	
VI_077	6-4-8	安彦良和	第48話 本文原稿より 「アフタヌーン」2022年12月号掲載		インク・紙	6	36.4×25.7	
VI_078	6-4-9	安彦良和	5巻カバーイラスト原画	2021年5月 発行	水彩・紙	1	36.3×25.7	
VI_079	6-4-10	安彦良和	6巻カバーイラスト原画	2021年11月 発行	水彩・紙	1	36.4×25.7	
VI_080	6-5-1	安彦良和	「描く人、安彦良和」展 開催記念描き下ろしイラスト	2024年	水彩・紙	1	51.5×72.8	

## イ. 石岡瑛子<sup>アイ</sup> デザイン

2024 (令和6) 年9月28日 (土) ~12月1日 (日)

### (ア) 概要

- 主催：兵庫県立美術館、読売新聞社  
監修：Team EIKO (石岡怜子、河尻亨一、永井裕明 [N.G.inc.] )  
特別協力：公益財団法人DNP文化振興財団、株式会社DNPアートコミュニケーションズ  
企画協力：迫村裕子 (S2株式会社)  
協賛：資生堂、公益財団法人伊藤文化財団、公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部  
協力：株式会社パルコ

広告、舞台、映画など、表現のジャンルを超えて世界的に活躍したデザイナー、石岡瑛子の創造の核に迫る全国巡回展。1960年代から80年代の仕事を中心に、ポスターやCM、書籍、レコード、スケッチや校正紙など、あわせて約500点を展示した。展示は、石岡がキャリアをスタートさせた資生堂時代から始まり、代表作であるパルコのキャンペーンをはじめとする広告の仕事のほか、アートワークやブックデザイン、70年代以降のエンタテインメント分野での仕事を5章構成で紹介。約50点の代表作に石岡自身の言葉を対置させるとともに、会場内で晩年のロングインタビューの音声を流し、石岡の仕事に対する熱量やクリエイティブな思想を体感できる展示を目指した。兵庫会場では展示構成の一部を入れ替え、タマラ・ド・レンピッカとレニ・リーフェンシュタールの二人の女性作家に関わる石岡の仕事を並置させるとともに、生前の石岡のインタビュー映像や、米田知子氏の撮影による写真を特別出品するなど、独自のアレンジを加えた。



B2ポスター

### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

- ① オープニングトーク  
石岡瑛子がいる一時代を超える「I」をめぐる一  
河尻亨一 (編集者・銀河ライター／本展監修者)、  
永井裕明 (アートディレクター／本展監修者)  
9月28日 (土) 14:00~15:30
- ② スペシャル対談&館長といっしょ! 「二人でEIKOを語る」  
小池一子 (クリエイティブ・ディレクター)、  
喜多俊之 (プロダクト・デザイナー)、林洋子 (当館館長)  
10月20日 (日) 14:00~15:30
- ③ 学芸員による解説会  
10月19日 (土) 15:00~15:45、  
11月30日 (土) ①11:30~12:15、②15:00~15:45
- ④ ミュージアム・ボランティアによる解説会  
会期中の毎週日曜日 11:00~11:15
- ⑤ こどものイベント「みんなでいっしょに! 石岡瑛子展」  
10月27日 (日) 10:30~12:00
- ⑥ ゆっくり解説会 in Autumn ※コレクション展Ⅱと共通  
11月10日 (日) 13:30~14:30
- ⑦ 「白雪姫と鏡の女王」上映会  
10月12日 (土) ①10:30~12:15、②14:00~15:45



B3ポスター



チラシ

(ウ) 印刷物

[ポスター] B1、B2、B3 片面カラー

[チラシ] A4 両面カラー

[鑑賞ガイド] A3二つ折り 両面モノクロ

[図録] 四六判 (188×128mm) 128頁

監修：石岡瑛子、河尻亨一、永井裕明

発行：朝日新聞出版

作品図版60点

河尻亨一「EIKO'S WORK STORY —Iデザインの秘密—」

略年譜



鑑賞ガイド

(エ) 関連記事

artscape 2024.9.18 (web) 「石岡瑛子 I デザイン」展の巡回地を訪ねて—兵庫編：玉木新雌 (tamaki niime) インタビュー

読売新聞 2024.9.25 (朝刊) 石岡瑛子 I デザイン アートに「I」を込めて

神戸新聞 2024.9.26 (朝刊) 石岡瑛子 I デザイン 広告に力強い主張込め

美術手帖 2024.9.28 (web) 特別展「石岡瑛子 I デザイン」(兵庫県立美術館) 開幕レポート。いま、現代を生きる石岡瑛子の仕事を見る (安原真広)

美術手帖 2024.10.15 (web) 兵庫県立美術館「石岡瑛子 I (アイ) デザイン」インタビュー。現代人の心に響く石岡瑛子の仕事が美術館と共鳴する (永田晶子)

産経新聞 2024.10.18 (夕刊) 石岡瑛子 I デザイン ずらり400点こめられた言葉読み解く (正木利和)

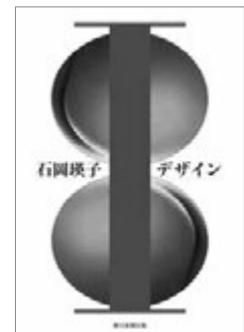
読売新聞 2024.10.31 (朝刊) 石岡瑛子にじむ情熱

artscape 2024.11.1 (web) 「石岡瑛子 I デザイン」展の巡回地を訪ねて—兵庫編：ニコール・シュミット+長谷川哲也 (hsdesign) インタビュー

京都新聞 2024.11.2 (朝刊) デザイン、思想なければ 石岡瑛子展 (林屋祐子)

神戸新聞 2024.11.7 (朝刊) 石岡瑛子 I デザイン 世界が認めた創造の核心

AMeeT 2024.11.7 (web) 「石岡瑛子 I (アイ) デザイン」展 インタビュー コラボレーションとI (私) の熱量 (柴島彪)



図録

(オ) 出品目録

凡例

CD:クリエイティブディレクター / AD:アートディレクター / GD:グラフィックデザイナー / DD:デザインディレクター / D:デザイナー / PRD:プロデューサー / P:フォトグラファー / I:イラストレーター / C:コピーライター / ST:スタイリスト / MU:メイクアップ / HS:ヘアスタイリスト / A:アーティスト / MO:モデル

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
<b>1幕 知性と品性、感性を磨く—資生堂デビューと新しい女性像の創造—</b>				
I-001	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ:華麗な宝石感	1965	259×183
I-002	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ:蜜の泉が見つかりました	1964	259×183
I-003	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ:ホネケーキ以外はキレイに切れません	1966	1028×728
I-005	AD:中村誠 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:前田美波里	資生堂ビューティケイク:太陽に愛されよう	1966	1030×728
I-006	AD:中村誠 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:前田美波里	資生堂ヘアリムーバー:太陽に愛されよう(むだ毛のない素肌をこのクリームで)	1966	1030×728
I-007	AD:中村誠 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:前田美波里	資生堂サンオイル: 美しく日やけさせたのは太陽とこのオイル	1966	1025×728
I-008	AD:水野卓史 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:前田美波里	資生堂ドルックスフレーシユボーテ: 太陽の肌から白い肌のコースへ	1967	1030×728
I-009	AD:中村誠 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:団時朗、前田美波里	資生堂サマー化粧品: 120日の太陽が真上に燃えるとき	1968	1030×728
I-011	AD:中村誠 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:岸さおり	資生堂ビューティケイク: 暑い日にはクールな水でメイクアップ	1968	1030×728
I-012	AD:中村誠 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:犬山達四郎 / MO:岸さおり	資生堂サンオイル: 美しくやけた夏は思い出をのこす	1962	750×750
I-013	GD, I:石岡瑛子	資生堂ビューティケイク他 雑誌広告原画	1962	213×144
I-014	GD, I:石岡瑛子	資生堂サンスクリーン 資生堂ヘアリムーバー:ホワイトを守りましょう エチケットを守りましょう	1962	213×144
I-015	GD, I:石岡瑛子	資生堂オードカルマン: オードカルマンから暑中お見舞	1962	213×144
I-016	GD, I:石岡瑛子	資生堂ビューティケイク:太陽をあびるメイクアップ	1964	345×245
I-017	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ 雑誌広告校正刷り	1964	200×227
I-018	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ 雑誌広告ロゴ版下	1965	257×173
I-019	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ 雑誌広告版下・指定紙	1964	361×293
I-020	AD:宮河久 / GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:秋山晶	資生堂ホネケーキ 雑誌広告校正刷り		
I-021	PL:杉山登志、石岡瑛子 / FD:大野光正 / Lighting:小林紀佳 / NA:来宮良 / PRO:杉山登志 / M:武満徹	資生堂ホネケーキ コマーシャルフィルム	1964	1分12秒
<b>2幕 あの頃、街は劇場だった—1970's 渋谷とパルコ、広告の時代—</b>				
II-001	AD, GD:石岡瑛子 / P:沢渡朔 / C:小池一子 / I:山口はるみ	パルコ:Be Natural. Go Nature.	1971	1032×728
II-002	AD, GD:石岡瑛子 / P:操上和美 / C:小池一子 / I:山口はるみ	パルコ:PARCO感覚。	1972	1030×730
II-003	AD, GD:石岡瑛子 / P:加納典明 / C:小池一子	パルコ:わが夏PARCO	1972	1027×730
II-004	AD, GD:石岡瑛子 / P:篠山紀信 / C:小池一子 / MU, ST:マキシーン / MO:マキシーン、坂田栄一郎	パルコ:生きることに敏感なひとの PARCO	1972	1027×729
II-005	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / ST:伊藤佐智子 / MU:マキシーン / HS:田中親 / MO:シャルロツテ	パルコ:きみって素敵だ。いくつなの。	1973	1030×730
II-006	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / C:長沢岳夫 / I:山口はるみ	パルコ:パルコ感覚は遺伝するか、しないか。	1973	1030×727
II-007	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / ST:伊藤佐智子 / MU:マキシーン / HS:伊藤五郎	パルコ:女は明日に燃えるのです	1973	1030×730
II-008	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介	パルコ:男は明日を見つめるのです	1973	1032×729
II-009	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / I:G.フェリー / C:長沢岳夫	パルコ:さらば故郷、ファッションに国境はない。	1974	1030×732

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-010	AD: 石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / D (Costume), ST:三宅一生 / MU:野村真一 / HS:伊藤五郎 / MO:ハニー・フリードマン	パルコ:アンチ・センチメンタリズム・パルコ	1974	1031×732
II-011	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / ST, MU:マキシーン	パルコ:パルコ色の夏 —— 紺碧	1974	1030×730
II-012	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / ST, MU:マキシーン	パルコ:パルコ色の夏 —— 褐色	1974	1030×730
II-013	AD, GD:石岡瑛子	パルコ:感傷をこえた秋・1974年・パルコ	1974	1030×729
II-014	AD, GD: 石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / D (Costume), ST:三宅一生、毛利臣男 / MU, HS:川邊サチコ / MO:メルバ・イングラダー	パルコ:女たちよ、大志を抱け! Girls Be Ambitious!	1975	1030×730
II-015	AD, GD: 石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / D (Costume), ST:三宅一生、毛利臣男 / MU, HS:川邊サチコ / MO:メルバ・イングラダー	パルコ:女たちよ、大志を抱け! Girls Be Ambitious!	1975	1031×730
II-016	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD: 成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume), ST:三宅一生 / MO:ルネ・ルッソ	パルコ:モデルだって顔だけじゃダメなんだ。	1975	1030×690
II-017	AD:石岡瑛子 / GD: 成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume), ST:三宅一生 / MO:ルネ・ルッソ	パルコ:ファッションだって真似だけじゃダメなんだ。	1975	1030×690
II-018	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / ST:三宅一生、毛利臣男 / MU, HS:川邊サチコ / MO:オーロール・クレマン、楊名時	パルコ:女は外の国を肌で知る	1975	1030×730
II-019	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / ST:三宅一生 / MU, HS:川邊サチコ / MO:オーロール・クレマン	パルコ:女は外の国を肌で知る	1975	1030×730
II-020	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MU, ST:マキシーン / MO: オーロール・クレマン	パルコ:裸を見るな。裸になれ。	1975	1032×730
II-021	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MU:マキシーン / MO:オーロール・クレマン	パルコ:裸を見るな。裸になれ。	1975	1031×730
II-022	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MU:マキシーン / MO:オーロール・クレマン	パルコ:裸を見るな。裸になれ。	1975	1030×728
II-024	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:カルロス・エドゥアルド・デ・スーザ	パルコ:諸君、女のためにもっと美しくなろう	1976	1030×728
II-025	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:カルロス・エドゥアルド・デ・スーザ	パルコ:諸君、女のためにもっと美しくなろう	1976	1027×728
II-026	AD, GD:石岡瑛子 / GD: 成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / ST:三宅一生、皆瀬吉貞 / MU, HS:野村真一 / MO:小林麻美、ジョン・ロレル	パルコ:人生は短いのです。夜は長くなりました。	1976	1030×728
II-027	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:トゥッキー・スミス (トリス・スミス)	パルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1030×728
II-028	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:ジャン・メイドン	パルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1030×729
II-029	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:ジューン・マーフィ	パルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1030×729

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-030	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:グレイス・ジョーンズ	バルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1030×730
II-031	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:バーバラ・ジャクソン	バルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1030×729
II-032	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:バーバラ・サマーズ	バルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1031×729
II-033	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:デニス・パスカル	バルコ:鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	1030×729
II-034	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫	バルコ:あゝ原点。	1977	1030×728
II-035	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫	バルコ:あゝ原点。	1977	1030×728
II-036	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫	バルコ:あゝ原点。	1977	730×2060
II-037	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫	バルコ:君を尋ねて幾千里 夢幻の如き七彩哉	1977	1030×1456
II-038	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / I:吉田カツ / C:眞木準	バルコ:ハイヒール・エクスプレスにレールはない	1977	1030×728
II-039	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫	バルコ:わが心のスーパースター	1978	1030×728
II-040	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:操上和美 / C:田村義信 / MU:チコ・デラ / HS:田村哲也 / MO:ドミニク・サンダ	バルコ:女優ドミニク・サンダ讃	1978	1030×728
II-041	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:操上和美 / C:田村義信 / MU:チコ・デラ / HS:田村哲也 / MO:ドミニク・サンダ	バルコ:美しい事件よ、ドミニク・サンダ	1978	1030×728
II-042	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / MU:リチャード・シヤラ / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウエイ	バルコ:FAYE DUNAWAY	1979	1030×728
II-043	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / MU, ST:マキシーン / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウエイ	バルコ:THIS IS THE POSTER FOR PARCO —FAYE DUNAWAY	1979	1030×728
II-044	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / MU, ST:マキシーン / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウエイ	バルコ:THIS IS THE POSTER FOR PARCO —FAYE DUNAWAY	1979	1030×1456
II-045	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / D (Costume), ST:三宅一生、皆瀬吉貞 / MU, HS:川邊サチコ / MO:フェイ・ダナウエイ、石岡苑子、石岡祥子	バルコ:西洋は東洋を着こなせるか	1979	1020×728
II-046	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / D (Costume), ST:三宅一生、皆瀬吉貞 / MU, HS:川邊サチコ / MO:フェイ・ダナウエイ、石岡祥子	バルコ:西洋は東洋を着こなせるか	1979	1030×1456
II-047	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:鋤田正義 / C:杉本英介 / MU:マキシーン / MO:沢田研二	バルコ:時代の心臓を鳴らすのは誰だ	1979	1030×728
II-048	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:鋤田正義 / C:杉本英介 / MU:マキシーン / MO:沢田研二	バルコ:時代の心臓を鳴らすのは誰だ	1979	1030×728
II-049	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:鋤田正義 / C:杉本英介 / MU:マキシーン / MO:沢田研二	バルコ:男たちについて語りあう日がやってきた	1979	1030×1456
II-050	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / P:操上和美 / C:榎本了彦 / MO:アン・ラインキング、ホームー・プライアント、エリック・ライリー 他	バルコ:ALL THAT PARCO ! (ALL THAT JYŌJI !)	1980	1030×1456

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-051	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:遠山晋一	バルコ:ある本である。とても、バルコである。 THE BOOK. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-052	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:赤木美由紀	バルコ:ある服である。とても、バルコである。 THE DRESS. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-053	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:谷口康彦	バルコ:あるキモノである。とても、バルコである。 THE KIMONO. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-054	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:大竹伸朗	バルコ:ある音楽である。とても、バルコである。 THE MUSIC. VERY PARCO.	1983	1029×728
II-055	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:橋崎義信	バルコ:あるレストランである。とても、バルコである。 THE RESTAURANT. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-056	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:田比野克彦	バルコ:ある靴である。とても、バルコである。 THE SHOES. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-057	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:村田勝義	バルコ:あるスポーツである。とても、バルコである。 THE SPORTS. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-058	AD, GD:石岡瑛子 / D:緒方桂子 / C:糸井重里 / I:恩田和幸	バルコ:ある劇場である。とても、バルコである。 THE THEATER. VERY PARCO.	1983	1030×728
II-059	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:十文字美信 / C:小野田隆雄 / MU:ペーター佐藤 / HS:アンドレ・マーサル	バルコ:宿愚連若衆艶姿(ヤサグレテ アデスガタ)	1980	1030×728
II-060		PARCOポスターのためのスケッチ	c.1971	365×260
II-061		PARCOポスターのためのスケッチ	c.1971	365×260
II-062		PARCOポスターのためのスケッチ	c.1971	365×260
II-063	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / ST:三宅一生、毛利臣男 / MU, HS:川邊サチコ / MO:メルバ・イングラダー	バルコ:女たちよ、大志を抱け! 新聞広告校正刷り	1975	319×475
II-064	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:野村真一 / MO:カルロス・エドゥアルド・デ・スーザ	バルコ:諸兄、着たことのない服を着てみよう 新聞広告校正刷り	1976	553×404
II-065	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P, W:藤原新也	『七彩夢幻(PARCO VIEW 1)』	1977	360×260
II-066	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:操上和美 / C:田村義信 / MU:チョコ・デラ / HS:田村哲也 / MO:ドミニク・サンダ	バルコ:女優ドミニク・サンダ讃 新聞広告校正刷り	1978	270×410
II-067	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:操上和美 / C:田村義信 / MU:チョコ・デラ / HS:田村哲也 / MO:ドミニク・サンダ	バルコ:バルコシップ 新聞広告校正刷り	1978	395×490
II-068	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / ST:マキシーン / MU:リー・ハーマン / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウエイ	バルコ:THIS IS A PICTURE FOR PARCO 新聞広告校正刷り	1979	520×408
II-069	CD, AD, GD:石岡瑛子 / P:操上和美 / C:杉本英介 / MU:リチャード・シャラ / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウエイ	バルコ:フェイ・ダナウエイはブルースで泳いだ 新聞広告校正刷り	1979	640×490
II-070	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:鋤田正義 / I:吉田カツ / W:東野芳明 / MU, ST:マキシーン / MO:沢田研二	『沢田研二 水の皮膚(PARCO VIEW 6)』	1980	370×262
II-071	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:十文字美信 / C:小野田隆雄 / MU:ペーター佐藤 / HS:アンドレ・マーサル	バルコ:宿愚連若衆艶姿(ヤサグレテアデスガタ) 新聞広告校正刷り	1980	374×406
II-072	CD, AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:十文字美信 / C:小野田隆雄 / MU:ペーター佐藤 / HS:アンドレ・マーサル	バルコ:マンハッタン艶姿 新聞広告校正刷り	1980	374×406
II-073	CD, AD, GD:石岡瑛子 / CD:馬場啓一 / GD:乾京子 / P:鋤田正義 / W:石岡瑛子他 / E:馬場啓一、松坂静雄	『CMにチャンネルを合わせた日 — 杉山登志の時代』	1978	240×187
II-074		バルコ テレビコマーシャル		
	CD, AD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:小池一子 / MO:大川ひろみ / M:鈴木宏昌 / PRD:日本天然色映画	生きることに敏感なひとのバルコ	1972	15秒
	CD, AD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:シャルロット / ST:伊藤佐智子 / MU:マキシーン・ヴァンクリフ / HS:田中親 / M:服部克久 / PRD:日本天然色映画	君って素敵だ! いくつなの バルコ	1973	15秒
	CD, AD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / MO:アマ・ワルスバ / ST:伊藤佐智子 / MU:マキシーン・ヴァンクリフ / HS:伊藤五郎 / M:鈴木宏昌 / PRD:日本天然色映画	6月14日オープン 渋谷のバルコ	1973	15秒

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
	CD, AD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:(記載無し) / ST:山本寛斎 / MU:マキシーン・ヴァンクリフ / M:鈴木宏昌 / PRD:日本天然色映画	これからはファッションに強い国民になりましょう	1973	15秒
	AD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / I.G. フェリー / C:長沢岳夫 / M:鈴木宏昌 / PRD:日本天然色映画	さらば故郷、ファッションに国境はない。	1974	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / MO:ハニー・フリードマン / ST:三宅一生 / MU:野村真一 / HS:伊藤五郎 / M:服部克久 / PRD:日本天然色映画	アンチ・センチメンタリズム・パルコ	1974	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:ルネ・ルッソ / ST:三宅一生 / M:ウニヤ・ラモス / PRD:日本天然色映画	モデルだって顔だけじゃダメなんだ	1975	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:オーロール・クレマン / MU:マキシーン・ヴァンクリフ / M:服部克久 / PRD:日本天然色映画	裸を見るな 裸になれ Don't Stare at the Naked. Be Naked.	1975	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:小野田隆雄 / MO:メルバ・イングラダー / ST:三宅一生、毛利臣男 / MU, HS:川邊サチコ / M:服部克久 / PRD:CMランド	8月24日 あざやかに誕生 ファッションのパルコ	1975	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:オーロール・クレマン、常松之俊 / ST:三宅一生、毛利臣男 / MU:川邊サチコ / M:服部克久 / PRD:CMランド	芸術祭参加作品 ファッション部門	1975	30秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / D (Costume):三宅一生 / ST:中村里香子 / MU:川邊サチコ / HS:伊藤五郎 / MO:ジェシカ・ブラウン、バーバラ・ジャクソン、 グレイス・ジョーンズ、エスター・カマタリ、 ジャン・メイドン、ジューン・マーフィ、 デニス・パスカル、ラモナ・ソングーズ、 トッキー・スミス (トリス・スミス)、 キャロル・スタンディファール、バーバラ・サマーズ、 カレン・ウィルソン / M:服部克久 / PRD:CMランド	鶯は誰にも媚びずホーホケキョ	1976	15秒
	CD, AD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:カルロス・エデュアルド・デ・スーザ / M:服部克久 / PRD:CMランド	諸君、女のためにもっと美しくなろう	1976	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:横須賀功光 / C:長沢岳夫 / MO:小林麻美、ジョン・ロレル / ST:三宅一生、皆瀬吉貞 / MU, HS:野村真一 / M:服部克久 / PRD:CMランド	人生は短いのです。夜は長くなりました。	1976	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫 / M:服部克久 / PRD:CMランド	いいなー いいよ 参った!パルコ	1977	60秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫 / M:服部克久 / PRD:CMランド	日本のファッションでいったい何だろう	1977	60秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / P:藤原新也 / E (Film):須藤憲 / C:長沢岳夫 / M:服部克久 / PRD:CMランド	仕事着兼訪問着兼寝間着 あゝパルコ	1977	15秒
	CD, AD, FD, C:石岡瑛子 / FD:寺田稔 / P:藤原新也 / C:長沢岳夫 / M, NA:寺田稔 / PRD:CMランド	朝、彼女に会った 夜、円盤を見た	1978	30秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD, P:操上和美 / C:田村義信 / MO:ドミニク・サンダ / MU:チョコ・デラ / M:樋口康雄 / PRD:ピラミッド	妻であり母であり女優であるドミニク・サンダ	1978	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD, P:操上和美 / C:田村義信 / MO:ドミニク・サンダ / MU:チョコ・デラ / M:樋口康雄 / PRD:ピラミッド	美しい事件よドミニク・サンダ	1978	15秒

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:寺田稔、操上和美 / P:操上和美 / C:杉本英介 / ST:マキシーン・ヴァンクリフ / MU:リー・ハーマン / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウェイ / M:坂本龍一 / PRD:ピラミッド	This Is Film for Parco、バージョン1	1979	90秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:寺田稔 / FD, P:操上和美 / C:杉本英介 / ST:マキシーン・ヴァンクリフ / MU:リー・ハーマン / HS:須賀勇介 / MO:フェイ・ダナウェイ / M:坂本龍一 / PRD:ピラミッド	This Is Film for Parco、バージョン2	1979	90秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD, P:操上和美 / C:杉本英介 / MO:フェイ・ダナウェイ / MU:リチャード・シヤラ / HS:須賀勇介 / M:坂本龍一 / PRD:ピラミッド	フェイ・ダナウェイはブルースで泳いだ	1979	30秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD, P:操上和美 / C:杉本英介 / D (Costume), ST:三宅一生、皆瀬吉貞 / MU, HS:川邊サチコ / MO:フェイ・ダナウェイ、石岡瑛子、石岡祥子 / M:広瀬量平 / PRD:ピラミッド	西洋は東洋を着こなせるか	1979	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / P:鋤田正義 / C:杉本英介 / MU:マキシーン・ヴァンクリフ / MO:沢田研二 / PRD:ピラミッド	男たちについて語り合う日がやってきた	1979	15秒
	CD, AD:石岡瑛子 / FD:川崎徹 / P:十文字美信 / E (Film):森川万喜 / C:小野田隆雄 / MU:ペーター佐藤 / HS:アンドレー・マーサル / M:服部克久 / PRD:CMランド	ヤサグレテ アデスガタ	1980	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:相山三太 / P:操上和美 / E (Film):森川万喜 / C:榎本了亮 / MO:アン・ランキン、ホーマー・プライアント、エリック・ライリー他 / M:ニーナー・ハーゲン / PRD:CMランド	ジョージ、イエス、ジョージ、吉祥寺バルコ9月21日オープン	1980	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:高杉治朗 / C:長沢岳夫 / E:チャールズ・E・ホワイトIII / Film Animator:ボブ・カーツ / M:すぎやまこういち / PRD:CMランド	食べる人の プーフフフ、パルコグルメ	1978	15秒
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / FD:相山三太 / C:長沢岳夫 / E:チャールズ・E・ホワイトIII / Film Animator:鈴木康彦 / M:服部克久 / PRD:CMランド	バルコは 渋谷の、パート2	1977	15秒
II-075	AD, GD:石岡瑛子	サンダルが誘った。夏が燃えた。	不明	1037×735
II-076	AD, GD:石岡瑛子	褐色の夏にサンダルは勝った。	不明	1030×730
II-077	AD, GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / D(Shoes):三宅一生	Hot Hot Sandal.	1969-1970	1031×730
II-078	AD, GD:石岡瑛子 / P:坂田栄一郎 / C:長沢岳夫 / MO:ローレン・ハットン	ローレン あの晩きみは赤い靴だった	1974	1030×730
II-079	AD, GD:石岡瑛子 / P:アーヴィング・ベン / C:糸井重里	XYZ	1985	1030×728
II-080	AD, GD:石岡瑛子 / P:アニー・リボビッツ	SANYO COAT	不明	1030×1456
II-081	AD, GD:石岡瑛子 / P:アニー・リボビッツ	SANYO COAT	不明	1030×1456
II-082	AD, GD, C:石岡瑛子 / MO:リサ・ライオン	進化し続けているのは、女性か、男性か。元気なニット。	1985	1030×728
II-083	AD, GD:石岡瑛子 / CD, C:寺田稔 / GD:前村昌也 / P:デニス・ピエール / MO:ペルーシュカ	I AM VERY WOMAN	1986	1030×728
II-084	AD, GD:石岡瑛子 / CD, C:寺田稔 / GD:前村昌也 / P, MO:アニー・リボビッツ	I AM VERY WOMAN	1986	1030×728
II-085	AD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美、稲垣容子 / C:小野田隆雄	Q その1。	1989	1030×728
II-086	AD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美、稲垣容子 / C:小野田隆雄	Q その2。	1989	1030×728
II-087	AD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美、稲垣容子 / C:小野田隆雄	Qのマリッジ。	1989	1030×728
II-090	AD, GD:石岡瑛子 / P:田原桂一	百、花、曼、茶、羅、	1989	1030×728
II-091	AD, GD:石岡瑛子 / P:田原桂一	百、花、曼、茶、羅、	1989	1030×728
II-092	AD, GD:石岡瑛子 / P:田原桂一	百、花、曼、茶、羅、	1989	1030×728
II-093	AD, GD:石岡瑛子 / P:田原桂一	百、花、曼、茶、羅、	1989	1030×728
II-094	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT (倉俣史朗)	c.1984	515×728

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-095	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT(黒川雅之)	c.1984	515×728
II-096	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT(喜多俊之)	c.1984	515×728
II-097	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT	c.1984	257×242
II-098	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT	c.1984	257×242
II-099	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT	c.1984	257×242
II-100	AD, D (Logo):石岡瑛子	INGOT	c.1984	257×242
II-101	AD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美、稲垣容子	東急百貨店 ショッピングバッグ	1989	318×320
II-102	AD:石岡瑛子	東急百貨店 ショッピングバッグ	1989?	318×320
II-103	AD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美、稲垣容子	東急百貨店 ショッピングバッグ	1989	318×320
II-104	AD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美、稲垣容子	東急百貨店 ショッピングバッグ	1989	318×320
II-105	AD:石岡瑛子	東急百貨店 ショッピングバッグ	1989?	318×320
II-106	AD:石岡瑛子	東急百貨店 CIマニュアル(ダミー)	1989	318×320
II-107	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」コーヒーセット	1990	178×344×85
II-108	AD, GD:石岡瑛子 / GD:熊倉一	インスタントコーヒー「マキシム」コーヒーセット	1990	330×190×90
II-109	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」	1990	
II-110	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 ピュアマイルド・フリーズドライコーヒー100g	1990	Φ158×77
II-111	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 スプーンシュガー25個	1990	Φ158×77
II-112	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 ピュアマイルド・フリーズドライコーヒー100g	1990	Φ158×77
II-113	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 レギュラーコーヒーオリジナル200g	1990	Φ142×83
II-114	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 レギュラーコーヒーモカブレンド200g	1990	Φ142×83
II-115	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 レギュラーコーヒーブルーマウンテンブレンド200g	1990	Φ142×83
II-116	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 レギュラーコーヒーオリジナル100g	1990	Φ86×83
II-117	AD, GD:石岡瑛子 / D (Bottle):倉俣史朗	インスタントコーヒー「マキシム」 レギュラーコーヒーアイスコーヒー用180g	1990	Φ142×83
II-118	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	160×185×76
II-119	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	230×193×68
II-120	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	240×185×84
II-121	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	250×210×93
II-122	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	260×228×69
II-123	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	172×407×75
II-124	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	245×195×84
II-125	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 詰合	1981	150×236×38
II-126	AD, GD:石岡瑛子 / GD:北村麻由美 / A (Calligrapher):矢萩春恵	山本特製 おつまみ海苔	1990	136×132×52 122×117×49 (缶)
II-127	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):矢萩春恵	山本特製 おつまみ海苔	1990	136×252×52
II-128	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔	1981	265×248×46 245×230×43 (缶)
II-129	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔	1981	248×116×53
II-130	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 銘々焼海苔紅梅 16袋入り	1981	Φ208×75
II-131	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 味付け海苔紅梅 16袋入り	1981	Φ208×75
II-132	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 銘々焼海苔紅梅 14袋入り	1981	Φ228×88

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-133	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 味付け海苔紅梅 23袋入り	1981	Φ228×88
II-134	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 海苔茶漬け梅の友	1981	Φ208×88
II-135	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 焼海苔白梅	1981	209×(80×64楕円)
II-136	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 焼海苔白梅	1981	209×(80×64楕円)
II-137	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 特製銘々焼海苔紅梅 23袋入り	1981	209×(80×64楕円)
II-138	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 焼海苔白梅 全型5枚入り	1981	98×70
II-139	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、石岡怜子 / A (Calligrapher):石岡とみ緒	山本海苔 味付け海苔白梅 全型5枚入り	1981	98×70
II-140	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	gom デスクトレー S	1975	75×75×50
II-141	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	gom デスクトレー M	1975	107×107×30
II-142	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	gom デスクトレー L	1975	155×155×30
II-144	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / MO:寺田稔	ポケットサイズの未来 角川文庫SFフェア	不明	1028×728
II-145	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介 / MO:ラリードマソン	ひとり。光を読む。風を聞く。	1973	1030×730
II-146	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介 / MO:ラリードマソン	ひとり。今日を読む。明日を聞く。	1973	1030×730
II-147	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介	抱きしめたい。この一日。この一冊。	1973	1030×730
II-148	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / MO:寺田稔	砂になる一冊	1974	1030×696
II-149	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / MO:寺田稔	旅にでる一冊	1974	1030×728
II-150	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / MO:寺田稔	すり切れるまで読みたい本だってあるんだ	1975	1031×730
II-151	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / MO:寺田稔	本が読みたくて出かける旅だってあるんだ	1975	1031×730
II-152	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:沢渡朔 / C:杉本英介 / MO:アン・ロジャース・リース	女性よ、テレビを消しなさい 女性よ、週刊誌を閉じなさい	1975	1030×735
II-153	AD, GD:石岡瑛子、寺田稔 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介、寺田稔 / MO:寺田稔	ヘーイ ホットマン、ホットブックだよ!!	1977	1030×730
II-154	AD, GD:石岡瑛子 / C:杉本英介	退屈な大人になりたくない	1977	1033×728
II-155	AD, GD:石岡瑛子 / C:杉本英介	退屈な大人になりたくない	1977	1033×728
II-156	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / C:杉本英介	文学少女は、もうマイナスのシンボルになってしまった。	1977	1030×728
II-157	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	今。フロンティアの声が聞こえる。野性時代	1974	728×515
II-158	GD:石岡瑛子 / P:小川隆之	開高健『日本三文オペラ』	1971	148×106
II-159	GD:石岡瑛子 / P:坂口明	北山修『ピエロの唄:北山修青春詞歌集』	1973	148×106
II-160	GD, P:石岡瑛子	加藤登紀子『壊された大地の上に』	1975	148×106
II-161	GD:石岡瑛子 / P:斎藤一男	笹沢左保『木枯し紋次郎 赦免花は散った』	1973	148×106
II-162	GD:石岡瑛子 / P:斎藤一男	笹沢左保『木枯し紋次郎 見かえり峠の落日』	1973	148×106
II-163	GD:石岡瑛子 / P:広野勝	北山修『さすらいびとの子守唄』	1972	148×106
II-164	GD:石岡瑛子 / P:大谷勲	片岡義男『彼のオートバイ、彼女の島』	1977	195×132
II-165	GD:石岡瑛子 / P:斎藤一男	片岡義男『スローなブギにしてくれ』	1976	193×132
II-166	GD:石岡瑛子	久保継成『ドクトル・ジバゴはかく語った』	1973	190×130
II-167	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:湯村輝彦	『野性時代』1978年2月新春特別号 「ISLAND of Love」	1978	257×185
II-168	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子	『野性時代』1974年4月創刊号見本	1974	257×185
II-169	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年5月創刊号	1974	257×185
II-170	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:横尾忠則	『野性時代』1974年6月号「果てまで」	1974	257×185
II-171	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年7月号	1974	257×185
II-172	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年8月号	1974	257×185

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-173	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年9月号	1974	257×185
II-174	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年10月号	1974	257×185
II-175	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年11月号	1974	257×185
II-176	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1974年12月号	1974	257×185
II-177	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1975年10月号	1975	257×185
II-178	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子、中秀雄 / -02 I:長友啓典	『野性時代』1975年11月号「神右衛門一代覚え書」	1975	257×185
II-179	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1975年12月号	1975	257×185
II-180	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1976年新年特大号	1976	257×185
II-181	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1976年2月号	1976	257×185
II-182	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子、中秀雄 / I:秋山育	『野性時代』1976年3月号	1976	257×185
II-183	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子、中秀雄 / I:大西重成	『野性時代』1976年4月号	1976	257×185
II-184	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:石岡怜子	『野性時代』1976年5月特大号	1976	257×185
II-185	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:大西重成	『野性時代』1976年6月号	1976	257×185
II-186	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:クリスチャン・パイパー	『野性時代』1976年7月特大号	1976	257×185
II-187	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:ピーター・ポロンビー	『野性時代』1976年8月号	1976	257×185
II-188	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1976年9月号	1976	257×185
II-189	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:クリスチャン・パイパー	『野性時代』1976年10月号	1976	257×185
II-190	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:ピーター・ポロンビー	『野性時代』1976年11月号	1976	257×185
II-191	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1976年12月号	1976	257×185
II-192	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / -02 I:石岡怜子	『野性時代』1977年新年特大号 「いすとりえっとXX」	1977	257×185
II-193	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:ピーター・ポロンビー	『野性時代』1977年2月新春特大号	1977	257×185
II-194	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:クリスチャン・パイパー	『野性時代』1977年3月号	1977	257×185
II-195	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1977年4月号	1977	257×185
II-196	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:大西重成	『野性時代』1977年6月号	1977	257×185
II-197	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:大西重成、長島洋平	『野性時代』1977年7月号	1977	257×185
II-198	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:ピーター・ポロンビー	『野性時代』1977年8月号	1977	257×185
II-199	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:クリスチャン・パイパー	『野性時代』1977年10月号	1977	257×185
II-200	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:クリスチャン・パイパー	『野性時代』1977年11月号	1977	257×185
II-201	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1977年12月号	1977	257×185
II-202	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / -02 I:大西重成	『野性時代』1978年新年特大号 「好敵手 鬚のライバル アドルフ・ヒットラー v.s. チェ・ゲバラ」	1978	257×185
II-203	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / -02 I:ペーター・佐藤	『野性時代』1978年3月号 「重ね着の草分け—紫式部とマリー・アントワネット」	1978	257×185
II-204	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄 / I:チャールズ・E・ホワイトⅢ	『野性時代』1978年4月号	1978	257×185
II-205	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄、長友啓典 / -04 I:秋山育	『野性時代』1978年創刊50号記念6月特別号 「七光り 先輩—シオン・コネリー 後輩—ロジャー・ムーア」	1978	257×185

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
II-206 -02	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄、長友啓典、土屋直久、野村高志 / P:操上和美	『野性時代』1978年7月号 「Mr. Freedom ビーター・フォンダ+操上和美」	1978	257×185
II-207	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、中秀雄、前野洋一 / I:吉田カツ	『野性時代』1978年創刊4周年記念5月特大号	1978	257×185
II-208		角川文庫テレビコマーシャル		
	CD, AD, FD:石岡瑛子 / P:坂田栄一郎、ブライアン・ナレル / C:杉本英介 / MO:ラリー・ドマソン / M:遠藤賢司	光を読む。風を聞く。太陽の下の角川文庫	1973	15秒
		本が読みたくて出かける旅だってあるんだ。	1975	15秒
	CD, AD:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / MO:寺田稔 / PRD:パラゴン・プロジェクト・プランニング	ここは街じゃない、地球なんだ。旅に出る。	1975	15秒
		パトカーばかり相手にしないでお前もはやく来いよ。	1975	15秒

### 3幕 着地は熱情であらねばいけないー裸のアートワークに映る私ー

III-001	GD:石岡瑛子	ECO'S LIFE STORY	c.1957	352×250 / 352×500
III-002	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-003	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-004	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-005	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-006	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-007	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-008	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-009	A:石岡瑛子	裸体のクロッキー	不明	526×377 (額寸)
III-012	AD, GD, I:石岡瑛子 / D (Logo):和田誠	アニメーション・フェスティバル'66	1966	728×498
III-013	AD, GD:石岡瑛子 / P:小川隆之	ID FOR MAN	1968	730×728
III-014	A:石岡瑛子 / P:横須賀功光 / C:小池一子	POWER NOW	1968 (2020復刻)	1030×728
III-015	AD, GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光	国際サイテックアート展:エレクトロマジカ 1969	1969	1028×728
III-016	AD, GD:石岡瑛子	AMPO-1970-EXPO	1969	633×633
III-017	AD, GD:石岡瑛子	AMPO-1970-EXPO	1969	633×633
III-018	AD, GD:石岡瑛子	AMPO-1970-EXPO	1969	625×625
III-019	CD:大高猛 / AD, GD, I:石岡瑛子 / P:平島邦雄 / I:幸村真佐男	EXPO '70 日本万国博	1970	1030×730
III-020	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / MO:新井咲子	INTERNATIONAL CANVAS FURNITURE DESIGN COMPETITION	1973	730×1030
III-021	A:石岡瑛子 / Assistance:成瀬始子、亀井勇	Crystal Silence No.1	1974	1030×729
III-022	A:石岡瑛子 / Assistance:成瀬始子、亀井勇	Crystal Silence No.3	1974	1027×729
III-023	A:石岡瑛子 / Assistance:成瀬始子、亀井勇	Crystal Silence No.4	1974	1027×729
III-024	A:石岡瑛子 / Assistance:成瀬始子、亀井勇	Crystal Silence No.5	1974	1030×727
III-025	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / MO:イリューチカ・ホロデ / Assistance:ヨーガンレール	New Music Media 2 in Tsumagoi	1976	1029×728
III-026	AD:石岡瑛子 / D:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介 / ST, MU, HS:野村真一 / MO:イネス・ドラ・フレッササンジュ	SHIKI	1976	1030×728
III-027	AD, GD, I:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	NEW MUSIC MEDIA	1974	1030×730
III-028	AD, GD:石岡瑛子 / GD:稲垣容子 / I:チャールズ・E・ホワイトIII	ヒロシマアピールズ 1990	1990	1030×728
III-029	I:石岡瑛子	パイナップルは光になって降り注ぐ	1977	515×515
III-030	AD, GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光	YES NO NO YES	1969	600×600
III-031		「ヒロシマアピールズ 1990」のためのスケッチ	1990	300×212
III-032		「ヒロシマアピールズ 1990」のためのスケッチ	1990	300×212
III-033		「ヒロシマアピールズ 1990」のためのスケッチ	1990	300×212
III-034		「ヒロシマアピールズ 1990」のためのスケッチ	1990	300×212
III-035		「ヒロシマアピールズ 1990」のためのスケッチ	1990	300×212
III-036	GD, I:石岡瑛子	第14回ミラノトリエンナーレ展	1964	1030×728

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
III-037	GD, I:石岡瑛子	第14回ミラノトリエンナーレ展	1964	1030×730
III-038	GD, I:石岡瑛子	第14回ミラノトリエンナーレ展	1964	1033×725
III-039	AD, GD, C, I:石岡瑛子 / C, Assistance:高田修地	シンポジウム:現代の発見 1,2,3	1965	320×690
III-040	AD, GD, C, I:石岡瑛子 / C, Assistance:高田修地	シンポジウム:現代の発見 4,5,6	1965	320×690
III-041	AD, GD, C, I:石岡瑛子 / C, Assistance:高田修地	シンポジウム:現代の発見 7,8,9	1965	320×690
III-042	GD:石岡瑛子	ニコロとナポリクインテット「オー・ソレ・ミオ」	不明	308×308
III-043	GD:石岡瑛子	ニコロとナポリクインテット「アリエヴェデルチ・ローマ」	不明	308×308
III-044	GD:石岡瑛子	ニコロとナポリクインテット「チャオ・チャオ・バンビーナ」	不明	308×308
III-045	GD:石岡瑛子	ニコロとナポリクインテット「マンマ」	不明	308×308
III-046	GD:石岡瑛子	ニコロとナポリクインテット「死ぬほど愛して」	不明	308×308
III-047	GD:石岡瑛子	ニコロとナポリクインテット「ゴンドリ・ゴンドラ」	不明	308×308
III-048	GD:石岡瑛子	<パッサ オルガン曲集> 連作より 1	1963	312×312
III-049	GD:石岡瑛子	<パッサ オルガン曲集> 連作より 2	1963	312×312
III-050	GD:石岡瑛子	<パッサ オルガン曲集> 連作より 3	1963	312×312
III-051	GD:石岡瑛子	<パッサ オルガン曲集> 連作より 4	1963	312×312
III-052	GD:石岡瑛子	<パッサ オルガン曲集> 連作より 5	1963	312×312
III-053	GD:石岡瑛子	<パッサ オルガン曲集> 連作より 6	1963	312×312
III-054	GD:石岡瑛子	フランス6人組:1	1963	310×310
III-055	GD:石岡瑛子	フランス6人組:2	1963	310×310
III-056	GD:石岡瑛子	フランス6人組:3	1963	310×310
III-057	GD:石岡瑛子	フランス6人組:4	1963	310×310
III-058	GD:石岡瑛子	フランス6人組:5	1963	310×310
III-059	GD:石岡瑛子	フランス6人組:6	1963	310×310
III-060		「EXPO'70 日本万国博」ポスターのためのアイデアスケッチ	1970	295×222
III-062		「EXPO'70 日本万国博」ポスターのためのアイデアスケッチ	1970	295×222
III-063		「EXPO'70 日本万国博」ポスターのための写真		300×242
III-064		「EXPO'70 日本万国博」ポスターのための写真		205×259
III-065		「EXPO'70 日本万国博」ポスターのためのドローイング		355×355
III-066	AD, GD:石岡瑛子	『流行通信』176号	1978	304×210
III-067	AD, GD, D (Costume, Set):石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P, D (Costume, Set):十文字美信 / C:長沢岳夫 / D (Costume, Set):伊藤佐智子、成瀬房信、安藤 士、高田喜佐 / MU:川邊サチコ / MO:石岡苑子、石岡祥子、本木大助、金子裕太、 島田貴穂子 / Assistance:甲斐大策	行き行きて重ねて行き行く『流行通信』 1978年10月号	1978	304×420
III-068	AD, GD, D (Costume, Set):石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P, D (Costume, Set):十文字美信 / C:長沢岳夫 / D (Costume, Set):伊藤佐智子、成瀬房信、安藤 士、高田喜佐 / MU:川邊サチコ / MO:石岡苑子、石岡祥子、本木大助、金子裕太、 島田貴穂子 / Assistance:甲斐大策	行き行きて重ねて行き行く『流行通信』 1978年10月号	1978	304×420
III-069	AD, GD, D (Costume, Set):石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P, D (Costume, Set):十文字美信 / C:長沢岳夫 / D (Costume, Set):伊藤佐智子、成瀬房信、安藤 士、高田喜佐 / MU:川邊サチコ / MO:石岡苑子、石岡祥子、本木大助、金子裕太、 島田貴穂子 / Assistance:甲斐大策	行き行きて重ねて行き行く『流行通信』 1978年10月号	1978	304×420
III-070	AD, GD, D (Costume, Set):石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P, D (Costume, Set):十文字美信 / C:長沢岳夫 / D (Costume, Set):伊藤佐智子、成瀬房信、安藤 士、高田喜佐 / MU:川邊サチコ / MO:石岡苑子、石岡祥子、本木大助、金子裕太、 島田貴穂子 / Assistance:甲斐大策	行き行きて重ねて行き行く『流行通信』 1978年10月号	1978	304×420
III-071		「行き行きて重ねて行き行く」のためのスケッチ		265×373
III-072		「行き行きて重ねて行き行く」のためのスケッチ		265×373

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
III-073		「行き行きて重ねて行き行く」のためのスケッチ		265×373
III-074	AD, GD, C, I:石岡瑛子 / C, Assistance:高田修地	「シンポジウム:現代の発見」の版下	1965	360×735
<b>4幕 本も雑誌もキャンバスである —肉体としてのブックデザイン—</b>				
IV-001	AD:石岡瑛子	『言語生活』JANUARY 1971 No.232 特集=マンガと現代	1971	209×150
IV-002	AD:石岡瑛子	『言語生活』MARCH 1971 No.234 特集=幼児が文字を知ったとき	1971	209×150
IV-003	AD:石岡瑛子	『言語生活』APRIL1971 No.235 特集=辞書・事典	1971	209×150
IV-004	AD:石岡瑛子	『言語生活』MAY 1971 No.236 特集=気になることば	1971	209×150
IV-005	AD:石岡瑛子	『言語生活』JUNE 1971 No.237 特集=日本語のナゾ	1971	209×150
IV-006	AD:石岡瑛子	『言語生活』JULY 1971 No.238 特集=予言	1971	209×150
IV-007	AD:石岡瑛子	『言語生活』AUGUST 1971 No.239 特集=二重言語生活	1971	209×150
IV-008	AD:石岡瑛子	『言語生活』SEPTEMBER 1971 No.240 特集=失われゆく言葉	1971	209×150
IV-009	AD:石岡瑛子	『言語生活』OCTOBER 1971 No.241 特集=図書館	1971	209×150
IV-010	AD:石岡瑛子	『言語生活』NOVEMBER 1971 No.242 特集=愛と性を語ることは	1971	209×150
IV-011	AD:石岡瑛子	『言語生活』DECEMBER 1971 No.243 特集=古文書の世界	1971	209×150
IV-012	AD:石岡瑛子	『言語生活』JANUARY 1972 No.244 特集=日本の神話	1972	209×150
IV-013	AD:石岡瑛子	『言語生活』MARCH 1972 No.246 特集=現代作文論	1972	209×150
IV-014	AD:石岡瑛子	『言語生活』APRIL1972 No.247 特集=デマ	1972	209×150
IV-015	AD:石岡瑛子	『言語生活』JUNE1972 No.248 特集=中国人の言語生活	1972	209×150
IV-016	AD:石岡瑛子	『言語生活』MAY 1972 No.248 特集=視覚コミュニケーション	1972	209×150
IV-017	AD:石岡瑛子	『言語生活』JULY 1972 No.250 特集=世界の中の日本人	1972	209×150
IV-018	AD:石岡瑛子	『言語生活』AUGUST 1972 No.251 特集=沖縄とことばと文化	1972	209×150
IV-019	AD:石岡瑛子	『言語生活』SEPTEMBER 1972 No.252 特集=国語問題	1972	209×150
IV-020	AD:石岡瑛子	『言語生活』OCTOBER 1972 No.253	1972	209×150
IV-021	AD:石岡瑛子	『言語生活』NOVEMBER 1972 No.254 特集=ことばの体臭	1972	209×150
IV-022	AD:石岡瑛子	『言語生活』DECEMBER 1972 No.255 特集=日本語改造論	1972	209×150
IV-023		『言語生活』版下	不明	262×370
IV-024		『言語生活』版下	1971	363×256
IV-025	AD:石岡瑛子	筑摩書房 評論集	1967-1974	200×140
IV-026	I:石岡瑛子	筑摩書房 評論集 表紙画	1967-1974	390×265
IV-027	I:石岡瑛子	筑摩書房 評論集 表紙画	1967-1974	396×264
IV-028	I:石岡瑛子	筑摩書房 評論集 表紙画	1967-1974	336×275
IV-029	I:石岡瑛子	筑摩書房 評論集 表紙画	1967-1974	383×273
IV-030	I:石岡瑛子	筑摩書房 評論集 表紙画	1967-1974	395×275
IV-031	I:石岡瑛子	筑摩書房 評論集 表紙画	1967-1974	394×274
IV-032	GD:石岡瑛子	村松貞次郎対談集『建築の心と技』	1976	181×128
IV-033	GD:石岡瑛子	長谷川堯『建築の生と死』	1978	182×128
IV-034	GD:石岡瑛子	佐々木宏編『近代建築の目撃者』	1977	183×130
IV-035	AD, GD, I:石岡瑛子 / Computer Programmer:幸村真佐男	『人間の世紀第1巻:生命の尊厳』時実利彦編集	1973	200×137
IV-036	AD, GD, I:石岡瑛子 / Computer Programmer:幸村真佐男	『人間の世紀第2巻:歴史としての現代』 堀米庸三編集	1973	200×137

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
IV-037	AD, GD, I:石岡瑛子 / Computer Programmer:幸村真佐男	『人間の世紀第3巻:文化の発見』高階秀爾編集	1973	200×137
IV-038	AD, GD, I:石岡瑛子 / Computer Programmer:幸村真佐男	『人間の世紀第4巻:科学の役割』渡辺茂編集	1973	200×137
IV-039	AD, GD, I:石岡瑛子 / Computer Programmer:幸村真佐男	『人間の世紀第6巻:文明としての経済』 玉野井芳郎編集	1973	200×137
IV-040	AD, GD, I:石岡瑛子 / Computer Programmer:幸村真佐男	『人間の世紀第7巻:人生というもの』 清水幾太郎編集	1973	200×137
IV-041	W:林屋辰三郎 / P:山田脩二 / GD:田辺輝男、石岡瑛子	『京都の記録 第1巻 千年の心』	1974	275×190
IV-042	W:森谷尅久 / P:中川邦昭 / GD:福嶋博、石岡瑛子	『京都の記録 第2巻 町のかたち』	1974	275×190
IV-043	W:依田義賢 / P:井上青龍 / GD:高岡和弥、石岡瑛子	『京都の記録 第3巻 春・観る』	1974	275×190
IV-044	W:吉田光邦 / P:横須賀功光、大谷勝美、平島邦夫 / GD:石岡瑛子	『京都の記録 第4巻 夏・つくる』	1974	275×190
IV-045	W:赤井達郎 / P:森昭、井上青龍 / GD:福嶋博、石岡瑛子	『京都の記録 第5巻 秋・あそぶ』	1974	275×190
IV-046	W:多田道太郎、杉本秀太郎、大槻鉄男 / P:横須賀功光 / GD:石岡瑛子	『京都の記録 第6巻 冬・すまう』	1974	275×190
IV-047	W:会田雄二、八木岡英治 / GD:高岡和弥、石岡瑛子	『京都の記録 別冊 聞き書き集 雨の夜明けの物語』	1974	275×190
IV-048	GD:石岡瑛子	昭和46年度用『小学理科』	1971	210×148 (9冊)
IV-049	GD:石岡瑛子	昭和47年度用『中学理科』	1972	210×148 (4冊)
IV-050	GD:石岡瑛子	昭和49年度用『理科』	1974	210×148 (9冊)
IV-051	GD:石岡瑛子	『生物I 生命の探求-1』	1973	210×148
IV-052	GD:石岡瑛子	『地学I 地球の探求-1』	1973	210×148
IV-053	GD:石岡瑛子	『化学I 物質の探求-1』	1975	210×148
IV-054	GD:石岡瑛子	『基礎理科 自然の探求 上』	1976	210×148
IV-055	GD:石岡瑛子	『基礎理科 自然の探求 下』	1976	210×148
IV-056	GD:石岡瑛子	『生物II 生命の探求-2』	1976	210×148
IV-057	GD:石岡瑛子	『地学II 地球の探求-2』	1976	210×148
IV-058	GD:石岡瑛子	『化学II 物質の探求-2』	1976	210×148
IV-059	I:石岡瑛子	長田弘 新聞連載『都市の肖像学』挿絵	1977	750×750
IV-060	AD:石岡瑛子	『話の特集』1月号	1972	210×148
IV-061	AD:石岡瑛子	『話の特集』2月号	1973	210×148
IV-062	AD:石岡瑛子	『話の特集』3月号	1972	210×148
IV-063	AD:石岡瑛子	『話の特集』10月号	1972	210×148
IV-064	AD:石岡瑛子	『話の特集』12月号	1972	210×148
IV-065	AD, I:石岡瑛子	『話の特集』5月号	1974	210×148
IV-066	AD:石岡瑛子	『話の特集』12月号	1974	210×148
IV-067	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	365×265
IV-069	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	397×273
IV-070	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	392×280
IV-072	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	373×274
IV-073	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	364×256
IV-074	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	384×270
IV-076	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	380×320
IV-078	I:石岡瑛子	『話の特集』イラストレーション	1972-1974	397×280
IV-080	AD, GD, I:石岡瑛子	長田弘『詩人の積木箱1. アメリカについて』	1974	195×135
IV-081	AD, GD, I:石岡瑛子	長田弘『詩人の積木箱2. はじまりについて』	1974	196×135
IV-082	AD, GD, I:石岡瑛子	長田弘『詩人の積木箱3. 言葉について』	1974	197×135
IV-083	AD, GD, I:石岡瑛子	長田弘『詩人の積木箱4. 同時代について』	1974	198×135
IV-084	AD, GD, I:石岡瑛子	長田弘『単独者の言葉』	1973	200×140
IV-085	I:石岡瑛子	長田弘『単独者の言葉』表紙画	1973	273×199
IV-086	I:石岡瑛子	長田弘『単独者の言葉』表紙画	1973	273×199

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
IV-087	I:石岡瑛子	長田弘『単独者の言葉』表紙画	1973	368×255
IV-088	GD:石岡瑛子	井上光晴『井上光晴新作品集1』	1969	204×142
IV-089	GD:石岡瑛子	井上光晴『井上光晴新作品集2』	1970	204×142
IV-090	GD:石岡瑛子	井上光晴『井上光晴新作品集3』	1970	204×142
IV-091	GD:石岡瑛子	井上光晴『井上光晴新作品集4』	1970	204×142
IV-092	GD:石岡瑛子	井上光晴『井上光晴新作品集5』	1971	204×142
IV-093	GD:石岡瑛子 / P:大石芳野	井上光晴『黒縄』	1975	225×160
IV-094	GD:石岡瑛子	高野斗志美『井上光晴論』	1972	200×140
IV-095	AD, GD:石岡瑛子 / P:大西公平 / E:八木忠栄	井上光晴『井上光晴詩集』	1971	220×217 (函), 200×200 (本体)
IV-096	GD:石岡瑛子 / P:小川隆之	井上光晴『黒い森林』	1968	195×137
IV-097	GD:石岡瑛子	井上光晴『あの子たちの眠った日』	1973	195×138
IV-098	GD:石岡瑛子 / P:小川隆之	井上光晴『気温10度』	1968	194×135
IV-099	GD:石岡瑛子	井上光晴『地の群れ』	1970	194×135
IV-100	GD:石岡瑛子	井上光晴『辺境』	1971	194×135
IV-101	GD, I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下	1976	197×140
IV-102	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	398×275
IV-103	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	385×263
IV-104	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	257×364
IV-106	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	380×260
IV-107	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	380×270
IV-108	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	272×388
IV-109	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	362×256
IV-110	I:石岡瑛子	五木寛之『戒厳令の夜』上・下 イラストレーション	1976	363×253
IV-113	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	東野芳明『マルセル・デュシャン』	1977	218×155
IV-114	GD:石岡瑛子、乾京子 / P (Jacket):東野芳明	東野芳明『曖昧な水 レオナルド・アリス・ビートルズ』	1980	220×157
IV-115	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子	倉俣史朗『倉俣史朗の仕事』	1976	270×267
IV-116	AD, GD:石岡瑛子 / A (Calligrapher):篠田桃紅	辻井喬『詩・毒・遍歴 辻井喬随想集』	1975	203×132
IV-117	GD:石岡瑛子	富岡多恵子『仕かけのある静物』	1973	195×135
IV-118	GD:石岡瑛子	ハル・ステピンズ著/小正幸造、坂本登 訳『広告のバックボーン』	1967	189×135
IV-119	GD:石岡瑛子	梶井基次郎『檸檬・ある心の風景 他二十編』	1972	151×117
IV-120	I:石岡瑛子	梶井基次郎『ある心の風景』イラストレーション	不明	396×273
IV-121	I:石岡瑛子	梶井基次郎『城のある町にて』イラストレーション	不明	392×269

#### 5幕 地球のすべてが私のスタジオ — デザインは境界も時代も超える—

V-001	AD, GD:石岡瑛子	ザ・タイガース ヒューマン・ルネッサンス	1968	315×315
V-002	AD, GD:石岡瑛子 / GD:中西義夫、沢山生也 / Computer Graphics:幸村真佐男	Circle Circle 1: Live in German Concert	1970	315×315
V-003	AD, GD:石岡瑛子 / GD:中西義夫、沢山生也 / Computer Graphics:幸村真佐男	Circle Circle 2: Gathering	1971	315×315
V-004	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	原作:リチャード・バック 翻訳、監修:五木寛之 かもめのジョナサン	1974	315×315
V-005	AD, GD, I:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	Don Friedman Hope for Tomorrow	1975	315×315
V-006	AD, GD, A (Sculpture):石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:大谷勝美	川崎燎 Prism	1975	315×315
V-007	GD, I:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	Reggie Lucas Survival Themes	1976	315×315
V-008	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / I:大西重成	Cedar Walton The Pentagon	1976	315×315
V-009	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / I:石岡怜子	Art Farmer Yesterday's Thoughts	1976	315×315
V-010	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:沢渡朔	渡辺貞夫 Autumn Blow	1977	315×315

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
V-011	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / I:吉田カツ	鈴木勲 Cadillac Woman	1977	315×315
V-012	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	佐藤允彦 All-In All-Out	1979	315×315
V-013	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / I:奥山民枝	The Players featuring Hiromasa Colgen Suzuki GALAXY	1979	315×315
V-014	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	V.S.O.P. The Quintet Five Stars	1979	315×315
V-015	AD, GD:石岡瑛子 / P:デボラ・ファインゴールド / I:吉田カツ	Ronald Shannon Jackson and The Decoding Society Man Dance	1982	315×315
V-016	AD, GD:石岡瑛子 / GD:Kamata Kaori / P:操上和美、クリス・カリス / D (Mask):Takaya Akio	Ronald Shannon Jackson and The Decoding Society Berbeque Dog	1983	315×315
V-017	AD:石岡瑛子 / P:トニー・バルボザ	The Gadd Gang The Gadd Gang	1987	315×315
V-018	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	Ryo Kawasaki featuring Radha Shottam Mirror of My Mind	1979	315×315
V-019	AD:石岡瑛子 / P:中平穂積、小川隆之	Jack de Johnette Have You Heard?	1970	315×315
V-020	GD:石岡瑛子、中西義男 / P:内藤忠行	Weather Report Weather Report Live in Tokyo	1972	315×315
V-021	GD:石岡瑛子 / P:内藤忠行、浅田洋	Gary Peacock Trio Eastward	1970	315×315
V-022	AD, GD:石岡瑛子	Leonard Bernstein The New York Philharmonic Beethoven/ Symphony No. 5	1978	315×315
V-023	AD:石岡瑛子 / GD:熊倉一 / I:ペーター佐藤	伊藤君子 A Touch of Love	1986	315×315
V-024	GD:石岡瑛子、熊倉一 / P:操上和美	Eddie Gomez featuring Michael Brecker, Steve Gadd and Masahiko Satoh Mezgo	1986	315×315
V-025	D (Cover):Musha Yutaka / P:デイビッド・タン / D (Logo):石岡瑛子	The Gadd Gang The Gadd Gang	1986	315×315
V-026	AD:石岡瑛子 / GD:稲垣容子、西田佳子 / A (Sculpture):ゴードン・ジャーメイン / P:リチャード・ジェイ	Ronald Shannon Jackson Red Warrior	1990	315×315
V-027	GD:石岡瑛子 / P:小川隆之	黛敏郎 Mandala Symphonie, Pieces for Prepared Piano and Atring Quartet Ectoplasm	1970	315×315
V-028	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:沢渡朔 / MO:マーサー・カー	鈴木勲 Isao Suzuki My Spare Time	1978	315×315
V-029	GD:石岡瑛子 / P:有原隆	Tokyo Reverie Mal Waldron	1970	315×315
V-031	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P:内藤忠行	Hank Jones Hanky Panky	1975	315×315
V-032	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P (Cover):広川泰士 / P (Back):内藤忠行	山本剛トリオ Daahoud	1976	315×315
V-033	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:内藤忠行	David Friedman Winter Love, April Joy	1975	315×315
V-034	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:横須賀功光 / MO:メルバ・バイングランダー	大野俊三 Bubbles	1976	315×315
V-035	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P:内藤忠行	増尾好秋 111 Sullivan Street	1975	315×315
V-036	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P:内藤忠行	川崎燎 Eight Mile Road	1976	315×315
V-037	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P (Cover):内藤忠行 / P (Back):Tsukasa Shuji	Junior Mance Holy Mama	1976	315×315
V-038	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:稲越功一	峰厚介Quartet Solid	1976	315×315
V-039	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P (Cover):藤原新也 / P (Back):内藤忠行	Andrew Hill Nefertiti	1976	315×315
V-040	GD:石岡瑛子、乾京子 / P (Back):内藤忠行	日野皓正 寿歌	1976	315×315
V-041	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:広川泰士	Joe Lee Wilson Hey Look at You	1976	315×315

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
V-042	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎	渡辺貞夫 My Dear Life	1977	315×315
V-043	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P:坂田栄一郎	渡辺貞夫 ウィズ・ザ・グレート・ジャズ・トリオ アイム・オールド・ファッション	1976	315×315
V-044	GD:石岡瑛子、成瀬始子 / P:沢渡朔	渡辺貞夫 バモジャ	1976	315×315
V-045	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人 ヌバ	1980	1030×728
V-046	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人 ヌバ	1980	1030×728
V-047	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人 ヌバ	1980	1030×728
V-048	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人 ヌバ	1980	1030×728
V-049	AD, GD:石岡瑛子 / C:杉本英介	生きている映画史—レニ・リーフェンシュタールの映画 映像の肉体と意志—レニ・リーフェンシュタール展	1991	1030×728
V-050	AD, GD:石岡瑛子 / C:杉本英介	映像の肉体と意志—レニ・リーフェンシュタール展	1991	1030×728
V-051	AD, GD:石岡瑛子 / C:杉本英介	生きている映画史—レニ・リーフェンシュタールの映画	1991	1030×728
V-052	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人ヌバ チラシ	1980	256×185
V-053	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人ヌバ 入場チケット	1980	180×68
V-054	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:レニ・リーフェンシュタール / C:原敏	レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人ヌバ 入場チケット	1980	180×68
V-055	Interview and Composition:石岡瑛子 W:島岡晨 / COO:梶島則子	『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール	1979	310×230
V-056		『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール 島岡晨原稿の写植	1979	135×230
V-057	Interview and Composition:石岡瑛子 / W:島岡晨 / COO:梶島則子	『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール	1979	310×230
V-058	Interview and Composition:石岡瑛子 / W:島岡晨 / COO:梶島則子	『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール	1979	310×460
V-059		『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール 石岡瑛子の原稿	c.1979	215×305
V-060		『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール 写植	1979	330×110
V-061	Interview and Composition:石岡瑛子 / W:島岡晨 / COO:梶島則子	『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール	1979	310×460
V-062		『MORE』1979年2-5月号 特別連載企画 女の現代史:連載レニ・リーフェンシュタール 版下	1979	260×70
V-063	P:レニ・リーフェンシュタール Composition, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / W:ピーター・ビアート、虫明重呂無	『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』	1980	310×233
V-064		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』校正刷り	c.1980	370×802
V-065		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真	c.1980	125×105
V-066		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真	c.1980	125×105
V-067		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真指定紙	c.1980	125×105
V-068		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真指定紙	c.1980	105×125
V-069		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真指定紙	c.1980	105×125
V-070		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真指定紙	c.1980	
V-074		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真確認用紙	c.1980	210×295
V-075		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真確認用紙	c.1980	210×295
V-076		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真確認用紙	c.1980	210×295

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
V-077		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真確認用紙	c.1980	210×295
V-078		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真確認用紙	c.1980	210×295
V-079		『NUBA by Leni Riefenstahl (PARCO VIEW 7)』写真確認用紙	c.1980	210×295
V-080	PRO, AD, GD:石岡瑛子 / E, GD:梶島則子	『レニ・リーフェンシュタール:ライフ』	1992	360×258
V-082		「映像の肉体と意志ーレニ・リーフェンシュタール展」 展示風景	1991	210×298
V-083		「レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人スバ」 写真	1980	152×232
V-084		「レニ・リーフェンシュタール写真展:アフリカの異星人スバ」 写真	1980	231×152
V-085		「映像の肉体と意志ーレニ・リーフェンシュタール展」 会場構成プラン	1991	230×305
V-086		「映像の肉体と意志ーレニ・リーフェンシュタール展」 会場構成プラン	1991	261×383
V-090		「映像の肉体と意志ーレニ・リーフェンシュタール展」 会場構成プラン	1991	299×423
V-092	AD, GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光	HAIR	1970	1030×688
V-093	AD, GD:石岡瑛子 / P:羽仁進	MIO.	1971	540×745
V-094	AD, GD:石岡瑛子 / P:羽仁進	午前中の時間割り	1972	728×515
V-095	AD:石岡瑛子	幻の女	1973	728×1030
V-096	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / ST:三宅一生	issey miyake show	1975	1030×729
V-097	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:横須賀功光 / C:杉本英介 / ST:三宅一生	issey miyake show	1975	1029×728
V-098	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:沢渡朔 / C:杉本英介 / MO:グレース・ジョーンズ、三宅一生	三宅一生と12人の黒い女たち	1976	1030×730
V-099	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / C:杉本英介 / I:クリスチャン・バイパー	FLY WITH ISSEY MIYAKE	1977	1030×728
V-100	AD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子 / P:坂田栄一郎 / C:杉本英介 / MU:野村真一	KIMIKO	1976	1032×735
V-101	AD, GD, I:石岡瑛子 / GD:成瀬始子	第10回東京国際版画ビエンナーレ展	1976	1030×728
V-102	CD:増田通二 / AD:石岡瑛子 / Assistance AD, GD:成瀬始子 / I:吉田カツ	サロメ	1978	841×594
V-103	GD:石岡瑛子 / P:稲越功一 / C:長沢岳夫 / Assistance:ヨーガン・レール	ポスターを見るな。ポスターになれ。	1976	728×1030
V-104	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / C:杉本英介 / A:タマラ・ド・レンピッカ	迷宮の画家 タマラ・ド・レンピッカ 肖像神話	1980	1030×728
V-105	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / C:杉本英介 / A:タマラ・ド・レンピッカ	迷宮の画家 タマラ・ド・レンピッカ 肖像神話	1980	1030×728
V-106	AD:石岡瑛子	黒澤明の全貌	1983	728×515
V-107	AD, GD:石岡瑛子 / GD:成瀬始子、乾京子 / P:操上和美 / C:高橋睦郎 / ST:徳丸真代 / MU:野村真一	イノセント(日本語版)	1978	1030×1456
V-108	AD:石岡瑛子 / I:滝野晴夫	コヤニスカッティ	1983	1030×1456
V-109	AD, GD:石岡瑛子 / P:鋤田正義	Tradition et Nouvelles Techniques	1984	1030×728
V-110	AD, GD:石岡瑛子 / P:田原桂一 / D (Chair):倉俣史朗	人でなしの女 2時間14分芸術ーイニューメン	1990	1030×728
V-111	AD, GD:石岡瑛子	CLOSE UP OF JAPAN TORONTO 1990	1990	1030×728
V-112	AD, GD:石岡瑛子 / P:横須賀功光	五木寛之・石岡瑛子ジョイントギャラリー ー戒厳 令の夜	1977	1030×729
V-113	PRO:増田通二 / CD, AD, GD, W:石岡瑛子 / GD:乾京子 / W:ジェルマン・バザン、五木寛之	『肖像神話ー迷宮の画家タマラ・ド・レンピッカ』 (PARCO VIEW 10)	1980	370×245
V-114	AD, GD:石岡瑛子	M. バタフライ	1988	728×517
V-115	AD, I:石岡瑛子 / DD:トニー・エアベアルディング / GD:パトリシア・カートン / I:鈴木八朗	AID & COMFORT II	1990	1070×710
V-116	AD, GD:石岡瑛子	ミシマ ー ア・ライフ・イン・フォーチャブターズ	1985	1030×728
V-117	AD, GD:石岡瑛子 / GD:東海林小百合	忠臣蔵	1997	1030×728
V-118	GD:石岡瑛子、ますだとしや / I:瀧野晴夫	ザ・セル	2000	1030×728

No.	制作者	タイトル	制作年 / 出版年	寸法(mm) / 時間
V-119	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / I:滝野晴夫	地獄の黙示録(日本語版)	1979	1030×1456
V-120	AD, GD:石岡瑛子 / GD:乾京子 / I:滝野晴夫	地獄の黙示録(日本語版)	1979	1030×1456
V-121	AD, GD:石岡瑛子	ドラキュラ(日本語版)	1992	1030×728
V-122	AD:石岡瑛子 / AAD:福田昭彦 / GD:石岡瑛子デザイン室、ミサイル・カンパニー / A (Calligraphy):小迫かをり	ドラキュラ(日本語版)	1992	各1030×1456 (2点組)
V-123	AD:石岡瑛子 / AAD:福田昭彦 / GD:石岡瑛子デザイン室、ミサイル・カンパニー / D (Logo):植田薫 Color Creative:インターグラフィカ	ドラキュラ(日本語版)	1992	各1030×1456 (2点組)
V-124	AD, GD:石岡瑛子 / P:アーヴィング・ペン / A:マイルス・デイヴィス / PRD:トミー・リピューマ、マークス・ミラー、ジョージ・デューク	マイルス・デイヴィス「TUTU」	1986	367×1010
V-126	AD, GD:石岡瑛子	石岡瑛子「石岡瑛子風姿花伝 EIKO by EIKO」 (日本語版)	1983	350×305
V-127	AD, GD:石岡瑛子	石岡瑛子「石岡瑛子風姿花伝 EIKO by EIKO」 (英語版)	1983	340×297
V-128	AD, GD:石岡瑛子	Eiko Ishioka, EIKO ON STAGE	2000	348×307
V-129	GD:石岡瑛子、東海林小百合	石岡瑛子「私デザイン」	2005	190×135
V-130	E, GD:ジャンピン・ヘ	Jianping He, The Master of Design: Eiko Ishioka	2006	254×195
V-131	AD, GD:石岡瑛子 / GD:東海林小百合	オペラ「忠臣蔵」プログラム	1997	295×210
V-132	AD, GD:石岡瑛子 / GD:中西義男	マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story-1」	1971	330×325
V-133	AD, GD:石岡瑛子 / GD:中西義男	マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story-2」	1971	330×325
V-134		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	285×315
V-135		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	258×365
V-136		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	366×534
V-137		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	366×534
V-138		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	366×534
V-139		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	366×480
V-140		マイルス・デイヴィス「Miles Davis Story」のため のアイデアスケッチ	c.1971	366×480
V-141	GD:石岡瑛子、乾京子	エレノア・コッポラ『ノーツ:コッポラと私の黙示録』	1980	210×128
No.	制作者	タイトル	制作年	時間
	インタビュー:河尻亨一	The Last Interview "SURVIVE"	2011	約60分
	モーショングラフィックディレクター:加藤貴大 / DD:熊本直樹 / モーショングラフィックデザイン:EDP graphic works	石岡瑛子トリビュート映像	2020	各3分(2本)
特別出品	NHKエデュケーション	石岡瑛子 タマラ・レンピッカを語る(2010年6月27日放送 NHK日曜美術館「レンピッカ 時代を挑発した女」より)	2010 (2024再編集)	5分59秒
No.	作家名	タイトル	制作年	寸法(mm)
特別出品	米田知子	石岡瑛子、レニ・ルーフェンシュタール 100歳記念パーティーの5日後、 レニ・ルーフェンシュタールの自宅にて(『Vogue』2002年12月号取材撮影)	2002	203×252

## ウ. 阪神・淡路大震災30年 1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち

2024 (令和6) 年12月21日 (土) ~2025 (令和7) 年3月9日 (日)

### (ア) 概要

主催：兵庫県立美術館、神戸新聞社、朝日新聞社

協賛：公益財団法人伊藤文化財団、一般財団法人みなと銀行文化振興財団、神戸製鋼所

協力：日本航空、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、神戸大学都市安全研究センター、神戸フィルムオフィス、写真弘社、日本サービス株式会社、ホテルオークラ神戸、摩耶山再生の会、まやビューライン (摩耶ロープウェー・摩耶ケーブル)、ルフトツーク、AGC株式会社、Artist in Residence KOBE (一般社団法人ハイム)、アートコートギャラリー、ギャラリー小柳、シュウゴアーツ

特別協力：公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部

後援：NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西

助成：芸術文化振興基金、一般財団法人安藤忠雄文化財団、  
ひょうご安全の日推進県民会議

1995年1月17日の阪神・淡路大震災では、兵庫県立近代美術館 (1970-2001) も被害を受けた。同館を引き継ぎ、2002年に震災復興の文化的シンボルとして開館した当館では、これまでも震災後の節目の年に関連展示を開催してきたが、震災から30年を迎えるに際し、6組7名のアーティストによるグループ展を開催した。

震災からの30年間、世界は多くの自然災害や紛争にも見舞われてきた。そのような時代に求められる希望とは何か。それを問い続けるための場として本展は構想された。震災当時の出来事とともに、それから30年の間に人それぞれの経験が積み重ねられてきたことにも関心を寄せることで、年齢や地域によって多様となる人々の震災に対する思いに寄り添うことを心掛けた。震災を直接的には経験していない世代がこれから社会の中心的な役割を果たしていくことになる。本展はそうした未来とこれまでとの経験を橋渡しする一つの試みであり、多方面から関心が寄せられた。



B2ポスター

### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

#### ① アーティスト・トーク

米田知子、東芋 (いずれも本展出品作家)、

聞き手：林洋子 (当館館長)

12月21日 (土) 14:00~15:30

#### ② パフォーマンス

森山未来、梅田哲也 (いずれも本展出品作家)

1月17日 (金) 10:30~12:00、13:00~15:00、16:30~18:00

#### ③ 講演会

「震災30年 - まちは人がつくる」

安藤忠雄 (建築家)

1月12日 (日) 13:00~14:00

#### ④ 講演会「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる 情報と通信の1990年代」 @兵庫県立歴史博物館 × 「30年目のわたしたち」 @兵庫県立美術館 「災害とコミュニケーション」

吉原大志 (兵庫県立歴史博物館学芸員)、

山本淳夫 (横尾忠則現代美術館館長補佐)、

聞き手：中谷圭佑 (当館学芸員)

2月1日 (土) 14:00~15:30



B3ポスター



チラシ

- ⑤ レクチャー+対談「流動と定着」  
やなぎみわ（本展出品作家）、聞き手：江上ゆか（当館学芸員）  
2月8日（土）14：00～15：30
- ⑥ 座談会「國府理《水中エンジン》を展示・収集・保管する」  
はがみちこ、白石晃一（いずれも國府理「水中エンジン」再制作プロジェクトメンバー）、聞き手：小林公（当館学芸員）  
3月2日（日）14：00～15：30
- ⑦ 座談会「ちいきいとvol.40 生まれたあの子も、もう30篇<sup>サテーター</sup>」  
野口志乃（北野工作室）、田岡和也（yamani\_iku\_taoka）、  
小松菜々子（空地文庫）、江上ゆか（当館学芸員）ほか  
1月19日（日）15：00～17：00
- ⑧ 学芸員によるギャラリートーク  
1月18日（土）、2月22日（土） いずれも15：00～15：45
- ⑨ ミュージアム・ボランティアによる解説会  
会期中の毎週日曜日 11：00～11：15
- ⑩ こどものイベント「暗号解説」  
2月23日（日・祝）13：30～15：30  
田村友一郎（本展出品作家）
- ⑪ ゆっくり解説会 in Winter ※コレクション展IIIと共通  
2月9日（日）13：30～14：30
- ⑫ 映画上映会『心の傷を癒すということ』劇場版  
1月13日（月・祝）10：30～12：30、14：00～16：00  
10：30からの上映終了後に新作『港に灯がともる』公開直前スペシャルトーク  
実施（堀之内礼二郎、安成洋）
- ⑬ 映画上映会『べっぴんの町』  
2月22日（土）10：30～12：30、14：00～16：00

(ウ) 印刷物

- [ポスター] B1、B2、B3 片面カラー
- [チラシ] A4 表面3色（スミ+特色蛍光色2色）／裏面カラー 4種
- [作品リスト] A3二つ折り 両面モノクロ
- [鑑賞ガイド] A3二つ折り 両面モノクロ
- [図録] B5二分冊（84頁、80頁）、スリーブ付属  
編集：内田伸一ほか  
和文英訳：パメラ・ミキ・アソシエイツ  
発行：兵庫県立美術館  
第一冊

林洋子（兵庫県立美術館館長）「30年目のわたしたち」展への手引き 08  
田村友一郎、東芋、やなぎみわ、國府理、森山未来、梅田哲也、米田知子「作品とことば」  
中谷圭佑「田村友一郎による水先案内」  
小林公「東芋の記憶をたどる旅」  
江上ゆか「30年目のやなぎみわ、そして」  
小林公「國府理が描く未来」  
中谷圭佑「梅田哲也、森山未来の作品について」  
江上ゆか「森山未来、梅田哲也と神戸を歩く」  
小林公「米田知子の写真」



鑑賞ガイド



図録 スリーブ



図録 第一冊



図録 第二冊

「3つの質問」

「1995 ⇄ 2025年表 — 兵庫県立美術館のあゆみと共に」

第二冊

「展示風景・作品」

「会場マップ・作品リスト」

江上ゆか「注目作家紹介プログラム チャンネル15 森山未来、梅田哲也《<sup>はしけ</sup>脩

飯尾由貴子「2024年度コレクション展Ⅲ 阪神・淡路大震災30年「あれから30年— 県美コレクションの半世紀」」

西田桐子「2024年度新収蔵作品 阪神・淡路大震災30年 屋外設置作品 青木野枝《Offering/Hyogo》」

[ポストカード] ハガキサイズ 表面モノクロ／裏面カラー 8種

(工) 関連記事

神戸新聞	2024.3.7 (朝刊)	震災30年 現代作家グループ展 (津田和納)
産経新聞	2024.11.29 (夕刊)	阪神大震災30年 企画展 (正木利和)
婦人画報	2024.11.29 (2025年1月号)	アートの杜 賢者の深堀り (小崎哲哉)
公明新聞	2024.12.11 (朝刊)	1995⇄2025 30年目のわたしたち (小林公)
神戸新聞	2024.12.18 (朝刊)	1995⇄2025 30年目のわたしたち (小林公)
神戸新聞	2024.12.21 (朝刊)	震災の企画展 県立美術館 (津田和納)
朝日新聞	2024.12.21 (夕刊)	阪神大震災30年 カメラに収める「希望」 写真家・米田知子さん (永井靖二)
美術手帖	2024.12.21 (web)	阪神・淡路大震災30年 企画展「1995⇄2025 30年目のわたしたち」 (兵庫県立美術館) 開幕レポート。あの日、何を失ったか、これから何を残せるのか (安原真広)
SAVVY	2024.12.23 (2025年2月号)	阪神・淡路大震災から30年 美術館と考えるこれまでとこれから……
神戸新聞	2025.1.1 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 1. 美術家 東芋 上 (津田和納)
神戸新聞	2025.1.4 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 2. 美術家 東芋 中 (津田和納)
神戸新聞	2025.1.5 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 3. 美術家 東芋 下 (津田和納)
毎日新聞	2025.1.6 (夕刊)	阪神大震災30年 兵庫県美で企画展 (山田夢留)
神戸新聞	2025.1.8 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 4. 米田知子 上 (安藤真子)
京都新聞	2025.1.8 (朝刊)	阪神大震災30年 95年のわたしへ 年月経てより知りたくなる (米田知子)
美術手帖	2025.1.10 (web)	「1995⇄2025 30年目のわたしたち」における「浮標 (ブイ)」と「 <sup>はしけ</sup> 脩」。森山未来と梅田哲也が語る、震災から30年のここから見える風景
神戸新聞	2025.1.11 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 5. 写真家 米田知子 下 (安藤真子)
読売新聞	2025.1.11 (夕刊)	兵庫で展覧会様々 復興事業で発掘 能登と「共演」 (森田睦)
秋田さきがけ	2025.1.14	阪神大震災30年 95年のわたしへ 年月経てより知りたくなる (米田知子)
熊本日日新聞	2025.1.15	兵庫県立美術館 震災30年の企画展に思う (澤本麻里子)
熊本日日新聞	2025.1.15	阪神大震災30年 95年のわたしへ 年月経てより知りたくなる」
日本経済新聞	2025.1.15 (朝刊)	安芸悟「阪神大震災30年 芸術と災害 上 (米田知子)
神戸新聞	2025.1.16 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 6. 俳優・ダンサー 森山未来 アーティスト 梅田哲也 (片岡達美)
朝日新聞	2025.1.16 (朝刊)	阪神大震災30年 兵庫県立美術館が節目の企画展 (西田健作)
NHK総合	2025.1.16 (関西ローカル)	おはよう関西
静岡新聞	2025.1.17	年月経てより知りたくなる (米田知子)
神戸新聞	2025.1.18 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 7. アーティスト 田村友一郎 (津田和納)
京都新聞	2025.1.18 (朝刊)	震災に向き合う 兵庫県立美術館 (林屋祐子)
NHK総合	2025.1.21 (兵庫県ローカル)	リブラブひょうご
岩手日報	2025.1.22	兵庫県立美術館で企画展
神戸新聞	2025.1.22 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 8. 現代美術家、舞台演出家 やなぎみわ 上 (安藤真子)

神戸新聞	2025.1.25 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 9. 現代美術家、舞台演出家 やなぎみわ 下 (安藤真子)
アートアジェンダ	2025.1.28 (web)	現代アートにしか表現できない多様な視点に触れる 1995年と2025年の今を往還しながら次の未来へ (赤坂志乃)
神戸新聞	2025.1.29 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 10. 現代美術作家 國府理 (津田和納)
神戸新聞	2025.2.6 (朝刊)	県美震災展7作家の思い 11. 企画展に関わった学芸員 小林公さん、江上ゆかさん、中谷圭佑さん (津田和納、安藤真子)
週刊文春	2025.2.6	その他の世界 77 被災体験・被災非体験を問わず (木下直之)
NHK教育 日曜美術館	2025.2.9	アートで見つめる1995—2025 あのときから わたしたちは どのように生きてきたのか
Tokyo Art Beat	2025.2.13 (web)	阪神・淡路大震災30年の傷と希望。「1995⇔2025 30年目のわたしたち」(兵庫県立美術館) レビュー (永田晶子)
檸檬新報	2025.2.14 (31号)	今を生きるわたしたちを「希望の出発点」に
芸術新潮	2025.2.25 (2025年3月号)	排斥の礫を遊戯のボールに変える技 (小田原のどか)
AMeeT	2025.4.7 (web)	揺れ (長谷川新)

### (オ) 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
TY_1	田村友一郎	高波	2024	ターボリン製の揚幕、コンクリート製の盆栽、窓と盆栽のイラスト、スコアボード、青空と雲の壁紙、コンクリート製の窓ガラス、1995年オリックス・ブルーウェーブ優勝時のイチローのサインボール、ベルトパーテーション、再度山の枯松が印刷された4色の窓ガラス、BOSE モジュール式アレイスピーカー、イチローのサインの波形から生成された音、箏、アルミフレーム、AGC 株式会社製の板ガラス、扇風機、オフィステア、オフィスデスク、書類箱、電話機、NEC PC-9821、JAPAN KOBE ZERO《TREE, out-in-out》制作記録映像(提供:榎忠)、能面の画像、老夫婦の土人形、池田満寿夫《窓に向かって泳ぐ》(1969年、リトグラフ・紙、兵庫県立美術館蔵)		作家蔵	構成:田村友一郎/映像・技術:高野諭/サウンドデザイン:荒木優光/イラストレーション:瀬古亮河/シルクスクリーン:大野紅、石田典子/グラフィックデザイン:ym design(見増勇介、鈴木茉莉)/制作:ミラクルファクトリー(青木一将、谷薫、高橋和広、倉橋絃)/協力:AGC株式会社、JAPAN KOBE ZERO、神戸新聞社、名古屋芸術大学、岡本好太郎、下江渚、榎忠、池内美絵、飯川雄大、水野大輝、林汰一、加納俊輔、太田美波
TY_参考展示		「高砂」謠本					コレクション展、所蔵者が単一の場合は省略可
TY_参考展示		AGC株式会社(旧・旭硝子株式会社)記録写真 関西工場 尼崎事業所、高砂事業所					
TY_参考展示		The Internet Tidal Wave 原文(出典:アメリカ合衆国司法省ウェブサイト)					
TY_参考展示		Microsoft Windows 95 Upgrade (日本語版 CD-ROM)					
TY_参考展示		オリックス・ブルーウェーブ時代のイチローのレプリカサインボール					
TY_参考展示		「神戸新聞」1995年1月17日朝刊紙面				神戸新聞社	
TY_参考展示		JAPAN KOBE ZERO《TREE, out-in-out》制作記録写真					榎忠
YT_1-10	米田知子	震災から10年	1995	ゼラチンシルバープリント	各37.0×37.0	国立国際美術館	
YT_1		神戸市役所、三宮					
YT_2		花、長田					
YT_3		震源地、淡路島					
YT_4		靴底、長田					
YT_5		商店街、長田					
YT_6		写真、灘					
YT_7		レコード、灘					

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
YT_8		引き出しとクスリ、元町					
YT_9		西洋窓、北野					
YT_10		瓦礫、須磨					
YT_11-15	米田知子	震災から10年	2004	発色現像方式印画	各101.0×120.0	国立国際美術館	
YT_11		空地I-市内最大の仮設住宅跡地から震災復興住宅をのぞむ					
YT_12		空地II-市内最大の被害を受けた地域					
YT_13		空地III-市内でも被害の大きかった地域					
YT_14		教室I-遺体仮安置所をへて、震災資料室として使われていた					
YT_15		川-両サイドに仮設住宅跡地、中央奥に震災復興住宅をのぞむ					
YT_16-36	米田知子	予感	2024	発色現像方式印画	各38.3×30.0	作家蔵	
YT_16		明石の月					
YT_17		30年目、梨沙子と					
YT_18		出航、明石港					
YT_19		夜桜II					
YT_20		30年目の春、照強さん					
YT_21		突然現れた鹿、淡路島					
YT_22		夜桜I					
YT_23		30年目の私たち					
YT_24		松風					
YT_25		断層の模型					
YT_26		保存された野島断層					
YT_27		30年目の中村さん					
YT_28		戦災・震災にあった長田・神戸の壁					
YT_29		神戸の夜景、摩耶山から望むI					
YT_30		30年目の金原さん					
YT_31		もうすぐ一歳					
YT_32		ダリア・インベリアス					
YT_33		30年目の秋、照強さん					
YT_34		思い出、須磨浦公園					
YT_35		神戸の夜景、摩耶山から望むII					
YT_36		たそがれの淡路島					
T_1	東 芋	神戸の学校	2024	映像インスタレーション 2分52秒(ループ)		作家蔵	
T_2	東 芋	神戸の家	2024	映像インスタレーション 4分37秒(ループ)		作家蔵	
YM_1-12	やなぎみわ	女神と男神が桃の木の下で別れる	2016-2017	発色現像方式印画	285.0×160.0	作家蔵	協力:あべき邸(福島市)、かんたファーム(福島市)、太田果樹園(福島市)、まるせい果樹園(福島市)、荒木康子
YM_1-3		川中島I、II、III	2016			作家蔵	
YM_4-6		あかつきI、II、III	2017			作家蔵	
YM_7-9		まどかI、II、III	2017			作家蔵	
YM_10-12		きららI、II、III	2017			作家蔵	
YM_13-15	やなぎみわ	Juggling with Peaches I、II、III	2024	水性樹脂	各50.0×15.0×15.0	作家蔵	
YM_16	やなぎみわ	排斥と遊戯 ~黄泉平坂~ <small>よもつひらさか</small>	2024	映像インスタレーション 20分28秒		作家蔵	出演:安田登、金沢霞、渡邊尚 映像:野田亮
YM_17	やなぎみわ	黄泉平坂 <small>よもつひらさか</small>	2024	発色現像方式印画	95.0×120.0	作家蔵	協力:佐々木慎太郎、雅桃園
YM_18	やなぎみわ	関連スケッチ(5点)	2024	鉛筆、木炭・紙	32.4×42.0(4点)、 42.0×32.4(1点)	作家蔵	
YM_		作家テキスト					
参考展示							

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
YM_		参考映像	2024年10月13日に行われた兵庫津での踊り念仏の映像				
K0_1	國 府 理	Natural Powered Garden Project(プランスケッチ)	2006	インク、水彩・紙	25.0×35.2	個人蔵	
K0_2	國 府 理	Natural Powered Garden Project(ドローイング)	2006	インク、水彩・紙	25.0×35.2	個人蔵	
K0_3	國 府 理	Rainforest Car 概略図(《雨林車》プランスケッチ)	2007	インク、鉛筆・紙	21.0×29.7	個人蔵	
K0_4	國 府 理	虹の高地(ドローイング2)	2006	インク、水彩・紙	32.0×33.3	個人蔵	
K0_5	國 府 理	ROBO Whale(ドローイング1)	2009	インク、水彩・紙	32.5×41.5	個人蔵	
K0_6	國 府 理	Typical Biosphere(ドローイング)	2009	インク、鉛筆・紙	20.5×29.5	個人蔵	
K0_7	國 府 理	舟島(ドローイング)	2009	インク、鉛筆・紙	20.5×29.5	個人蔵	
K0_8	國 府 理	てっぺんの庭(ドローイング)	2009	インク、鉛筆・紙	29.5×20.5	手塚さや香	
K0_9	國 府 理	Parabolic Gardenの旅	2011	インク、鉛筆・紙	21.0×29.7	個人蔵	
K0_10	國 府 理	Typical Biosphere(『國府理 相対温室』展覧会のためのドローイング)	2014	インク、水彩・紙	35.2×25.0	個人蔵	
K0_11	國 府 理	相対温室(展示ブランドローイング)	2014	インク、鉛筆・紙	29.7×21.0	個人蔵	
K0_12	國 府 理	『國府理展 相対温室』—全体プラン—(展示ブランドローイング)	2014	インク、鉛筆・紙	21.0×29.7	個人蔵	
K0_13	國 府 理	「未来のいえ」ドローイング—水中エンジン—	2013	インク、紙	29.7×21.0	個人蔵(兵庫県立美術館寄託)	
K0_14	國 府 理	水中エンジン(あいちトリエンナーレ2013での展示ブランドローイング)	2013	インク、鉛筆・紙	21.0×29.7	個人蔵(兵庫県立美術館寄託)	
K0_15	國 府 理	水中エンジン(あいちトリエンナーレ2013での展示ブランドローイング)	2013	インク、鉛筆・紙	21.0×29.7	個人蔵(兵庫県立美術館寄託)	
K0_16	國 府 理	《水中エンジン》関連資料一式	2012-2017	自動車のエンジン(2017年再制作)、鉄他	240.0×130.0×130.0	個人蔵(兵庫県立美術館寄託)	
K0_	國 府 理、	水中エンジン	2012	シングルチャンネル・ビデオ			
参考映像	シュヴァーブ・トム			8分24秒			
MM, UT_1	森山未来、梅田哲也	浮標	2024	インスタレーション			制作:松田雅代
		〈電話作品〉		電話機、電話台、声			声:秋田乃梨子、石山樹野、慈泰雄、慈憲一、金山正照、角本稔、西村周治、松下麻理、水上秀一、山本豊久、森山未来
		〈光の庭〉		ガラス玉、水、ラジオ、電波、声			声:森山未来、ジェット機、汽笛、水、他/技術協力:新美太基
		〈大階段下〉		アンプ、スピーカー、環境音			演奏:神戸市室内管弦楽団(練習風景より)

## エ. パウル・クレー展 創造をめぐる星座

2025 (令和7) 年3月29日 (土) ~5月25日 (日)

### (ア) 概要

主催：兵庫県立美術館、産経新聞社、関西テレビ放送

協賛：DNP大日本印刷、アイシン、公益財団法人伊藤文化財団

学術協力：パウル・クレー・センター

特別協力：東京国立近代美術館、公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部

スイス・ベルン生まれのパウル・クレー（1879-1940）については、過去に日本国内においても重要な回顧展が数多く開催されてきた。しかしそれら従来の展覧会において、彼が活躍した20世紀前半の美術動向や同時代に活躍したその他の作家との交流関係に限定すれば、必ずしも詳細な研究に基づく内容の展開の充実には至っていなかった。

10年ぶりに当館で開催するクレー展となる本展では、ベルンのパウル・クレー・センターとの学術的な協力のもと、従来の回顧展とは一線を画し、表現主義、キュビズム、ダダ、シュルレアリスムといったクレーと同時代の美術動向にも目を向け、他作家の作品とあわせて展示することで、クレーの独自性にとどまらずその同時代性や交流などにも焦点を合わせた。

知名度に比して難解と認識されがちなクレーだが、本展は親しみやすい広報物デザインの効果も相まって、会期中は多くの来場者に恵まれ、またさまざまなイベントも好評を博した。



B1ポスター

### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

#### ① 講演会

「パウル・クレー 転換するコンステレーション」

黒田和士（愛知県美術館学芸員・本展企画者）

3月29日（土）14：00～15：30

#### ② 学芸員による解説会

4月13日（日）、4月29日（火・祝）、5月18日（日）

いずれも15：30～16：15

#### ③ ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 11：00～11：15

#### ④ こどものイベント「絵を切って貼ってもういちどつくろう！」

4月26日（土）10：30～13：00

#### ⑤ コンサート

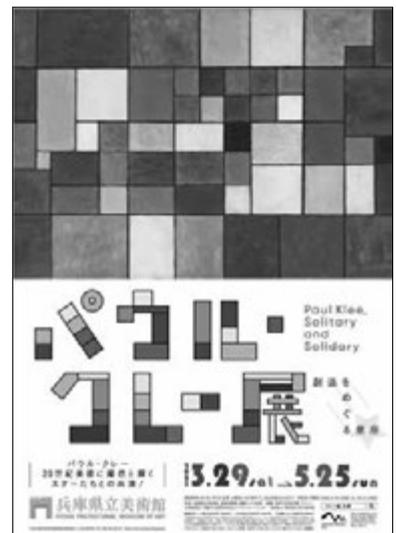
「詩と音楽で綴るパウル・クレーの世界 - 谷川賢作コンサート -」

谷川賢作（ピアニスト、作曲家）、深川和美（ソプラノ歌手）

4月11日（金）15：00～16：00

#### ⑥ ゆっくり解説会 in Spring ※2025コレクション展Iと共通

5月11日（日）13：30～14：30



B2ポスター

### (ウ) 印刷物

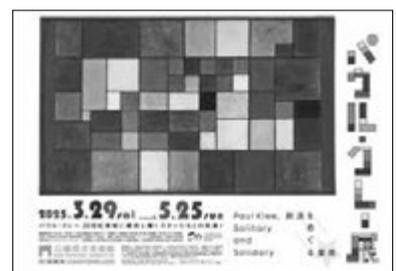
[ポスター] B1、B2、B3 片面カラー

[チラシ] 各種A4 両面カラー

[出品リスト] A3二つ折り 両面単色

[鑑賞ガイド] A3二つ折り 両面カラー 4頁

[図録] B4変型 384頁



B3ポスター

編集：黒田和士、白鞘南海、廣瀬歩

発行：中日新聞社

作品図版180点

黒田和士「パウル・クレー 創造をめぐる星座」

奥田修「知られざるパウル・クレーの人脈を訪ねて」

前田富士男「コスモロジーは、小さく、そして揺れうごいてやまない」

後藤文子「ヴァイマル・パウハウスをめぐる〈多共同体ネットワーク〉とパウル・クレー」

白鞘南海「人物略歴・索引」

註、主要参考文献表、作品リスト

〔図録英文版〕『Paul Klee, Solitary and Solidary Summary and Essays』

B5 44頁

編集：黒田和士、廣瀬歩

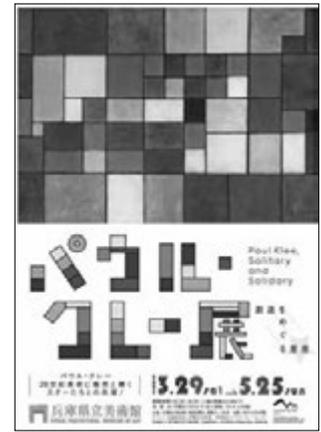
発行：中日新聞社

英文翻訳：クリストファー・ステイヴンズ、シェリル・シルヴァーマン、小川紀久子

作品図版1点

### (エ) 関連記事

- 産経新聞 2024.12.19 (朝刊) パウル・クレー展 前売り券きょう発売
- 産経新聞 2025.1.3 (朝刊) 詩情あふれる画風 新たな世界 パウル・クレー展 3月29日～5月25日 兵庫県立美術館
- 産経新聞 2025.2.6 (夕刊) パウル・クレー展 “色彩と線の魔術師”を堪能 前売り券販売中 来月29日開幕 兵庫県立美術館
- 産経新聞 2025.3.6 (夕刊) パウル・クレー展 29日開幕 音楽イベントも開催 兵庫県立美術館
- 産経新聞 2025.3.25 (朝刊) パウル・クレー展－創造をめぐる星座 29日から兵庫県立美術館 孤高のイメージ 問い直す (正木利和)
- 産経新聞 2025.3.29 (朝刊) 「パウル・クレー展」きょう開幕 兵庫県立美術館
- 産経新聞 2025.3.31 (夕刊) パウル・クレー展 創造をめぐる星座 1 チュニスの赤い家と黄色い家 立体性と平面性 同時に表現
- 産経新聞 2025.4.1 (朝刊) 「星座」になぞらえた芸術 「パウル・クレー展」記念講演会 県立美術館
- 産経新聞 2025.4.1 (夕刊) パウル・クレー展 創造をめぐる星座 2 破壊された村 戦争の悲惨さ 素直に描く
- 産経新聞 2025.4.2 (夕刊) パウル・クレー展 創造をめぐる星座 3 熱帯の花 自然を解剖学的にとらえ
- 産経新聞 2025.4.3 (夕刊) パウル・クレー展 創造をめぐる星座 4 北方のフロラのハーモニー 配色を対称に分かりやすく
- 産経新聞 2025.4.4 (夕刊) パウル・クレー展 創造をめぐる星座 5 黄色の中の思考 謎めいた絵 感性を刺激
- 産経新聞 2025.4.4 (夕刊) 美を訪ねる ◆パウル・クレー展－創造をめぐる星座
- 産経新聞 2025.4.6 (朝刊) 美しいグラデーション構成 “色彩と線の魔術師”を堪能 「パウル・クレー展」開催中 兵庫県立美術館
- 産経新聞 2025.4.16 (夕刊) 詩を音楽に 賢作さんがつなぐ父の思い 谷川俊太郎さん／愛した画家クレー
- 産経新聞 2025.4.18 (夕刊) 「欲望の美術史 165」揺れ動く心 芸術に昇華 パウル・クレー展 創造をめぐる星座 (宮下規久朗)



先行チラシ



チラシ

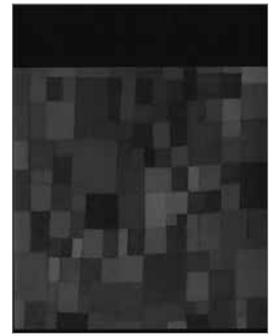


こども用チラシ



みんなの鑑賞ガイド

- 産経新聞 2025.4.21 (夕刊) 私とクレー ① 建築家 安藤忠雄さん 作品に秘めた人生 描く根源を問う
- 産経新聞 2025.4.22 (夕刊) 私とクレー ② ピアニスト・作曲家 加古隆さん 想像力溶け込ます色彩 心と共鳴
- 産経新聞 2025.4.23 (夕刊) 私とクレー ③ 俳優・画家 国広富之さん 「魂の絵」で芸術追求した哲学者
- 産経新聞 2025.4.24 (夕刊) パウル・クレー展 兵庫県立美術館で開催中 伊東健人さんの音声ガイドで楽しく鑑賞
- 産経新聞 2025.4.24 (夕刊) 私とクレー ④ 画家 野原万里絵さん 音楽感じる筆の流れ 共感生む
- 産経新聞 2025.4.25 (夕刊) 私とクレー ⑤ 落語家 桂春蝶さん 技術と手間 「映えない」こそ美しい
- 産経新聞 2025.4.28 (朝刊) 他の作家との交流 作品に 「パウル・クレー展－創造をめぐる星座」 (正木利和)
- 産経新聞 2025.4.29 (朝刊) クレー展 新たに30点展示 兵庫県立美術館 来月25日まで
- 産経新聞 2025.5.4 (朝刊) 「パウル・クレー展－創造をめぐる星座」25日まで 兵庫県立美術館 バラエティー豊富なグッズやコラボ商品も販売
- 読売新聞 2025.5.8 (夕刊) 知られざる芸術との「対話」 神戸でパウル・クレー展 (藤本幸大)
- 産経新聞 2025.5.15 (夕刊) パウル・クレー展－創造をめぐる星座 後期展示で新たに作品追加 25日まで 兵庫県立美術館



図録



図録英文版

### (オ) 出品目録

No	作家名	作品名	制作年等	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
第1章 詩と絵画							
001-b	パウル・クレー	喜劇役者〈インヴェンション〉より	1904, 14	亜鉛版エッチング・アクアチント、紙	15.2×16.8	愛知県美術館	
001-c	パウル・クレー	ベルセウス(機知は苦難に打ち勝った)〈インヴェンション〉より	1904, 12	亜鉛版エッチング、紙	10×12.4	東京国立近代美術館	
001-d	パウル・クレー	老いたる不死鳥〈インヴェンション〉より	1905, 36	亜鉛版エッチング、紙	25.7×18.7	宮城県美術館	前期
002-a	ルトヴィヒ・フォン・ツームブッシュ	表紙『ユーゲント』1897年2巻40号		雑誌	27×20.7	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
002-b	エルンスト・シュテルン	いざ決闘!『ユーゲント』1902年2巻49号		雑誌	14.8×18.5	愛知芸術文化センター アートライブラリー	前期
002-c	ヨーゼフ・ドルフ・ヴァイヴェル	夏の正午『ユーゲント』1902年1巻3号		雑誌	25.4×19.2	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
002-d	H. M. スト	無題『ユーゲント』1902年2巻47号		雑誌	25.1×15.3	愛知芸術文化センター アートライブラリー	後期
003-a	フランシスコ・デ・ゴヤ	娘たちはハイと承諾して最初に来た男と婚約する〈ロス・カプリチオス〉No. 2	1881-85年 (1799年初版)	エッチング・アクアチント、紙	21.6×14.9	愛知県美術館	
003-b	フランシスコ・デ・ゴヤ	誰もお互いが分からない〈ロス・カプリチオス〉No. 6	1881-85年 (1799年初版)	エッチング・アクアチント、紙	21.6×15.2	愛知県美術館	
003-c	フランシスコ・デ・ゴヤ	理性の眠りは怪物を生む〈ロス・カプリチオス〉No. 43	1881-85年 (1799年初版)	エッチング・アクアチント、紙	21.6×14.8	愛知県美術館	
004	パウル・クレー	リリー	1905, 32	鉛筆・水彩、紙・厚紙に貼付	29.4×21.9	パウル・クレー・センター、ベルン (リヴィア・クレー寄贈品)	
005	パウル・クレー	おりたたみ椅子の子供	1908, 54	水彩、紙・厚紙に貼付	30.5×24.4	宮城県美術館	前期
006	パウル・クレー	若い婦人(光のフォルム)	1910, 16	ペン、紙・厚紙に貼付	21.6×14.2	宮城県美術館	後期
007	パウル・クレー	女の顔	1910, 119	ペン・筆・ウェットオン ウェット、紙・厚紙に貼付	16.2×12.8	公益財団法人大原芸術財団 大原美術館	
008	パウル・クレー	座っている少女	1909, 71	ペン・油彩、キャンバス・厚紙に 貼付:水彩とペンによる縁取り	33.4×21.7	パウル・クレー・センター、ベルン	
009	パウル・クレー(挿絵)	ヴォルテール 『カンディードあるいは最善説』	1920年版	書籍(挿絵26点を含む)	25.6×19.7	宮城県美術館	

No.	作家名	作品名	制作年等	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
010	ヴァシリー・カンディンスキー /フランツ・マルク(編集)	年鑑誌『青騎士』	1912年	書籍	29×22.2×2	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
011	ヴァシリー・カンディンスキー	夕暮れ	1903年	木版・手彩色、紙	24.8×14.8	愛知県美術館	前期
012	ヴァシリー・カンディンスキー	鏡	1907年	リノカット、紙	31.9×15.8	愛知県美術館	後期
014-b	ヴァシリー・カンディンスキー	抒情的〈響き〉より	1911年	木版、紙	14.9×21.9	兵庫県立美術館	
014-f	ヴァシリー・カンディンスキー	ボート漕行〈響き〉より	1911年	木版、紙	22×22.1	兵庫県立美術館	
014-g	ヴァシリー・カンディンスキー	黒い斑点〈響き〉より	1912年	木版、紙	16.2×22	兵庫県立美術館	

## 第2章 色彩の発見

015-a	パブロ・ピカソ	レオニー嬢『聖マトレル』より	1910年 (1911年版)	エッチング、紙	20.0×14.2	愛知県美術館	前期
015-b	パブロ・ピカソ	テーブル『聖マトレル』より	1910年 (1911年版)	エッチング、紙	20.0×14.2	愛知県美術館	前期
015-c	パブロ・ピカソ	長椅子のレオニー嬢『聖マトレル』より	1910年 (1911年版)	エッチング・ドライポイント、紙	19.8×14.2	愛知県美術館	後期
015-d	パブロ・ピカソ	修道院『聖マトレル』より	1910年 (1911年版)	エッチング、紙	20.0×14.1	愛知県美術館	後期
016	パウル・クレー	競馬I	1911, 47	ペン・鉛筆、紙・厚紙に貼付	11.4×25.4	宮城県美術館	後期
017	ジョルジュ・ブラック	Fox	1911年 (1912年版)	エッチング・ドライポイント、紙	54.4×37.7	愛知県美術館	前期
018	ジョルジュ・ブラック	Job	1911年 (1912年版)	エッチング・ドライポイント、紙	14.5×20	愛知県美術館	後期
021	ジャコモ・バッタ	太陽の前を通過する水星のための習作	1914年	グアッシュ、紙	65.5×50	愛知県美術館	
022	パウル・クレー	無題	1914, 153	ペン、紙・厚紙に貼付	18.1×14	パウル・クレー・センター、ベルン	
023	ジャック・ヴィヨン	食卓	1912-13年	ドライポイント、紙	28.5×38.5	愛知県美術館	
024	パウル・クレー	無題(反射する窓)	1915, 211	エッチング、紙	15.8×11.6	宮城県美術館	後期
025	パウル・クレー	北方の森の神	1922, 32	油彩・ペン、キャンバス・厚紙に貼付・水彩による縁取	53.5×41.4	パウル・クレー・センター、ベルン	
026	ルイ・モワイエ	アラブのベリーダンス	1914-15年	キャンバス、油彩	38.4×46.3	ベルン美術館	
027	アウグスト・マッケ	明るい家(第1版)	1914年	水彩・鉛筆、紙	25.1×22.1	ベルン美術館	
028	アウグスト・マッケ	男とロバ(チュニス)	1914年	水彩、紙	26.6×20.8	ベルン美術館	
029	パウル・クレー	三人のアラビア人	1915, 151	ペン・水彩、紙・厚紙に貼付	17.5×22	宇都宮美術館	後期
030	パウル・クレー	チュニスの赤い家と黄色い家	1914, 70	水彩・鉛筆、紙・厚紙に貼付	21.1×28.1	パウル・クレー・センター、ベルン	
031	パウル・クレー	ハマメットのモティーフについて	1914, 57	油彩、厚紙	26.9×22.2	バーゼル美術館	
032	パウル・クレー	無題(152との関連で、ひとつの破れ目あり)	1915, 153	水彩・ペン、紙・厚紙に貼付	13.3×10.5	清水三年坂美術館	

## 第3章 破壊と希望

033	フランツ・マルク	冬のバイソン(赤いバイソン)	1913年	油彩、キャンヴァス	66.5×71.2	バーゼル美術館	
034	パウル・クレー	理想のための死『ツァイト・エコ』1巻(1914-1915年)7号より	1915, 1	リトグラフによる雑誌の挿絵	16.2×8.3	個人蔵	
035	パウル・クレー	深刻な運命の前兆	1914, 178	ペン、紙;切断して再構成;厚紙に貼付	a) 7.3×18.8 b) 8.9×11.8	パウル・クレー・センター、ベルン	
036	パウル・クレー	沈む世界を霧が覆う	1915, 15	ペン・紙;切断して再構成;厚紙に貼付	a) 8×4.6 b) 11.3×12.1	パウル・クレー・センター、ベルン	
037	パウル・クレー	アフロディテの解剖学	1915, 45	水彩・白亜下地、紙・厚紙に貼付	20×13.6	宮城県美術館	前期
038	パウル・クレー	紫と黄色の運命の響きと二つの球	1916, 10	ペン・水彩、紙・厚紙に貼付	17.5×24.3	宮城県美術館	前期
040	パウル・クレー	インテリア	1918, 129	水彩・石膏下地、リネン・厚紙に貼付;上下にブロンズ色の帯紙で縁取	17.1×21.6	宮崎県立美術館	
041	パウル・クレー	日傘のあるヒエログリフ	1917, 96	鉛筆、紙・厚紙に貼付	19.4×14	個人蔵(パウル・クレー・センター寄託)	
042	パウル・クレー	破壊された村	1920, 130	油彩・アスファルト下地、厚紙	30.4×25.3	東京国立近代美術館	
043	パウル・クレー	都市の描写	1915, 117	水彩、紙・厚紙に貼付	20.5×11.2	個人蔵(パウル・クレー・センター寄託)	
044	トリストラン・ツァラ(編集)	『ダダ』4, 5号合併号(アンソロジー・ダダ)	1919年5月 (1970年復刻)	雑誌	28.2×19.1	個人蔵	
045	フランシス・ピカピア	巻線	1922年	鉛筆・グアッシュ、紙	76.5×56.9	愛知県美術館	
046	パウル・クレー	Ph博士の診察室装置	1922, 121	油彩転写・水彩・鉛筆・白亜下地、紙・厚紙に貼付	40.4×18.6	宮城県美術館	前期

No	作家名	作品名	制作年等	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
047	パウル・クレー	淑女の私室でのひとこま	1922, 14	油彩転写・水彩、紙、厚紙 に貼付:水彩による縁取	33.2×49	パウル・クレー・センター、ベルン	
<b>第4章 シュルレアリスム</b>							
048	レオポルト・ツァーン	『パウル・クレー 生涯、作品、精神』	1920年	書籍	25.6×20.7	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
049	ヴィルヘルム・ハウゼンシュタイン	『カイルアン あるいは画家クレーの物語』	1921年	書籍	22.9×16.2	個人蔵	
050-a	ヴァヴァン＝ラスパ イユ画廊(編集)	『レ・ザール・プラスチック』 1925年10月3号		雑誌	24.3×16	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
050-b	ヴァヴァン＝ラスパ イユ画廊(編集)	『レ・ザール・プラスチック』 1927年3月7号		雑誌	24.3×16	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
051	クリスチャン・ゼ ルヴォス(編集)	『カイエ・ダール』1926年10月8号		雑誌	31.5×24.7	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
052	ルネ・クルヴェル	『パウル・クレー』	1930年	書籍	15.6×12.3	愛知芸術文化センター アートライブラリー	
053	パウル・クレー	攻撃の物質、精神、象徴	1922, 44	油彩転写・水彩、紙、厚紙 に貼付	33.3×47.5	横浜美術館	前期
054	パウル・クレー	上昇	1925, 90	油彩転写・水彩(吹き 付け)、紙、厚紙に貼付	44×29.5	宇都宮美術館	前期
056	ジョルジョ・デ・キリコ	ヘクトールとアンドロメケーの別れ	1918年	油彩、キャンバス	119.8×74.1	公益財団法人大原芸術財団 大原美術館	
057	マックス・エルンスト	〈生まれよファッション 減びよ芸術〉	1919年	リトグラフ、紙(8点)	各45.5×33	横浜美術館	前期 (4点) 後期 (4点)
058	パウル・クレー	小道具の静物	1924, 112	油彩、モスリン織布、厚紙に貼 付:グアッシュとペンによる縁取	35.2/36.3× 43.8/44.2	パウル・クレー・センター、ベルン	
059	パウル・クレー	舞台稽古	1925, 13	鉛筆・水彩・ペン、紙、厚紙 に貼付:オリジナルの額	47×31	宇都宮美術館	後期
060	パウル・クレー	闘っているポップとロック	1930, 227	水彩・糊絵具・鉛筆、紙、 厚紙に貼付	19.2×33.4	パウル・クレー・センター、ベルン	
061-a	アルベール・スキラ/ E. テリアード(編集)	『ミノール』1933年1号		雑誌	32×24.5	愛知県美術館	
061-b	アルベール・スキラ/ E. テリアード(編集)	『ミノール』1933年3/4号		雑誌	31.5×24.7	愛知県美術館	
062	ジュアン・ミロ	絵画	1925年	油彩、キャンバス	97×130	愛知県美術館	
063	パウル・クレー	鳥=鳥	1921, 20	油彩転写・水彩、紙、厚紙 に貼付:水彩による縁取	28×43.8	パウル・クレー・センター、ベルン	
064	パウル・クレー	羊飼いの	1929, 338	油彩、キャンバス、合板に貼付	49.8×67	石橋財団アーティゾン美術館	
065	パウル・クレー	「蜜の筆跡」(流れるような線) 『造形的形成論』補遺より	制作年不 詳	油彩転写・ペン、紙	32.8×20.6	パウル・クレー・センター、ベルン	
066-a	マックス・エルンスト	打ち明け話(博物誌)より	1926年版	フロッターージュに基づく コロタイプ、紙	42.8×25.9	兵庫県立美術館	
066-f	マックス・エルンスト	14才以下のひらめき(博物誌)より	1926年版	フロッターージュに基づく コロタイプ、紙	43.1×26	兵庫県立美術館	
066-g	マックス・エルンスト	振り子の起源(博物誌)より	1926年版	フロッターージュに基づく コロタイプ、紙	43.3×26.4	兵庫県立美術館	
067-a	カール・プロスフェルト	トクサ	制作年不詳 (1999年印画)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.7×15.8	東京国立近代美術館	後期
067-b	カール・プロスフェルト	ウマノスズクサの花	制作年不詳 (1999年印画)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.4×22	東京国立近代美術館	後期
067-c	カール・プロスフェルト	オシダ — 渦巻状の若い複葉	制作年不詳 (1999年印画)	ゼラチン・シルバー・プリント	28×21.1	東京国立近代美術館	前期
067-d	カール・プロスフェルト	トリカブトの新芽	制作年不詳 (1998年印画)	ゼラチン・シルバー・プリント	28×21.2	東京国立近代美術館	前期
067-e	カール・プロスフェルト	ヤグルマギクの花	制作年不詳 (1999年印画)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.3×22	東京国立近代美術館	前期
067-f	カール・プロスフェルト	キンバイソウの果実	制作年不詳 (1999年印画)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.1×21.1	東京国立近代美術館	後期
068	パウル・クレー	周辺に	1930, 210 (1935-36年 加筆)	水彩・ペン・ラッカー下地、厚紙、 木枠に釘付:木枠にガーゼ裏 面に白の下地と絵具の痕跡	43.5×33	バーゼル美術館	
069	パウル・クレー	熱帯の花	1920, 203	油彩・鉛筆・膠下地、紙、 厚紙に貼付	26×28.8	パウル・クレー・センター、ベルン	
071	パウル・クレー	バラの風	1922, 39	油彩・膠下地、紙、厚紙に貼 付:水彩とペンによる縁取	38.2×41.8	パウル・クレー・センター、ベルン (リヴィア・クレー寄贈品)	
072	ハンス(ジャン)・アルブ 森		1917年頃	彩色、木	33.3×20.3×8	愛知県美術館	

No.	作家名	作品名	制作年等	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵	備考
第5章 バウハウス							
074	パウル・クレー	窓のあるコンポジション	1919, 156	油彩・ペン、厚紙;裏面に油彩;オリジナルの額	50.4×38.3	パウル・クレー・センター、ベルン	
075	パウル・クレー	「岩場の風景」(シュロとモミの樹のある)	1919, 155	油彩・ペン、厚紙;額に釘付	41.8×51.4	パウル・クレー・センター、ベルン (リヴィア・クレー寄贈品)	
078	リオネル・ファイニンガー	夕暮れの海 I	1927年	油彩、キャンバス	42.5×85	愛知県美術館	
079	リオネル・ファイニンガー	海辺の夕暮	1927年	油彩、キャンバス	45×77	広島県立美術館	
080-a	ヨハネス・イッテン	チロル風景 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	前期
080-b	ヨハネス・イッテン	森のはずれの花々 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	後期
080-c	ヨハネス・イッテン	老女 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	前期
080-d	ヨハネス・イッテン	若い女 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	後期
080-e	ヨハネス・イッテン	少女 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	前期
080-f	ヨハネス・イッテン	男 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	後期
080-g	ヨハネス・イッテン	コンポジション 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	前期
080-h	ヨハネス・イッテン	コンポジション 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	後期
080-i	ヨハネス・イッテン	コンポジション 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	前期
080-j	ヨハネス・イッテン	線のリズム 版画集(ヨハネス・イッテン)より	1919年	リトグラフ、紙	60×45	宇都宮美術館	後期
081	パウル・クレー	中国風の絵	1923, 235	油彩・水彩、厚紙;油彩を施した別の厚紙に貼付;オリジナルの額に釘付	44.3×27.5	宮城県美術館	前期
082-a	パウル・クレー-1	ホフマン風の物語 〈新ヨーロッパ版画集 第1集〉より	1921, 123	リトグラフ、紙	35.5×26	広島県立美術館	
083-a	パウル・クレー	恋煩いの男(バウハウス・マイスター版画集)より	1923, 91	リトグラフ、紙	27.6×19.1	愛知県美術館	
083-b	リオネル・ファイニンガー	ゲルメローダ 〈バウハウス・マイスター版画集〉より	1920年 (1923年出版)	木版、紙	33×24.8	愛知県美術館	
083-c	ヴァシリイ・カンディンスキー	たのしき飛翔 〈バウハウス・マイスター版画集〉より	1923年	リトグラフ、紙	23.8×19.4	愛知県美術館	
083-d	ラーズロー・モホイ=ナジ	コンポジション 〈バウハウス・マイスター版画集〉より	1923年	リトグラフ、紙	35.2×25	愛知県美術館	
084-b	パウル・クレー	バウハウス展のための絵葉書 「愉快な面」	1923, 48	リトグラフ、紙	9.9×14.4	宇都宮美術館	後期
086	パウル・クレー	女の館	1921, 191	油彩、厚紙	41.7×52.3	愛知県美術館	
087-a	ラーズロー・モホイ=ナジ	無題 〈ケストナー版画集6 コンストラクション〉より	1923年	リトグラフ、紙	60.5×44	愛知県美術館	前期
087-b	ラーズロー・モホイ=ナジ	無題 〈ケストナー版画集6 コンストラクション〉より	1923年	リトグラフ、紙	59.7×43.6	愛知県美術館	前期
087-c	ラーズロー・モホイ=ナジ	無題 〈ケストナー版画集6 コンストラクション〉より	1923年	リトグラフ、紙	59.9×44	愛知県美術館	後期
088	ヴァシリイ・カンディンスキー	緑に向かって	1928年	水彩、厚紙	50×24.6	パウル・クレー・センター、ベルン (リヴィア・クレー寄贈品)	
089	ヴァシリイ・カンディンスキー	無題	1923年	水彩・墨、紙	36.4×25.3	DIC川村記念美術館	
090	ヴァシリイ・カンディンスキー	下部構造	1933年	水彩・墨、紙	54.7×39	DIC川村記念美術館	
091-a	アニ・アルバース	スマルナ=手結び絨毯 〈コネクションズ 1925/1983〉より	1925年 (1984年版)	シルクスクリーン、紙	51.5×38.4	愛知県美術館	
091-b	アニ・アルバース	未制作の壁掛けのための習作 〈コネクションズ 1925/1983〉より	1926年 (1984年版)	シルクスクリーン、紙	53.8×35.9	愛知県美術館	
092	パウル・クレー	橋の傍らの三軒の家	1922, 147	水彩・鉛筆、紙;厚紙に貼付;水彩とペンによる縁取	26.5×36	宮城県美術館	後期
094	パウル・クレー	蛾の踊り	1923, 124	油彩転写・鉛筆・水彩、紙;厚紙に貼付;下部に水彩とペンによる帯;グアッシュとペンによる縁取	51.5×32.5	愛知県美術館	
095	パウル・クレー	赤、黄、青、白、黒の長方形によるハーモニー	1923, 238	油彩;黒の下地、厚紙;オリジナルの額	69.7×50.6	パウル・クレー・センター、ベルン	
096	パウル・クレー	花ひらく木をめぐる抽象	1925, 119	油彩、厚紙;木枠に釘付;オリジナルの額	39.3×39.1	東京国立近代美術館	

No.	作家名	作品名	制作年等	技法・材質	寸法(cm)	所蔵	備考
097	パウル・クレ	北方のフローラのハーモニー	1927, 144	油彩・白亜下地、厚紙・合板に釘付;オリジナルの額	41×66/66.5	パウル・クレ―センター、ベルン(リヴィア・クレ―寄贈品)	
098	パウル・クレ	小さな家	1928, 28	油彩・水彩、厚紙復元された額	41×36.5	パウル・クレ―センター、ベルン(リヴィア・クレ―寄贈品)	
100	パウル・クレ	侵略者	1930, 129	水彩・ペン、綿布・厚紙に貼付;上下にグアッシュとペンによる帯	40.5×34.2	パウル・クレ―センター、ベルン	
101	パウル・クレ	都市の境界	1926, 137	水彩、紙・厚紙に貼付	36.9×51.3	宇都宮美術館	前期
102	パウル・クレ	大聖堂(東方風の)	1932, 27	油彩、ガーゼ・厚紙に貼付	20×51	アサヒグループ大山崎山荘美術館	
103	パウル・クレ	島	1932, 272	油彩・砂を混ぜた石膏、板	55.2×85.2	石橋財団アーティゾン美術館	

## 第6章 新たな始まり

104	パウル・クレ	ゴルゴタへの序幕	1926, 31	ペン・水彩(部分的に吹付)、紙・厚紙に貼付	46.5×30.8	宮崎県立美術館	
105	パウル・クレ	殉教者の頭部	1933, 280	水彩・石膏下地、ガーゼ・厚紙に貼付;裏面に水彩・石膏下地;オリジナルの額	26×20.5	パウル・クレ―センター、ベルン(リヴィア・クレ―寄贈品)	
106	パウル・クレ	古代風の二重肖像	1933, 398	糊絵具・鉛筆、紙・裏面に鉛筆・水彩(もともとは厚紙に貼付)	32×20	埼玉県立近代美術館	前期
107	パウル・クレ	腰かける子ども	1933, 64	水彩、紙・厚紙に貼付	41.9×31.7	宇都宮美術館	後期
108	パウル・クレ	バレシオ・ヌア	1933, 236	水彩・下地、綿布(もともとは厚紙に貼付)	50.4×27	宮城県美術館	後期
109	パウル・クレ	回心した女の墮落	1939, 96	油彩・グアッシュ、紙・厚紙に貼付	49.5×35	愛知県美術館	
110	パウル・クレ	恐怖の発作Ⅲ	1939, 124	水彩・卵下地、紙・厚紙に貼付	63.5×48.1	パウル・クレ―センター、ベルン	
111	パウル・クレ	花のテラス	1937, 146	水彩、綿布・合板に貼付	40.6×55.2	東京国立近代美術館	
112	パウル・クレ	イチジク	1934, 46	水彩のうえに下塗・白亜・色鉛筆、モスリン綿布・厚紙に貼付	24.9/24.4×30.3/31	パウル・クレ―センター、ベルン(リヴィア・クレ―寄贈品)	
113	パウル・クレ	黒いイチジクもひとつ	1938, 382	パステル、ダマスク織布・厚紙に貼付	30×30	パウル・クレ―センター、ベルン(リヴィア・クレ―寄贈品)	
114	ハンス(ジャン)・アルブ	コンステレーション	1932年	彩色、木	50.6×56.2×3.6	愛知県美術館	
115	パウル・クレ	無題(歩く女)	1939年頃	油彩・白亜・下地、黄麻布	73×14	宮崎県立美術館	
117	パウル・クレ	黄色の中の思考	1937, 150	油彩・油性下地、綿布	98×47	東京国立近代美術館	
118	パウル・クレ	山への衝動	1939, 613	油彩・油性下地、綿布	95×70	東京国立近代美術館	
119	パウル・クレ	ラトミー	1939, 132	水彩・糊下地、紙・厚紙に貼付	26.7×19.7	宮城県美術館	後期
120	パウル・クレ	無題(最後の静物画)	1940年	油彩、キャンバス	100×80.5	パウル・クレ―センター、ベルン(リヴィア・クレ―寄贈品)	

●出品番号の欠番については当館未出品。

●パウル・クレ―作品の「制作年等」欄には、作家自身による作品番号を記載。

●備考欄に「前期」「後期」と記載の作品・資料については途中展示替えを行い、以下の期間のみ展示。

前期:4月27日(日)まで

後期:4月29日(火・祝)から

## (2) コレクション展

### ア. 2024コレクション展 I

白髪一雄生誕百年特別展示—コレクションからザ・ベリー・ベスト・オブ・白髪一雄—  
2024 (令和6) 年4月25日 (木) ~7月28日 (日)

#### (ア) 概要

主 催：兵庫県立美術館

協 賛：公益財団法人伊藤文化財団、サンシティタワー神戸（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）、兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

生地の尼崎で終生制作を続けた白髪一雄（1924-2008）の生誕100年を記念して、1階の常設展示室3室を使い、所蔵作品のなかから白髪の優作、代表作を厳選して特別展示を行った。

また、同時期開催の特別展「スーラージュと森田子龍」に連動して、1950年代から60年代にかけて、パリやニューヨークに住んで制作し、当地で高い評価を受けた作家たちの作品を展示した。

西洋版画のコレクションからも、森田子龍が刊行した雑誌『墨美』で紹介されるなど書と文字に関係の深いアレシンスキー、タピエスの作品を展示した。

小磯良平記念室では、はじめての試みとして小磯良平以外の作品を展示した。展示したのは伊藤継郎と小松益喜の作品である。小磯が、親しく付き合い気心のしれた伊藤や小松を自作のモデルに起用したことも、デッサンやスケッチにより示した。金山平三記念室では、前年度の特別展『金山平三と同時代の洋画たち』で新出し、その後寄託作品となった《祭り》を展示し、金山の滞欧時代の重要な写生地であるブルターニュに関する資料をあわせて展示した。

1階の常設展示室5と2階の常設展示室6では、それぞれ彫刻と絵画の名品を展示した。

なお、今年度より、学芸員によるギャラリートークはインカムを使用することとし定員を設けた。

#### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

- ① 学芸員によるギャラリートーク  
4月27日（土）、5月18日（土）、6月8日（土）、29日（土）、  
7月20日（土） いずれも11：00～11：30
- ② こどものイベント「アクションペインティングにちょうせん！」  
6月23日（日）13：00～15：30
- ③ ゆっくり解説会 in Spring ※「スーラージュと森田子龍」と共通  
4月28日（日）13：30～14：30
- ④ ゆっくり解説会 in Summer ※安彦良和展と共通  
7月14日（日）13：30～14：30
- ⑤ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー  
会期中の毎週土曜、日曜日13：00～13：30



B1ポスター



B1ポスター

(ウ) 印刷物

[ポスター] B1 2種 カラー (館外出力)  
[鑑賞ガイド] B6 観音折り8頁 両面カラー

(エ) 関連記事

神戸新聞 2024.5.16 (朝刊) 生誕100年・白髪一雄 生々しく 県立美術館でコレクション展 I (津田和納)



鑑賞ガイド

(オ) 出品目録

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
常設展示室1、2、4 白髪一雄生誕百年特別展示-コレクションからザ・ベリー・ベスト・オブ・白髪一雄						
1	白髪一雄	蠅	1954年	油彩・布	116.2×80.6	昭和60年度作者寄贈
2	白髪一雄	作品I	1954年	油彩・紙	109×77.5	平成8年度購入
3	白髪一雄	赤い丸太	1955年/ 1985年再制作	ペンキ・木	403×6の丸太10本	昭和61年度購入(山村コレクション)
4	白髪一雄	作品II	1958年	油彩・紙	183×243	昭和62年度購入
5	白髪一雄	作品I	1958年	油彩・紙	182.8×243	昭和60年度購入
6	白髪一雄	天異星赤髪鬼	1959年	油彩・布	182.3×272.6	昭和61年度購入(山村コレクション)
7	白髪一雄	天罪星短命二郎	1960年	油彩・布	182.2×273	昭和60年度購入
8	白髪一雄	天暗星青面獣	1960年	油彩・布	182×272.7	昭和61年度購入(山村コレクション)
9	白髪一雄	地傑星醜郡馬	1961年	油彩・布	193.6×130.7	昭和61年度購入(山村コレクション)
10	白髪一雄	地暴星喪門神	1961年	油彩・布	169.8×130	昭和61年度購入(山村コレクション)
11	白髪一雄	天間星入雲龍	1962年	油彩・布	182.2×272.6	昭和61年度購入(山村コレクション)
12	白髪一雄	猪狩(弐)	1963年	油彩、毛皮・板	183×204	昭和60年度購入
13	白髪一雄	黄帝	1963年	油彩・布	272.5×212.8	昭和61年度購入(山村コレクション)
14	白髪一雄	色絵	1966年	油彩・布	182.7×273	平成8年度購入
15	白髪一雄	あびらうんけん	1975年	油彩・布	182×259	平成9年度購入
16	白髪一雄	懐素上人	1983年	油彩・布	226.8×182.4	昭和61年度購入
17	白髪一雄	巴蜀	1983年	油彩・布	185.7×210.4	平成9年度購入
18	白髪一雄	泥にいとむ	1985年	油彩・布	131×131	平成15年度作者寄贈
19	白髪一雄	朱鮮	1995年	水彩・紙	56.7×40.2	平成8年度作者寄贈
常設展示室3 1950年代から60年代にかけて-今井俊満、堂本尚郎、菅井汲、岡田謙三						
1	今井俊満	太陽(赤)	1957年	油彩・布	96.3×130.5	昭和61年度購入(山村コレクション)
2	今井俊満	無題(サムライ)	1958年	油彩・布	116.2×91	昭和61年度購入(山村コレクション)
3	今井俊満	騎士	1961年	油彩・布	195.3×260	昭和61年度購入(山村コレクション)
4	堂本尚郎	絵画1	1956年	油彩・布	130×195.2	昭和61年度購入(山村コレクション)
5	堂本尚郎	1959 - No.34	1959年	油彩・布	130.3×195.4	昭和61年度購入(山村コレクション)
6	菅井汲	雷鳴	1954年	油彩・布	102.2×76.1	昭和60年度財団法人伊藤文化財団寄贈
7	菅井汲	鬼(茶)	1962年	油彩・布	162×129.9	昭和61年度購入(山村コレクション)
8	菅井汲	鼠色	1962年	油彩・布	162.2×130.2	昭和61年度購入(山村コレクション)
9	菅井汲	AO(BLEU)	1962年	油彩・布	162×130.2	昭和61年度購入
10	菅井汲	ハイウェイの朝	1965年	油彩・布	230.3×184.5	昭和62年度購入
11	菅井汲	雲	1963年	アクアチント・紙	47.5×38.1	昭和45年度購入
12	菅井汲	青のマッス	1963年	アクアチント・紙	47.5×38.2	昭和45年度購入

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
13	菅井 汲	鬼の鎖	1963年	アクアチント・紙	47.3×38	昭和45年度購入
14	菅井 汲	偶然	1963年	アクアチント・紙	47.3×38	昭和45年度購入
15	菅井 汲	春	1963年	アクアチント・紙	48×38.5	昭和45年度購入
16	菅井 汲	二つの黒	1963年	アクアチント・紙	47.8×39.8	昭和45年度購入
17	菅井 汲	嵐	1963年	アクアチント・紙	47.7×38	昭和45年度購入
18	菅井 汲	小鬼	1962年	ブロンズ	46×22×13	平成7年度購入
19	岡田 謙三	レッドライン	1958年頃	油彩・布	172×132	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈

#### 常設展示室4 書と文字の作家たち—ヘイター、タピエス、アレシンスキーの版画

1	シュナイダー、ジェラルド	ロドック	1956年	エッチング・紙	38×54	昭和45年度購入
2	ヘイター、スタンレー・ウイリアム	ケレス	1947-1948年	ビュラン、ソフトグラウンドエッチング、スコーパー、シルクスクリーン・紙	59.1×38.7	平成23年度長谷井祥男氏、長谷井艶子氏寄贈
3	ヘイター、スタンレー・ウイリアム	有翼の人物	1952年	ビュラン、ソフトグラウンドエッチング、スコーパー、木版、ステンシル・紙	39.8×32.7	平成23年度長谷井祥男氏、長谷井艶子氏寄贈
4	ヘイター、スタンレー・ウイリアム	不詳	1951年	水彩、インク・紙	47.2×36	平成23年度長谷井祥男氏、長谷井艶子氏寄贈
5	ヘイター、スタンレー・ウイリアム	昼と夜	1952年	エッチング、ビュラン・紙	60×44.5	昭和60年度購入
6	ヘイター、スタンレー・ウイリアム	ダナエ	1954年	ビュラン、ソフトグラウンドエッチング、スコーパー、エッチング、ステンシル・紙	40.8×30.3	平成23年度長谷井祥男氏、長谷井艶子氏寄贈
7	ヘイター、スタンレー・ウイリアム	カップル	1952年	ビュラン、ソフトグラウンドエッチング、スコーパー、ステンシル・紙	44.4×29.5	平成23年度長谷井祥男氏、長谷井艶子氏寄贈
8	アルトウング、ハンス	コンポジション		リトグラフ・紙	65.5×50	昭和45年度購入
9	アルトウング、ハンス	コンポジション		エッチング・紙	39.5×52.5	昭和50年度購入
10	タピエス、アントニ	『火のカギ』より4	1973年	リトグラフ・紙	27×26.5	昭和53年度購入
11	タピエス、アントニ	『火のカギ』より5	1973年	リトグラフ・紙	32×39.5	昭和53年度購入
12	タピエス、アントニ	『火のカギ』より6	1973年	リトグラフ・紙	32×52.2	昭和53年度購入
13	タピエス、アントニ	『火のカギ』より8	1973年	リトグラフ・紙	30.6×17	昭和53年度購入
14	タピエス、アントニ	『火のカギ』より9	1973年	リトグラフ・紙	33.5×50	昭和53年度購入
15	タピエス、アントニ	『火のカギ』より12	1973年	リトグラフ・紙	37.3×52.5	昭和53年度購入
16	タピエス、アントニ	『火のカギ』より13	1973年	リトグラフ・紙	34.2×25.1	昭和53年度購入
17	タピエス、アントニ	『火のカギ』より15	1973年	リトグラフ・紙	33.5×48.3	昭和53年度購入
18	タピエス、アントニ	『火のカギ』より18	1973年	エッチング・紙	28.6×21.5	昭和53年度購入
19	タピエス、アントニ	『火のカギ』より20	1973年	エッチング・紙	31.8×24.9	昭和53年度購入
20	アレシンスキー、ビエール	『所有物の未来』より 表紙	1972年	墨・厚紙に貼った古い請求書	27.8×21.5	昭和57年度購入
21	アレシンスキー、ビエール	『所有物の未来』より 所有物の未来I(3点)	1972年	リトグラフ、エッチング・紙 うち1枚はエッチング・紙	56.2×44.6/29.7× 23.9/29.5×23.7	昭和57年度購入
22	アレシンスキー、ビエール	『所有物の未来』より 所有物の未来II(3点)	1972年	リトグラフ、エッチング・紙 うち2枚はエッチング・紙	56×44.5/29.9× 24/29.4×23.5	昭和57年度購入
23	アレシンスキー、ビエール	『所有物の未来』より 所有物の未来VIII(3点)	1972年	リトグラフ、エッチング・紙 うち3枚はエッチング・紙	56×44.5/29.8× 23.8/29.3×23.8	昭和57年度購入
24	アレシンスキー、ビエール	『所有物の未来』より 契約執行官	1972年	エッチング・18世紀の文書紙	15.9×11.9	昭和57年度購入

#### 常設展示室5 近現代の彫刻

1	ザッキン、オシップ	破壊された街	1947年	ブロンズ	126×57×50	昭和55年度購入
2	ガボ、ナウム	構成された頭部 No.2	1966年	コールドテン鋼、着色	178×121.9× 121.9	平成14年度購入
3	ミロ、ジョアン	人物	1974年	ブロンズ	51×47×38	平成3年度購入
4	ムーア、ヘンリー	母子像	1978年	ブロンズ	58×35.2×22	昭和57年度購入
5	ジャコメッティ、アルベルト	石碑I	1958年	ブロンズ	167×22.3×20.5	昭和56年度購入
6	ハップワース、バーバラ	曲がった形	1961年	ブロンズ、紐	57×27×10	昭和53年度購入
7	シーガル、ジョージ	ラッシュ・アワー	1983)年	石膏・着色	183×244×244	平成13年度購入
8	笠置 季男	作品A	1959年	ブロンズ	20.5×27.5×15	平成21年度笠置武兵・三郎氏寄贈
9	陰山 光義	顔	1956年	アルミニウム・布、合板	57.7×45.6×9.5	平成8年度作者寄贈
10	柳原 義達	道標・鴉	1970年	ブロンズ	141.5×70×121	昭和45年度購入

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
11	堀内正和	線 a	1954年	鉄、セメント	92×65×36.5	昭和51年度購入
12	佐藤忠良	若い女	1961年	ブロンズ	140×36×34	昭和48年度購入
13	植木茂	トルソ	1965年	木	133×78×46	昭和61年度購入(山村コレクション)
14	朝倉響子	女	1971年	ブロンズ	101×30×29.5	昭和48年度購入
15	吾妻兼治郎	MU711, MU722, MU726	1973年	ブロンズ	高さ148.5, 114, 57	昭和49年度購入
16	白髪富士子	白い板	1955/85年	ベンキ・木	393×55×2	昭和61年度購入(山村コレクション)
17	森口宏一	作品	1966年	ステンレス、ブロンズ、ク ロームメッキ、アクリル	90×180×17、 40×180×90	平成8年度購入
18	高松次郎	脚立の紐	1963/85年	脚立、アルミニウム、鉄、 プラスチック、綿、電線	215×212×165	昭和61年度購入(山村コレクション)

小磯良平記念室 小磯良平—小松益喜、伊藤継郎とともに

1	小磯良平	着物婦人像	1925年	油彩・布	52.7×52.3	昭和55年度武田繁子氏寄贈
2	小磯良平	編物する少女	1926年	油彩・布	60.4×72.2	昭和55年度武田繁子氏寄贈
3	小磯良平	T嬢の像	1926年	油彩・布	116.8×91	昭和55年度武田繁子氏寄贈
4	小磯良平	自画像	1926年	油彩・布	45.5×37.7	昭和55年度武田繁子氏寄贈
5	小磯良平	海岸(みるめ浜)	1934年	油彩・布	40.7×72.5	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
6	小磯良平	静物	1935年	油彩・布	73.0×60.8	平成14年度購入
7	小磯良平	娘	1935年	油彩・布	59.0×41.5	平成30年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
8	小磯良平	洋裁する女達	1939年	油彩・布	72.5×60.5	昭和55年度武田繁子氏寄贈
9	小磯良平	踊り子群像	1939年	油彩・布	50.5×72.5	
10	小磯良平	肖像	1940年	油彩・布	100.2×80.5	昭和46年度武田長兵衛氏寄贈
11	小磯良平	和装婦人像	1940年頃	油彩・布	72.7×40.9	昭和55年度武田繁子氏寄贈
12	小磯良平	静物	1940年頃	油彩・布	72.6×41	平成6年度購入
13	小磯良平	斉唱	1941年	油彩・布	100.3×80.8	昭和55年度武田繁子氏寄贈
14	小磯良平	裁縫する女	1941年	鉛筆・紙	37.2×27.9	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
16	小磯良平	手紙を見る男	1943年	鉛筆・紙	37.2×27.7	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
17	小磯良平	石膏する男たち	1943年	鉛筆・紙	37.8×28.4	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
18	小磯良平	男ポートレート	1943年	鉛筆・紙	36.6×25.8	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
19	小磯良平	手紙を書く旅人	1943年	鉛筆・紙	38.5×26.3	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
20	小磯良平	男(座)	1955年	鉛筆・紙	26.2×36.6	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
21	小磯良平	婦人三体	1940年	鉛筆・紙	48.9×32	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈
22	小松益喜	英三番館	1939-40年	油彩・布	91.5×117	平成14年度伊藤文化財団寄贈
23	伊藤継郎	A裸婦(黒い人物)		油彩・布	53.5×33.5	平成24年度岡崎真雄氏寄贈

金山平三記念室 金山平三—新出作品《祭り》の頃

1	金山平三	無題(坐す女)	1912年	油彩・布	92×73.2	昭和45年度金山らく氏寄贈
2	金山平三	海岸風景		油彩・布	31×49.3	昭和57年度三輪きみ氏寄贈
3	金山平三	祭りの女	1924年	油彩・布	90.8×116.5	昭和57年度三輪きみ氏寄贈
4	金山平三	祭り	1915-34年頃	油彩・布	59.5×180	
5	金山平三	山手(神戸)	1935年頃	油彩・布	33.9×53	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
6	金山平三	梨花の下	1936-41年	油彩・布	65.2×53.2	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
7	金山平三	洞爺湖	1939年頃	油彩・布	60.8×91.5	平成10年度購入
8	金山平三	中山半島	1945-1956年	油彩・布	45×60.6	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
9	金山平三	雨後	1945-1956年	油彩・布	33.5×45.7	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
10	金山平三	大石田の最上川	1948年頃	油彩・布	60.8×91	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
11	金山平三	一番桜	1954年	油彩・布	41×53.2	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
12	金山平三	残りの山葡萄		油彩・布	45.8×60.5	昭和63年度伊藤文化財団寄贈
13	金山平三	メリケン波止場(神戸)	1956-60年	油彩・布	33.3×53	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
14	金山平三	けむる長崎(煙る港)	1957-1960年	油彩・布	61×80.3	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)
15	金山平三	雨の長崎	1957-1960年	油彩・布	33.4×45.5	金山らく氏寄贈(昭和45年度管理換)

No.	作家	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
常設展示室6 近代日本名作選						展示期間 ○:4月25日-6月9日 ★:6月21日-7月28日
1	小坂象堂	草摘み(摘草)	1897年頃	油彩・布	100.5×70.2	平成18年度財団法人伊藤文化財団寄贈
2	岡田三郎助	萩	1908年	油彩・布	119.8×78.8	昭和45年度購入
3	安井曾太郎	巴里の縁日	1912年	油彩・布	73×91.8	平成9年度財団法人伊藤文化財団寄贈
4	小出檜重	芸術家の家族	1919年	油彩・布	64.0×79.5	令和4年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
5	パリモフ、ヴィクトール	作品(労働者らは工場から帰る)	1920年頃	油彩・布	65.3×70	平成22年度購入
6	ブルリユーク、ダヴィド	家族の肖像	1921年	油彩・布	94.2×136.4	昭和57年度森本智二郎氏寄贈
7	ブルリユーク、ダヴィド	西須磨海岸	1921年	油彩・布	33.5×45.1	令和4年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
8	小出檜重	喇叭のある静物	1924年	油彩・布	60.5×50	平成22年度財団法人伊藤文化財団寄贈
9	佐伯祐三	タラスコンの遺跡	1925年	油彩・布	63.8×51.6	平成27年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
10	坂田一男	女と植木鉢	1926年頃	油彩・布	81×65	昭和49年度購入
11	小出檜重	卓上之蔬菜	1927年	油彩・布	53.0×65.3	令和元年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
12	佐伯祐三	広告塔	1927年	油彩・布	70.8×37.5	平成27年度寄贈
13	前田寛治	ベッドの裸婦	1928年頃	油彩・布	146×146	昭和45年度購入
14	伊藤継郎	庭と女(少女)	1930年	油彩・布	158.0×93	平成12年度味村精二氏寄贈
15	安井曾太郎	女の顔	1931年	油彩・布	41.0×33	平成28年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
16	青山熊治	投網下図	1932年	油彩・布	116.8×72.7	昭和46年度購入
17	飯田操朗	室内	1933年	油彩・布	163.1×227.5	昭和62年度財団法人伊藤文化財団寄贈
18	林重義	舞妓(黒)	1934年	油彩・布	116.8×91	昭和45年度購入
19	吉原治良	窓	1934年頃	油彩・布	91.5×73	平成16年度財団法人伊藤文化財団寄贈
20	浅原清隆	敗北	1935年	油彩・布	72.6×91	平成10年度渡辺美枝子氏寄贈
21	須田国太郎	工場地帯	1936年	油彩・布	130.5×212.2	昭和47年度岩田五郎左衛門氏寄贈
22	池田永治	国土豊	1942年	油彩・布	91.0×130	平成18年度池田辰彦氏寄贈
23	山本敬輔	ヒロシマ	1948年	油彩・布	180×224.2	昭和53年度山本次郎氏寄贈
24	長谷川三郎	春近し	1949年	油彩・布	15.3×22.5	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
25	長谷川三郎	(抽象)		油彩・布	52.5×45.3	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
26	中西勝	日本アクロバット	1956年	油彩・布	130×193.4	昭和45年度購入
27	○中村不折	電灯と団扇		紙本淡彩	134.3×30.1	昭和59年度喜田幾久夫氏寄贈
28	○吉田博	風景		紙本墨画淡彩	137×30.6	昭和61年度喜田幾久夫氏寄贈
29	○和田三造	扇絵大阪城		紙本淡彩	115.8×29.4	昭和59年度喜田幾久夫氏寄贈
30	★不動立山	みのる秋	1927年	絹本着彩	154.3×171.3	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈
31	○岡本一平	家康		紙本墨画淡彩	29×40.7	昭和61年度喜田幾久夫氏寄贈
32	○小出檜重	東洲斎写楽図		紙本墨画	126.8×32.4	昭和53年度別車千代子氏寄贈
33	★森月城	行秋	1942年	紙本着彩	179.8×212.3	昭和47年度購入
34	○岸田劉生	四時競甘	1925年	紙本着彩	34.2×138.8	昭和45年度購入
35	○野口謙蔵	竹に小禽図	1933年	紙本着彩	135.5×33.3	昭和45年度嘉納とわ氏寄贈
36	○野口謙蔵	松図		紙本着彩	133.4×33.2	昭和45年度嘉納とわ氏寄贈

## イ. コレクション展Ⅱ

### わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！

2024（令和6）年8月20日（火）～12月8日（日）

前期：8月20日（火）～10月14日（月）

後期：10月16日（水）～12月8日（日）

#### （ア）概要

主 催：兵庫県立美術館

協 賛：公益財団法人伊藤文化財団、サンシティタワー神戸（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）、  
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

同時期に開催されていた特別展「石岡瑛子 Iデザイン」展と関連し、当館コレクション展としては初めて、女性作家と女性像でのみで構成した。大きく2つの章に分け、「みるわたし」の章では明治期から現代にいたる女性作家66名の作品を、「みられるわたし」の章では特に近代日本洋画における女性像を分析した。「みるわたし」では、「生活」「私の身体」「風景」「素材」「歴史・物語」「反復と拡大」の6つ、「みられるわたし」では「ある女性」「はたらく女性」「母と子」「裸婦」の4つの区分で作品を紹介した。収蔵品の女性作家の半数以上の作品を展示した本企画は、「女性らしさ」では括りがたい多彩な表現と出会う場となった。

同時開催として、重要文化財指定後初のお披露目展示である「重要文化財指定 特別展示 本多錦吉郎《羽衣天女》」のほか、新収蔵作品記念として、「版画の詩人—清宮質文と駒井哲郎を中心に」や、ヨシダミノル作品の展示などを行った。



B1ポスター

#### （イ）関連事業 ※参加者数等はp.159参照

##### ① 学芸員によるギャラリートーク

8月24日（土）、9月21日（土）、10月26日（土）、11月16日（土）

いずれも11：00～11：30

##### ② こどものイベント「かさねてえがこう！」

9月29日（日）13：30～15：30

##### ③ ゆっくり解説会 in Autumn ※石岡瑛子展と共通

11月10日（日）13：30～14：30

##### ④ ミュージアム・ボランティアによる解説

会期中の毎週土曜、日曜日 13：00～13：30

#### （ウ）印刷物

[ポスター] B1 カラー（館外出力）

[鑑賞ガイド] B6 観音折り8頁 両面カラー ※小企画と共通



鑑賞ガイド

#### （エ）関連記事

神戸新聞 2024.9.21（朝刊） 兵庫県立美術館コレクション展「わたしのいる場所」 「女性らしさ」を掘り下げて（津田和納）

美術手帖 2024.12.1（web） 「武澤里映が語るコレクション展Ⅱ「わたしのいる場所—コレクションから『女性』特集！」（兵庫県立美術館）。女性たちの美術史をいかに紡ぐか」（武澤里映）

(オ) 出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	備考	展示期間
<b>重要文化財指定 特別展示 本多錦吉郎《羽衣天女》</b>							
1	本多 錦 吉郎	羽衣天女	1890年	油彩・布	127.2×89.8	平成11年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
2	大野 幸彦	日光廟		水彩・紙	42.3×33	昭和57年度松村辰之助氏寄贈	
3	桜井 忠剛	壺と花	1900年頃	油彩・厚紙	27×45.4	平成3年度購入	
4	桜井 忠剛	能道具図		油彩、漆・板	39.1×135.5	平成19年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
<b>わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集!</b>							
<b>みるわたし</b>							
<b>生活</b>							
5	神中 糸子	ツツジ		油彩・板	23.6×33	昭和53年度神中茂次氏寄贈	
6	神中 糸子	はるの像	1894年頃	油彩・布	83.5×64	昭和53年度神中茂次氏寄贈	
7	亀高 文子	菊	1940年	油彩・布	53.1×33.4	平成30年度星野桂三氏寄贈	
8	亀高 文子	けしの花	1970年	油彩・布	90.7×72.7	昭和45年度購入	
9	大竹 富江	無題		油彩・布	150×150	平成21年度 リカルド・タケシ・赤川氏寄贈	
10	沖中 アリナ	無題	1962年	油彩・布	32×41	平成21年度 リカルド・タケシ・赤川氏寄贈	
11	ユタカ 順子	あの窓のそばで	1968年	油彩・布	199.8×108.5	平成4年度作者寄贈	
12	田 菊 ふみ	15:30の石	2007年	油彩・布	109.7×129.8	平成21年度 リカルド・タケシ・赤川氏寄贈	
13	宮下 作子	ジョアノポリスの風景	2005年	油彩・布	60×90	平成21年度 リカルド・タケシ・赤川氏寄贈	
14	奥村 リディア	エネルギー・アンサンブル	1992年	アクリル・布	101.5×101.6	平成21年度 リカルド・タケシ・赤川氏寄贈	
15	山本 容子	Short Peach	1976年	エッチング・紙	29.2×18	平成24年度山口勝子氏寄贈	
16	吉原 英里	夏の影—七本のチューリップ	2006年	エッチング、アクアチント 雁皮紙、紙	49.2×41.6	平成24年度山口勝子氏寄贈	
<b>私の身体</b>							
17	コルヴィッツ, ケーテ	カール・リープクネヒト追悼	1919-20年	木版・紙	35.5×50	平成4年度購入	
18	コルヴィッツ, ケーテ	木版連作「戦争」より 犠牲	1922-23年	木版・紙	37.2×40	平成4年度購入	
19	コルヴィッツ, ケーテ	木版連作「戦争」より 人民	1922-23年	木版・紙	36×30	平成4年度購入	
20	コルヴィッツ, ケーテ	自画像	1938年	リトグラフ・紙	46.5×29	平成4年度購入	
21	ネヴェルスン, ルイーゼ	セルフポートレイトサイレント・ミュージックIV	1964年	黒色塗料・木	229×151.3×30	平成5年度購入	
22	招 瑞 娟	慟哭	1960年	木版・紙	40.5×28	令和5年度詹永年氏寄贈	
23	招 瑞 娟	戦争(I)	1966年	木版・紙	41×70.5	令和5年度詹永年氏寄贈	
24	招 瑞 娟	不安(I)	1973年	木版・紙	36×60	令和5年度詹永年氏寄贈	
25	木下 佳通代	88-CA497	1988年	油彩・布	218×291	平成21年度駒田哲男・楊子氏寄贈	
26	金 月 炤子	モダンダンサー	1978年	混合技法	149×234	平成15年度株式会社神戸風月堂寄贈	
27	イタタニミチコ	無題(「ハイポイント・コンタクト」より)	1993年	油彩、アクリル・布	243.2×198.5	平成26年度作者寄贈	
28	内 藤 絹子	祈りの言葉 2004.12	2004年	油性インク・和紙	184×92	平成27年度清水公明氏寄贈	
29	黒木 美希	Veiled myself	1996年	木版・紙	117.2×77.5	平成24年度山口勝子氏寄贈	
30	澤田 知子	ID400	1998年	ゼラチンシルバープリント	各124.5×99.5×4点 各114×89×4点	平成23年度購入	
31	青木 千絵	BODY 10-1	2010年	漆、麻布、スタイロフォーム	90×170×50	令和3年度 大和卓司氏遺贈記念収蔵	
<b>風景</b>							
32	神中 糸子	揖保川風景	1888-92年頃	油彩・布	41.7×65.9	昭和49年度神中茂次氏寄贈	
33	片岡 球子	版画集『徳の華』より 風景	2000年	リトグラフ・紙	38×56	平成13年度女子美術大学寄贈	8/20~9/29
34	三岸 節子	版画集『徳の華』より 霧	2000年	リトグラフ・紙	56×38	平成13年度女子美術大学寄贈	10/1~11/4
35	荘 司 福	版画集『徳の華』より 山上湖	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	10/1~11/4

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考	展示期間
36	丸 木 俊	版画集『徳の華』より 花	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	8/20～9/29
37	郷 倉 和 子	版画集『徳の華』より 薫韻	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	8/20～9/29
38	堀 文 子	版画集『徳の華』より 金剛インコの庭	2000年	リトグラフ・紙	56×38	平成13年度女子美術大学寄贈	11/6～12/8
39	大久保 婦 久 子	版画集『徳の華』より 猷花	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	10/1～11/4
40	月 館 れ い	版画集『徳の華』より 白いバラとバードデコイ	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	11/6～12/8
41	多 田 美 波	版画集『徳の華』より 悠久(Eternity)	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	11/6～12/8
42	佐 野 ぬ い	版画集『徳の華』より 四面の韻律	2000年	リトグラフ・紙	38×53	平成13年度女子美術大学寄贈	11/6～12/8
43	秋 岡 美 帆	ゆるるかげ	1990-91年	NECOプリント・紙	36.8×50.2	平成24年度山口勝子氏寄贈	
44	松 井 智 恵	とんがり山(02-4)	2014年	シルクスクリーン・紙	105.3×75	平成29年度磯井利光氏寄贈	
45	児 玉 靖 枝	深韻―水の系譜(霧雨)五	2013年	油彩・布	130.3×162	平成29年度美術館に アートを贈る会寄贈	
46	宮 地 佳 代	20070820	2009年	木 版、平 版、コ ラ ー ジュ、パラフィン・紙	54.5×54.5	平成24年度山口勝子氏寄贈	
<b>素材</b>							
47	荒 木 高 子	砂の聖書	1982年	シャモット、砂	18×65×47	昭和61年度購入 山村コレクション	
48	白 髪 富 士 子	作品	1960年	油彩、和紙、ガラス・布	181.5×242	昭和61年度購入 山村コレクション	
49	堀 尾 昭 子	作品	1970年	水性塗料、合成皮革・合板	40×33×4	平成16年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
50	堀 尾 昭 子	作品	1970年	水性塗料、合成皮革・合板	36×33×5.5	平成16年度作者寄贈	
51	堀 尾 昭 子	作品	1970年	水性塗料、合成皮革・合板	39×31×4	平成16年度作者寄贈	
52	藤 原 志 保	冥想	2004年	墨・和紙	各220×Φ40×5点	平成17年度作者寄贈	
53	渡 辺 信 子	Black and Blue - stripes mysterious stripes	2005年	木、布	40×30×6.5	平成24年度山口勝子氏寄贈	
54	中 西 圭 子	無題	1985年	アクリル、クレヨン、糸、布	87×91	平成24年度山口勝子氏寄贈	
<b>歴史・物語</b>							
55	神 中 糸 子	桃太郎		油彩・布	65.9×52	昭和53年度神中茂次氏寄贈	
56	ローランサン、マリー	バルコニーの二人の少女		油彩・布		寄託	
57	南 桂 子	鳥と樹とお城		エッチング・紙	34.7×28.4	昭和45年度株式会社 大和運輸寄贈	
58	タニング、ドロテア	版画集『ボンジュール マック ス・エルンスト』より	1976年	エッチング、アクアチント・紙	37.7×49.4	昭和59年度購入	
59	サンファール、ニキド	版画集『ボンジュール マック ス・エルンスト』より	1976年	リトグラフ・紙	50×64.8	昭和59年度購入	
60	西 山 美 な コ	ハ〜イ わたしエリカ♡	1992年	アクリル絵具・パネル	114×119	令和3年度 大和卓司氏遺贈記念収蔵	
61	片 山 み や び	お天気だけの日	1992年	リトグラフ・紙	112×139	平成4年度作者寄贈(第 21回現代日本美術展兵 庫県立近代美術館賞)	
62	米 田 知 子	トロッキーの眼鏡-未遂に終わった暗殺 計画の際に燃やされた辞書を見る	2003年	ゼラチンシルバープリント	38×38	平成22年度購入	
63	米 田 知 子	マハトマ・ガンジーの眼鏡-『沈 黙の日』の最後のノートを見る	2003年	ゼラチンシルバープリント	38×38	平成22年度購入	
64	集 治 千 晶	untitled	2002年	鉛筆、モノタイプ・紙、ほか	76.1×56.2	平成24年度山口勝子氏寄贈	
65	花 沢 真 由 美	chord 1	1999年	エッチング、ドライポイント・紙	89.2×119.7	平成11年度作者寄贈(第 28回現代日本美術展兵 庫県立近代美術館賞)	
66	谷 原 菜 摘 子	創世記	2021年	油彩、アクリル、オイルパス テル、グリッター・ベルベット	227.3×291	令和3年度 大和卓司氏遺贈記念収蔵	
<b>反復と拡大</b>							
67	ドローネー=テルク、ソニア	版画集『アブストラクション・クレア シオン アールノンフィギュラティブ 1932-1936』より リズム・色 N.816	1936/73年	シルクスクリーン・紙	84×47	昭和50年度購入	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考	展示期間
68	トイベル・アルプ、ゾフィー	版画集『アブストラクション・クレア ション アールノンフィギュラティブ 1932-1936』より 青いフォルム	1935/73年	シルクスクリーン・紙	60.7×48.6	昭和50年度購入	
69	ヴェズレイ、ポール	版画集『アブストラクション・クレア ション アールノンフィギュラティブ 1932-1936』より 灰色の絵	1935/73年	シルクスクリーン・紙	69×47.5	昭和50年度購入	
70	ハップワース、バーバラ	太陽と月	1969年	リトグラフ・紙	73.6×55.2	昭和53年度購入	
71	山崎 つる子	作品	1958年	ラッカー・布	162×137.7	昭和61年度購入 山村コレクション	
72	山崎 つる子	作品	1960年	アクリル、油彩・布	162.3×137.5	昭和59年度購入	
73	山崎 つる子	作品	1963年	ラッカー・布、板	153×183.3	昭和61年度購入 山村コレクション	
74	草間 彌生	蝶	1982年	シルクスクリーン・紙	26.9×32.4	昭和61年度安福信二氏寄贈	
75	草間 彌生	Infinity Nets 1958	1982年	シルクスクリーン・紙	27×31.5	昭和61年度安福信二氏寄贈	
76	草間 彌生	かほぢゃの神様	1993年	シルクスクリーン・紙	65.5×53.5	平成8年度作者寄贈	
77	田中 敦子	作品	1958年	合成樹脂エナメル塗料・布	223.8×183.5	昭和61年度購入 山村コレクション	
78	田中 敦子	作品	1961年	合成樹脂エナメル塗料・布	162×130	昭和61年度購入 山村コレクション	
79	三島 喜美代	Newspaper-83-R	1983年	陶	135×75×78	昭和61年度山村節子氏 寄贈 山村コレクション	
80	菅野 聖子	アルファからオメガまでⅢ	1970年	アクリル・布	170.1×170.1	平成16年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
81	名坂 有子	作品I	1964年	樹脂、ラッカー・板	163.3×123	平成16年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
82	森内 敬子	作品	1968年/2004年 再制作	布、綿	30×30×10×108	平成16年度作者寄贈	
83	小林 清子	屈折する時刻	1981年	リトグラフ・紙	44×65.1	昭和56年度購入(第15 回現代日本美術展兵庫 県立近代美術館賞)	
84	辰野 登恵子	WORK-P81-31	1981年	油彩・布	162×130	寄託	
85	聴 濤 襄 治	WORK 1-5-66	1966年	テトロンフィルム、テグ ス、アクリル・木	150×150	平成16年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
86	ヨシダミノル	作品	1965年	油彩・布	350×130.1	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	

#### 版画の詩人—清宮質文と駒井哲郎を中心に

87	ルドン、オディロン	『聖アントワヌの誘惑』より ……私は 時に精霊の形をしたものを見つけた。	1896年	リトグラフ・紙	26.2×18	昭和50年度購入	
88	ルドン、オディロン	『聖アントワヌの誘惑』より そして顔の ない目が軟体動物のように浮んで……	1896年	リトグラフ・紙	30.6×22.2	昭和50年度購入	
89	ルドン、オディロン	『聖アントワヌの誘惑』より ……なつ めはやのような円い海の動物	1896年	リトグラフ・紙	22×19	昭和50年度購入	
90	恩地 孝四郎	壺	1929年	木版・紙	20.9×15	平成30年度購入	
91	恩地 孝四郎	新膚	1932年	木版・紙	22×14.5	昭和45年度購入	
92	恩地 孝四郎	Allegorie コロンブスの卵	1948年	マルチブロック・紙	31×19.5	平成30年度購入	
93	恩地 孝四郎	Lyrique No. 9 はるかな希い	1949年	マルチブロック・紙	31.5×21.5	平成30年度購入	
94	岡 鹿 之 助	三色すみれ	1967年頃	油彩・布	45.5×38.1	平成4年度足立一夫氏寄贈	
95	清宮 質文	むかしのはなし	1958年	木版・紙	8.2×16.6	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	
96	清宮 質文	はるかなるもの	1960年	木版・紙	30.4×23.8	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	
97	清宮 質文	林の中の家	1963年	木版・紙	14×11.3	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	
98	清宮 質文	幼きもの	1963年	木版・紙	24.1×21.3	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	
99	清宮 質文	夜	1964年	木版・紙	3.6×8.1	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	
100	清宮 質文	九月の海辺	1970年	木版・紙	13.4×23.4	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	
101	清宮 質文	虜囚の窓	1972年	木版・紙	24.3×20.2	令和5年度公益財団法人 伊藤文化財団寄贈	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考	展示期間
102	清宮質文	窓のランタン	1972年	木版・紙	23.2×22	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
103	清宮質文	告別	1974年	木版・紙	26.6×21.3	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
104	清宮質文	星占い(去り行く凶星)	1975年	木版・紙	15.2×17.9	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
105	清宮質文	秋の夕日	1976年	木版・紙	16×14.2	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
106	清宮質文	バンドラの箱	1977年	木版・紙	11.6×18.8	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
107	清宮質文	遠い太陽	1977年	木版・紙	15.2×17.9	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
108	清宮質文	早春の静物	1977年	木版・紙	26×22	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
109	清宮質文	夏の夜	1979年	木版・紙	17.5×15.5	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
110	清宮質文	みちるべ	1985年	木版・紙	9×8.8	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
111	駒井哲郎	孤独な鳥	1948年	ソフトグランドエッチング、メゾチント・紙	11.7×8.1	昭和49年度購入	
112	駒井哲郎	束の間の幻影	1951年	エッチング(サンドペーパー使用)・紙	17.3×28.5	昭和49年度購入	
113	駒井哲郎	芽ばえ	1955年	アクアチント・紙	15.3×27.8	昭和49年度購入	
114	駒井哲郎	三匹の魚B	1957年	エッチング、アクアチント・紙	26.2×35.8	平成9年度購入	
115	駒井哲郎	食卓I	1959年	アクアチント・紙	26.2×18.2	昭和49年度購入	
116	駒井哲郎	食卓II	1959年	アクアチント・紙	23.1×18.2	昭和49年度購入	
117	駒井哲郎	腐刻画	1966年	エッチング・紙	26.8×16	昭和49年度購入	
118	駒井哲郎	R夫人像	1970年頃	アクアチント、ソフトグランドエッチング、エッチング、ドライポイント・紙	17.6×14.4	昭和49年度購入	
119	駒井哲郎	二樹	1972年	エッチング・紙	23.9×16.5	昭和48年度魚津章夫氏寄贈	
120	駒井哲郎	月のたまもの	1973年	アクアチント・紙	31×29.3	昭和49年度購入	
121	駒井哲郎	街	1973年	アクアチント・紙	22.8×20.5	昭和49年度購入	
122	駒井哲郎	顔	1973年	アクアチント・紙	22.9×20.6	昭和49年度購入	
123	野見山暁治	早く決めよう	2012-18年	油彩・布	112×146	令和3年度作者寄贈	
124	野見山暁治	目をつむれ	2012-18年	油彩・布	112×146	令和3年度作者寄贈	

#### 近現代の彫刻

125	ザッキン、オシップ	破壊された街	1947年	ブロンズ	126×57×50	昭和55年度購入	
126	ムーア、ヘンリー	母子像直立	1978年	ブロンズ	58×35.2×22	昭和57年度購入	
127	ジャコメッティ、アルベルト	石碑I	1958年	ブロンズ	167×22.3×20.5	昭和56年度購入	
128	ハップワース、パーバラ	曲がった形(ブライアー)	1961年	ブロンズ、紐	57×27×10	昭和53年度購入	
129	柳原義達	道標・鴉	1970年	ブロンズ	141.5×70×121	昭和45年度購入(第2回神戸須磨離宮公園現代彫刻展兵庫県立近代美術館賞)	
130	佐藤忠良	若い女	1961年	ブロンズ	140×36×34	昭和48年度購入	
131	シーガル、ジョージ	ラッシュ・アワー	1983年	石膏・着色	183×244×244	平成13年度購入	
132	朝倉響子	女	1971年	ブロンズ	101×30×29.5	昭和48年度購入	

#### 小磯良平—モデルと画家

133	小磯良平	裸婦	1924年頃	油彩・布	65.3×49.8	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
134	小磯良平	着物少女像	1924年	油彩・布	60.5×49.3	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
135	小磯良平	スペインの女	1928年	油彩・布	99.1×80.2	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
136	小磯良平	少女と猫	1931年	油彩・布	60.5×72.4	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
137	小磯良平	娘	1935年	油彩・布	59×41.5	平成30年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
138	小磯良平	少女像	1937年	油彩・布	34×21	寄託	
139	小磯良平	踊り子	1938年	油彩・布	100.3×73.2	平成29年度武陽会寄贈	
140	小磯良平	腰かける婦人	1938年	油彩・布	61×50.5	昭和55年度武田繁子氏寄贈	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考	展示期間
141	小磯良平	洋裁する女達	1939年	油彩・布	72.5×60.5	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
142	小磯良平	踊り子群像	1939年	油彩・布	50.5×72.5	寄託	
143	小磯良平	肖像	1940年	油彩・布	100.2×80.5	昭和46年度武田長兵衛氏寄贈	
144	小磯良平	裸婦	1940年	油彩・布	80.2×65	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
145	小磯良平	和装婦人像	1940年頃	油彩・布	72.7×40.9	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
146	小磯良平	腰かける婦人	1940年	鉛筆・紙	47×32	昭和46年度武田長兵衛氏寄贈	
147	小磯良平	婦人	1940年	鉛筆・紙	49×31.8	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
148	小磯良平	婦人(シヨール)	1940年	鉛筆・紙	49×32	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
149	小磯良平	斉唱	1941年	油彩・布	100.3×80.8	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
150	小磯良平	婦人	1943年	鉛筆・紙	36.2×28	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
151	小磯良平	婦人像二人	1944年	鉛筆・紙	36.1×28.1	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
152	小磯良平	婦人像	1944年	コンテ、色鉛筆・紙	49.5×32	令和元年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	

### 金山平三—金山らくに注目!

153	金山平三	無題(山のある風景)	1917-18年	油彩・布	23.5×26.5	昭和45年度金山らく氏寄贈	
154	金山平三	画稿(日清役平壤戦)	1924-33年	油彩・布	80.5×65.3	昭和45年度金山らく氏寄贈	
155	金山平三	富崎春昇先生像		油彩・布	18×14	昭和57年度三輪さみ氏寄贈	
156	金山平三	富崎春昇肖像		鉛筆・紙	25×19.1	昭和57年度三輪さみ氏寄贈	
157	金山平三	富崎春昇稽古場(2点組)		鉛筆・紙	13×14/11×14	昭和57年度三輪さみ氏寄贈	
158	金山平三	潮来	1935-42年頃	油彩・布	45.4×60.6	令和5年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
159	金山平三	長閑	1935-45年	油彩・布	33.4×53.3	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
160	金山平三	大石田の最上川	1948年頃	油彩・布	60.8×91	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
161	金山平三	最上川辺	1945-56年	油彩・布	45.6×64.9	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
162	金山平三	静(十和田湖四月)	1950年頃	油彩・布	45.5×65	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
163	金山平三	桂の新芽	1945-56年	油彩・布	33.4×45.3	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
164	金山平三	青嶺屏風崖下の桂	1945-56年	油彩・布	45.5×65	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
165	金山平三	時雨の林檎畑	1945-56年頃	油彩・板	23.8×32.7	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
166	金山平三	白布滝	1955年	油彩・布	65.4×80.2	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
167	金山平三	無題(街路)	1961年	油彩・布	38×45.3	昭和45年度金山らく氏寄贈	
168	金山平三	無題(ノワリのノートルダム寺院)	1961年	油彩・布	37.8×45.2	昭和45年度金山らく氏寄贈	
169	金山平三	厚樫山	1956-64年頃	油彩・板	30.9×40.8	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
170	金山平三	月山	1956-64年頃	油彩・布	33.3×52.9	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
特別 出品	石橋幹一郎製作 プリヂストン美術館 映画委員会監修	「プリヂストン美術館美術映画シリーズ」より 美術家訪問 第5集	1954年	モノクロ映像	8分7秒	アーティゾン美術館所蔵	

### みられるわたし

#### ある女性

171	黒田清輝	木苺	1912年	油彩・布	45.3×26	寄託	
172	岡田三郎助	萩	1908年	油彩・布	119.8×78.8	昭和45年度購入	
173	金山平三	女の肖像	1932年	油彩・布	60.8×46	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
174	安井曾太郎	女の顔	1931年	油彩・布	41×33	平成28年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考	展示期間
175	前田 寛 治	赤い帽子の少女	1926年	油彩・布	91.3×73.2	昭和45年度管理換	
176	小 磯 良 平	T嬢の像	1926年	油彩・布	116.8×91	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
177	三 谷 十 糸 子	猫と少女	1926年	絹本着彩	166.6×131.5	昭和62年度作者寄贈	前期
178	三 谷 十 糸 子	雪	1939年	紙本着彩	194×206.5	昭和62年度作者寄贈	後期

#### はたらく女性

179	白 瀧 幾之助	京都の舞妓		油彩・板	45.1×33.6	平成8年度磯野博司氏寄贈	
180	桎 野 南 陽	てらし	1915年	紙本着彩	114.5×26.8	昭和57年度丸山石根氏寄贈	前期
181	前 川 千 帆	花壳(大顔)	1951年	木版・紙	37.2×28.7	昭和45年度購入	
182	村 上 華 岳	舞妓	1918年	絹本着彩	128.6×50	令和元年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	前期
183	村 上 華 岳	舞妓図		紙本着彩	129×30	平成13年度購入	後期
184	大 石 輝 一	格子窓	1945年	油彩・布	45.2×45.4	昭和61年度大石邦子氏寄贈	
185	林 重 義	舞妓(黒)	1934年	油彩・布	116.8×91	昭和45年度購入	
186	加 納 三 楽	南島女人	1931年	紙本着彩	212.5×242.8	昭和58年度加納文子氏寄贈	前期
187	加 納 三 楽	海の市日	1932年	紙本着彩	213.3×243.5	昭和58年度加納文子氏寄贈	後期
188	小 磯 良 平	舞妓立像	1965年	鉛筆・紙	35.4×27.1	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
189	小 磯 良 平	舞妓座像	1965年	鉛筆・紙	35.3×27	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
190	小 磯 良 平	舞妓座像	1965年	鉛筆・紙	27.1×35.4	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
191	招 瑞 娟	海女	1981年	木版・紙	57 ×39.8	令和5年度詹永年氏寄贈	
192	詹 永 年	漁婦	1972年	木版・紙	49×24.3	令和5年度作者寄贈	

#### 母と子

193	白 瀧 幾之助	老母像	1911年	油彩・布	121.5×91	昭和45年度管理換	
194	亀 高 文 子	支那の少女	1925年	油彩・布	63.5×52	平成29年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
195	水 越 松 南	春日	1917年	紙本着彩	142.2×129	平成20年度財団法人伊藤文化財団寄贈	前期
196	水 越 松 南	蛮野日蝕	1932年	紙本着彩	94.5×144.8	平成18年度藤田章子氏寄贈	後期
197	林 重 義	母と子等	1930年	油彩・布	73.5×92.5	昭和58年度購入	
198	渡 辺 一 郎	母の像	1955年	油彩・布	53×45.8	平成10年度亀高素吉氏・瀬尾美代氏寄贈	
199	大 橋 良 三	母子(添寝)	1955年	紙本着色	71.5×103.5	平成17年度作者寄贈	前期

#### 裸婦

200	中 村 不 折	裸女	1903-04年頃	油彩・布	91×72	平成24年度岡崎真雄氏寄贈	
201	新 井 完	裸婦立像	1921年	油彩・布	65×53.7	昭和45年度管理換	
202	新 井 完	背を向ける裸婦	1933年	油彩・布	80.5×61	昭和45年度管理換	
203	青 山 熊 治	裸婦	1932年	油彩・布	92.8×73	昭和46年度購入	
204	国 枝 金 三	裸婦	1909年	油彩・布	90.8×65.4	昭和47年度国枝ぬい氏寄贈	
205	小 出 檜 重	裸女	1925年	油彩・布	41.7×71	平成30年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
206	小 出 檜 重	寝台の裸婦	1929年	グアッシュ・紙	27.2×47.5	寄託	後期
207	小 出 檜 重	裸婦	1930年	水彩・紙	34.6×49.5	昭和51年度購入	前期
208	中 原 悌 二 郎	憩える女	1919年	ブロンズ	31.2×14×37	平成2年度購入	
209	安 井 曾 太 郎	女性裸像	1907-11年	チョーク・紙	31.7×24.1	平成7年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
210	安 井 曾 太 郎	女性裸像		鉛筆・紙	14×18.5	平成7年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
211	安 井 曾 太 郎	女性裸像		鉛筆・紙	28×37.3	平成7年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
212	安 井 曾 太 郎	女性裸像		鉛筆・紙	37.3×28	平成7年度財団法人伊藤文化財団寄贈	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考	展示期間
213	安井曾太郎	女性裸像		鉛筆・紙	28×37.2	平成7年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
214	安井曾太郎	椅子による女	1922年	油彩・紙	28.6×22	平成7年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
215	安井曾太郎	アトリエ裸婦と家族	1926年	鉛筆・紙	22.6×28.4	平成7年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
216	林 武	裸婦	1930年	油彩・布	116.5×91	昭和45年度管理換	
217	前田寛治	ベッドの裸婦	1928年頃	油彩・布	146×146	昭和45年度購入	
218	三木朋太郎	横臥裸婦	1939年	油彩・布	88.8×115.2	昭和51年度三木秀代氏寄贈	
219	小磯良平	横臥裸婦	1935年	油彩・布	72.5×116.5	昭和55年度武田繁子氏寄贈	

## 小企画 美術の中のかたち—手で見える造形 北川太郎 時のかたち

2024 (令和6) 年8月20日 (火) ~12月8日 (日)

常設展示室5

### (ア) 概要

主 催：兵庫県立美術館

協 賛：公益財団法人伊藤文化財団、サンシティタワー神戸（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）、  
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

助 成：公益財団法人神戸文化支援基金

協 力：認定NPO法人神戸アイライト協会、点訳ボランティアグループ連絡会（点V連）、株式会社松下石材店

34回目となる「美術の中のかたち—手で見える造形」では、姫路市出身の彫刻家・北川太郎氏の石彫作品を展示した。

北川太郎は、建築石材業を営む家庭に生まれ、幼少期から石に親しみ、その素材のもつ可能性に関心を抱いてきた。愛知県立芸術大学大学院修了後、3年間ペルーに滞在した北川は、古代インカの石造建築や石積みの技術に魅せられ、以来、ひたすらノミと石頭を用いて石の中に眠る形を掘り出すという態度で石に接してきた。

今回の展示では、ペルーでの経験をきっかけに制作された《時空のピラミッド》3点と、高さ40cmの展示台に小作品20点を並べる《手の考える世界》で構成した。

大量の薄くスライスした石片を積み重ねてつくられた《時空ピラミッド》は、石の作品と聞いて思い浮かべる手触りや量感とは大きく異なる点が、視覚に障害のある観覧者およびそうでない観覧者ともに好評だった。《手の考える世界》で並べられた作品は産地や種別の異なる石で作られており、面や線、そして色、手触りなど、作者の意図を超えて多様多彩な表情をみせる石の本領が発揮された。



B1ポスター



リーフレット

### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

#### ① アーティスト・トーク

8月25日 (日)、10月13日 (日) 15:00~16:00

#### ② こどものイベント「彫刻家 北川太郎さんと石を割る」

11月23日 (土・祝) 10:30~12:30

北川太郎 (出品作家)

#### ③ HART TALK 館長といっしょ! Vol.12 「彫刻家×研究者 石の“異種”トーク」

11月23日 (土) 14:00~15:30

北川太郎 (出品作家)、生野賢司 (兵庫県立人と自然の博物館 研究員)、林洋子 (当館館長)

### (ウ) 印刷物

[ポスター] B1 カラー (館外出力)

[リーフレット] A5二つ折り 両面カラー 作品図版5点 「作家との対話より」 作家略歴 出品リスト

### (エ) 出品目録

No.	作品名	制作年	素材	寸法(cm)
1	静けさ	2016年	大理石	h40×130×130
2	手の考える世界	2014-24年	石	サイズ可変
3	時空ピラミッド	2016年	黒花崗岩	h160×110×100
4	時空ピラミッド	2016年	黒花崗岩	h175×110×80
5	時空ピラミッド	2016年	黒花崗岩	h175×120×90

※すべて北川太郎による作品、作家蔵

## エ. コレクション展Ⅲ

### 阪神・淡路大震災30年 あれから30年—県美コレクションの半世紀

2025(令和7)年1月7日(火)～4月6日(日)

前期：1月7日(火)～2月16日(日)

後期：2月18日(火)～4月6日(日)

#### (ア) 概要

主 催：兵庫県立美術館

協 賛：公益財団法人伊藤文化財団、サンシティタワー神戸（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）、  
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

1995年1月17日早朝に発生した阪神・淡路大震災は、当館の前身の兵庫県立近代美術館にも大きな被害をもたらした。その後当館は2002年に現在の地に移転、兵庫県立美術館と名称を変え、文化の復興のシンボルとして現在に至っている。

震災から30年目のコレクション展は、「あれから30年 阪神・淡路大震災と兵庫県立美術館」と題し、震災をテーマとする作品を展示したほか、震災直後の美術品レスキューの取り組みや、被災した作品の修復過程を紹介する展示を行った。（第一部）。

あわせて当館が開館して通算55年（約半世紀）となることから、「兵庫県立美術館の半世紀」として、当館の近現代美術のコレクションを6つの視点から眺め、その特徴、特質を紹介するとともに、小磯良平記念室と金山平三記念室では、各コレクションの形成の軌跡をたどった。（第二部）。

なお阪神・淡路大震災30年を機に、震災を忘れないための作品として、公益財団法人伊藤文化財団からの寄贈により、当館4階の「風のデッキ」に青木野枝作《Offering/Hyogo》を設置し、2025年1月10日に披露式典を開催した。（p.187頁参照）本展では、この作品に関連する版画、ドローイング、マケットを展示した。



B1ポスター

#### (イ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

- ① 館長といっしょ！ Vol.14 「彫刻家、青木野枝さんをお迎えして—兵庫県立美術館への屋外作品設置を終えて」  
青木野枝（彫刻家）、林洋子（当館館長）  
1月11日（土）14：00～15：30
- ② 館長といっしょ！ Vol.15 「美術館における保存修復—防災とレスキュー活動」  
伊藤由美（神奈川県立近代美術館研究員）、林洋子（当館館長）  
2月15日（土）14：00～15：30
- ③ 学芸員によるギャラリー・トーク  
1月18日（土）、2月22日（土）、3月15日（土）、4月5日（土）  
いずれも11：00～11：30
- ④ ゆっくり解説会 in Winter ※30年目のわたしたち展と共通  
2月9日（日）13：30～14：30
- ⑤ こどものイベント「たてもフロッタージュ」  
3月22日（土）10：30～12：30
- ⑥ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー  
会期中の毎週土曜、日曜日13：00～13：30



鑑賞ガイド

## (ウ) 印刷物

[ポスター] B1 カラー (館外出力)

[鑑賞ガイド] B6 蛇腹折り8頁 両面カラー

[図録 (関連展示・事業報告)] 「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展図録 BOOK2 pp.72-75

## (エ) 関連記事

神戸新聞 2024.12.14 (朝刊) 震災30年 シンボル設置着々 県立美術館 彫刻家・青木野枝さん新作

産経新聞 2024.12.20 (夕刊) 青木野枝の彫刻 震災30年企画展飾る

毎日新聞 2025.1.26 (阪神版) 彫刻なんて。でも 県立美術館 青木さんの新野外作品

神戸新聞 2025.3.1 (朝刊) 彫刻家・青木野枝さん、兵庫県立美術館に新作 希望を形に、震災犠牲者にささぐ

## (オ) 出品目録

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
第1部	あれから30年	阪神・淡路大震災と兵庫県立美術館					
1	マーテンス, トン	長田区の壁(紙のモニュメント)	1997-2011	①黒クレヨン・和紙(フロッタージュ) ②木(木箱) ③コピー(日記) ④印刷(記録写真)		平成23年度作者寄贈	
2	ルース, ジョルジュ	塚本	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	138.4×106.4	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
3	ルース, ジョルジュ	塚本	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	137.0×106.0	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
4	ルース, ジョルジュ	塚本	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	106.4×149.3	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
5	ルース, ジョルジュ	神戸	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	106.0×138.0	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
6	ルース, ジョルジュ	神戸	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	137.4×106.4	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
7	ルース, ジョルジュ	神戸	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	137.0×106.0	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アート	
8	ルース, ジョルジュ	伊丹	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	137.0×106.0	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
9	ルース, ジョルジュ	伊丹	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	106.0×137.0	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
10	ルース, ジョルジュ	無題(NHK神戸支局)	1995	ゼラチンシルバープリント・アルミニウム	27.0×34.2	平成11年度ジョルジュ・ルース 阪神アートプロジェクト実行委員会寄贈	
11	吉見 敏治	阪神電車石屋川車庫(神戸市東灘区)	1996	木炭、コンテ、パステル、水彩、グアッシュ、アクリル・紙	49.0×67.0	平成29年度吉見敏治氏寄贈	
12	吉見 敏治	若松町(神戸市長田区)	1995	木炭、コンテ、パステル、マーカーペン、水彩、グアッシュ、アクリル・紙	66.0×96.0	平成29年度吉見敏治氏寄贈	
13	吉見 敏治	JR新長田駅前(神戸市長田区)	1995	木炭、コンテ、パステル、水彩、グアッシュ・紙	66.0×96.0	平成29年度吉見敏治氏寄贈	
14	吉見 敏治	北町(神戸市長田区)	1995	アクリル、マーカー、コンテ、木炭・紙	66.0×96.0	平成29年度吉見敏治氏寄贈	
15	堀尾 貞治	震災風景	1995	水彩、オイルパステル、鉛筆ほか紙	各54.0×38.0	令和6年度一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈	
16	招 瑞娟	カーチャン(1995年1月17日5時46分阪神大震災)	1997	木版・紙	46.0×60.0	令和5年度詹永年氏寄贈	
17	西田 真人	瓦礫の街	1996	岩絵具・麻紙、パネル	97.0×145.5	平成21年度西田真人氏寄贈	
18	棚田 康司	たちのぼる一少年の場合	2012	彩色・木、晒、絹糸	214.0×28.0	令和3年度 大和卓司氏遺贈記念収蔵	
19	棚田 康司	たちのぼる一少女の場合	2013	彩色・木、晒、絹糸	240×78.0	令和3年度作者寄贈	
20	福田 美蘭	淡路島北淡町のハクモクレン	2004	アクリル・カラー写真・板	227.2×181.8	平成17年度作者寄贈	
21	中山 岩太	神戸風景(夜)	1939頃	ゼラチンシルバープリント	55.5×45.5	寄託	

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
—阪神・淡路大震災復興支援全国ポスター 原画							
22	元 永 定 正	いろせんとかたちたち	1995	色鉛筆・アクリル絵具	56.0×41.8	平成8年度作者寄贈	
23	前 田 常 作	観想マンダラ 三界の光		シルクスクリーン・紙	71.5×53.7	平成8年度作者寄贈	
24	今 井 俊 満	波濤図		混合技法	90.9×72.5	平成8年度作者寄贈	
25	堂 本 尚 郎	宇宙		グワッシュ・紙	54.9×54.9	平成8年度作者寄贈	
26	東 松 照 明	伊勢湾台風によって全壊した兄の家	1959	シルバークラフト写真	36.8×31.5	平成8年度作者寄贈	
27	山 田 正 亮	Work F. P 268		水彩・紙	71.8×57.0	平成8年度作者寄贈	
28	髪 嘸	ハート・オブ・フレーザー		シルクスクリーン・紙	65.6×46.1	平成8年度作者寄贈	
29	吉 原 英 雄	樹の聲人の聲'92-A		リトグラフ・紙	35.0×53.0	平成8年度作者寄贈	
30	奈良原 一高	インナーフレーザー#10ユリ	1991	写真	31.8×23.9	平成8年度作者寄贈	
31	篠原 有司男	Bermuda Fantasy		グワッシュ・紙	101.5×74.4	平成8年度作者寄贈	
32	加 納 光 於	maple-maple-px		油彩・紙	75.0×105.0	平成8年度作者寄贈	
33	細 江 英 公	おとこと女、#24、1960	1960	シルバークラフト写真	33.8×54.4	平成8年度作者寄贈	
34	中 西 夏	神戸、一九九五年-I 「山頂の石蹴り」 一九七〇年による		木炭・紙	113.2×166.0	平成8年度作者寄贈	
35	菊 畑 茂 久 馬	天動説 八四ノ六		油彩・布	130.5×90.0	平成8年度作者寄贈	
36	横 尾 忠 則	少年時代	1995	アクリル、紙	66.5×48.5	平成8年度作者寄贈	
37	李 禹 煥	Correspondance	1995	油彩・布	72.8×60.7	平成8年度作者寄贈	
38	高 松 次 郎	形・希望		グワッシュ・マーカー	60.0×102.0	平成8年度作者寄贈	
39	赤 瀬 川 原 平	廃墟の笑顔		インク・鉛筆・紙	25.8×18.2	平成8年度作者寄贈	
40	森 山 大 道	犬「狩人」	1971	シルバークラフト写真	28.5×42.1	平成8年度作者寄贈	
41	野 田 哲 也	Diary : Dec. 24th '83 to Kobe		シルクスクリーン・紙	56.5×89.0	平成8年度作者寄贈	

#### 第1部 よみがえった作品—彫刻作品の修復について

1	ロッソ, メダルド	新聞を読む男	1894	ワックス、石膏	28.7×32×33	平成3年度購入	
2	ゴンサレス,ジュリオ	夢・キッス	1934	ブロンズ	65.5×20.2×20.2	昭和63年度購入	
3	アルプ, ジャン	陽気なトルソ	1965	ブロンズ	111.0×33.0×33.0	昭和57年度 財団法人 伊藤文化財団寄贈	
4	北 村 正 信	春の作	1930	大理石	172.0×75.0×52.0	昭和53年度購入	
5	北 村 正 信	つぼみ	1932	大理石	163.5×46×45.5	昭和53年度購入	
6	ミロ, ジョアン	人物	1974	ブロンズ	51.0×47.0×38.0	平成3年度美術品取得基金購入	
7	フォートリエ, ジャン	トルソ	1928	ブロンズ	65.0×30.0×22.0	昭和53年度購入	
8	ムーア, ヘンリー	母子像:直立	1978	ブロンズ	58.0×35.2×22.0	昭和57年度購入	
9	ネ ヴェル ス ン, ル イ ー ズ	セルフ・ポートレート:サイレント・ ミュージックIV	1964	黒色塗料・木	229.0×151.3×30.0	平成5年度購入	
10	高 田 博 厚	ポール・シニャック像	1961	ブロンズ	54.0×22.5×33.0	昭和57年度財団法人 伊藤文化財団寄贈	
11	ジャコメッティ, アルベルト	石碑I	1958	ブロンズ	167.0×22.3×20.5	昭和56年度購入	
12	柳 原 義 達	道標・鴉	1970	ブロンズ	141.5×70.0×121.0	昭和45年度購入	
13	堀 内 正 和	箱は空にかえってゆく	1966	ブロンズ	86.0×30.0×30.0	昭和61年度購入 山村コレクション	
14	舟 越 保 武	ダミアン神父	1975	ブロンズ	199.5×64.5×57.5	昭和51年度購入	
15	清 水 九 兵 衛	ウイグA	1980	アルミニウム合金	160.0×63.0×40.0	昭和61年度購入 山村コレクション	
16	シーガル, ジョージ	ラッシュ・アワー	1983	石膏・着色	183.0×244.0×244.0	平成13年度購入	
17	福 田 繁 雄	SAMPLE	1977	ホワイト・ブロンズ	45.5×12.0×39.5	昭和52年度購入	
18	内 田 晴 之	静止82-1	1982	アルミ合金、永久磁石、鉛	210.0×153.0×35.0	昭和61年度山村節子氏 寄贈 山村コレクション	

#### 【特別展示】

1	青 木 野 枝	Offering/Hyogo I	2024	エッチング・紙	36.0×41.5	令和6年度作者寄贈	
2	青 木 野 枝	Offering/Hyogo II	2024	エッチング・紙	36.0×41.5	令和6年度作者寄贈	
3	青 木 野 枝	Offering	2024	石膏、鉄板	14.0×72.0×22.0	令和6年度作者寄贈	

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
第2部	兵庫県立美術館の半世紀 県美コレクション収集の軌跡						
1章	近代の光—黎明期の洋画と版画						
1	小林清親	亀戸梅屋敷	1879	木版・紙	20.6×31.7	昭和48年度購入	前期
2	小林清親	川口鍋釜製造図	1879	木版・紙	20.3×32.1	昭和48年度購入	前期
3	小林清親	両国花火之図	1880	木版・紙	20.8×32.2	昭和48年度購入	前期
4	小林清親	大森朝乃海	1880	木版・紙	20.8×32.1	昭和48年度購入	前期
5	小林清親	大川岸一之橋遠景	1880	木版・紙	20.2×30.5	昭和48年度購入	前期
6	小林清親	天王寺下衣川	1880	木版・紙	20.0×31.6	昭和48年度購入	後期
7	小林清親	千ほんくい両国橋	1880	木版・紙	20.2×31.4	昭和48年度購入	後期
8	小林清親	浜町より写す両国大火	1881	木版・紙	20.5×31.5	昭和48年度購入	後期
9	小林清親	浅草寺年乃市	1881	木版・紙	20.5×31.4	昭和48年度購入	後期
10	小林清親	第二回内国勸業博覧会内美術館噴水	1881	木版・紙	20.6×31.4	昭和48年度購入	後期
11	神中糸子	掛保川風景	1888-92頃	油彩・布	41.7×65.9	昭和49年度神中茂次氏寄贈	
12	黒田清輝	木苺	1912	油彩・布	45.3×26.0	寄託	
13	桜井忠剛	風景—海近く—	制作年不詳	油彩・布	88.0×85.3	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
14	岡田三郎助	仏蘭西風景	1901頃	パステル・紙	53.0×72.7	平成18年度伊藤文化財団寄贈	
15	小出檜重	春に向かう風景	1921	油彩・布	45.5×53.2	昭和59年度伊藤文化財団寄贈	
16	岸田劉生	樹と道 自画像其四	1913	油彩・布	53.0×46.2	平成元年度伊藤文化財団寄贈	
17	鈴木清一	少女	1922	油彩・布	80.3×65.1	平成14年度鈴木耕三氏寄贈	
18	佐伯祐三	神戸風景	1927	油彩・布	53.0×72.5	平成26年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
2章	海辺の光景 阪神間モダニズムと1930年代の洋画						
1	吉田博	播磨造船所 第7船台 新船建造風景	1944頃	油彩・布	80.0×131.0	寄託	
2	ブルリューク・ダヴィド	西須磨海岸	1921	油彩・布	33.5×45.1	令和4年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
3	国枝金三	港風景	1914	油彩・布	87.2×112.0	昭和47年度国枝ぬい氏寄贈	
4	国枝金三	渚の魚	1932	油彩・布	64.8×80.2	昭和47年度購入	
5	神原浩	梅林	1928	油彩・布	71.6×90.0	平成29年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
6	大石輝一	塩屋風景		油彩・布	38.2×45.8	昭和61年度大石邦子氏寄贈	
7	辻愛造	小豆島風景	1941	油彩・布	90.7×116.2	昭和46年度寺沢ヨイ氏寄贈	
8	古家新	養魚場	1938	油彩・布	73.0×117.0	昭和54年度古家玲子氏寄贈	
9	小磯良平	海岸(みるめ浜)	1934	油彩・布	40.7×72.5	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
10	吉原治良	廃屋とボート	1931頃	油彩・布	41.2×31.2	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
11	吉原治良	(無題)	1932頃	水性絵具・紙	26.0×21.0	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
12	吉原治良	(無題)	1932頃	水性絵具・紙	15.6×19.2	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
13	吉原治良	(無題)	1932頃	水性絵具・紙	15.0×19.8	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
14	吉原治良	(無題)	1932頃	水性絵具・紙	27.5×36.4	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
15	吉原治良	(無題)	1932頃	水性絵具・紙	27.4×36.5	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
16	吉原治良	(無題)	1932頃	水性絵具・紙	11.9×14.7	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
17	吉原治良	(無題)	1944-45頃	油彩・紙	45.0×52.5	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
19	飯田操朗	作品(未完成)	1936	油彩・布	38.0×45.4	昭和49年度購入	
20	浅原清隆	海を見た	1937	油彩・布	130.5×81.3	昭和51年度木村学氏寄贈	
21	浅原清隆	郷愁	1938	油彩・布	60.9×73.0	昭和51年度木村学氏寄贈	
22	浅原清隆	敗北	1935	油彩・布	72.6×91.0	平成10年度渡辺美枝子氏寄贈	

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
<b>3章 流動するイメージ</b>							
1	吉原治良	作品	1957	油彩・布	162.3×131.0	昭和61年度購入 山村コレクション	
2	吉原治良	作品	1960	油彩・布	161.8×130.4	昭和60年度伊藤文化財団寄贈	
3	元永定正	作品1	1959	アクリル、布	160.5×140.4	昭和60年度購入	
4	元永定正	作品	1961	油性合成樹脂塗料・布、板	182.2×229.7	昭和61年度購入 山村コレクション	
5	嶋本昭三	作品	1955	ペンキ、ガラス・紙、布	164.0×126.6	昭和61年度購入 山村コレクション	
6	嶋本昭三	作品	1960	ペンキ、ガラス・布	251.0×193.5	昭和61年度購入 山村コレクション	
7	松谷武判	Work '65	1965	ビニール接着剤、アクリル、油彩・布、板	182.2×142.6	昭和61年度購入	
<b>4章 周縁の終焉 サブカルと前衛</b>							
1	ダイン、ジム	植物が扇風機になる	1973-74	アルミニウム	73.0×31.0	昭和56年度購入	
2	ダイン、ジム	植物が扇風機になる 1	1974	リトグラフ・紙	91.6×61.6	昭和58年度購入	
	ダイン、ジム	植物が扇風機になる 2	1974	リトグラフ・紙	92.2×61.7	昭和58年度購入	
	ダイン、ジム	植物が扇風機になる 3	1974	リトグラフ・紙	92.3×62.2	昭和58年度購入	
	ダイン、ジム	植物が扇風機になる 4	1974	リトグラフ・紙	91.8×61.0	昭和58年度購入	
	ダイン、ジム	植物が扇風機になる 5	1974	リトグラフ・紙	91.3×61.5	昭和58年度購入	
3	横山裕一	ふれてみよ①<花園>	2014	インク、スクリーン・紙	17.7×39.0	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	前期
4	横山裕一	ふれてみよ②<ミロ変貌>	2014	鉛筆、インク、ペン修正液、スクリーン・紙	10.6×47.8	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	前期
5	横山裕一	ふれてみよ④<強風>	2014	鉛筆、インク、ペン修正液、スクリーン・紙	21.8×42.2	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	前期
6	横山裕一	ふれてみよ④<強風>(別バージョン)	2014	鉛筆、インク、ペン修正液、スクリーン・紙	18.8×41.9	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	後期
7	横山裕一	ふれてみよ⑤<球体>	2014	インク、スクリーン・紙	20.3×38.0	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	後期
8	横山裕一	ふれてみよ①<花園>のためのドローイング	2014	鉛筆・紙	18.8×38.2	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	前期
9	横山裕一	ふれてみよ②<ミロ変貌>のためのドローイング(1)	2014	鉛筆、ペン・紙	25.6×36.4	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	前期
10	横山裕一	ふれてみよ②<ミロ変貌>のためのドローイング(2)	2014	鉛筆・紙	39.5×56.0	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	前期
11	横山裕一	ふれてみよ③<望観>のためのドローイング(3)	2014	鉛筆・紙	16.0×51.2	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	後期
12	横山裕一	ふれてみよ③<望観>のためのドローイング(1)	2014	鉛筆、ペン・紙	16.0×51.2	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	後期
13	横山裕一	ふれてみよ③<望観>のためのドローイング(2)	2014	鉛筆、ペン・紙	14.9×47.1	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	後期
14	横山裕一	ふれてみよ⑤<球体>のためのドローイング	2014	鉛筆、ペン・紙	14.0×27.3	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	後期
15	小出檣重	大阪を歩く1	1930	墨・紙	13.5×10.3	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
16	小出檣重	大阪を歩く2	1930	墨・紙	14.8×25.5	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
17	小出檣重	大阪を歩く3	1930	墨・紙	16.0×29.4	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
18	小出檣重	大阪を歩く4	1930	墨・紙	20.0×27.2	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
19	小出檣重	大阪を歩く5	1930	墨・紙	18.0×11.4	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
20	小出檣重	大阪を歩く6	1930	墨・紙	17.2×27.4	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
21	小出檣重	大阪を歩く7	1930	墨・紙	18.5×17.6	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
22	小出檣重	大阪を歩く8	1930	墨・紙	17.2×21.5	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
23	小出檣重	大阪を歩く9	1930	墨・紙	15.5×25.0	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
24	小出 檜 重	大阪を歩く10	1930	墨・紙	13.5×25.0	昭和59年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
25	西山 美 な コ	♡ときめきエリカのテレホンクラブ♡ ポスター(21枚)	1992	オフセット・紙(7色印刷)	各59.2×41.9	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	
26	和田 淳	私の沼	2017	映像インスタレーション	3分27秒	令和3年度大和卓司氏遺贈記念収蔵	
27	東 芋	dolefullhouse	2007	映像インスタレーション	6分20秒	平成22年度購入	

### 5章 線のトリセツー日本美術のなかの線

1	吉川 霊 華	陽春白雪		紙本墨画淡彩	123.2×33.8		後期
2	吉川 霊 華	執扇幽思		紙本墨画淡彩	136.3×42.5		前期
3	吉川 霊 華	貌姑射處士		絹本着彩	126.0×41.8		前期
4	松岡 映 丘	春日の祭使	1935	絹本着彩	66.6×101.3	昭和45年度購入	前期
5	松岡 映 丘	雪の春日野		絹本着彩	124.0×36.4		後期
6	村上 華 岳	菩提樹下観法之図	1934	紙本淡彩	129.5×31.6	平成23年度伊藤文化財団寄贈	前期
7	村上 華 岳	秋の山	1939	紙本淡彩	39.8×60.2	平成28年度購入	前期
8	村上 華 岳	寒山空林図	不詳	紙本水墨淡彩	20.0×27.0	平成29年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	後期
9	村上 華 岳	夏山晴嵐之図	1932	紙本墨画・軸装	33.1×61.2	平成13年度購入	後期
10	村上 華 岳	層巒飛禽之図		紙本墨画淡彩・軸装	31.0×63.0	平成13年度購入	前期
11	村上 華 岳	秋の山	1935	紙本着彩・軸装	63.2×33.3	平成13年度購入	後期
12	村上 華 岳	菩薩像	1920	紙本着彩	59.8×61.8	平成18年度眞田幸和氏寄贈	前期
13	村上 華 岳	観世音菩薩	1932頃	紙本墨画淡彩・軸装	131.2×31.1	平成13年度購入	後期
14	村上 華 岳	牡丹(絶筆)	1939	紙本墨画	80.3×35.9		後期
15	村上 華 岳	海巖暮鳥之図	1935	紙本墨画・軸装	26.3×63.0	平成13年度購入	前期
16	村上 華 岳	観世音菩薩施無畏印像	1928	絹本着彩	126.9×42.0	平成6年度購入	後期
17	津高 和 一	作品	1961	油彩・布	111.4×160.4	昭和45年度購入	
18	井上 有 一	鷹		墨・紙	105.5×127.0	平成3年度田村伊都子氏寄贈	
19	元永 定 正	作品	1976	アクリル・布、板	182.2×228.4	山村コレクション 昭和61年度購入	
20	金山 明	作品	1957	ミクストメディア・ビニール	180.0×278.5	昭和59年度購入	
21	山崎 つる子	作品	1958	ラッカー・布	162.0×137.7	山村コレクション 昭和61年度購入	
22	田中 敦 子	作品	1959	アクリル・布	164.0×132.0	昭和60年度購入	
23	高松 次 郎	無題(#1090)	1984	油彩・布	181.8×259.0	山村コレクション 昭和61年度購入	
24	坂上 チユキ	その剥製は触れてみると仄かに温かかった	2010	インク・紙	19.6×14.1	平成28年度購入	前期
25	坂上 チユキ	南方の蝶は捕獲され、蒐集され、小さな箱の中で朽ちていく	2010	インク・紙	18.0×12.0	平成28年度購入	前期
26	坂上 チユキ	師走の毛虫(断面図)	2010	インク・紙	10.6×17.1	平成28年度購入	前期
27	坂上 チユキ	鳥の接吻—古い時代の鳥達は寄り添ったままの姿で発掘された	2010	インク・紙	42.0×34.5	平成28年度購入	前期
28	坂上 チユキ	くるくる回りすぎて首が雑巾絞りになった水鳥	2010	インク・紙	14.9×15.1	平成28年度購入	前期
29	坂上 チユキ	無垢な子供の小さな手によって真っ二つに引きちぎられた毛虫(ママは言った駄目よ汚い、お手洗って)	2010	インク・紙	15.5×23.2	平成28年度購入	前期
30	坂上 チユキ	兎に角(三種の兎—悲しみの萌芽は角と化す)	2010	インク・紙	23.1×19.5	平成28年度購入	後期
31	坂上 チユキ	真夜中の不法侵入者—彼は窓からやって来た。私はコーヒーを勧めたが彼は羽虫をばくりと食べた	2010	インク・紙	23.0×16.0	平成28年度購入	後期
32	坂上 チユキ	卵の中の小さいきもの	2010	インク・紙	12.5×17.1	平成28年度購入	後期
33	坂上 チユキ	瀕死の鳥(治療費\132000-ナリ)その鳥は悲しげな眼をして、籠の片隅に横たわって居た。何時を想っているの?	2010	インク・紙	11.5×15.5	平成28年度購入	後期
34	坂上 チユキ	玄武	2010	インク・紙	34.0×14.0	平成28年度購入	後期
35	坂上 チユキ	眠り—命を抱いて	2010	インク・紙	15.1×19.5	平成28年度購入	後期

	作家名	作品名	制作年	技法-材質	サイズ	備考	展示期間
6章 心の内奥へ—南画と表現主義							
1	池 大 雅	蜀山行旅図	江戸時代 (18世紀)	絹本着色	122×59.6	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
2	池 大 雅	考槃嘯林図	江戸時代 (18世紀)	絹本着色	96.5×33.0	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
3	池 大 雅	松竹梅図 松図	江戸時代 (18世紀)	絹本着色	98.7×31.2	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
	池 大 雅	松竹梅図 竹図	江戸時代 (18世紀)	絹本着色	98.7×31.2	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
	池 大 雅	松竹梅図 梅図	江戸時代 (18世紀)	絹本着色	98.7×31.2	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
4	浦 上 玉 堂	高山流水図	江戸時代 (18~19世紀)	紙本墨画	117.4×39.2	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
5	呉 春	秋山樵父図	江戸時代 (18世紀)	絹本着色	126.2×54.7	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
6	中 林 竹 洞	重山雲樹図	1835	絹本墨画	153.8×57.4	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
7	浦 上 春 琴	桃源舟行図	江戸時代 (19世紀)	紙本墨画淡彩	120.9×38.8	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
8	岡 田 半 江	秋路訪友図	江戸時代 (19世紀)	紙本墨画淡彩	112.3×58.8	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
9	岡 田 半 江	米法山水図	江戸時代 (19世紀)	紙本墨画淡彩	105.0×38.9	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
10	山 本 梅 逸	柳桃黄鳥図	1837	絹本着色	161.3×70.7	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
11	山 本 梅 逸	老松群蟻図	江戸時代 (19世紀)	絹本墨画淡彩	159.0×43.0	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
12	山 本 梅 逸	芭蕉野菊図	江戸時代 (19世紀)	絹本着色	122.9×38.5	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
13	山 本 梅 逸	古松喜鵲図	1853	紙本着色	126.5×60.0	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
14	立 原 杏 所	秋林閑座図	江戸時代 (19世紀)	絹本着色	128.3×47.6	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
15	春 木 南 冥	秋景山水図	1870	絹本着色	127.3×55.2	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	前期
16	高 橋 草 坪	雪景山水図	1831	絹本墨画淡彩	132.6×34.5	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
17	中 林 竹 溪	松竹梅図 松図	江戸時代 (19世紀)	紙本着色	140.7×31.6	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
	中 林 竹 溪	松竹梅図 竹図	江戸時代 (19世紀)	紙本着色	140.7×31.6	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
	中 林 竹 溪	松竹梅図 梅図	江戸時代 (19世紀)	紙本着色	140.7×31.6	颯川コレクション 令和元年度公益財団法人颯川美術館寄贈 令和3年度収蔵	後期
18	水 越 松 南	証城寺秋月	1961	紙本着彩	115.0×142.2	平成2年度藤田章子氏寄贈	前期
19	水 越 松 南	蛮野新月	1933	紙本淡彩	95.0×145.0	平成4年度購入	後期
20	水 越 松 南	魚魂海月	1933	紙本淡彩	94.2×137.0	平成4年度購入	前期
21	水 越 松 南	池塘過雨	1964	紙本着色	169.0×181.4	平成6年度寄贈	後期

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
22	牧野 虎雄	雪の椿	1933	油彩・布	60.7×72.7	昭和45年度購入	
23	石丸 一	No. 57	1933	油彩・布	91.0×116.7	平成7年度浦上麗氏寄贈	
24	石丸 一	庭	1936	油彩・布	90.5×116.6	平成7年度浦上麗氏寄贈	
25	前田 寛治	新緑風景	1929	油彩・布	91.2×116.7	昭和45年度購入	
26	長谷川 三郎	嵐峡秋色	1943頃	油彩・紙	23.5×32.5	令和2年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
27	野見山 暁治	早く決めよう	2012-18	油彩・布	112.0×146.0	令和3年度作者寄贈	
28	野見山 暁治	目をつむれ	2012-18	油彩・布	112.0×146.0	令和3年度作者寄贈	
29	河合(田中)美和	5月の陽気	1985	油彩・布	194.0×260.0	令和4年度作者寄贈	

#### 金山平三記念室

1	金山 平三	無題(木陰の道)	1910	油彩・布	43.5×45.6	昭和45年度金山らく氏寄贈	
2	金山 平三	きかえ	1912-13	油彩・布	63.7×73.2	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
3	金山 平三	無題(バリ街景)	1912-15	油彩・布	72.8×60.8	昭和45年度金山らく氏寄贈	
4	金山 平三	無題(ランプのある部屋)	1914-15	油彩・布	53.5×42.7	昭和45年度金山らく氏寄贈	
5	金山 平三	無題(寺院の見える風景)		油彩・布	50.0×60.5	昭和52年度三輪きみ氏寄贈	
6	金山 平三	無題(城壁のある町)		油彩・布	63.0×100.0	平成28年度千田葉氏寄贈	
7	金山 平三	習作(郊外の道)		油彩・布	24.0×32.4	昭和58年度三輪潤次郎氏寄贈	
8	金山 平三	無題(水辺風景)		油彩・布	24.6×31.3	昭和58年度三輪潤次郎氏寄贈	
9	金山 平三	ノルマンディ風景		水彩・紙	21.5×29.5	平成20年度西村晋氏寄贈	
10	金山 平三	さびれたる寛城子	1918	油彩・布	89.9×70.6	平成29年度公益財団法人伊藤文化財団寄贈	
11	金山 平三	スケートリンク	1917	油彩・布	60.2×72.8	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
12	金山 平三	大正天皇像		油彩・紙	31.1×20.1	昭和61年度飛松實氏寄贈	
13	金山 平三	皇后像		油彩・紙		昭和61年度飛松實氏寄贈	
14	金山 平三	大石田の最上川	1948	油彩・布	60.8×91.0	金山らく氏寄贈(昭和45年度教育委員会管理換)	
15	金山 平三	ぶなの林	1945-56	油彩・布	50.3×65	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
16	金山 平三	南山手マリア館附近	1957-1960	油彩・布	45.5×60.6	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
17	金山 平三	二百十日の弁天浜	1956-1964	油彩・布	33.7×45.7	金山らく氏寄贈 (昭和45年度管理換)	
18	金山 平三	冬湖畔(芦ノ湖)		油彩・布	33.5×53.0	昭和63年度服部元三氏寄贈	
19	金山 平三	俊寛	1928-1960	油彩・紙	22.0×30.4	昭和46年度金山らく氏寄贈	
20	金山 平三	無題(人形使い)	1928-1960	油彩・紙	23.0×24.5	昭和46年度金山らく氏寄贈	
21	金山 平三	差しだし	1928-1960	油彩・紙	24.0×31.0	昭和46年度金山らく氏寄贈	
22	金山 平三	鳥の声	1928-1960	油彩・紙	24.0×30.7	昭和46年度金山らく氏寄贈	
23	金山 平三	隣の幽霊	1928-1960	油彩・紙	25.5×31.1	昭和46年度金山らく氏寄贈	
24	金山 平三	お腹立ごもつとも	1928-1960	油彩・紙	17.1×30.4	昭和46年度金山らく氏寄贈	

#### 小磯良平記念室

1	小磯 良平	風景	1923	油彩・布	44.8×52.4	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
2	小磯 良平	風景其ノ三	1928	油彩・布	60.2×73.0	平成3年度美術品取得基金購入	
3	小磯 良平	静物	1935	油彩・布	73.0×60.8	平成14年度購入	
4	小磯 良平	踊り子	1938	油彩・布	100.3×73.2	平成29年度武陽会寄贈	
5	小磯 良平	踊り子群像	1938	油彩・布	50.5×72.5	寄託	
6	小磯 良平	和装婦人像	1940頃	油彩・布	72.7×40.9	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
7	小磯 良平	肖像	1940	油彩・布	100.2×80.5	昭和46年度武田長兵衛氏寄贈	
8	小磯 良平	斉唱	1941	油彩・布	100.3×80.8	昭和55年度武田繁子氏寄贈	
9	小磯 良平	会談の前	1942	油彩・布	65.5×91.0	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
10	小磯 良平	竹中郁氏像	1941-51	鉛筆・紙	50.2×32.5	昭和61年度竹中左右平氏寄贈	

	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	備考	展示期間
11	小 磯 良 平	絵を描く男	1952	油彩・布	90.8×72.7	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
12	小 磯 良 平	三人	1953	水彩・紙	29.2×23.4	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	後期
13	小 磯 良 平	婦人	1954	鉛筆・紙	38.3×27.7	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
14	小 磯 良 平	働く人と家族	1955	油彩・布	89.5×130.0	昭和63年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
15	小 磯 良 平	歩む男達	1955	油彩・布	88.0×160.8	昭和63年度財団法人伊藤文化財団寄贈	
16	小 磯 良 平	子ども6人	1960	鉛筆・紙	27.4×38.2	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
17	小 磯 良 平	汽車の中	1960	鉛筆・紙	27.4×38.2	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
18	小 磯 良 平	S博士の肖像	1962	油彩・布	78.5×66.5	平成27年度鈴江璋子氏寄贈	
19	小 磯 良 平	静物(ざくろ)		油彩・布	53.0×53.2	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
20	小 磯 良 平	婦人(二人)		油彩・布	52.2×44.4	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
21	小 磯 良 平	ベニス	1969	鉛筆・紙	25.4×35.8	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
22	小 磯 良 平	外国婦人	1970	油彩・布	60.8×50.3	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	
23	小 磯 良 平	室内(マネキンのある)	1972	鉛筆、水彩・紙	48.0×31.3	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	前期
24	小 磯 良 平	レッスン	1974	水彩、鉛筆・紙	31.7×37.8	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	前期
25	小 磯 良 平	室内	1976	鉛筆、水彩・紙	47.9×31.5	平成元年度沢村嘉子氏・嘉納邦子氏寄贈	後期
26	小 磯 良 平	金井元彦像	1980	油彩・布	53.2×41.0	平成3年度金井繁子氏寄贈	

### (3) その他の主催展覧会

#### ア. 2024県展

2024 (令和6) 年8月3日 (土) ~8月17日 (土)

兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー 本館2階大展示室

##### (ア) 概要

主催：兵庫県、兵庫県立美術館、神戸新聞社、公益財団法人 兵庫県芸術文化協会  
部門：絵画、彫刻・立体、工芸、書、写真、デザイン

本展は県下における芸術の振興に寄与することを目的とする公募展で、出品者は県内在住・在勤・在学（過去も含む）の美術愛好家や本格的な作家活動を目指す人々である。昭和37年に始まった「兵庫県美術公募展」から数えて61回目となる今年は、出品者の負担を軽減するため、出品料を前納制から当日現金納付制に戻し、搬入日を一般と業者の2種類に分け、混雑回避に努めた。広報面ではポスターを作品募集と展覧会告知の2種類作成し、幅広い周知に努めた。また、ペーパーレス化を推進するため紙の入選証を取りやめ、アンケートを電子化した。

応募数は例年とほぼ同水準で、若い年代の出品数が増加したものの全体数に占める割合は限られているので、引き続き若年層へのアピールに力を入れていきたい。

近年続く猛暑のため、参加者や来場者をはじめ、県展の運営に関わるスタッフに負荷を与えていることから、来年度以降は、会場や時期を含めた県展の運営について検討することになった。



B2ポスター 作品募集用

##### 〈部門別応募点数及び入選数〉 ※ ( ) 内は入選数

絵画	184 (65)
彫刻・立体	28 (10)
工芸	43 (15)
書	77 (26)
写真	216 (73)
デザイン	35 (12)
計	583 (201)

##### 〈審査員〉※各部門50音順/敬称略

- [県展大賞] 林 洋子 (兵庫県立美術館館長)
- [絵画] 奥村 一郎 (和歌山県立近代美術館教育普及課長)  
佐川 晃司 (画家/京都精華大学名誉教授)  
森田りえ子 (日本画家/京都市立芸術大学客員教授)
- [彫刻・立体] 安達 一樹 (徳島県立近代美術館学芸員)  
内田 晴之 (彫刻家)  
中ハシクシゲ (彫刻家)
- [工芸] 植松 永次 (陶芸家)  
畑 智子 (京都府京都文化博物館特任学芸員)  
ひろいのぶこ (造形作家/染織研究)
- [書] 伊藤 一翔 (兵庫県書作家協会会長)  
遠周 宏員 (兵庫県書作家協会運営理事)  
弓野 隆之 (大阪市立美術館学芸員)



B2ポスター 展覧会告知用



出品目録

- [写真] 勝又公仁彦 (美術家/写真家/京都芸術大学教授)  
 日下部一司 (美術家)  
 中村 史子 (大阪中之島美術館主任学芸員)
- [デザイン] 江村 耕市 (グラフィック・デザイナー/美術家/嵯峨美術大学教授)  
 かわいひろゆき (神戸芸術工科大学芸術工学研究所特別研究員)  
 竹内 幸絵 (同志社大学教授)

### (イ) 印刷物

- [出品規定] A3二つ折り 両面2色  
 [ポスター] B2片面カラー 2種 (作品募集用、展覧会告知用)  
 [出品目録] A4横 6頁

### (ウ) 関連記事

- 神戸新聞 2024.5.27 (朝刊) 2024県展 6月1日から受け付け  
 神戸新聞 2024.8.3 (朝刊) 2024県展 新進美術家の201点 17日まで 原田の森ギャラリー  
 神戸新聞 2024.8.5 (朝刊) 「2024県展」神戸で開幕 気鋭の芸術家作品201点  
 神戸新聞 2024.8.7 (朝刊) 県展  
 神戸新聞 2024.8.14 (朝刊) 県展の「県民賞」に西宮のTakAさん

### (エ) 各部門入賞者

賞	氏名	作品名
<b>[絵画]</b>		
一席 部門大賞(知事賞)	河野 光昭	《音楽に乾杯》
二席 兵庫県立美術館賞	白杵 寿子	《それでも彼女はきれいと言った》
三席 神戸新聞社賞	波賀野文子	《芽吹》
四席 (公財)兵庫県芸術文化協会賞	三方 斌彦	《老いて朽ちゆく木々》
奨励賞 (公財)伊藤文化財団賞	宗行里々子	《兄の結婚》
佳作	坪井 英樹	《梅ヶ枝湯 只今営業中》
佳作/特別賞 県民賞	TakA	《琵琶湖360°》
佳作	山田 茂喜	《南国の山道で》
佳作	寶山 和久	《猫とミュシャとシャボン玉》
佳作	田中 大善	《光・陰・色による暗示》
<b>[彫刻・立体]</b>		
特席 県展大賞/一席 部門大賞(知事賞)	小岩 芽生	《虎龍決戦》
二席 兵庫県立美術館賞	増野 智紀	《無題》
三席 神戸新聞社賞	首野尾裕美	《持続とは》
四席 (公財)兵庫県芸術文化協会賞	坂口 英幸	《KAENじゅ》
佳作	吉良 幸弘	《耳の欠けたMR》
佳作	吉田 美鈴	《明日は》
<b>[工芸]</b>		
一席 部門大賞(知事賞)	若松真理子	《咲き誇るバラ(ダイアナ)》
二席 兵庫県立美術館賞	高見けい子	《桜》
三席 神戸新聞社賞	河田 祐子	《PON・PON・PON》
四席 (公財)兵庫県芸術文化協会賞	田中萬里子	《丹波布着尺手紡ぎ草木染手織》

奨励賞 (公財)伊藤文化財団賞  
佳作  
佳作  
佳作  
佳作

三原 航大 《六等星の遺物》  
池田 賢司 《棟端飾瓦 (阿吽の景)》  
竹中 恭子 《満天の星屑》  
池田 欽一 《morpheme》  
藤田有里子 《月明かり幽玄》

[書]

一席 部門大賞(知事賞)  
二席 兵庫県立美術館賞  
三席 神戸新聞社賞  
四席 (公財)兵庫県芸術文化協会賞  
奨励賞 (公財)伊藤文化財団賞  
佳作  
佳作  
佳作  
佳作  
佳作

萩原 聖逸 《大庭庫》  
森岡 郁恵 《秋風》  
宮本 華逕 《別瀬川別業》  
奥島 極浦 《隔斷紅塵》  
遠藤 広菜 《李夢陽詩》  
鶴原さやか 《清詩》  
中園 丁景 《李商隠詩》  
山口 松蔭 《前赤壁賦(全文)》  
中井 紅蓮 《李夢陽詩》  
小寺 佳美 《時鳥》

[写真]

一席 部門大賞(知事賞)  
二席 兵庫県立美術館賞  
三席 神戸新聞社賞  
四席 (公財)兵庫県芸術文化協会賞  
奨励賞 (公財)伊藤文化財団賞  
佳作  
佳作  
佳作  
佳作  
佳作

加島 光 《街角キャンパス》  
西村わかな 《a wolf in sheep's clothing》  
宮田 敏幸 《オバアたちの市場》  
東雲 慧 《a\_mi\_do》  
丹羽そよ花 《食い違い》  
井之上修三 《カオス》  
秀平 恵子 《渚に集う》  
河村 成美 《変なおじさん》  
石宮 孝梅 《ソラ溶けるウミを見る》  
別府 真光 《見世物》

[デザイン]

一席 部門大賞(知事賞)  
二席 兵庫県立美術館賞  
三席 神戸新聞社賞  
四席 (公財)兵庫県芸術文化協会賞  
奨励賞 (公財)伊藤文化財団賞  
佳作  
佳作  
佳作

風呂本和彦 《新しい仏像つくり会議(試案)》  
吉田 誉香 《出られなかったものたち》  
高井八重子 《やあ君たち、また会ったね》  
栗本 賀世 《県花 野路菊》  
湯口 叶望 《豊岡市立美術館—伊藤清永記念館—のた  
めのポスター》  
亀井 常行 《PAIN》  
五十嵐 隆 《Wah Gwaan?!—調子どう?!》  
吉田 まこ 《UP TO US》

※佳作については目録番号順に掲載。

各部門大賞および県展大賞・県民賞 受賞作

[ 絵 画 ]



河野 光昭  
《音楽に乾杯》

[彫刻・立体] 県展大賞



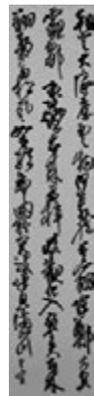
小岩 芽生  
《虎龍決戦》

[ 工 芸 ]



若松 真理子  
《咲き誇るバラ (ダイアナ)》

[ 書 ]



萩原 聖逸  
《大庭庫》

[ 写 真 ]



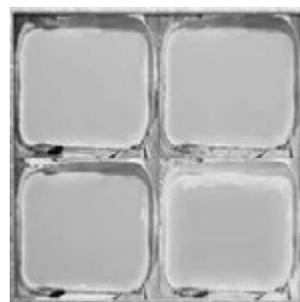
加島 光  
《街角キャンバス》

[ デザイン ]



風呂本 和彦  
《新しい仏像つくろう会議 (試案)》

県 民 賞



TakA  
《琵琶湖360°》  
※絵画部門 佳作受賞作品

## イ. 注目作家紹介プログラム チャンネル15 森山未来、梅田哲也 <sup>はしけ</sup>《解》

2024 (令和6) 年12月21日 (土) ~2025 (令和7) 年3月9日 (日) 期間中の特定の日時のみ

KOBELCOミュージアムホール、アトリエ1

### (ア) 概要

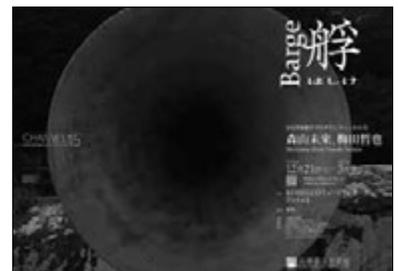
- 主 催：兵庫県立美術館  
協 賛：公益財団法人 伊藤文化財団  
助 成：公益財団法人中内力コンベンション振興財団  
協 力：神戸大学都市安全研究センター、神戸フィルムオフィス、日本サービス株式会社、摩耶山再生の会、まやビューライン (摩耶ロープウェー・摩耶ケーブル)、Artist in Residence KOBE (一般社団法人ハイム)

「チャンネル」は、伊藤文化財団の協力を得て2010年に開始したシリーズ展である。今こそ紹介したい注目作家が同時代の来館者とさまざまな「チャンネル」を通じ出会う機会を目指し、例年、制作兼展示スペースのアトリエ1を拠点に、1か月ほどの会期で開催してきた。今回は、阪神・淡路大震災30年企画の一環として、特別展「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」にも参加する森山未来と梅田哲也を招聘。アトリエ1に加え隣接するKOBELCOミュージアムホールも会場に、特別展の出品作《浮標》と呼応する新作《解》を発表した。

約45分のプログラムによる上演形式は当館初の試みで、ミュージアムホールでの約30分の映像上映の誘導から、アトリエ1の照明など既存設備の操作まで、普段、監視員として勤務するスタッフが作家の指示書にもとづき、観客の前に出て行った。1月17日には出品作家によるパフォーマンスを、本番上演に続き企画展会場など館内各所へ拡張する形で開催した。



B3ポスター



B3ポスター

### (イ) 実施日時

12月21日 (土)、22日 (日)、24日 (火)~28日 (土)、1月4日 (土)、5日 (日)、7日 (火)、8日 (水)、15日 (水)、17日 (金)、22日 (水)、25日 (土)、28日 (火)、2月1日 (土)、2日 (日)、4日 (火)、5日 (水)、24日 (月)、26日 (水)、3月2日 (日)、4日 (火)~7日 (金)、9日 (日)

\*12月21日は16:30~、それ以外は10:30~、13:30~、16:30~

### (ウ) 関連事業 ※参加者数等はp.159参照

出品作家によるパフォーマンス

森山未来、梅田哲也 (いずれも本展出品作家)

1月17日 (金) 10:30~12:00、13:30~15:00、16:30~18:00

### (エ) 印刷物

[ポスター] B3 2種 カラー (館内印刷)

[リーフレット] A3二つ折り 4頁 モノクロ (館内印刷)

[図録 (関連展示・事業報告)] 「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展図録 Book2 pp. 68-71

### (オ) 関連記事

美術手帖 2025.1.10 (web) 「1995⇄2025 30年目のわたしたち」における「浮標 (ブイ)」と「《解 (はしけ)》」。森山未来と梅田哲也が語る、震災から30年のここから見える風景

神戸新聞 2025.1.16 (朝刊) 1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち 県美震災展 7作家の思い 6. 俳優・ダンサー 森山未来 アーティスト 梅田哲也 (片岡達美)

アートアジェンダ	2025.1.28 (web)	現代アートにしか表現できない多様な視点に触れる 1995年と2025年の今を往還しながら次の未来へ (赤坂志乃)
芸術新潮	2025年3月号	ぐるぐるキョロキョロ展覧会 第56回 排斥の礫を遊戯のボールに変える技 (小田原のどか)
AMeeT	2025.4.7 (web)	揺れ (長谷川新)

#### (力) 出品目録

作家名	作品名	制作年	備考
森山未来、梅田哲也	《解》	2024年	人:森山未来 船頭:Ship of Fools 乗組員:深野元太郎 電話の声(上映会ごとに異なる):秋田乃梨子、石山樹野、慈泰雄、慈憲一、金山正熙、角本稔、西村周治、松下麻理、水上秀一、山本豊久 撮影:渡邊寿岳 劇伴:神戸市室内管弦楽団(練習風景より) 技術設計:新美太基 設営協力:東岳志、辰巳量平 制作:松田雅代

## (4) Ando Gallery

2024 (令和6) 年4月1日 (土) ~2025 (令和7) 年3月31日 (月)

[通年開催]

### (ア) 概要

2019 (令和元) 年5月23日に第二展示棟としてオープンしたAndo Galleryでは、当館設計者でもある建築家・安藤忠雄に関する資料展示を通年で開催している。本年度より当館学芸員と安藤忠雄建築研究所が協働で展示を計画・担当し、主に同研究所の所蔵資料 (一部当館蔵) により「Ⅰ 兵庫/復興」「Ⅱ 原点/仕事」「Ⅲ 最新プロジェクト」の3章構成で安藤の活動が紹介されている。また本年度は、瀬戸内国際芸術祭2025広域連携事業「瀬戸芸美術館連携」プロジェクトの一環として「日本博2.0」の予算を活用し、展示物の作成・追加を行った。

本年度の出品目録は下記のとおりだが、5月、9月、12月、2月の4回に分けて展示替えを実施するとともに、安藤忠雄建築研究所への貸出・返却を行ったため、一部の資料については未陳となる期間があった。

### (イ) 関連事業 参加者数等はp.159参照

Ken-Vi文化セミナー

- (1) 安藤忠雄氏ギャラリートーク  
ゲスト：松村秀一 (早稲田大学理工学術院上級研究員)  
4月21日 (日) 13:00~14:30
- (2) 安藤忠雄氏ギャラリートーク  
7月6日 (土) 13:00~14:30
- (3) 安藤忠雄氏講演会「夢かけて走れ」  
11月2日 (土) 13:00~14:00
- (4) 安藤忠雄氏講演会「震災30年—まちは人がつくる」  
1月12日 (日) 13:00~14:00



4月21日



7月6日



11月2日



1月12日

### (ウ) 出品目録

No.	プロジェクト名	場所	年	展示物	備考
<b>Ⅰ 兵庫/復興</b>					
1	兵庫県立美術館 Ando Gallery	神戸市、兵庫県	2016-2018	壁面パネル×2(スケッチ、写真、図面)	
2	兵庫県立美術館 Ando Gallery	神戸市、兵庫県	2016-2018	木模型(S=1/200)	令和7年2月まで展示
3	兵庫県立美術館 Ando Gallery	神戸市、兵庫県	2016-2018	映像	令和6年9月より展示
4	震災復興プロジェクト	兵庫県	1995~	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
5	震災復興プロジェクト	兵庫県	1995~	展示台パネル×1(スケッチ、写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
6	兵庫県立美術館+なぎさ公園(旧称:兵庫県立新神戸市、兵庫県美術館(芸術の館)+神戸市水際広場)	神戸市、兵庫県	1997-2001	壁面パネル×3(スケッチ、写真、図面)	令和6年12月より展示

No.	プロジェクト名	場所	年	展示物	備考
7	兵庫県立美術館+なぎさ公園(旧称:兵庫県立新美術館(芸術の館)+神戸市水際広場)	神戸市、兵庫県	1997-2001	壁面パネル×2(写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
8	兵庫県立美術館+なぎさ公園(旧称:兵庫県立新美術館(芸術の館)+神戸市水際広場)	神戸市、兵庫県	1997-2001	展示台パネル×1(スケッチ、写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
9	兵庫県立美術館+なぎさ公園(旧称:兵庫県立新美術館(芸術の館)+神戸市水際広場)	神戸市、兵庫県	1997-2001	スチレン模型(S=1/200)	
10	淡路夢舞台	淡路市、兵庫県	1993-1999	壁面パネル×2(写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
11	淡路夢舞台	淡路市、兵庫県	1993-1999	展示台パネル×1(スケッチ、写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
12	六甲の集合住宅 I II III IV	神戸市、兵庫県	1978-1983、1985-1993、1992-1999、2002-2009	壁面パネル×1(スケッチ)	
13	六甲の集合住宅 I II III IV	神戸市、兵庫県	1978-1983、1985-1993、1992-1999、2002-2009	壁面パネル×2(図面)	
14	六甲の集合住宅 I II III IV	神戸市、兵庫県	1978-1983、1985-1993、1992-1999、2002-2009	壁面パネル大×1(写真)	
15	六甲の集合住宅 I II III IV	神戸市、兵庫県	1978-1983、1985-1993、1992-1999、2002-2009	壁面パネル×2(写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
16	六甲の集合住宅 I II III IV	神戸市、兵庫県	1978-1983、1985-1993、1992-1999、2002-2009	展示台パネル×1(スケッチ、写真)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
17	六甲の集合住宅 I II III IV	神戸市、兵庫県	1978-1983、1985-1993、1992-1999、2002-2009	コルク模型(S=1/300)	平成16年度安藤忠雄建築研究所寄贈
18	真言宗本福寺水御堂	淡路市、兵庫県	1989-1991	壁面パネル×2(スケッチ、写真)	
19	真言宗本福寺水御堂	淡路市、兵庫県	1989-1991	スチレン模型(S=1/200)	
20	小篠邸/KH ギャラリー	芦屋市、兵庫県	1979-1981、1983-1984、2004-2006	壁面パネル×2(スケッチ、写真)	
21	小篠邸/KH ギャラリー	芦屋市、兵庫県	1979-1981、1983-1984、2004-2006	壁面パネル×4(図面)	
22	小篠邸/KH ギャラリー	芦屋市、兵庫県	1979-1981、1983-1984、2004-2006	ボール紙模型(S=1/50)	
23	ロックフィールド 神戸ファクトリー	神戸市、兵庫県	2003-2005	壁面パネル×2(スケッチ、写真)	令和6年12月まで展示
24	ロックフィールド 静岡ファクトリー	磐田市、静岡県	1987-1991、1998-2000、2006-2008、2019-2020	壁面パネル×2(スケッチ、写真)	令和6年12月まで展示
25	ロックフィールド 静岡ファクトリー	磐田市、静岡県	1987-1991、1998-2000、2006-2008、2019-2020	スチレン模型(S=1/200)	令和6年12月まで展示
<b>II 原点/仕事</b>					
26	大淀のアトリエ	大阪市、大阪府	1980-1991	壁面パネル×2(スケッチ、写真)	
27	大淀のアトリエ	大阪市、大阪府	1980-1991	壁面パネル中×1(仕事風景)	
28	大淀のアトリエ	大阪市、大阪府	1980-1991	壁面パネル大×1(集合写真)	
29	大淀のアトリエ	大阪市、大阪府	1980-1991	コンクリート模型(S=1/20)	令和7年2月まで展示
30	大淀のアトリエ アネックス	大阪市、大阪府	1994-1995、2014-2015	壁面パネル×2(スケッチ、写真、図面)	
31	大淀のアトリエ アネックス	大阪市、大阪府	1994-1995、2014-2015	コンクリート模型(S=1/10)	
32	住宅年表		1971~1997	壁面パネル大×1(写真、アクソメ図)	
33	住宅年表		1971~1997	スチレン模型×40(S=1/200)	
34	住吉の長屋	大阪市、大阪府	1976	壁面パネル×2(写真)	令和6年12月より展示
35	住吉の長屋	大阪市、大阪府	1976	壁面パネル中×2(写真)	令和6年12月まで展示
36	住吉の長屋	大阪市、大阪府	1976	壁面パネル大×2(写真)	
37	住吉の長屋	大阪市、大阪府	1976	コンクリート模型(S=1/10)	令和7年2月まで展示
38	4×4の住宅	神戸市、兵庫県	2001-2003	壁面パネル×2(スケッチ、写真、図面)	令和6年12月より展示
39	風の教会(六甲の教会)	神戸市、兵庫県	1985-1986	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
40	水の教会	勇払郡、北海道	1985-1988	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
41	光の教会	茨木市、大阪府	1987-1989	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
42	光の教会	茨木市、大阪府	1987-1989	壁面パネル大×2(写真)	うち1枚を令和7年2月まで展示
43	光の教会	茨木市、大阪府	1987-1989	FRP模型(S=1/150)	
44	光の教会	茨木市、大阪府	1987-1989	コンクリート模型(S=1/10)	

No.	プロジェクト名	場所	年	展示物	備考
<b>III 最新プロジェクト</b>					
45	プロジェクトマップ			壁面パネル大×1(世界地図、写真)	
46	兵庫県立こどもの館	姫路市、兵庫県	1987-1989	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
47	姫路文学館	姫路市、兵庫県	1989-1991	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
48	兵庫県 木の殿堂	美方郡、兵庫県	1991-1994	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
49	直島文化村構想、直島プロジェクト	直島町、香川県	1987～	円筒パネル×3(スケッチ、写真)	
50	直島の一連のプロジェクト	直島町、香川県	1987～	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
51	直島の一連のプロジェクト	直島町、香川県	1987～	映像	令和6年12月まで展示
52	ベネッセハウス ミュージアム+オーバル	直島町、香川県	1988-1992、1993-1995	壁面パネル×2(スケッチ、写真)	
53	ベネッセハウス ミュージアム+オーバル	直島町、香川県	1988-1992、1993-1995	FRP模型(ミュージアム、S=1/300)	
54	ベネッセハウス ミュージアム+オーバル	直島町、香川県	1988-1992、1993-1995	FRP模型(オーバル、S=1/300)	
55	ベネッセハウス ミュージアム+オーバル	直島町、香川県	1988-1992、1993-1995	FRP模型(ミュージアム+オーバル、S=1/300)	
56	ベネッセハウス ミュージアム+オーバル	直島町、香川県	1988-1992、1993-1995	木模型(ミュージアム+オーバル、S=1/100)	令和6年5月まで展示
57	南寺(直島・家プロジェクト)	直島町、香川県	1998-1999	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	
58	地中美術館	直島町、香川県	2000-2004	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	
59	地中美術館	直島町、香川県	2000-2004	FRP模型(S=1/300)	
60	ベネッセハウス パーク/ビーチ	直島町、香川県	2004-2006	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	
61	李禹煥美術館	直島町、香川県	2007-2010	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	
62	李禹煥美術館	直島町、香川県	2007-2010	FRP模型(S=1/300)	
63	ANDO MUSEUM	直島町、香川県	2012-2012	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	
64	ANDO MUSEUM	直島町、香川県	2012-2012	スチレン模型(S=1/30)	
65	ヴァレ-ギャラリー	直島町、香川県	2018-2020	壁面パネル×1(スケッチ、写真)	令和7年2月より展示
66	こども本の森 中之島	大阪市、大阪府	2017-2019	置きパネル×3(スケッチ、写真、図面)	
67	こども本の森 中之島	大阪市、大阪府	2017-2019	木模型(S=1/100)	令和7年2月まで展示
68	こども本の森 中之島	大阪市、大阪府	2017-2019	木模型(S=1/300)	
69	こども本の森 中之島	大阪市、大阪府	2017-2019	映像	
70	中之島プロジェクト(アーバンエッグ+地層空間)	大阪市、大阪府	1988	壁面パネル×1(スケッチ)	令和6年12月まで展示
71	中之島プロジェクト(アーバンエッグ+地層空間)	大阪市、大阪府	1988	FRP模型(S=1/300)	令和7年2月まで展示
72	中之島壁面緑化プロジェクト	大阪市、大阪府	2009～	置きパネル×1(スケッチ、写真)	
73	IPU環太平洋大学の一連のプロジェクト	岡山市、岡山県	2006-2019	壁面パネル×2(スケッチ、写真、図面)	令和6年12月まで展示
74	IPU環太平洋大学の一連のプロジェクト	岡山市、岡山県	2006-2019	置きパネル×1(スケッチ、写真)	令和6年12月まで展示
75	IPU環太平洋大学の一連のプロジェクト	岡山市、岡山県	2006-2019	スチレン模型(S=1/300)	令和6年12月まで展示
76	フォートワース現代美術館	フォートワース、アメリカ	1997-2002	壁面パネル×3(スケッチ、写真、図面)	令和6年12月より展示
77	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	壁面パネル×3(スケッチ、写真)	
78	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	壁面パネル×4(図面)	
79	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	壁面パネル大×1(写真)	
80	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	置きパネル×1(スケッチ)	
81	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	FRP模型(S=1/300)	
82	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	木模型(S=1/30)	
83	プンタ・デラドガーナ	ヴェニス、イタリア	2006-2009	映像	
84	ブルス・ドゥ・コムルス	パリ、フランス	2016-2021	壁面パネル×3(スケッチ、写真、図面)	
85	ブルス・ドゥ・コムルス	パリ、フランス	2016-2021	壁面パネル大×1(写真)	
86	ブルス・ドゥ・コムルス	パリ、フランス	2016-2021	FRP模型(S=1/300)	
87	ブルス・ドゥ・コムルス	パリ、フランス	2016-2021	スチレン模型(S=1/200)	
88	ブルス・ドゥ・コムルス	パリ、フランス	2016-2021	木模型(S=1/30)	令和7年2月より展示
89	ブルス・ドゥ・コムルス	パリ、フランス	2016-2021	映像	
90	フランソワ・ピノー×安藤忠雄		2001～	壁掛けパネル×5(写真、図面)	

※備考に記載のない場合は安藤忠雄建築研究所蔵

## (5) 無料観覧日

以下の取り組みにより、1年間で2万人に近い来場者がコレクション展や特別展を無料で観覧した。

### ア. 美術館の日

2002年4月6日に兵庫県立美術館が開館したことを記念して、毎年4月に「美術館の日」を設けており、本年は4月28日に開催した。公益財団法人伊藤文化財団の協賛により、コレクション展を無料とした。

	無料観覧者数（コレクション展）
4月28日（日）	576人

### イ. 県立社会教育施設の取り組み

敬老の日には、県内在住の70歳以上の高齢者の観覧料無料（コレクション展・特別展）を実施した。「文化の日」を含む3日間のコレクション展の観覧料を無料にする取り組みを行った。さらに、関西2府7県の美術館・博物館の連携として、本年は11月3日を「文化の日」、16日、17日を「関西文化の日」とした。

		無料観覧者数（コレクション展）
敬老の日	9月16日（月・祝）	16人 ※全体の無料観覧者数は54人。 展示替えのため特別展会場は閉室。
文化の日	11月3日（日）	474人
関西文化の日	11月16日（土）	573人
	11月17日（日）	591人
計		1,654人

### ウ. ひょうごプレミアム芸術デー

気軽に芸術文化に親しめるイベントとして、7月9日から15日の期間に来館者を対象として観覧料無料（コレクション展・特別展）を実施した。（イベント詳細はp.189）

無料観覧者数（コレクション展）	4,075人
無料観覧者数（特別展）	8,895人
計	12,970人

### エ. その他

公益財団法人伊藤文化財団の協賛により、コレクション展無料観覧日を設け、より多くの来場者が当館収蔵品に親しむ機会を提供している。令和6年度から同財団の協賛により、以下のとおり無料観覧日を4日間（4月28日、5月18日、12月3日、1月17日）拡大した。

毎月第2日曜日	5月12日、6月9日、9月8日、10月13日、 11月10日、12月8日、1月12日、2月9日、 3月9日 ※4月14日、8月11日は閉幕中。	4,410人
美術館の日 ※項目アと同じ	4月28日（日）	576人
国際博物館の日	5月18日（土）	702人
国際障害者デー	12月3日（火）	411人
ひょうご安全の日	1月17日（金）	254人
計	13日	6,353人



## 2 作品収集・貸出

---

### (1) 収蔵品・美術品保有状況

#### ア. 収集方針 ※2022年1月改定

##### (ア) 購入および寄贈を受ける基準（以下のいずれかに該当すること）

- ・特定のジャンルに偏しない、バランスのとれた良質なコレクションの形成に資するもの
- ・写真、映像作品やデザインなど、既成の美術のジャンルを超える新しい表現によるもの
- ・県立近代美術館時代に収集の中心であった国内外の彫刻や版画のみではなく、重要な作家の絵画作品など、既成のコレクションを補強するもの
- ・地域に根ざしたコレクションの形成に資するもの
- ・特徴ある個人コレクションや、それを補強する美術資料

##### (イ) 今後の収集の観点

- ・美術館を世界に発信するにふさわしい作品の収集
- ・次代を担う子どもたちの感性を育む作品の収集
- ・来館者が興味をもち、親しめる作品の収集
- ・話題性があり、注目を集めることができる作品の収集
- ・阪神・淡路大震災関連など、本県の独自性を有する作品の収集
- ・調査研究に有益な作品の収集
- ・設置場所、展示方法において有効に活用できる作品の収集

# イ 美術品取得状況

## (ア) 近現代美術コレクション

	日本画	洋画	素描	工芸	彫刻	版画	書	写真・資料等	計
令和6年度	2	96 (1)	0	0	2	3	0	574	677 (1)
計	181 (1)	2,842 (712)	826 (8)	10 (2)	367 (3)	2,354 (295)	38 (2)	2,533 (1,801)	9,151 (2,824)

※括弧内は、うち横尾忠則現代美術館で管理する作品件数。詳細は同館発行の年報に別途記載。

### 〈日本画〉

1. 水越 松南 (1888-1985)  
《山峡驟雨》  
1924 (大正13) 年  
紙本墨画淡彩  
41.6 × 56.5  
平瀬礼太氏寄贈

2. 水越 松南 (1888-1985)  
《池塘過雨》  
1964 (昭和39) 年  
紙本着色  
169.0 × 181.4  
平瀬礼太氏寄贈

### 〈洋画〉

3. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.3.20》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

4. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.3.20》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

5. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.5.24》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
38.0 × 54.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

6. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.6.18》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

7. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.6.19》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

8. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.6.19》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

9. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.6.20》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

10. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.4》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

11. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.6》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

12. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.6》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

13. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.16》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

14. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.17》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

15. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.22》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
38.0 × 54.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

16. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.7.31》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

17. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

18. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.1》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

19. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.1》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

20. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.2》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
38.0 × 54.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

21. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.2》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

22. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.3》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

23. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.3》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

24. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.5》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

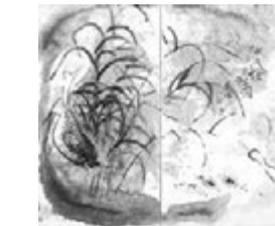
25. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.5》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

26. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1995.8.6》  
1995 (平成7) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

1.



2.



3.



4.



5.



6.



7.



8.







37.



42.



47.



52.



38.



43.



48.



53.



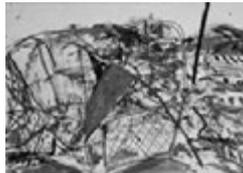
39.



44.



49.



54.



40.



45.



50.



55.



41.



46.



51.

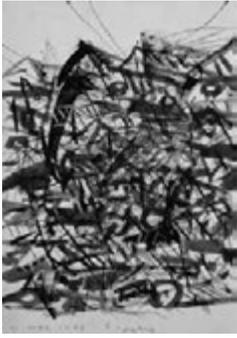


56.





67.



72.



77.



82.



68.



73.



78.



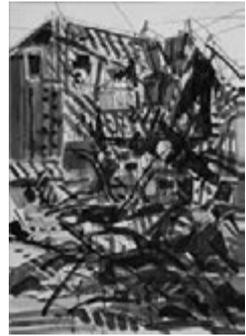
83.



69.



74.



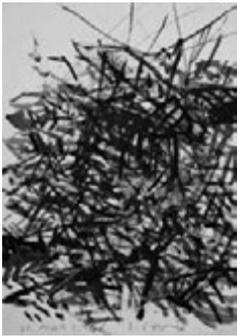
79.



84.



70.



75.



80.



85.



71.



76.



81.



86.



87. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.3》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

88. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.3》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

89. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.4》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

90. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.4》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

91. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.4》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

92. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.4》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

93. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景 1996.5.4》  
1996 (平成 8) 年  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

94. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景》  
制作年不詳  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

95. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景》  
制作年不詳  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

96. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景》  
制作年不詳  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

97. 堀尾 貞治 (1939-2018)  
《震災風景》  
制作年不詳  
水彩、オイルパステル、鉛筆・紙  
54.0 × 38.0  
一般財団法人堀尾貞治記念会寄贈

《彫刻》

98. 青木 野枝 (1958-)  
《Offering/Hyogo》  
2025 (令和 7) 年  
鉄  
280.0 × 280.0 × 1200.0  
公益財団法人伊藤文化財団寄贈

99. 榎 忠 (1944-)  
《大砲》  
1971 (昭和 46) 年  
鉄、ゴム  
85.0 × 178.0 × 68.0  
作者寄贈

《版画》

100. 青木 野枝 (1958-)  
《Offering/Hyogo I》  
2024 (令和 6) 年  
36.0 × 41.5  
エッチング・紙  
公益財団法人伊藤文化財団寄贈

101. 青木 野枝 (1958-)  
《Offering/Hyogo II》  
2024 (令和 6) 年  
36.0 × 41.5  
エッチング・紙  
公益財団法人伊藤文化財団寄贈

102. 駒井 哲郎 (1920-1976)  
《小さな人》  
1962 (昭和 37) 年頃  
エッチング、アクアチント・紙  
13.7 × 7.6  
正田直美氏寄贈

《写真》

103. 小石 清 (1908-1957)  
《クラブ石鹸》  
1931 (昭和 6) 年  
ゼラチンシルバープリント  
22.2 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈

104. 小石 清 (1908-1957)  
《お花畑》1934 (昭和 9) 年  
ゼラチンシルバープリント  
26.6 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈

105. 小石 清 (1908-1957)  
《初秋の池畔》  
1934 (昭和 9) 年  
ゼラチンシルバープリント  
19.4 × 26.6  
安井仲雄氏寄贈

106. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自像)》  
1921 (大正 10) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.3 × 20.3  
安井仲雄氏寄贈

107. 安井 仲治 (1903-1942)  
《夏の雲》  
1921 (大正 10) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
9.0 × 7.3  
安井仲雄氏寄贈

108. 安井 仲治 (1903-1942)  
《沈黙》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
25.4 × 21.0  
安井仲雄氏寄贈

109. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(果物)》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
9.8 × 14.3  
安井仲雄氏寄贈

110. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(陶器)》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
10.3 × 14.2  
安井仲雄氏寄贈

111. 安井 仲治 (1903-1942)  
《分離派の建築と其周囲》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.5 × 20.5  
安井仲雄氏寄贈

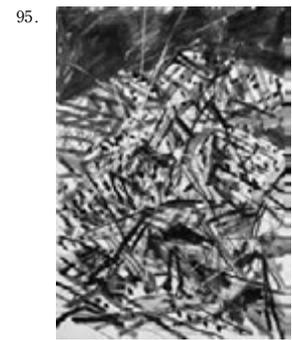
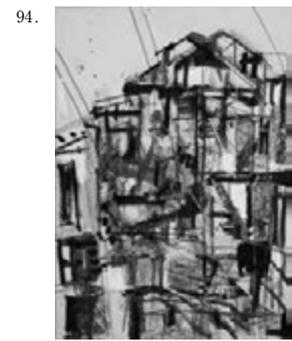
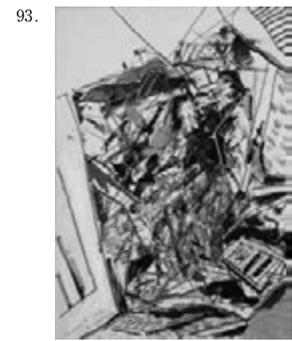
112. 安井 仲治 (1903-1942)  
《駅頭の昼》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
21.1 × 26.1  
安井仲雄氏寄贈

113. 安井 仲治 (1903-1942)  
《時の終り》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
11.0 × 15.1  
安井仲雄氏寄贈

114. 安井 仲治 (1903-1942)  
《静夜》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.9 × 8.2  
安井仲雄氏寄贈

115. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(都会風景)》  
1922 (大正 11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
24.4 × 29.6  
安井仲雄氏寄贈

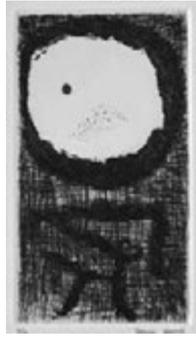
116. 安井 仲治 (1903-1942)  
《秋風落漠》  
1922 (大正 11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
11.1 × 15.0  
安井仲雄氏寄贈



97.



102.



107.



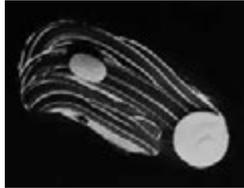
112.



98.



103.



108.



113.



99.



104.



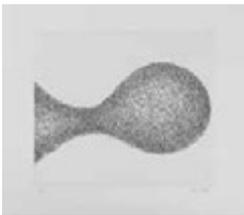
109.



114.



100.



105.



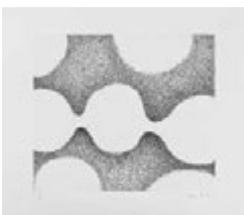
110.



115.



101.



106.



111.



116.



117. 安井 仲治 (1903-1942)  
《海浜小景》  
1922 (大正 11) 年頃  
プロムオイルか  
10.2 × 14.5  
安井仲雄氏寄贈
118. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景 (燈台))》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
18.4 × 25.3  
安井仲雄氏寄贈
119. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景 (河))》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
10.0 × 14.3  
安井仲雄氏寄贈
120. 安井 仲治 (1903-1942)  
《五月の海》  
1922 (大正 11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
12.3 × 15.7  
安井仲雄氏寄贈
121. 安井 仲治 (1903-1942)  
《微雨》  
1922 (大正 11) 年  
プロムオイルか  
10.3 × 14.3  
安井仲雄氏寄贈
122. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(都会風景)》  
1922 (大正 11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
20.2 × 27.2  
安井仲雄氏寄贈
123. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(肖像)》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.5 × 20.6  
安井仲雄氏寄贈
124. 安井 仲治 (1903-1942)  
《残陽》  
1923 (大正 12) 年  
プロムオイル  
20.7 × 29.5  
安井仲雄氏寄贈
125. 安井 仲治 (1903-1942)  
《閑庭午後》  
1923 (大正 12) 年  
プロムオイルか  
14.2 × 18.5  
安井仲雄氏寄贈
126. 安井 仲治 (1903-1942)  
《深潭》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
23.4 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈
127. 安井 仲治 (1903-1942)  
《西大阪所見》  
1923 (大正 12) 年  
プロムオイル  
21.3 × 27.4  
安井仲雄氏寄贈
128. 安井 仲治 (1903-1942)  
《クレインノヒビキ》  
1923 (大正 12) 年  
プロムオイル  
26.3 × 38.1  
安井仲雄氏寄贈
129. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(船)》  
1923 (大正 12) 年  
プロムオイルか  
20.3 × 20.3  
安井仲雄氏寄贈
130. 安井 仲治 (1903-1942)  
《西大阪所見》  
1923 (大正 12) 年  
プロムオイル  
21.5 × 25.4  
安井仲雄氏寄贈
131. 安井 仲治 (1903-1942)  
《盛夏偶見》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
21.5 × 22.7  
安井仲雄氏寄贈

132. 安井 仲治 (1903-1942)  
《出漁スケッチ》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
9.1 × 14.3  
安井仲雄氏寄贈
133. 安井 仲治 (1903-1942)  
《日没の前》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
13.3 × 19.1  
安井仲雄氏寄贈
134. 安井 仲治 (1903-1942)  
《鎖された門》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
10.0 × 14.1  
安井仲雄氏寄贈
135. 安井 仲治 (1903-1942)  
《朝》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
11.0 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
136. 安井 仲治 (1903-1942)  
《無題》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
9.9 × 14.4  
安井仲雄氏寄贈
137. 安井 仲治 (1903-1942)  
《少女像》  
1923 (大正 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
12.8 × 10.0  
安井仲雄氏寄贈
138. 安井 仲治 (1903-1942)  
《春日小品》  
1923 (大正 12) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
10.0 × 12.3  
安井仲雄氏寄贈
139. 安井 仲治 (1903-1942)  
《冬の朝》  
1923 (大正 12) 年頃  
プロムオイル  
20.2 × 27.4  
安井仲雄氏寄贈
140. 安井 仲治 (1903-1942)  
《京にて》  
1923 (大正 12) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
22.1 × 27.3  
安井仲雄氏寄贈
141. 安井 仲治 (1903-1942)  
《冬の道》  
1923 (大正 12) 年頃  
プロムオイル  
13.0 × 17.5  
安井仲雄氏寄贈
142. 安井 仲治 (1903-1942)  
《白鳥像》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイル  
25.4 × 18.8  
安井仲雄氏寄贈
143. 安井 仲治 (1903-1942)  
《甲板偶見》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイル  
19.8 × 13.7  
安井仲雄氏寄贈
144. 安井 仲治 (1903-1942)  
《ひるすぎの河岸》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイルか  
20.8 × 23.0  
安井仲雄氏寄贈
145. 安井 仲治 (1903-1942)  
《寂光》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイルか  
25.0 × 17.8  
安井仲雄氏寄贈
146. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景 (海))》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイルか  
21.3 × 27.0  
安井仲雄氏寄贈

117.



122.



118.



123.



119.



124.



120.



125.



121.



126.



127.



132.



137.



142.



128.



133.



138.



143.



129.



134.



139.



144.



130.



135.



140.



145.



131.



136.



141.



146.



147. 安井 仲治 (1903-1942)  
《七尾港にて》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイルか  
20.4 × 25.6  
安井仲雄氏寄贈
148. 安井 仲治 (1903-1942)  
《海辺》  
1924 (大正 13) 年  
プロムオイル  
19.8 × 26.0  
安井仲雄氏寄贈
149. 安井 仲治 (1903-1942)  
《淡雪》  
1924 (大正 13) 年頃  
プロムオイル  
18.8 × 26.2  
安井仲雄氏寄贈
150. 安井 仲治 (1903-1942)  
《夕陽》  
1924 (大正 13) 年頃  
プロムオイルか  
21.2 × 28.0  
安井仲雄氏寄贈
151. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(浜辺)》  
1924 (大正 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
14.8 × 37.9  
安井仲雄氏寄贈
152. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(冬の風景)》  
1925 (大正 14) 年  
プロムオイル  
27.7 × 38.4  
安井仲雄氏寄贈
153. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景)》  
1925 (大正 14) 年頃  
プロムオイルか  
19.8 × 27.3  
安井仲雄氏寄贈
154. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(少女)》  
1925 (大正 14) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
24.0 × 18.7  
安井仲雄氏寄贈
155. 安井 仲治 (1903-1942)  
《花と花びんの静物》  
1926 (大正 15/ 昭和元) 年  
ゼラチンシルバープリント  
18.7 × 18.5  
安井仲雄氏寄贈
156. 安井 仲治 (1903-1942)  
《或る学生の像》  
1926 (大正 15/ 昭和元) 年  
プロムオイル  
36.9 × 25.4  
安井仲雄氏寄贈
157. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(都会風景)》  
1926 (大正 15/ 昭和元) 年  
プロムオイル  
21.6 × 29.2  
安井仲雄氏寄贈
158. 安井 仲治 (1903-1942)  
《夕べ》  
1926 (大正 15/ 昭和元) 年  
プロムオイル  
24.7 × 34.6  
安井仲雄氏寄贈
159. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(頭飾りをしたる踊り子)》  
1926 (大正 15/ 昭和元) 年  
プロムオイル  
36.6 × 28.7  
安井仲雄氏寄贈
160. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(秋)》  
1926 (大正 15/ 昭和元) 年頃  
プロムオイル  
24.3 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈
161. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(農夫)》  
1927 (昭和 2) 年  
オイルトランスファーか  
20.7 × 16.3  
安井仲雄氏寄贈
162. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(村之児)》  
1927 (昭和 2) 年  
ゼラチンシルバープリント  
33.9 × 26.8  
安井仲雄氏寄贈
163. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(野末の秋)》  
1927 (昭和 2) 年  
プロムオイル  
26.8 × 35.5  
安井仲雄氏寄贈
164. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(墓石)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
24.3 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈
165. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(塙)》  
1927-30 (昭和 2-5) 年  
プロムオイル  
26.5 × 34.2  
安井仲雄氏寄贈
166. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(塙)》  
1927-30 (昭和 2-5) 年  
プロムオイル  
14.0 × 21.2  
安井仲雄氏寄贈
167. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家並)》  
1928 (昭和 3) 年  
プロムオイル  
26.0 × 37.2  
安井仲雄氏寄贈
168. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(無題)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
20.6 × 26.3  
安井仲雄氏寄贈
169. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家)》  
制作年不詳  
プロムオイル  
27.0 × 36.8  
安井仲雄氏寄贈
170. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(庭戸)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.1 × 20.5  
安井仲雄氏寄贈
171. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(船)》  
1930 (昭和 5) 年頃  
プロムオイル  
27.8 × 37.4  
安井仲雄氏寄贈
172. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(船)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
23.4 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
173. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雨 六甲山小霽)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.8 × 48.3  
安井仲雄氏寄贈
174. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(肖像)》  
1929 (昭和 4) 年  
オイルトランスファーか  
26.7 × 17.5  
安井仲雄氏寄贈
175. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(少女)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.6 × 7.2  
安井仲雄氏寄贈
176. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(弟 安井堅治氏 天商 1 年生)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
35.8 × 28.2  
安井仲雄氏寄贈

147.



152.



148.



153.



149.



154.



150.



155.



151.



156.



157.



162.



167.



172.



158.



163.



168.



173.



159.



164.



169.



174.



160.



165.



170.



175.



161.



166.



171.



176.



- 177. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供たち)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
45.3 × 28.0  
安井仲雄氏寄贈
- 178. 安井 仲治 (1903-1942)  
《自動車と人物》  
1929 (昭和4) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
33.2 × 26.4  
安井仲雄氏寄贈
- 179. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(静物)》  
1929 (昭和4) 年  
プロムオイル  
39.6 × 28.0  
安井仲雄氏寄贈
- 180. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草)》  
1929 (昭和4) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
29.8 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈
- 181. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草)》  
1929 (昭和4) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
26.9 × 17.2  
安井仲雄氏寄贈
- 182. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(花)》  
1929-32 (昭和4-7) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
42.5 × 29.6  
安井仲雄氏寄贈
- 183. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草花)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
37.4 × 25.0  
安井仲雄氏寄贈
- 184. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(牛)》  
1929 (昭和4) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
25.4 × 40.9  
安井仲雄氏寄贈
- 185. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(都会風景)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
25.2 × 30.2  
安井仲雄氏寄贈
- 186. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(白鳥)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
19.6 × 14.8  
安井仲雄氏寄贈
- 187. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(時計のある静物)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
20.4 × 28.0  
安井仲雄氏寄贈
- 188. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(秋の風景)》  
制作年不詳  
プロムオイル  
20.1 × 27.2  
安井仲雄氏寄贈
- 189. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(法隆寺釈迦三尊)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
40.0 × 28.8  
安井仲雄氏寄贈
- 190. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(法隆寺壁画)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
41.2 × 27.3  
安井仲雄氏寄贈
- 191. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
13.4 × 9.2  
安井仲雄氏寄贈

- 192. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(天寿国織帳)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
46.8 × 44.0  
安井仲雄氏寄贈
- 193. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像の頭部)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
13.1 × 7.6  
安井仲雄氏寄贈
- 194. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
9.8 × 7.2  
安井仲雄氏寄贈
- 195. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
13.4 × 9.1  
安井仲雄氏寄贈
- 196. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
13.0 × 4.6  
安井仲雄氏寄贈
- 197. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
12.9 × 4.8  
安井仲雄氏寄贈
- 198. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仏像)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
13.8 × 5.0  
安井仲雄氏寄贈
- 199. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
34.8 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
- 200. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
41.5 × 32.3  
安井仲雄氏寄贈
- 201. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(工場ニテ)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
49.4 × 30.9  
安井仲雄氏寄贈
- 202. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(溶接工)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
30.0 × 45.4  
安井仲雄氏寄贈
- 203. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(斧と鎌)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
32.5 × 24.1  
安井仲雄氏寄贈
- 204. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(工場にて)》  
1931 (昭和6) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
50.8 × 32.3  
安井仲雄氏寄贈
- 205. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(道具)》  
1932-39 (昭和7-14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
26.4 × 21.7  
安井仲雄氏寄贈
- 206. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(道具)》  
1932-39 (昭和7-14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈

- 177.
- 178.
- 179.
- 180.
- 181.
- 182.
- 183.
- 184.
- 185.
- 186.



187.



192.



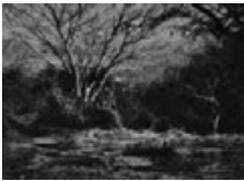
197.



202.



188.



193.



198.



203.



189.



194.



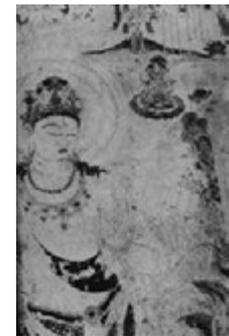
199.



204.



190.



195.



200.



205.



191.



196.



201.



206.



207. 安井 仲治 (1903-1942)  
《建築物逆光線》  
1931-32 (昭和 6-7) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.9 × 26.7  
安井仲雄氏寄贈
208. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(フォトモンタージュ)》  
1931 (昭和 6) 年  
ゼラチンシルバープリント、フォト  
モンタージュ  
36.7 × 26.2  
安井仲雄氏寄贈
209. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓外)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
25.2 × 34.5  
安井仲雄氏寄贈
210. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(屋上)》  
1931 (昭和 6) 年  
ゼラチンシルバープリント  
44.5 × 29.5  
安井仲雄氏寄贈
211. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(野焼き)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
24.0 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈
212. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(野焼き)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
20.8 × 31.8  
安井仲雄氏寄贈
213. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(波と群衆)》  
1931 (昭和 6) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
17.6 × 30.0  
安井仲雄氏寄贈
214. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(水)》  
1931-32 (昭和 6-7) 年  
ゼラチンシルバープリント  
41.6 × 54.6  
安井仲雄氏寄贈
215. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景)》  
1932 (昭和 7) 年  
プロムオイル  
38.4 × 50.6  
安井仲雄氏寄贈
216. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(男)》  
1932 (昭和 7) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
27.3 × 24.3  
安井仲雄氏寄贈
217. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(兵士)》  
1932 (昭和 7) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
43.7 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈
218. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(野)》  
1932 (昭和 7) 年  
ゼラチンシルバープリント  
38.0 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈
219. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(機関銃)》  
制作年不詳  
プロムオイル  
24.0 × 38.6  
安井仲雄氏寄贈
220. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ヌード)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
15.4 × 23.5  
安井仲雄氏寄贈
221. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.7 × 23.0  
安井仲雄氏寄贈
222. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
29.0 × 21.9  
安井仲雄氏寄贈
223. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
29.0 × 21.6  
安井仲雄氏寄贈
224. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.9 × 20.9  
安井仲雄氏寄贈
225. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
28.8 × 17.4  
安井仲雄氏寄贈
226. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
28.5 × 17.2  
安井仲雄氏寄贈
227. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンサー)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
28.4 × 24.4  
安井仲雄氏寄贈
228. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(街頭)》  
1932-37 (昭和 7-12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
25.8 × 44.5  
安井仲雄氏寄贈
229. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(スケッチ)》  
1933 (昭和 8) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
14.7 × 19.9  
安井仲雄氏寄贈
230. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(看板)》  
1937-40 (昭和 12-15) 年  
ゼラチンシルバープリント  
29.1 × 38.5  
安井仲雄氏寄贈
231. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(看板)》  
1932-37 (昭和 7-12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
28.6 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈
232. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓外)》  
1932-38 (昭和 7-13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
25.3 × 30.3  
安井仲雄氏寄贈
233. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(行人)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.8 × 35.5  
安井仲雄氏寄贈
234. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-街)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.2 × 19.3  
安井仲雄氏寄贈
235. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(都会風景・自転車)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
26.8 × 44.2  
安井仲雄氏寄贈
236. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(行人)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈

207.



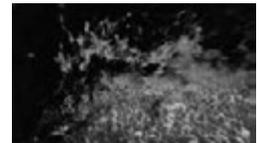
212.



208.



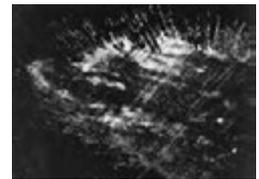
213.



209.



214.



210.



215.



211.



216.



217.



222.



227.



232.



218.



223.



228.



233.



219.



224.



229.



234.



220.



225.



230.



235.



221.



226.



231.



236.



237. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(布(友禪))》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
30.6 × 38.3  
安井仲雄氏寄贈
238. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(車輪)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
20.3 × 19.0  
安井仲雄氏寄贈
239. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-クレーン)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
38.0 × 22.8  
安井仲雄氏寄贈
240. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自像)》  
1933 (昭和8)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
30.5 × 23.1  
安井仲雄氏寄贈
241. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自像)》  
1933 (昭和8)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
30.8 × 23  
安井仲雄氏寄贈
242. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女性)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
34.0 × 26.0  
安井仲雄氏寄贈
243. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(光の線條)》  
1933 (昭和8)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
21.0 × 28.1  
安井仲雄氏寄贈
244. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.0 × 19.2  
安井仲雄氏寄贈
245. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(野仏)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.2 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈
246. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(枝)》  
1932-34 (昭和7-9)年  
ゼラチンシルバープリント  
39.3 × 45.6  
安井仲雄氏寄贈
247. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(花)》  
1932-34 (昭和7-9)年  
ゼラチンシルバープリント  
33.0 × 44.7  
安井仲雄氏寄贈
248. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(道)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.4 × 28.5  
安井仲雄氏寄贈
249. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(木の肌)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
24.8 × 37.3  
安井仲雄氏寄贈
250. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供)》  
1933 (昭和8)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
25.2 × 20.0  
安井仲雄氏寄贈
251. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供)》  
1933 (昭和8)年  
ゼラチンシルバープリント  
29.1 × 26.0  
安井仲雄氏寄贈

252. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風車)》  
1933 (昭和8)年  
ゼラチンシルバープリント  
12.2 × 12.6  
安井仲雄氏寄贈
253. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風車)》  
1933 (昭和8)年  
ゼラチンシルバープリント  
9.5 × 14.4  
安井仲雄氏寄贈
254. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(魚)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
26.2 × 37.3  
安井仲雄氏寄贈
255. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(網)》  
1934 (昭和9)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.8  
安井仲雄氏寄贈
256. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(無題)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.4 × 20.1  
安井仲雄氏寄贈
257. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(路地)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
19.0 × 14.3  
安井仲雄氏寄贈
258. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(路地)》  
1930年代  
ゼラチンシルバープリント  
20.4 × 13.9  
安井仲雄氏寄贈
259. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(枯れた松)》  
1935 (昭和10)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
20.0 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
260. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(入り日)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
35.2 × 24.9  
安井仲雄氏寄贈
261. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(入り日)》  
制作年不詳  
37.1 × 26.0  
安井仲雄氏寄贈
262. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(岩かげ)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
26.5 × 40.6  
安井仲雄氏寄贈
263. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草のひかり)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
21.4 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈
264. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(垣根)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.8 × 45.6  
安井仲雄氏寄贈
265. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(小屋)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.1 × 37.8  
安井仲雄氏寄贈
266. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(暮春惜陽)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
42.5 × 33.8  
安井仲雄氏寄贈

237.



238.



239.



240.



241.



242.



243.



244.



245.



246.



247.



252.



257.



262.



248.



253.



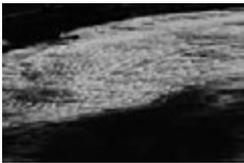
258.



263.



249.



254.



259.



264.



250.



255.



260.



265.



251.



256.



261.



266.



267. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景・湖)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
33.7 × 42.9  
安井仲雄氏寄贈
268. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ガラス扉)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
35.2 × 28.6  
安井仲雄氏寄贈
269. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓・レース)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.0 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
270. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(建物・シルエット)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
22.2 × 28.1  
安井仲雄氏寄贈
271. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(犬と花鉢)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.8 × 28.8  
安井仲雄氏寄贈
272. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草を食べる馬)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
37.0 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
273. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(枝と雲)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.2 × 19.9  
安井仲雄氏寄贈
274. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(木と少女)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
25.3 × 15.3  
安井仲雄氏寄贈
275. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(枝)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.4 × 19.8  
安井仲雄氏寄贈
276. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(木)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.2 × 14.0  
安井仲雄氏寄贈
277. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草むら)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
34.8 × 42.5  
安井仲雄氏寄贈
278. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(くさむら)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
33.5 × 33.5  
安井仲雄氏寄贈
279. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草むら)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
34.2 × 42.4  
安井仲雄氏寄贈
280. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草むら)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
35.0 × 41.5  
安井仲雄氏寄贈
281. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(緑)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.2 × 41.3  
安井仲雄氏寄贈

282. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(緑)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.2 × 37.2  
安井仲雄氏寄贈
283. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(小径)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.9 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈
284. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓から海)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
28.4 × 23.6  
安井仲雄氏寄贈
285. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓から海)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
17.6 × 19.4  
安井仲雄氏寄贈
286. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬七題 (1))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.8 × 20.0  
安井仲雄氏寄贈
287. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬七題 (2))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.7 × 19.8  
安井仲雄氏寄贈
288. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬七題 (5))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.5 × 20.0  
安井仲雄氏寄贈
289. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬七題 (6))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.7 × 19.8  
安井仲雄氏寄贈
290. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬七題 (7))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.7 × 19.8  
安井仲雄氏寄贈
291. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ガラス・シルエット)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.9 × 39.6  
安井仲雄氏寄贈
292. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海辺)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
20.6 × 22.9  
安井仲雄氏寄贈
293. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海水浴)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.6 × 38.0  
安井仲雄氏寄贈
294. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海水浴)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
26.6 × 36.7  
安井仲雄氏寄贈
295. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(碇子)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.5 × 24.2  
安井仲雄氏寄贈
296. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(断片)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈

267.



268.



269.



270.



271.



272.



273.



274.



275.



276.



277.



282.



287.



292.



278.



283.



288.



293.



279.



284.



289.



294.



280.



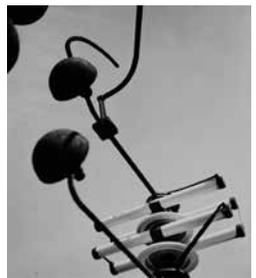
285.



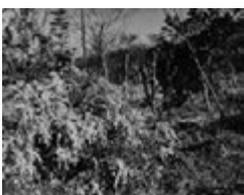
290.



295.



281.



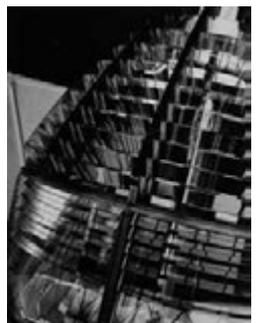
286.



291.



296.



297. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(葉脈)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
26.9 × 38.8  
安井仲雄氏寄贈

298. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(断片)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
17.0 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈

299. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(貝)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
18.8 × 23.4  
安井仲雄氏寄贈

300. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
24.6 × 35.1  
安井仲雄氏寄贈

301. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草・犬)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
34.8 × 36.4  
安井仲雄氏寄贈

302. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.0 × 42.0  
安井仲雄氏寄贈

303. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(切り株)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
41.3 × 27.9  
安井仲雄氏寄贈

304. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ボブラ)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
43.3 × 26.8  
安井仲雄氏寄贈

305. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(国会議事堂)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
38.2 × 26.5  
安井仲雄氏寄贈

306. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓外)》  
1937 (昭和 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
19.3 × 12.3  
安井仲雄氏寄贈

307. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓外 (II))》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
19.0 × 13.9  
安井仲雄氏寄贈

308. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(街頭)》  
1932-37 (昭和 7-12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.7 × 25.8  
安井仲雄氏寄贈

309. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(機関車)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.9 × 18.2  
安井仲雄氏寄贈

310. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(午後)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.3 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈

311. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(スケッチ)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.9 × 20.0  
安井仲雄氏寄贈

312. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(建物のある風景)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
19.7 × 13.7  
安井仲雄氏寄贈

313. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(線)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.0 × 14.0  
安井仲雄氏寄贈

314. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪・道)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.5 × 25.7  
安井仲雄氏寄贈

315. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪・レール)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.5 × 28.7  
安井仲雄氏寄贈

316. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(暮れ (I))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
19.4 × 14.2  
安井仲雄氏寄贈

317. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(夜)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.4 × 17.9  
安井仲雄氏寄贈

318. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(漁港にて)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.1 × 19.4  
安井仲雄氏寄贈

319. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雲)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
18.7 × 14.2  
安井仲雄氏寄贈

320. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(午後)》  
1937 (昭和 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.0 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈

321. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(杉木立)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.4 × 18.3  
安井仲雄氏寄贈

322. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(初夏)》  
1937 (昭和 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
19.9 × 14.8  
安井仲雄氏寄贈

323. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(晩秋 (I))》  
1934-35 (昭和 9-10) 年  
ゼラチンシルバープリント  
38.0 × 27.4  
安井仲雄氏寄贈

324. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(村道)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.7 × 17.8  
安井仲雄氏寄贈

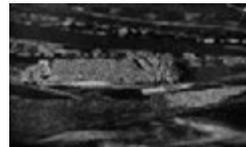
325. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(砂防)》  
1937 (昭和 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.4 × 20.5  
安井仲雄氏寄贈

326. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(スピード)》  
1933-37 (昭和 8-12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
26.6 × 40.8  
安井仲雄氏寄贈

297.



298.



299.



300.



301.



302.



303.



304.



305.



306.



307.



312.



317.



322.



308.



313.



318.



323.



309.



314.



319.



324.



310.



315.



320.



325.



311.



316.



321.



326.



327. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(都会風景・自動車)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
20.9 × 29.2  
安井仲雄氏寄贈
328. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪・自動車)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 13.7  
安井仲雄氏寄贈
329. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪・自動車)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
18.7 × 12.6  
安井仲雄氏寄贈
330. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
26.0 × 34.4  
安井仲雄氏寄贈
331. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.0 × 22.0  
安井仲雄氏寄贈
332. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
23.0 × 18.6  
安井仲雄氏寄贈
333. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(渦)》  
1933 (昭和8)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
21.9 × 23.8  
安井仲雄氏寄贈
334. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(影)》  
1933-37 (昭和8-12)年  
ゼラチンシルバープリント  
30.4 × 23.1  
安井仲雄氏寄贈
335. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(熱帯魚・モンタージュ)》  
1933-37 (昭和8-12)年  
ゼラチンシルバープリント  
25.5 × 21.6  
安井仲雄氏寄贈
336. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蛾 (二))》  
1934 (昭和9)年  
ゼラチンシルバープリント  
24.9 × 32.8  
安井仲雄氏寄贈
- 写真右:  
337. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家族)》  
1934 (昭和9)年  
ゼラチンシルバープリント  
28.5 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈
- 写真左:  
338. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(スキー)》  
1934 (昭和9)年  
ゼラチンシルバープリント  
15.2 × 15.0  
安井仲雄氏寄贈
339. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(氷牙)》  
1934 (昭和9)年  
ゼラチンシルバープリント  
31.4 × 25.5  
安井仲雄氏寄贈
340. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(魚)》  
1934 (昭和9)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
37.7 × 26.8  
安井仲雄氏寄贈
341. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(鱗)》  
1934 (昭和9)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
14.7 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈

342. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供)》  
1935 (昭和10)年  
ゼラチンシルバープリント  
43.7 × 30.7  
安井仲雄氏寄贈
343. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(枯木)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバープリント  
16.4 × 13.6  
安井仲雄氏寄贈
344. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(大正池)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバープリント  
21.2 × 14.3  
安井仲雄氏寄贈
345. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(穂高)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバープリント  
13.8 × 18.7  
安井仲雄氏寄贈
346. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(上高地)》  
1935 (昭和10)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
37.5 × 48.9  
安井仲雄氏寄贈
347. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(白樺)》  
1935-36 (昭和10-11)年  
ゼラチンシルバープリント  
21.2 × 14.6  
安井仲雄氏寄贈
348. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓外)》  
1935 (昭和10)年  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
349. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(陽光)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバープリント  
14.8 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈
350. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓辺)》  
1935 (昭和10)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
351. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓辺)》  
1935 (昭和10)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.4 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
352. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(窓辺・レース)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
353. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(夏の妻)》  
1930年代中頃  
ゼラチンシルバープリント  
20.7 × 14.6  
安井仲雄氏寄贈
354. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供とレース)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
34.1 × 22.3  
安井仲雄氏寄贈
355. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供たち)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
21.0 × 36.0  
安井仲雄氏寄贈
356. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(親子)》  
1935 (昭和10)年頃  
ゼラチンシルバープリント  
30.0 × 16.6  
安井仲雄氏寄贈

327.



328.



329.



330.



331.



332.



333.



334.



335.



336.



337.  
338.



343.



348.



353.



339.



344.



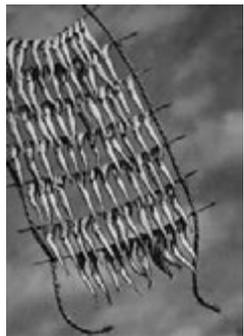
349.



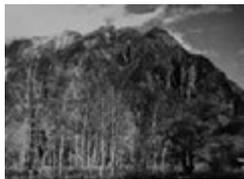
354.



340.



345.



350.



355.



341.



346.



351.



356.



342.



347.

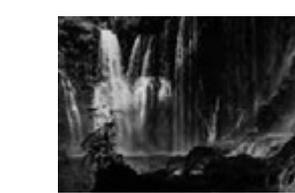
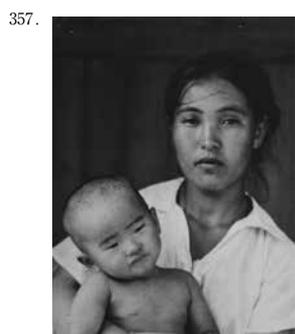


352.



357. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(親子)》  
1935 (昭和10) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
33.7 × 25.7  
安井仲雄氏寄贈
358. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家)》  
1935 (昭和10) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
35.6 × 46.4  
安井仲雄氏寄贈
359. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雲目)》  
1935 (昭和10) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
37.8 × 28.3  
安井仲雄氏寄贈
360. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(波)》  
1935 (昭和10) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.8 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈
361. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女)》  
1935 (昭和10) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.8 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈
362. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(白糸瀧 (II))》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
14.0 × 17.8  
安井仲雄氏寄贈
363. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景・瀧)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.3 × 44.8  
安井仲雄氏寄贈
364. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景・瀧)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.8 × 45.5  
安井仲雄氏寄贈
365. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.3 × 34.7  
安井仲雄氏寄贈
366. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(長尾峠)》  
1937 (昭和12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.3 × 21.1  
安井仲雄氏寄贈
367. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(湖畔)》  
1937 (昭和12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.3 × 21.1  
安井仲雄氏寄贈
368. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(湖畔)》  
1937 (昭和12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
14.3 × 19.1  
安井仲雄氏寄贈
369. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(富士)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.2 × 43.0  
安井仲雄氏寄贈
370. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(公園)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
53.3 × 40.3  
安井仲雄氏寄贈
371. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(大根を持って)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
30.2 × 23.0  
安井仲雄氏寄贈

372. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(大根を持って)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
38.2 × 27.7  
安井仲雄氏寄贈
373. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
21.1 × 14.6  
安井仲雄氏寄贈
374. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(晩秋風景)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
38.8 × 45.4  
安井仲雄氏寄贈
375. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成)》  
1930年代  
ゼラチンシルバープリント  
27.7 × 24.2  
安井仲雄氏寄贈
376. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(螺旋)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
17.6 × 17.4  
安井仲雄氏寄贈
377. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(建築物)》  
1930年代  
ゼラチンシルバープリント  
26.3 × 23.1  
安井仲雄氏寄贈
378. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(帽子)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
43.5 × 34.7  
安井仲雄氏寄贈
379. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(肌)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
37.0 × 27.0  
安井仲雄氏寄贈
380. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(肌)》  
1936 (昭和11) 年  
ゼラチンシルバープリント  
21.2 × 14.0  
安井仲雄氏寄贈
381. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海女)》  
1936 (昭和11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
36.1 × 26.7  
安井仲雄氏寄贈
382. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海・海女)》  
1936 (昭和11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
36.1 × 27.1  
安井仲雄氏寄贈
383. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(足)》  
1937 (昭和12) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
384. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海女)》  
1936 (昭和11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
44.2 × 54.2  
安井仲雄氏寄贈
385. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ダンス)》  
1936 (昭和11) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.7 × 21.1  
安井仲雄氏寄贈
386. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(夜)》  
1936-37 (昭和11-12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
30.2 × 24.4  
安井仲雄氏寄贈



367.



372.



377.



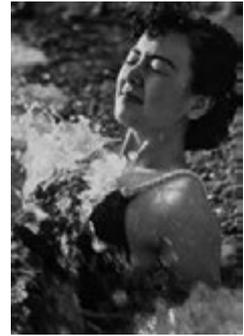
382.



368.



373.



378.



383.



369.



374.



379.



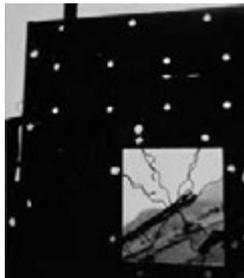
384.



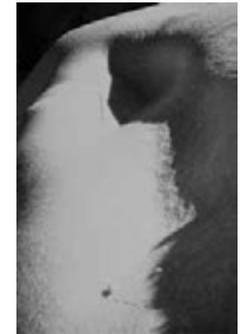
370.



375.



380.



385.



371.



376.



381.



386.



387. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供たちの夜)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
27.9 × 39.8  
安井仲雄氏寄贈
388. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(夜の街)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
19.8 × 22.6  
安井仲雄氏寄贈
389. 安井 仲治 (1903-1942)  
《夜2》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
32.4 × 40.0  
安井仲雄氏寄贈
390. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(少女と犬)》  
1930年代後半  
ゼラチンシルバークラウド  
25.9 × 24.6  
安井仲雄氏寄贈
391. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(葬工)》  
1936 (昭和11)年  
ゼラチンシルバークラウド  
52.4 × 38.8  
安井仲雄氏寄贈
392. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(職人・光と影)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
27.8 × 21.3  
安井仲雄氏寄贈
393. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(微笑)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
43.2 × 29.9  
安井仲雄氏寄贈
394. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(微笑)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
27.2 × 18.7  
安井仲雄氏寄贈
395. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(陽光)》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバークラウド  
27.2 × 31.6  
安井仲雄氏寄贈
396. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(壺と花)》  
1930年代  
ゼラチンシルバークラウド  
27.0 × 33.8  
安井仲雄氏寄贈
397. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(秋晴)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
17.7 × 13.8  
安井仲雄氏寄贈
398. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(暮れ(Ⅱ))》  
1936 (昭和11)年  
ゼラチンシルバークラウド  
14.1 × 18.2  
安井仲雄氏寄贈
399. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(無事)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
43.0 × 30.2  
安井仲雄氏寄贈
400. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(静物・構成)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
30.0 × 26.3  
安井仲雄氏寄贈
401. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(静物・構成)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
22.8 × 37.1  
安井仲雄氏寄贈

402. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(車輪(Ⅰ))》  
1932-39 (昭和7-14)年  
ゼラチンシルバークラウド  
28.0 × 34.6  
安井仲雄氏寄贈
403. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(車輪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
34.9 × 42.8  
安井仲雄氏寄贈
404. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(公園)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
35.3 × 24.7  
安井仲雄氏寄贈
405. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(山羊と半島婦人)》  
1937-40 (昭和12-15)年  
ゼラチンシルバークラウド  
30.3 × 42.5  
安井仲雄氏寄贈
406. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(朝鮮集落)》  
1937-40 (昭和12-15)年  
ゼラチンシルバークラウド  
33.0 × 42.0  
安井仲雄氏寄贈
407. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ネギの花)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
32.1 × 36.2  
安井仲雄氏寄贈
408. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ネギの花)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
33.8 × 25.1  
安井仲雄氏寄贈
409. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(情景)》  
1939 (昭和14)年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
24.9 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈
410. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ネギの花)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
29.2 × 35.9  
安井仲雄氏寄贈
411. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(浅春)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
31.0 × 37.2  
安井仲雄氏寄贈
412. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(浅春)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
31.0 × 37.8  
安井仲雄氏寄贈
413. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(春)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
18.1 × 23.5  
安井仲雄氏寄贈
414. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(「どん底」女優)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
36.2 × 27.0  
安井仲雄氏寄贈
415. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(「どん底」楽屋)》  
1937 (昭和12)年  
ゼラチンシルバークラウド  
29.5 × 24.5  
安井仲雄氏寄贈
416. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(シヨールの女)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
29.0 × 23.8  
安井仲雄氏寄贈

387.



388.



389.



390.



391.



392.



393.



394.



395.



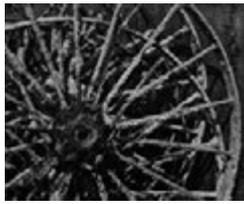
396.



397.



402.



407.



412.



398.



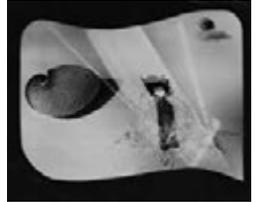
403.



408.



413.



399.



404.



409.



414.



400.



405.



410.



415.



401.



406.



411.



416.



417. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(どん底)》  
1937 (昭和 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
36.7 × 28.5  
安井仲雄氏寄贈
418. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ソラリゼーション・女)》  
1937 (昭和 12) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
43.4 × 34.0  
安井仲雄氏寄贈
419. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-家)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
20.5 × 13.8  
安井仲雄氏寄贈
420. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-壁)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
12.3 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
421. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海辺)》  
1937 (昭和 12) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
24.4 × 45.6  
安井仲雄氏寄贈
422. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海辺)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
19.0 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
423. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(急追)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
23.4 × 36.0  
安井仲雄氏寄贈
424. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(急追)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
12.8 × 18.2  
安井仲雄氏寄贈
425. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(急追)》  
1937 (昭和 12) 年  
ゼラチンシルバープリント  
20.7 × 27.3  
安井仲雄氏寄贈
426. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(魚)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
23.3 × 28.8  
安井仲雄氏寄贈
427. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(金網)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
33.8 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
428. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海辺の子供たち)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
22.3 × 33.0  
安井仲雄氏寄贈
429. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(金床)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
23.7 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
430. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ワイヤー)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
22.2 × 30.2  
安井仲雄氏寄贈
431. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(金魚鉢)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
26.0 × 35.0  
安井仲雄氏寄贈

432. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草と石)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
41.3 × 29.5  
安井仲雄氏寄贈
433. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(網)》  
1930 年代  
ゼラチンシルバープリント  
21.0 × 34.6  
安井仲雄氏寄贈
434. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(布)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
25.7 × 40.1  
安井仲雄氏寄贈
435. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(布)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
33.4 × 39.3  
安井仲雄氏寄贈
436. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬)》  
1937 (昭和 12) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
25.2 × 23.3  
安井仲雄氏寄贈
437. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(競馬場)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
25.5 × 40.2  
安井仲雄氏寄贈
438. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(競馬場)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
30.0 × 46.0  
安井仲雄氏寄贈
439. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(競馬場)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
22.0 × 27.9  
安井仲雄氏寄贈
440. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(背広)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
43.2 × 32.3  
安井仲雄氏寄贈
441. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(背広)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
41.8 × 30.7  
安井仲雄氏寄贈
442. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(背広)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
45.0 × 32.7  
安井仲雄氏寄贈
443. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(少年裸身)》  
1935 (昭和 10) 年  
ゼラチンシルバープリント  
39.8 × 27.7  
安井仲雄氏寄贈
444. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(生)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
38.2 × 27.1  
安井仲雄氏寄贈
445. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(クラゲと葉)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
18.7 × 21.3  
安井仲雄氏寄贈
446. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(クラゲ)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
16.3 × 23.9  
安井仲雄氏寄贈

417.



422.



418.



423.



419.



424.



420.



425.



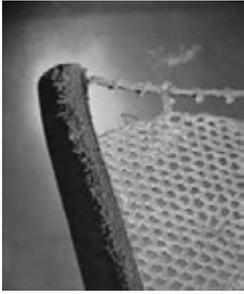
421.



426.



427.



432.



437.



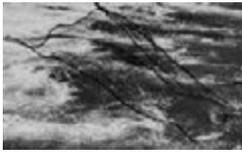
442.



428.



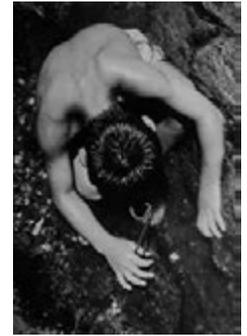
433.



438.



443.



429.



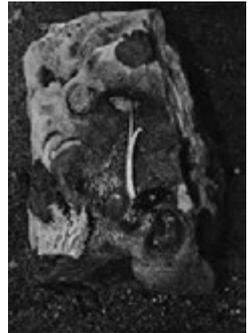
434.



439.



444.



430.



435.



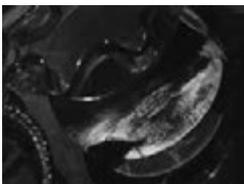
440.



445.



431.



436.



441.



446.



- 447. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(クラゲと葉)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
18.5 × 18.9  
安井仲雄氏寄贈
- 448. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(クレオンとクラゲ)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
28.3 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈
- 449. 安井 仲治 (1903-1942)  
《海辺》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
36.8 × 18.6  
安井仲雄氏寄贈
- 450. 安井 仲治 (1903-1942)  
《波切にて》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
13.6 × 18.6  
安井仲雄氏寄贈
- 451. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(花・断片)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
24.7 × 16.8  
安井仲雄氏寄贈
- 452. 安井 仲治 (1903-1942)  
《女とグラス》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
39.5 × 32.7  
安井仲雄氏寄贈
- 453. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(多重露光・グラスと女)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
39.4 × 28.2  
安井仲雄氏寄贈
- 454. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(恐怖)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
35.2 × 24.1  
安井仲雄氏寄贈
- 455. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(恐怖)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
24.4 × 19.6  
安井仲雄氏寄贈
- 456. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(恐怖)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
31.0 × 24.0  
安井仲雄氏寄贈
- 457. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(眠るモデル)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.3 × 23.2  
安井仲雄氏寄贈
- 458. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女と芭蕉)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
22.6 × 29.1  
安井仲雄氏寄贈
- 459. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(芭蕉)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
39.7 × 30.0  
安井仲雄氏寄贈
- 460. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女)》  
1938 (昭和 13) 年  
ゼラチンシルバープリント  
24.9 × 21.8  
安井仲雄氏寄贈
- 461. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
19.7 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈

- 462. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(人物-横たわる女性)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
21.1 × 23.0  
安井仲雄氏寄贈
- 463. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(瞬)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
24.6 × 35.0  
安井仲雄氏寄贈
- 464. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(かばちや)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.0 × 36.9  
安井仲雄氏寄贈
- 465. 安井 仲治 (1903-1942)  
《花と鍵》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
28.8 × 21.9  
安井仲雄氏寄贈
- 466. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(地面)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
34.8 × 31.6  
安井仲雄氏寄贈
- 467. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成 牛骨)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
25.6 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈
- 468. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成 ヴィーナス)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
31.7 × 30.8  
安井仲雄氏寄贈
- 469. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成 振り子)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
41.8 × 29.3  
安井仲雄氏寄贈
- 470. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(陽光)》  
1932-39 (昭和 7-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
31.4 × 21.2  
安井仲雄氏寄贈
- 471. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(船具)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
26.7 × 35.8  
安井仲雄氏寄贈
- 472. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成 宇宙ゴマ)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
33.6 × 31.6  
安井仲雄氏寄贈
- 473. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成)》  
1938 (昭和 13) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
27.3 × 33.5  
安井仲雄氏寄贈
- 474. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(水に生まれた華)》  
1938-39 (昭和 13-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
18.3 × 24.8  
安井仲雄氏寄贈
- 475. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(シルエットの構成)》  
1938-39 (昭和 13-14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
18.5 × 25.0  
安井仲雄氏寄贈
- 476. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(シルエットの構成)》  
1939 (昭和 14) 年  
ゼラチンシルバープリント  
31.5 × 40.9  
安井仲雄氏寄贈

447.



448.



449.



450.



451.



452.



453.



454.



455.



456.



457.



462.



467.



472.



458.



463.



468.



473.



459.



464.



469.



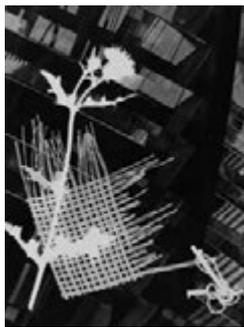
474.



460.



465.



470.



475.



461.



466.



471.



476.



477. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(シルエットの構成)》  
1938 (昭和13) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
31.5 × 42.0  
安井仲雄氏寄贈
478. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(機械室・光と影)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
31.0 × 40.8  
安井仲雄氏寄贈
479. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蝶)》  
1938 (昭和13) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
20.5 × 29.3  
安井仲雄氏寄贈
480. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蝶 二)》  
1938 (昭和13) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
39.1 × 26.8  
安井仲雄氏寄贈
481. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(虫)》  
1938 (昭和13) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
37.3 × 27.2  
安井仲雄氏寄贈
482. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(瓶と枯れ草 195v)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
31.8 × 43.8  
安井仲雄氏寄贈
483. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(草とびん)》  
1940 (昭和15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
31.5 × 42.3  
安井仲雄氏寄贈
484. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(静物・構成)》  
1938 (昭和13) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
39.2 × 30.2  
安井仲雄氏寄贈
485. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海・魚とり)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
486. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(海・ヨット)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
28.0 × 28.4  
安井仲雄氏寄贈
487. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(接岸した舟)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
22.0 × 26.7  
安井仲雄氏寄贈
488. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(猫と子供)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
38.0 × 26.3  
安井仲雄氏寄贈
489. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(干物)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
30.5 × 25.5  
安井仲雄氏寄贈
490. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(童子)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
45.6 × 35.7  
安井仲雄氏寄贈
491. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(裸の子供)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
45.5 × 34.0  
安井仲雄氏寄贈

492. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(湖畔)》  
1940 (昭和15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
43.4 × 33.8  
安井仲雄氏寄贈
493. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(水辺)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
19.5 × 14.7  
安井仲雄氏寄贈
494. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(犬)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
42.6 × 27.8  
安井仲雄氏寄贈
495. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(孤影)》  
1940 (昭和15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
23.7 × 24.9  
安井仲雄氏寄贈
496. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-炭焼き小屋)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
25.5 × 30.2  
安井仲雄氏寄贈
497. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
32.7 × 40.5  
安井仲雄氏寄贈
498. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(作品)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
23.3 × 43.2  
安井仲雄氏寄贈
499. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(浅春)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
27.7 × 19.8  
安井仲雄氏寄贈
500. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(浅春)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
22.0 × 27.5  
安井仲雄氏寄贈
501. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(磁力の表情)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
35.5 × 42.3  
安井仲雄氏寄贈
502. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(惜別)》  
1939-40 (昭和14-15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
29.6 × 23.3  
安井仲雄氏寄贈
503. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(家 (1))》  
1935 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
30.6 × 24.4  
安井仲雄氏寄贈
504. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(注連縄)》  
1939 (昭和14) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
44.9 × 34.0  
安井仲雄氏寄贈
505. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-雲)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
14.1 × 19.5  
安井仲雄氏寄贈
506. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-船)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
13.8 × 18.6  
安井仲雄氏寄贈

477.



478.



479.



480.



481.



482.



483.



484.



485.



486.



487.



492.



497.



502.



488.



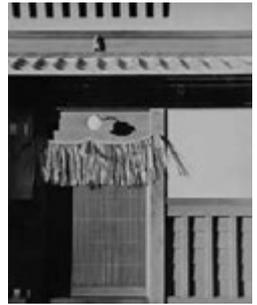
493.



498.



503.



489.



494.



499.



504.



490.



495.



500.



505.



491.



496.



501.



506.



507. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-樹)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
19.1 × 16.0  
安井仲雄氏寄贈

508. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(葉)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
19.2 × 26.2  
安井仲雄氏寄贈

509. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
30.8 × 42.7  
安井仲雄氏寄贈

510. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(鳥居・雪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
26.5 × 36.7  
安井仲雄氏寄贈

511. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪・石組)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
25.0 × 32.3  
安井仲雄氏寄贈

512. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
32.0 × 43.6  
安井仲雄氏寄贈

513. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
33.0 × 44.3  
安井仲雄氏寄贈

514. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
32.3 × 43.0  
安井仲雄氏寄贈

515. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
26.0 × 44.1  
安井仲雄氏寄贈

516. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
25.0 × 43.3  
安井仲雄氏寄贈

517. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
29.0 × 44.0  
安井仲雄氏寄贈

518. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(雪)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
31.0 × 43.9  
安井仲雄氏寄贈

519. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(優美な魚)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
35.7 × 43.6  
安井仲雄氏寄贈

520. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(道化)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
43.1 × 31.4  
安井仲雄氏寄贈

521. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(サーカスの女)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
41.1 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈

522. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(サーカスの女)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバークラウド  
42.4 × 31.7  
安井仲雄氏寄贈

523. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(サーカスの女)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
32.2 × 42.6  
安井仲雄氏寄贈

524. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(馬と少女)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
31.8 × 41.1  
安井仲雄氏寄贈

525. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(サーカスの女)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
42.2 × 33.5  
安井仲雄氏寄贈

526. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(病院)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
21.7 × 29.7  
安井仲雄氏寄贈

527. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(緑陰)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
33.8 × 43.0  
安井仲雄氏寄贈

528. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(弓)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
33.3 × 46.3  
安井仲雄氏寄贈

529. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(構成)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
36.3 × 26.2  
安井仲雄氏寄贈

530. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(繭)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
32.0 × 39.6  
安井仲雄氏寄贈

531. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(繭)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
31.3 × 36.5  
安井仲雄氏寄贈

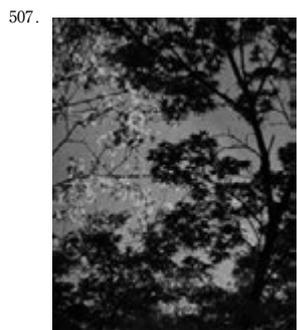
532. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蟹)》  
1933-40 (昭和 8-15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
35.2 × 45.6  
安井仲雄氏寄贈

533. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蟹)》  
1933-40 (昭和 8-15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
34.0 × 44.5  
安井仲雄氏寄贈

534. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ひまわり)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバークラウド  
33.2 × 44.5  
安井仲雄氏寄贈

535. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ひまわり)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
35.8 × 43.8  
安井仲雄氏寄贈

536. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(ひまわり)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバークラウド  
29.4 × 43.7  
安井仲雄氏寄贈



517.



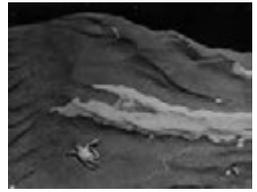
522.



527.



532.



518.



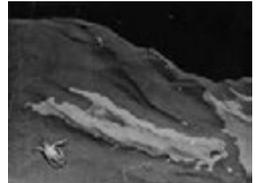
523.



528.



533.



519.



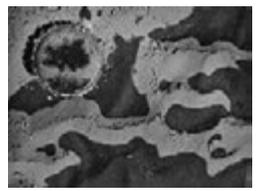
524.



529.



534.



520.



525.



530.



535.



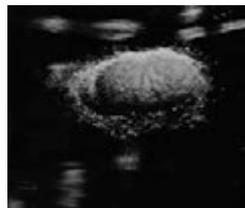
521.



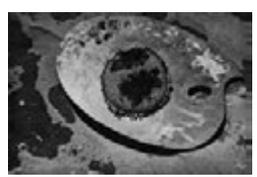
526.



531.



536.



537. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(顔)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
43.5 × 46.3  
安井仲雄氏寄贈
538. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(顔)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
38.2 × 32.2  
安井仲雄氏寄贈
539. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(肩)》  
1941 (昭和 16) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
41.0 × 33.0  
安井仲雄氏寄贈
540. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(肩)》  
1941 (昭和 16) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
40.4 × 33.8  
安井仲雄氏寄贈
541. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(男)》  
1940 (昭和 15) 年頃  
ゼラチンシルバープリント  
41.4 × 24.8  
安井仲雄氏寄贈
542. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(浜辺に横たわる青年)》  
1930 年代後半以降  
ゼラチンシルバープリント  
18.5 × 28.8  
安井仲雄氏寄贈
543. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(大空の下での相撲)》  
1930 年代後半  
ゼラチンシルバープリント  
22.0 × 26.8  
安井仲雄氏寄贈
544. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 母)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
32.1 × 31.8  
安井仲雄氏寄贈
545. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 窓)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.3 × 32.6  
安井仲雄氏寄贈
546. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 窓)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
36.8 × 32.5  
安井仲雄氏寄贈
547. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 窓)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.2 × 32.5  
安井仲雄氏寄贈
548. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 告示)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
41.5 × 30.1  
安井仲雄氏寄贈
549. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 告示)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.5 × 30.3  
安井仲雄氏寄贈
550. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 荷物)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
31.5 × 41.1  
安井仲雄氏寄贈
551. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 対話)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
30.1 × 34.9  
安井仲雄氏寄贈

552. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 門)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.8 × 34.6  
安井仲雄氏寄贈
553. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 中庭)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
34.6 × 42.8  
安井仲雄氏寄贈
554. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 顔)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
38.4 × 30.0  
安井仲雄氏寄贈
555. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 顔)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
43.0 × 33.5  
安井仲雄氏寄贈
556. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 顔)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
36.7 × 29.6  
安井仲雄氏寄贈
557. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 横顔)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
32.2 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈
558. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 子供)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
32.3 × 32.8  
安井仲雄氏寄贈
559. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(流氓ユダヤ 男)》  
1941 (昭和 16) 年  
ゼラチンシルバープリント  
32.5 × 26.5  
安井仲雄氏寄贈
560. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(上賀茂にて (一) 林)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバープリント  
33.7 × 41.9  
安井仲雄氏寄贈
561. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(上賀茂にて (二) 塀)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバープリント  
34.0 × 43.7  
安井仲雄氏寄贈
562. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(緋)》  
1940 (昭和 15) 年  
ゼラチンシルバープリント  
43.9 × 31.4  
安井仲雄氏寄贈
563. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-塀)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
22.0 × 29.6  
安井仲雄氏寄贈
564. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景-小川)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
23.9 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈
565. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(池)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.2 × 43.1  
安井仲雄氏寄贈
566. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(風景・シルエット)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.0 × 44.1  
安井仲雄氏寄贈

537.



538.



539.



540.



541.



542.



543.



544.



545.



546.



547.



552.



557.



562.



548.



553.



558.



563.



549.



554.



559.



564.



550.



555.



560.



565.



551.



556.



561.



566.



567. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蛙と水草)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
28.3 × 22.9  
安井仲雄氏寄贈

568. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(蛙と水草)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
27.6 × 21.7  
安井仲雄氏寄贈

569. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(水辺)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.8 × 42.7  
安井仲雄氏寄贈

570. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(水辺)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
31.4 × 43.2  
安井仲雄氏寄贈

571. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(赤ん坊)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
42.0 × 27.0  
安井仲雄氏寄贈

572. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(和装の女性)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
29.3 × 22.8  
安井仲雄氏寄贈

573. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(赤ん坊)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.4 × 25.4  
安井仲雄氏寄贈

574. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女性の肖像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
31.4 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈

575. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供たち)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.2 × 19.8  
安井仲雄氏寄贈

576. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(女の子、裸)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
25.6 × 15.1  
安井仲雄氏寄贈

577. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(子供)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
28.5 × 21.3  
安井仲雄氏寄贈

578. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(幼児)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.4 × 25.3  
安井仲雄氏寄贈

579. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(仲治と養父母)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
22.0 × 29.0  
安井仲雄氏寄贈

580. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(養母)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
36.8 × 25.3  
安井仲雄氏寄贈

581. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自画像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
22.2 × 17.3  
安井仲雄氏寄贈

582. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自画像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
29.5 × 24.7  
安井仲雄氏寄贈

583. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自画像・ソラリゼーション)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.5 × 25.3  
安井仲雄氏寄贈

584. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自画像・ボジ)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
30.2 × 24.9  
安井仲雄氏寄贈

585. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(熊谷守一像)》  
1939-41年  
ゼラチンシルバープリント  
41.8 × 32.7  
安井仲雄氏寄贈

586. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(熊谷守一像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.7 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈

587. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(熊谷守一像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.7 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈

588. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(熊谷守一像・正面)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.7 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈

589. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(熊谷守一像・正面)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
32.7 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈

590. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(自画像)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
53.2 × 41.0  
安井仲雄氏寄贈

591. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(棚橋プリント(1))》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
30.8 × 33.2  
安井仲雄氏寄贈

592. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(棚橋プリント(2))》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
38.3 × 30.8  
安井仲雄氏寄贈

593. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(棚橋プリント(4))》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
32.5 × 31.5  
安井仲雄氏寄贈

594. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(棚橋プリント(5))》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
37.8 × 26.5  
安井仲雄氏寄贈

595. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(棚橋プリント(6))》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
36.8 × 28.3  
安井仲雄氏寄贈

596. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(棚橋プリント(7))》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
44.1 × 31.0  
安井仲雄氏寄贈



577.



582.



591.



596.



578.



583.



592.



579.



584.



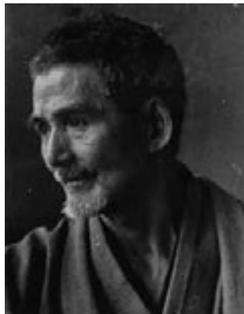
593.



580.



585.



594.



581.



590.



595.



597. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (8)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
24.7 × 43.8  
安井仲雄氏寄贈

598. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (9)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
45.0 × 28.9  
安井仲雄氏寄贈

599. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (10)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
30.8 × 45.2  
安井仲雄氏寄贈

600. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (11)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
26.0 × 35.5  
安井仲雄氏寄贈

601. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (12)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
29.9 × 45.5  
安井仲雄氏寄贈

602. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (13)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
37.0 × 27.7  
安井仲雄氏寄贈

603. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (14)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
36.5 × 25.3  
安井仲雄氏寄贈

604. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (15)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
33.0 × 27.8  
安井仲雄氏寄贈

605. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (16)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
37.9 × 25.3  
安井仲雄氏寄贈

606. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (17)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
40.9 × 28.5  
安井仲雄氏寄贈

607. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (18)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
41.1 × 26.8  
安井仲雄氏寄贈

608. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (19)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
31.0 × 42.3  
安井仲雄氏寄贈

609. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (20)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
41.4 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈

610. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (21)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
26.9 × 31.2  
安井仲雄氏寄贈

611. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (22)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
39.2 × 25.2  
安井仲雄氏寄贈

612. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (23)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
22.4 × 38.0  
安井仲雄氏寄贈

613. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (24)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
27.8 × 38.0  
安井仲雄氏寄贈

614. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (25)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
28.2 × 41.5  
安井仲雄氏寄贈

615. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (26)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
23.3 × 41.8  
安井仲雄氏寄贈

616. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (27)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
27.3 × 37.3  
安井仲雄氏寄贈

617. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (28)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
29.4 × 29.5  
安井仲雄氏寄贈

618. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (29) 風景装置》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
32.5 × 34.3  
安井仲雄氏寄贈

619. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (30)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
41.5 × 27.2  
安井仲雄氏寄贈

620. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (31)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
39.8 × 31.0  
安井仲雄氏寄贈

621. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (32) (蛾)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
30.8 × 38.3  
安井仲雄氏寄贈

622. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (33)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
26.8 × 38.3  
安井仲雄氏寄贈

623. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (34)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
40.5 × 25.5  
安井仲雄氏寄贈

624. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (35)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
45.7 × 21.8  
安井仲雄氏寄贈

625. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (36)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
39.0 × 27.1  
安井仲雄氏寄贈

626. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (37) 斧と鎌》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
46.0 × 38.8  
安井仲雄氏寄贈

597.



598.



599.



600.



601.



602.



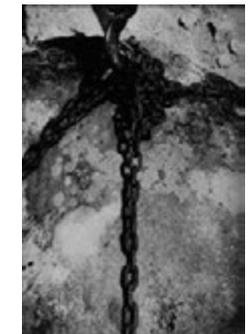
603.



604.



605.



606.



607.



612.



617.



622.



608.



613.



618.



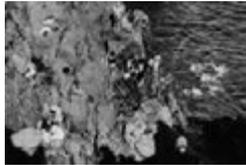
623.



609.



614.



619.



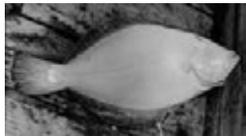
624.



610.



615.



620.



625.



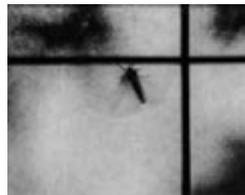
611.



616.



621.

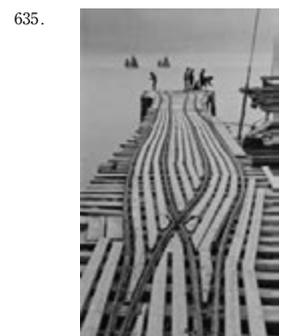
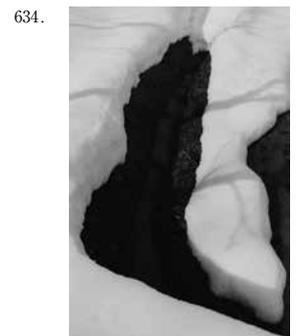
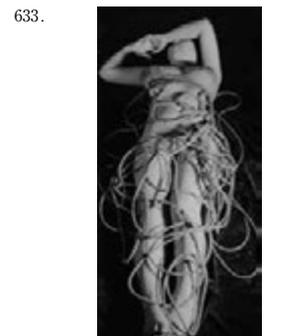


626.



627. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (38) 労働者》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
34.7 × 26.5  
安井仲雄氏寄贈
628. 安井 仲治 (1903-1942)  
《棚橋プリント (39) (窓辺)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
38.9 × 28.2  
安井仲雄氏寄贈
629. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (1)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
26.3 × 36.0  
安井仲雄氏寄贈
630. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (2)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
41.3 × 27.7  
安井仲雄氏寄贈
631. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (3)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
30.4 × 36.3  
安井仲雄氏寄贈
632. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (4)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
28.6 × 32.0  
安井仲雄氏寄贈
633. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (5)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
44.2 × 21.7  
安井仲雄氏寄贈
634. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (6)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
40.2 × 26.9  
安井仲雄氏寄贈
635. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (7)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
44.0 × 26.4  
安井仲雄氏寄贈
636. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (8)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
32.0 × 28.6  
安井仲雄氏寄贈
637. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (9)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
31.0 × 44.6  
安井仲雄氏寄贈
638. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (10)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
30.4 × 28.7  
安井仲雄氏寄贈
639. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (11)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
34.3 × 28.0  
安井仲雄氏寄贈
640. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (12)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
24.0 × 43.6  
安井仲雄氏寄贈
641. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (13)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
36.7 × 28.9  
安井仲雄氏寄贈

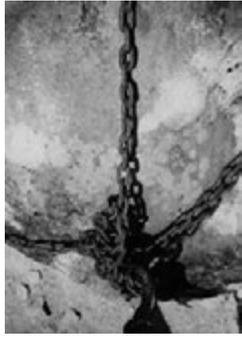
642. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (14)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
37.9 × 27.3  
安井仲雄氏寄贈
643. 安井 仲治 (1903-1942)  
《河野プリント (15)》  
1950年代  
ゼラチンシルバープリント  
32.5 × 32.0  
安井仲雄氏寄贈
644. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (1) 眺める人々》  
1925/2023 (大正 14/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリントにオイル  
メディウム、油絵具を塗布  
26.0 × 32.6  
安井仲雄氏寄贈
645. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (2) 猿廻しの図》  
1925/2023 (大正 14/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリントにオイル  
メディウム、油絵具を塗布  
26.0 × 36.5  
安井仲雄氏寄贈
646. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (3) 村径の図》  
1925/2023 (大正 14/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリントにオイル  
メディウム、油絵具を塗布  
25.9 × 27.2  
安井仲雄氏寄贈
647. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (4) 都会風景》  
1930/2023 (昭和 5/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリントにオイル  
メディウム、油絵具を塗布  
26.5 × 38.2  
安井仲雄氏寄贈
648. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (5) 旗》  
1931/2023 (昭和 6/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリントにオイル  
メディウム、油絵具を塗布  
26.5 × 36.9  
安井仲雄氏寄贈
649. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (6) 歌》  
1931/2023 (昭和 6/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリントにオイル  
メディウム、油絵具を塗布  
37.8 × 29.6  
安井仲雄氏寄贈
650. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (7) 凝視》  
1931/2023 (昭和 6/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
37.9 × 27.9  
安井仲雄氏寄贈
651. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (8) 即興》  
1935/2023 (昭和 10/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
29.8 × 27.4  
安井仲雄氏寄贈
652. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (9) 魚》  
1938/2023 (昭和 13/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
34.0 × 45.7  
安井仲雄氏寄贈
653. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (10) 玉葱と胡瓜》  
1940/2023 (昭和 15/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
29.3 × 35.8  
安井仲雄氏寄贈
654. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (11) 磁力の表情》  
1939/2023 (昭和 14/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
27.2 × 42.3  
安井仲雄氏寄贈
655. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (12) 磁力の表情》  
1939/2023 (昭和 14/ 令和 5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
29.4 × 42.3  
安井仲雄氏寄贈



637.



642.



647.



652.



638.



643.



648.



653.



639.



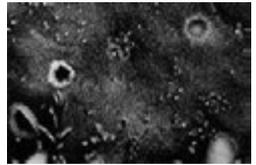
644.



649.



654.



640.



645.



650.



655.



641.



646.



651.



656. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (13) 磁力の表情》  
1939/2023 (昭和14/令和5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.3 × 29.4  
安井仲雄氏寄贈

657. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (14) 磁力の表情》  
1939/2023 (昭和14/令和5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
42.3 × 29.8  
安井仲雄氏寄贈

658. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (15) 夜》  
1940/2023 (昭和15/令和5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
33.2 × 44.8  
安井仲雄氏寄贈

659. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (16) 月》  
1941/2023 (昭和16/令和5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
30.7 × 44.2  
安井仲雄氏寄贈

660. 安井 仲治 (1903-1942)  
《比田井プリント (17) 上賀茂にて  
(三) 池》  
1941/2023 (昭和16/令和5) 年  
ゼラチンシルバープリント  
33.9 × 41.9  
安井仲雄氏寄贈

661. 安井 仲治・米谷 紅浪・  
梅阪 鶯里・望月 蘆都  
《銀展ポスター》  
1928 (昭和3) 年  
ゼラチンシルバープリント  
34.7 × 26.5  
安井仲雄氏寄贈

662. 不詳  
《(不詳)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
23.4 × 24.8  
安井仲雄氏寄贈

663. 不詳  
《(不詳)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
37.6 × 28.0  
安井仲雄氏寄贈

〈資料〉

664. 青木 野枝 (1958-)  
《Offering》  
2024 (令和6) 年  
14.0 × 72.0 × 22.0  
石膏、鉄板  
公益財団法人伊藤文化財団寄贈

665. 上田備山編集・発行  
『安井仲治写真作品集』  
1942 (昭和17) 年  
安井仲雄氏寄贈

666. マックス・エルンスト (1891-1976)  
『慈善週間 または七大元素』  
1934 (昭和9) 年  
安井仲雄氏寄贈

667. 小石 清 (1908-1957)  
『初夏神経』  
1933 (昭和8) 年  
安井仲雄氏寄贈

668. 安井 仲治 (1903-1942)  
《(白い船)》  
制作年不詳  
印刷物  
10.7 × 14.5  
安井仲雄氏寄贈

669. 不詳  
《(資料写真・会合)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
10.7 × 15.3  
安井仲雄氏寄贈

670. 不詳  
《(資料写真・旅行)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
12.3 × 24.2  
安井仲雄氏寄贈

671. 不詳  
《(資料写真・撮影)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
22.9 × 22.5  
安井仲雄氏寄贈

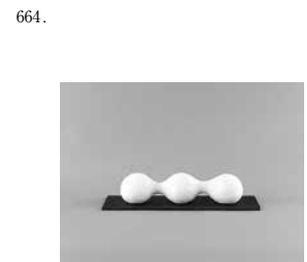
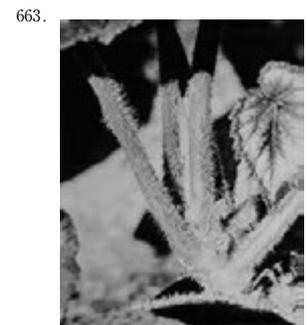
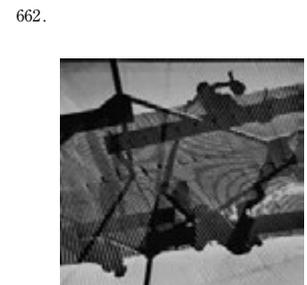
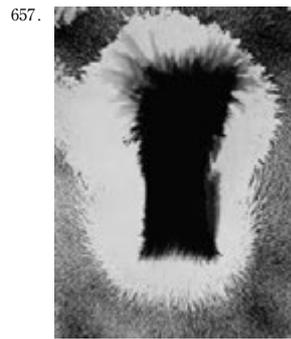
672. 不詳  
《(資料写真・旅行)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
12.2 × 22.3  
安井仲雄氏寄贈

673. 不詳  
《(資料写真・撮影)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
23.3 × 29.1  
安井仲雄氏寄贈

674. 不詳  
《(資料写真・撮影)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
15.7 × 10.7  
安井仲雄氏寄贈

675. 不詳  
《(資料写真・欄越え)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
15.4 × 10.8  
安井仲雄氏寄贈

676. 不詳  
《(資料写真・欄越え)》  
制作年不詳  
ゼラチンシルバープリント  
15.5 × 10.7  
安井仲雄氏寄贈



666.



671.



676.



667.



672.



668.



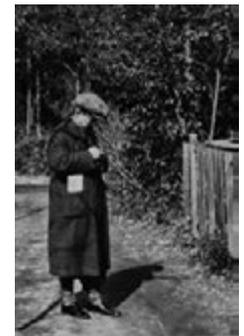
673.



669.



674.



670.



675.



(イ) 颯川コレクション・梅舒適コレクション

	絵画	書跡	彫塑	工芸	考古	典籍	資料	その他	計
令和6年度	32	78	0	0	0	6	0	0	116
計	368	342	0	84	0	9	8	0	811

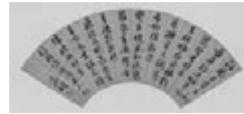
※以下に記載の梅舒適コレクションは令和元年度および令和3年度に稲田和子氏から寄贈、令和6年度収集会議に譲り収蔵品とした。

〈梅舒適コレクション 絵画〉

1. 文徴明 (1470 ~ 1559)  
《扇面書画冊》  
嘉靖10 (1531) 年ほか  
金箋墨書、金箋墨画淡彩、金箋墨画  
15.5 × 47.4 ほか  
1冊
2. 方以智 (1611 ~ 1671)  
《墨梅図冊》  
順治2 (1645) 年  
紙本墨画、紙本墨画淡彩  
各 22.6 × 28.0  
1冊
3. 金農 (1687 ~ 1763)  
《藤花園》  
乾隆23 (1758) 年  
絹本墨画  
33.5 × 23.4  
1幅
4. 李世倬 (1687 ~ 1770)  
奚岡 (1746 ~ 1803)  
《山水図合璧》  
清時代 (17 ~ 19世紀)  
紙本墨画淡彩、紙本墨画  
12.2 × 15.6、11.9 × 15.0  
1幅
5. 黄慎 (1687 ~ 1772頃)  
《鳧雛図》  
乾隆27 (1762) 年  
紙本墨画淡彩  
26.1 × 31.3  
1幅
6. 閔貞 (1730 ~ 1788 ~ ?)  
《魚漁図》  
清時代 (18世紀)  
紙本墨画  
106.0 × 47.0  
1面
7. 方薰 (1736 ~ 1799)  
《秋景山水図》  
清時代 (18世紀)  
絹本墨画淡彩  
47.5 × 33.5  
1幅
8. 黄易 (1744 ~ 1802)  
《山水画冊》  
乾隆38 (1773) 年  
絹本墨画  
各 27.8 × 21.1  
1冊
9. 黄易 (1744 ~ 1802)  
《山水図》  
嘉慶7 (1802) 年  
紙本墨画  
32.1 × 15.2  
1幅
10. 黄易 (1744 ~ 1802)  
《水墨山水図》  
清時代 (18 ~ 19世紀)  
紙本墨画  
102.0 × 28.6  
1幅
11. 奚岡 (1746 ~ 1803)  
《歲寒図》  
嘉慶2 (1797) 年  
紙本墨画淡彩  
132.9 × 28.3  
1幅
12. 奚岡 (1746 ~ 1803)  
《雨霽春湖図》  
清時代 (18 ~ 19世紀)  
紙本墨画淡彩  
76.0 × 39.2  
1幅
13. 黄鉞 (1750 ~ 1841)  
《十万図冊》  
清時代 (18 ~ 19世紀)  
紙本墨画淡彩  
各 10.2 × 11.3  
1冊

14. 張健 画  
鉄保 (1752 ~ 1824) 書  
楊□ 画  
《山水図・行書・倣趙孟頫人馬図》  
清時代 (18 ~ 19世紀)  
紙本墨画淡彩、紙本墨書、紙本着色  
17.7 × 50.4、16.6 × 49.3、17.5 × 51.1  
1幅
15. 張問陶 (1764 ~ 1814)  
《秋思詩意図》  
嘉慶14 (1809) 年  
紙本墨画  
73.3 × 30.3  
1幅
16. 瞿應紹 (1778 ~ 1849)  
《雜画図冊》  
清時代 (18 ~ 19世紀)  
統本墨画  
各 12.0 × 18.8  
1冊
17. 達受 (1791 ~ 1858)  
《墨梅図》  
清時代 (19世紀)  
紙本墨画  
101.4 × 20.0  
1幅
18. 費丹旭 (1802 ~ 1850)  
《童子扇揚図》  
清時代 (19世紀)  
紙本着色  
65.4 × 31.0  
1幅
19. 費丹旭 (1802 ~ 1850)  
《西湖採菱図》  
道光21 (1841) 年  
絹本着色  
102.5 × 41.4  
1幅
20. 張熊 (1803 ~ 1886)  
《蟹図》  
同治13 (1874) 年  
統本墨画  
74.0 × 25.8  
1幅
21. 張定  
《墨蘭図》  
清時代 (19世紀)  
絹本墨画淡彩  
103.8 × 29.3  
1幅
22. 陸潤庠 (1841 ~ 1915)  
吳森培 (1851 ~ 1930)  
俞樾 (1821 ~ 1906)  
吳大澂 (1835 ~ 1902) 書  
虚谷 (1823 ~ 1896) 画  
《合作書法・菊花鯉魚図》  
清時代 (19 ~ 20世紀)  
紙本墨書、紙本着色  
17.9 × 51.2、18.1 × 48.6  
1幅
23. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《墨梅図》  
光緒16 (1890) 年  
紙本墨画  
129.9 × 32.3  
1幅
24. 沙馥 (1831 ~ 1906)  
《樹下仕女図》  
清時代 (19 ~ 20世紀)  
紙本着色  
67.3 × 34.0  
1幅
25. 楊伯潤 (1837 ~ 1911)  
《山水図》  
清時代 (19 ~ 20世紀)  
紙本墨画  
90.8 × 45.5  
1幅
26. 楊伯潤 (1837 ~ 1911)  
《山水図冊》  
清時代 (19 ~ 20世紀)  
絹本墨画淡彩、絹本墨画  
各 26.9 × 20.6  
1冊

1.



(部分)

2.



(部分)

3.



4.



5.



6.



7.



8.

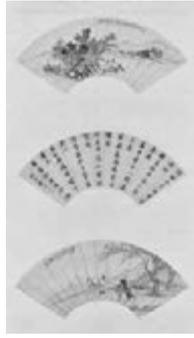


(部分)

9.



14.



19.



24.



10.



15.



20.



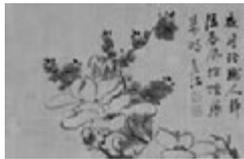
25.



11.

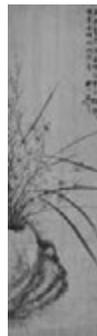


16.



(部分)

21.



26.

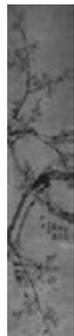


(部分)

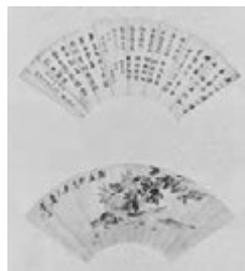
12.



17.



22.



13.

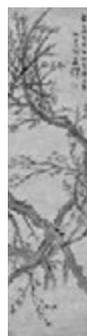


(部分)

18.



23.



27. 任預 (1853 ~ 1901) ほか  
《山水図・漁舟図》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
絹本着色  
23.2 × 24.0、23.2 × 24.2  
1 幅
28. 高時豊 (1876 ~ 1960) 書  
董婁 (1857 ~ 1902) 画  
《楮書緯守居園池記語・菊花図》  
書：中華民國 14 年 (1925)  
画：光緒 27 (1901) 年  
紙本墨書、紙本着色  
17.1 × 49.6、17.4 × 49.1  
1 幅
29. 易大庵 (1874 ~ 1941)  
《賀歲詩画冊》  
中華民國 26 (1937) 年  
紙本着色、紙本墨書  
各 25.0 × 35.5  
1 冊
30. 李可染 (1907 ~ 1989)  
《梅下騎牛図》  
中華人民共和國 (20 世紀)  
紙本墨画淡彩  
68.0 × 45.0  
1 面
31. 《文房図》  
朝鮮時代 (19 世紀)  
紙本印刷・着色  
62.5 × 31.0  
1 幅
32. 《文房図》  
朝鮮時代 (19 世紀)  
紙本印刷・着色  
57.7 × 33.9  
1 幅
- 《梅舒適コレクション 書跡》
33. 《鏡季子白盤拓 (呉湖帆題)》  
原跡：西周時代 (紀元前 9 ~ 8 世紀)  
題：中華民國 23 (1934) 年  
紙本墨拓  
101.0 × 44.0  
1 幅
34. 《魏正始石經尚書殘石拓前半 (羅振玉題)》  
原跡：三國時代 (3 世紀)  
題：中華民國 12 (1923) 年  
紙本墨拓  
101.5 × 52.5  
1 幅
35. 《魏正始石經尚書殘石拓後半 (羅振玉題)》  
原跡：三國時代 (3 世紀)  
紙本墨拓  
111.0 × 49.5  
1 幅
36. 《聽松拓 (端方題)》  
原跡：李陽冰 (唐時代、8 世紀)  
題：宣統 2 (1910) 年  
紙本墨拓  
33.0 × 59.6  
1 面
37. 方孝孺 (1357 ~ 1402)  
《憶釣舟詩冊》  
洪武 29 (1396) 年  
絹本墨書  
各 26.7 × 15.0  
1 冊
38. 張賚 (1486 ~ 1581)  
《倭寇詩卷》  
嘉靖 32 (1553) 年  
紙本墨書  
31.6 × 502.2  
1 卷
39. 豊坊 (1494 ~ 1569 ?)  
《草書秋興詩其四》  
明時代 (16 世紀)  
紙本墨書  
133.4 × 28.0  
1 幅
40. 黃道周 (1585 ~ 1646)  
《草書詩冊》  
崇禎 7 (1634) 年  
紙本墨書  
各 27.0 × 24.0  
1 冊
41. 史可法 (1602 ~ 1645)  
《草書秋興詩其六》  
明時代 (17 世紀)  
紙本墨書  
187.2 × 48.1  
1 幅
42. 傅山 (1607 ~ 1684)  
《草書五言律詩》  
明 ~ 清時代 (17 世紀)  
絹本墨書  
168.9 × 49.8  
1 幅
43. 宋曹 (1620 ~ 1701)  
《臨書譜》  
康熙 36 (1697) 年  
紙本墨書  
186.0 × 92.5  
1 幅
44. 鄭籟 (1622 ~ 1693)  
《隸書南村雜賦四首》  
康熙 26 (1687) 年  
紙本墨書  
58.6 × 28.3  
1 幅
45. 朱彝尊 (1629 ~ 1709)  
《行書七言絕句》  
清時代 (17 ~ 18 世紀)  
紙本墨書  
29.1 × 13.1  
1 幅
46. 蔣仁 (1743 ~ 1795)  
《臨穉時帖》  
清時代 (18 世紀)  
紙本墨書  
119.6 × 31.0  
1 幅
47. 黃易 (1744 ~ 1802)  
《隸書八言聯》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
彩箋墨書  
各 128.5 × 26.5  
2 幅
48. 錢坫 (1744 ~ 1806)  
《篆書七言聯》  
嘉慶 7 (1802) 年  
紙本墨書  
各 127.0 × 28.7  
2 幅
49. 錢坫 (1744 ~ 1806)  
《篆書七言聯》  
嘉慶 8 (1803) 年  
彩箋墨書  
各 128.9 × 33.4  
2 幅
50. 錢坫 (1744 ~ 1806)  
《篆書喜晴詩》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
紙本墨書  
131.8 × 30.4  
1 幅
51. 成親王 (1752 ~ 1823)  
《臨李思訓碑》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
絹本墨書  
130.1 × 56.5  
1 幅
52. 錢泳 (1759 ~ 1844)  
《臨魯峻碑》  
道光 19 (1839) 年  
彩箋墨書  
152.0 × 30.8  
1 幅
53. 張廷濟 (1768 ~ 1848)  
《行書七言聯》  
道光 12 (1832) 年  
冷金箋墨書  
各 122.7 × 29.3  
2 幅
54. 張廷濟 (1768 ~ 1848)  
《古錢拓識語》  
道光 23 (1843) 年  
紙本墨書  
25.1 × 102.2  
1 面
55. 張廷濟 (1768 ~ 1848)  
《臨穉居帖・祥瑞帖》  
道光 26 (1846) 年  
紙本墨書  
各 131.0 × 30.3  
2 幅
56. 張廷濟 (1768 ~ 1848)  
《隸書七言聯》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
紙本墨書  
各 125.8 × 33.0  
2 幅

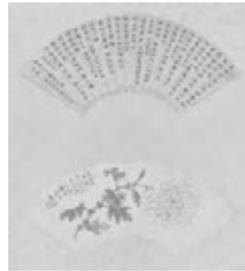
27.



32.



28.



33.



29.



(部分)

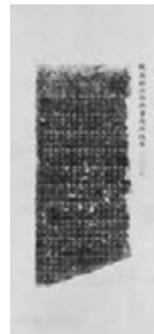
34.



30.



35.



31.



36.

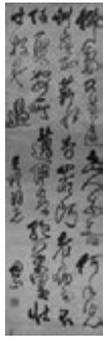


37.

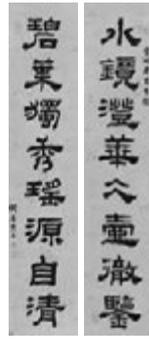


(部分)

42.



47.



52.

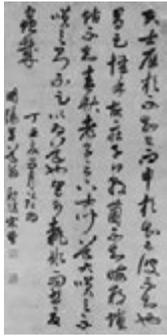


38.



(部分)

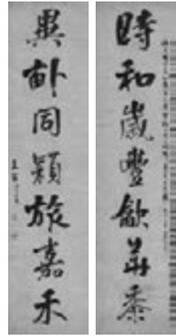
43.



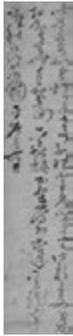
48.



53.



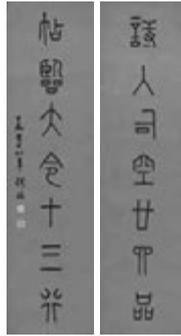
39.



44.



49.



54.

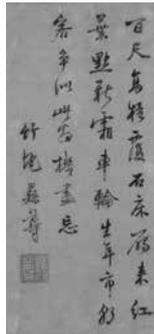


40.



(部分)

45.



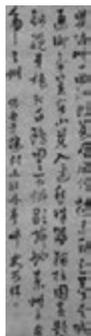
50.



55.



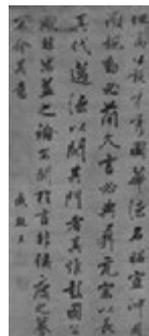
41.



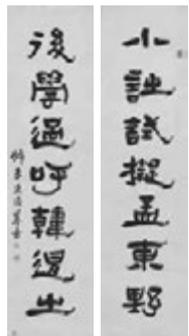
46.



51.



56.



57. 張廷濟 (1768 ~ 1848)  
《行書七言聯》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
紙本墨書  
各 131.2 × 30.9  
2 幅

58. 徐同柏 (1775 ~ 1854)  
《臨齊侯壺》  
道光 27 (1847) 年  
紙本墨書  
97.1 × 27.6  
1 幅

59. 徐同柏 (1775 ~ 1854)  
《篆書七言聯》  
道光 27 (1847) 年  
紙本墨書  
各 106.0 × 18.7  
2 幅

60. 趙之琛 (1781 ~ 1852)  
《「字仲明号容昉」白文方印》  
道光 27 (1847) 年  
石製  
3.2 × 3.2 × 5.4  
1 顆

61. 趙之琛 (1781 ~ 1852)  
《「天水郡趙光印」朱文方印》  
道光 27 (1847) 年  
石製  
3.1 × 3.2 × 5.4  
1 顆

62. 伊念曾 (1790 ~ 1861)  
《隸書七言聯》  
咸豐 3 (1853) 年  
紙本墨書  
各 91.5 × 20.0  
2 幅

63. 伊念曾 (1790 ~ 1861)  
《隸書七言聯》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
紙本墨書  
各 124.2 × 29.8  
2 幅

64. 伊念曾 (1790 ~ 1861)  
《隸書七言聯》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
紙本墨書  
各 135.9 × 30.3  
2 幅

65. 鄧佑密 (1795 ~ 1870)  
《隸書七言聯》  
清時代 (18 ~ 19 世紀)  
紙本墨書  
各 126.5 × 30.0  
2 幅

66. 吳雲 (1811 ~ 1883)  
《行書七言聯》  
清時代 (19 世紀)  
彩箋墨書  
各 159.4 × 40.6  
2 幅

67. 吳雲 (1811 ~ 1883)  
《行書文語》  
清時代 (19 世紀)  
紙本墨書  
62.0 × 125.1  
1 幅

68. 楊沂孫 (1813 ~ 1881)  
《行書翁採語》  
清時代 (19 世紀)  
紙本墨書  
30.0 × 112.8  
1 幅

69. 楊峴 (1819 ~ 1896)  
《臨禮器碑》  
清時代 (19 世紀)  
紙本墨書  
50.8 × 179.8  
1 幅

70. 俞樾 (1821 ~ 1906)  
《隸書十六言聯》  
光緒 7 (1881) 年  
紙本墨書  
各 149.4 × 38.4  
2 幅

71. 俞樾 (1821 ~ 1906)  
《隸書芥子園畫伝語》  
光緒 21 (1895) 年  
紙本墨書  
各 141.8 × 35.5  
4 幅

72. 俞樾 (1821 ~ 1906)  
《隸書七言聯》  
光緒 32 (1906) 年  
紙本墨書  
各 130.4 × 30.6  
2 幅

73. 俞樾 (1821 ~ 1906)  
《隸書八言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
彩箋墨書  
各 168.0 × 34.0  
2 幅

74. 俞樾 (1821 ~ 1906)  
《隸書蠶廬》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
30.8 × 96.8  
1 面

75. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《行書題思禪寺上方詩》  
光緒 27 (1901) 年  
紙本墨書  
19.9 × 65.3  
1 面

76. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《楷書蠶廬》  
光緒 27 (1901) 年  
紙本墨書  
32.0 × 75.7  
1 面

77. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《行書》  
光緒 28 (1902) 年  
冷金箋墨書  
129.4 × 31.0  
1 幅

78. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《隸書四言聯》  
光緒 29 (1903) 年  
紙本墨書  
各 47.0 × 24.2  
2 幅

79. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《行書蘭亭詩三首》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 117.9 × 25.0  
4 幅

80. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《楷書八言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
彩箋墨書  
各 174.9 × 38.5  
2 幅

81. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《行書五言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 135.0 × 33.8  
2 幅

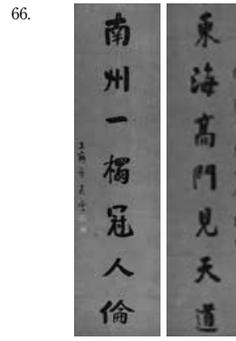
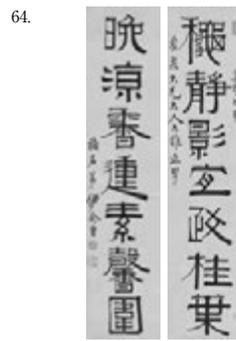
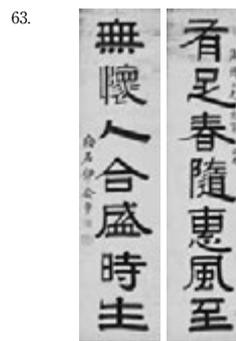
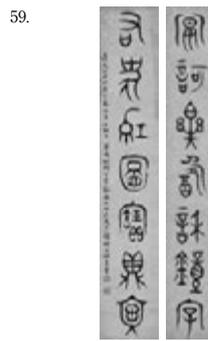
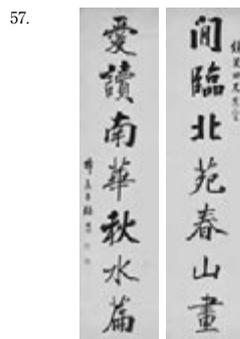
82. 翁同龢 (1830 ~ 1904)  
《行書七言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 131.6 × 31.0  
2 幅

83. 潘祖蔭 (1830 ~ 1890)  
《行書七言聯》  
清時代 (19 世紀)  
紙本墨書  
各 129.2 × 30.6  
2 幅

84. 潘祖蔭 (1830 ~ 1890)  
《行書七言聯》  
清時代 (19 世紀)  
彩箋墨書  
各 123.5 × 28.5  
2 幅

85. 蒲華 (1830 ~ 1911)  
《草書逍遙遊語》  
光緒 32 (1906) 年  
紙本墨書  
各 144.4 × 37.0  
4 幅

86. 蒲華 (1830 ~ 1911)  
《草書五言聯》  
宣統 2 (1910) 年  
紙本墨書  
各 105.4 × 22.0  
2 幅





87. 蒲華 (1830 ~ 1911)  
《草書石鐘山記語》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
146.2 × 37.0  
1 幅
88. 蒲華 (1830 ~ 1911)  
《草書道遊遊語》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
64.4 × 32.0  
1 幅
89. 蒲華 (1830 ~ 1911)  
《行書七言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 148.1 × 37.4  
2 幅
90. 吳大澂 (1835 ~ 1902)  
《篆書二魚盒》  
光緒 13 (1887) 年  
紙本墨書  
33.0 × 105.5  
1 面
91. 吳大澂 (1835 ~ 1902)  
《篆書八言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
彩箋墨書  
各 166.0 × 31.2  
2 幅
92. 楊守敬 (1839 ~ 1915)  
《行書七言聯》  
光緒 33 (1907) 年  
紙本墨書  
各 132.2 × 33.0  
2 幅
93. 楊守敬 (1839 ~ 1915)  
《行書七言聯》  
光緒 34 (1908) 年  
紙本墨書  
各 170.5 × 40.3  
2 幅
94. 黃士陵 (1849 ~ 1908)  
《篆書韓詩外傳語》  
光緒 15 (1889) 年  
紙本墨書  
86.0 × 39.9  
1 幅
95. 黃士陵 (1849 ~ 1908)  
《臨秦詔版》  
光緒 24 (1898) 年  
絹本墨書  
徑 24.8  
1 幅
96. 黃士陵 (1849 ~ 1908)  
《篆書韓詩外傳語》  
光緒 27 (1901) 年  
紙本墨書  
各 171.1 × 43.1  
4 幅
97. 康有為 (1858 ~ 1927)  
《行書五言聯》  
清 ~ 中華民國時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 130.4 × 27.0  
2 幅
98. 端方 (1861 ~ 1911)  
《行書八言聯》  
清時代 (19 ~ 20 世紀)  
彩箋墨書  
各 169.2 × 41.8  
2 幅
99. 黃賓虹 (1865 ~ 1955)  
《篆書七言聯》  
中華民國 32 (1943) 年  
紙本墨書  
各 124.1 × 18.7  
2 幅
100. 黃賓虹 (1865 ~ 1955)  
《篆書七言聯》  
中華民國 35 (1946) 年  
紙本墨書  
各 133.6 × 25.9  
2 幅
101. 黃賓虹 (1865 ~ 1955)  
《篆書戲題大年防禦蘆雁詩》  
清時代 ~ 中華人民共和國 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
109.1 × 36.7  
1 幅
102. 羅振玉 (1866 ~ 1940)  
《臨西狹頌》  
中華民國 18 (1929) 年  
紙本墨書  
48.2 × 37.2  
1 幅
103. 羅振玉 (1866 ~ 1940)  
《篆書七言聯》  
清 ~ 中華民國時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 130.6 × 30.5  
2 幅
104. 李瑞清 (1867 ~ 1920)  
《楷書五言聯》  
中華民國 5 (1916) 年  
彩箋墨書  
各 162.3 × 34.6  
2 幅
105. 李瑞清 (1867 ~ 1920)  
《臨雲寶子碑》  
中華民國 9 (1920) 年  
紙本墨書  
30.8 × 113.0  
1 面
106. 李瑞清 (1867 ~ 1920)  
《隸書五言聯》  
清 ~ 中華民國時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 170.0 × 44.7  
2 幅
107. 李瑞清 (1867 ~ 1920)  
《隸書五言聯》  
清 ~ 中華民國時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 129.4 × 32.6  
2 幅
108. 趙古泥 (1874 ~ 1933)  
《行書五言聯》  
清 ~ 中華民國時代 (19 ~ 20 世紀)  
紙本墨書  
各 143.1 × 38.3  
2 幅
109. 張大千 (1899 ~ 1983)  
《行書七言聯》  
清時代 ~ 中華人民共和國 (20 世紀)  
紙本墨書  
各 133.4 × 25.8  
2 幅
110. 沙孟海 (1900 ~ 1992)  
《[御賜志行忠方] 朱文長方印》  
中華民國 14 (1925) 年  
石製  
5.0 × 2.0 × 6.8  
1 顆

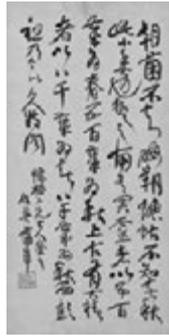
《梅舒適コレクション 典籍》

111. 何通 編  
《印史》  
天啓 3 (1623) 年  
紙本鈐印  
各 29.0 × 17.0  
6 冊
112. 張灝 編  
《學山堂印譜》  
崇禎 7 (1634) 年  
紙本鈐印  
各 30.6 × 17.6  
10 冊
113. 汪啓淑 (1728 ~ 1800) 編  
《飛鴻堂印譜》  
乾隆 13 (1748) 年  
紙本鈐印  
各 28.6 × 17.6  
20 冊
114. 吳昌碩 (1844 ~ 1927) 作  
《削觚廬印存 (張定旧藏本)》  
紙本鈐印  
題簽：光緒 12 (1886) 年  
19.6 × 12.7  
1 冊
115. 吳隱 (1867 ~ 1922) 編  
《趙搗叔印譜》  
中華民國 5 (1916) 年  
紙本鈐印  
各 29.6 × 17.4  
8 冊
116. 丁仁 (1879 ~ 1949) 編  
《西泠八家印選》  
中華民國 15 (1926) 年  
紙本鈐印  
各 30.0 × 17.5  
4 冊

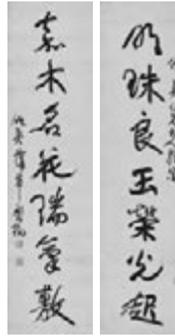
87.



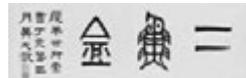
88.



89.



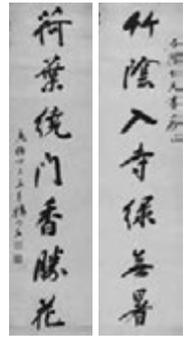
90.



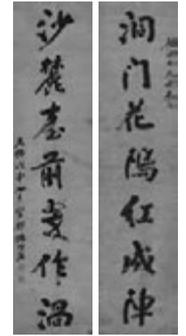
91.



92.



93.



94.



95.



96.



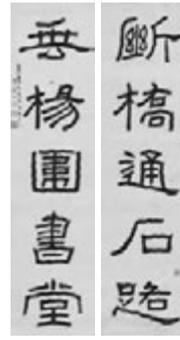
97.



102.



107.

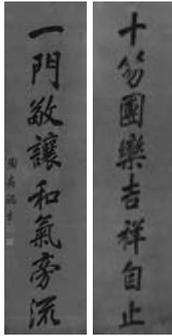


112.

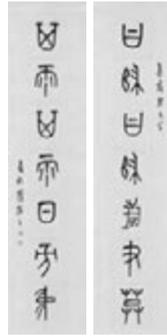


(表紙)

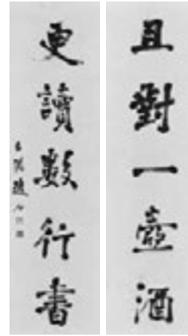
98.



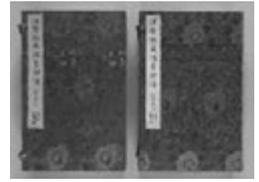
103.



108.



113.

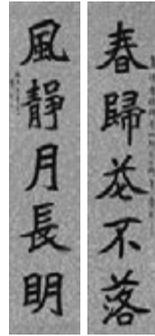


(表紙)

99.



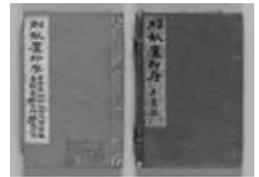
104.



109.



114.



(表紙)

100.



105.



110.



115.



(表紙)

101.



106.

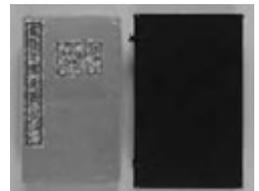


111.



(表紙)

116.



(表紙)

## (2) 令和6年度美術品館外貸出状況（令和6年度完了分）

### ア. 生誕130年 没後60年を越えて 須田国太郎の芸術—三つのまなざし—

2024/1/5～2/18 大分市美術館 作品1点

2024/3/2～4/21 西宮市大谷記念美術館 作品1点

須田国太郎《工場地帯》1936年（O-0619）

### イ. 令和6年新指定国宝・重要文化財展

2024/4/23～5/12 東京国立博物館 作品1点

本多錦吉郎《羽衣天女》1890年 重要文化財（O-H11-15）

### ウ. 没後60年 洋画家・辻愛造—風景・風俗・挿絵—

2024/5/2～7/15 西宮市大谷記念美術館 作品2点

辻愛造《武生風景》1941年（O-0621）

辻愛造《旧鳴尾中学校玄関》制作年不詳（O-H17-08）

### エ. 没後30年 木下佳通代

2024/5/25～8/18 大阪中之島美術館 作品5点

2024/10/12～2025/1/13 埼玉県立近代美術館 作品5点

木下佳通代《UNTITLED》1973年、20点組（F-H21-92-1～20）

木下佳通代《UNTITLED》1976年、5点組（F-H21-94-1～5）

木下佳通代《Untitled》1976年（F-H06-54）

木下佳通代《Untitled》1976年（F-H06-55）

木下佳通代《作品'77-D》1977年（O-0571）

### オ. 創立100周年記念 信濃橋洋画研究所—大阪にひとつ美術の花が咲く—

2024/6/22～8/25 芦屋市立美術博物館 資料7点（以下、全て美術情報センター管理）

『信濃橋洋画研究所展覧会目録 第2回』1925年（1210179360）

『全關西洋畫展覧會 出品目録 第2回』1928年（1210179204）

『全關西洋畫展覧會 出品目録 第3回』1929年（1210179212）

『全關西洋畫展覧會 出品目録 第5回』1931年（1210179220）

『全關西洋畫展覧會 目録 第9回』1935年（1210179188）

『全關西洋畫展覧會 目録 第10回』1936年（1210179196）

二科會事務所編『二科美術展覧會目録 第12回』1923年（0000149898）

### カ. 齋藤崎庵—城崎の画家が夢見たユートピア—

2024/7/13～9/1 兵庫県立歴史博物館 作品2点

中林竹洞《重山雲樹図》天保6（1835）年（EP-R03-066）

中林竹洞《長春錦鶏鳥図》江戸時代（19世紀）（EP-R03-073）

### キ. 生誕100年 白髪一雄展 行為にこそ総てをかけて

2024/7/27～9/23 尼崎市総合文化センター 作品2点

白髪一雄《天空星急先鋒》1962年（O-0866）

白髪一雄《東方浄瑠璃世界》1972年（O-H09-05）

ク. 没後300年記念 英一蝶—風流才子、浮き世を写す—

2024/9/18～11/10 サントリー美術館 作品1点

英一蝶《大原女図》江戸時代（17～18世紀）（EP-R03-023）

ケ. オタケ・インパクト—越堂・竹坡・国観、尾竹三兄弟の日本画アナキズム—

2024/10/19～12/15 泉屋博古館東京 寄託日本画作品1点

### 3 教育・普及活動及びイベント

#### (1) 学校教育との連携

当館は、前身の近代美術館時代より、子供たちが鑑賞マナーを習得しながら、芸術文化に対する関心を深め、美術作品の鑑賞を通じて感性を豊かに育むことが出来るように、学校の団体鑑賞を積極的に受け入れている。コレクション展では対話を用いて作品を鑑賞するギャラリートークを行い、特別展では鑑賞前のレクチャーを充実させるなど、児童・生徒・学生等がより能動的に美術作品を楽しめるようにサポートしてきた。

また、来館が困難な学校への出前授業、図工・美術専科担当の教員を対象にした事業を実施したほか、キャリア教育の支援、地域の学校の作品展への協力等、多くの学校や団体と連携し、地域と美術館を繋ぐさまざまな取り組みを行った。

#### ア. 学校団体等の受入

No.	実施日	学校名	学年等	生徒数	引率数	鑑賞内容
1	2024年4月6日(土)	四国大学 文学部 書道文化学科	1～3	101	3	2023年度コレクション展Ⅲ、スーラージュと森田展
2	4月11日(木)	釜山芸術中学校 (韓国)		86	6	スーラージュと森田展、Ando Gallery
3	4月23日(火)	甲南大学		22	1	スーラージュと森田展
4	4月26日(金)	プール学院高等学校①	2	101	5	コレクション展Ⅰ、スーラージュと森田展
5	4月26日(金)	プール学院高等学校②	2	101	5	コレクション展Ⅰ、スーラージュと森田展
6	4月28日(日)	神戸芸術工科大学 アート・クラフト学科	3	24	4	コレクション展Ⅰ
7	5月2日(木)	須磨学園夙川中学校	3	77	5	コレクション展Ⅰ、スーラージュと森田展、Ando Gallery
8	5月6日(月)	県立加古川南高等学校	美術部	9	1	スーラージュと森田展
9	5月10日(金)	徳島県立脇町高等学校	3	48	3	コレクション展Ⅰ、Ando Gallery
10	5月10日(金)	親和女子高等学校	3	5	2	スーラージュと森田展
11	5月11日(土)	甲南女子大学		54	1	スーラージュと森田展
12	5月11日(土)	甲南女子大学		14	1	コレクション展Ⅰ
13	5月11日(土)	神戸大学 国際文化学研究所		12	2	スーラージュと森田展
14	5月14日(火)	大阪産業大学 建築環境デザイン学科		42	4	コレクション展Ⅰ、スーラージュと森田展、Ando Gallery
15	5月15日(水)	神戸市立鷹匠中学校	1	100	1	Ando Gallery、建築・屋外彫刻
16	5月18日(土)	甲南女子大学	2,3	47	1	コレクション展Ⅰ
17	5月18日(土)	大阪大学 文学研究科	1,2	47	1	スーラージュと森田展
18	5月19日(日)	神戸市立丸山中学校 西野分校		13	13	コレクション展Ⅰ、スーラージュと森田展
19	5月24日(金)	県立明石高等学校 美術科	1	40	2	コレクション展Ⅰ
20	5月29日(水)	西宮市立山口中学校	1	121	10	コレクション展Ⅰ、Ando Gallery
21	5月30日(木)	兵庫県立大学附属中学校	1	70	5	コレクション展Ⅰ
22	6月1日(土)	県立香寺高等学校	美術工芸部	23	1	コレクション展Ⅰ
23	6月4日(火)	関西学院高等部	2	15	3	コレクション展Ⅰ
24	6月5日(水)	大阪府立都島工業高等学校	1	109	7	建築・屋外彫刻
25	6月5日(水)	神戸市立淡河中学校	1	12	4	コレクション展Ⅰ
26	6月6日(木)	佐用町立上月中学校	1	27	5	コレクション展Ⅰ
27	6月7日(金)	丹波篠山市立今田中学校	1	15	5	コレクション展Ⅰ
28	6月11日(火)	神戸市立本山第一小学校①	5	91	5	コレクション展Ⅰ
29	6月11日(火)	和歌山信愛中学校	3	85	7	コレクション展Ⅰ、安彦良和展
30	6月12日(水)	神戸市立本山第一小学校②	5	59	4	コレクション展Ⅰ
31	6月12日(水)	兵庫教育大学		9	6	コレクション展Ⅰ
32	6月13日(木)	神戸市立会下山小学校	4	101	5	コレクション展Ⅰ
33	6月14日(金)	尼崎市立武庫の里小学校	4	83	6	コレクション展Ⅰ
34	6月18日(火)	大阪高等学校	3	50	2	コレクション展Ⅰ、安彦良和展
35	6月18日(火)	県立武庫荘総合高等学校	3	20	1	コレクション展Ⅰ

No.	実施日	学校名	学年等	生徒数	引率数	鑑賞内容
36	6月21日(金)	神戸市立竜が台中学校 特別支援学級		4	2	安彦良和展
37	6月26日(水)	大手前大学		9	1	コレクション展 I
38	6月26日(水)	香港信託會培基書院 (香港)	高1～高3	33	2	コレクション展 I、安彦良和展、Ando Gallery
39	6月27日(木)	大阪アミューズメントメディア専門学校 キャラクターデザイン学科	2	46	3	コレクション展 I、安彦良和展
40	6月28日(金)	神戸芸術工科大学 まんが表現学科①	3	25	4	コレクション展 I、安彦良和展
41	6月28日(金)	神戸芸術工科大学 まんが表現学科②	3	9	3	安彦良和展
42	6月28日(金)	神戸市立灘の浜小学校	3	76	4	コレクション展 I
43	7月2日(火)	京都建築大学校	1	29	1	コレクション展 I、Ando Gallery、建築・屋外彫刻
44	7月5日(金)	神戸市立名倉小学校	6	29	4	コレクション展 I
45	7月11日(木)	県立須磨友が丘高等学校	1	13	1	コレクション展 I
46	7月17日(水)	神戸市立友生支援学校 中学部	2	1	1	安彦良和展
47	7月17日(水)	関西学院中学部	美術部	7	1	コレクション展 I、安彦良和展
48	7月19日(金)	神戸市立科学技術高等学校	美術部	13	1	安彦良和展
49	7月21日(日)	三田市立ゆりのき台中学校	美術部	26	3	コレクション展 I、安彦良和展
50	7月24日(水)	三木市立三木東中学校	美術部	25	2	コレクション展 I、安彦良和展
51	7月24日(水)	三木市立自由が丘中学校	創作動画部	10	2	コレクション展 I、安彦良和展
52	7月25日(木)	西宮市立上甲子園中学校	美術部	11	2	コレクション展 I
53	7月26日(金)	橋本市立高野口中学校	美術部	9	1	コレクション展 I、安彦良和展
54	7月26日(金)	奈良教育大学附属中学校	美術部	13	1	コレクション展 I、安彦良和展
55	7月28日(日)	加西市立北条中学校	美術部	8	1	安彦良和展
56	7月30日(火)	尼崎市立立花中学校	美術部	41	2	安彦良和展
57	7月31日(水)	京都府立桃山高等学校	美術部	12	2	安彦良和展
58	8月1日(木)	宝塚市立中学校美術部合同①		40	5	安彦良和展
59	8月1日(木)	宝塚市立中学校美術部合同②		46	6	安彦良和展
60	8月2日(金)	三木市立別所中学校	美術部	13	2	安彦良和展
61	8月6日(火)	丹波篠山市立丹南中学校	美術部	21	2	安彦良和展
62	8月7日(水)	ECC国際外語専門学校	2	5	1	建築・屋外彫刻
63	8月9日(金)	西脇市立西脇南中学校	美術部	17	2	安彦良和展
64	8月9日(金)	淡路市立津名中学校、岩屋中学校	美術部	28	2	安彦良和展、建築・屋外彫刻
65	8月9日(金)	県立ゆめの台高等学校	美術部	11	1	安彦良和展
66	8月20日(火)	神戸市立吉田中学校	美術部	4	1	安彦良和展
67	8月20日(火)	京都市立美術工芸高等学校 デザイン専攻	2,3	20	1	コレクション展 II、安彦良和展、Ando Gallery、建築・屋外彫刻
68	8月22日(木)	芦屋市立塩見中学校	美術部	10	2	安彦良和展
69	8月22日(木)	姫路市飾磨高等学校	美術部	7	2	安彦良和展
70	8月23日(金)	松陰高等学校	1～3	4	1	安彦良和展
71	8月29日(木)	丹波市立柏原中学校	美術部	12	1	コレクション展 II、安彦良和展
72	8月30日(金)	神戸市立兵庫中学校	美術部	16	2	コレクション展 II、安彦良和展
73	9月5日(木)	兵庫教育大学		10	1	コレクション展 II
74	9月11日(水)	神戸市立原田中学校	2	15	2	コレクション展 II
75	9月12日(木)	神戸市立神陵台小学校	5	35	4	コレクション展 II
76	9月18日(水)	浜松市立雄踏中学校	3	9	3	コレクション展 II
77	9月20日(金)	神戸市立丸山ひばり小学校	4	42	4	コレクション展 II
78	9月23日(月)	Temasek Polytechnic School Of Design (シンガポール)	高校生	24	3	コレクション展 II、Ando Gallery
79	9月26日(木)	神戸市立稗田小学校	6	102	6	コレクション展 II
80	9月27日(金)	三木市立緑が丘中学校	1	127	11	コレクション展 II、Ando Gallery
81	9月27日(金)	神戸市立ありの台小学校	4	48	6	コレクション展 II
82	10月3日(木)	神戸市立高倉台小学校	5	66	4	コレクション展 II
83	10月9日(水)	鳥根県立太田高等学校	2	40	3	コレクション展 II、石岡瑛子展
84	10月10日(木)	神戸市立太山寺小学校	4	14	3	コレクション展 II
85	10月16日(水)	神戸市立福住小学校	5	84	6	コレクション展 II
86	10月17日(木)	神戸市シルバーカレッジ 総合芸術コース 美術・工芸専攻	2	28	2	コレクション展 II

No.	実施日	学校名	学年等	生徒数	引率数	鑑賞内容
87	10月17日(木)	神戸市立横尾小学校	4	45	4	コレクション展Ⅱ
88	10月18日(金)	京都市立美術工芸高等学校 デザイン専攻	2,3	32	2	石岡瑛子展、Ando Gallery
89	10月19日(土)	大阪府立工芸高等学校 定時制		15	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展、Ando Gallery
90	10月20日(日)	神戸女子大学 史学科	1	15	1	コレクション展Ⅱ
91	10月22日(火)	大阪成蹊女子高等学校	1	128	8	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展、Ando Gallery
92	10月23日(水)	尼崎市立金楽寺小学校	5	87	4	コレクション展Ⅱ
93	10月23日(水)	相生市立矢野川中学校	1	20	3	コレクション展Ⅱ
94	10月24日(木)	西宮市立小松小学校	4	108	5	コレクション展Ⅱ
95	10月24日(木)	姫路市立飾磨高等学校	1	54	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展、Ando Gallery
96	10月27日(日)	京都市立美術大学美術教育研究会		30		コレクション展Ⅱ
97	10月29日(火)	大阪府立工芸高等学校 ビジュアルデザイン科	3	40	3	石岡瑛子展
98	10月30日(水)	神戸市立池田小学校	4	52	4	コレクション展Ⅱ
99	10月30日(水)	岐阜県立多治見工業高等学校	2	38	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展、Ando Gallery
100	11月1日(金)	修成建設専門学校	1	21	1	石岡瑛子展、Ando Gallery
101	11月2日(土)	福井県立大学	3,4	11	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
102	11月2日(土)	甲南女子大学	2~4	20	1	コレクション展Ⅱ
103	11月4日(月)	上田女子服飾専門学校 オートクチュールコース 舞台衣装専攻	2,3	50	3	石岡瑛子展
104	11月6日(水)	県立姫路東高等学校	1	21	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
105	11月8日(金)	神戸市立有瀬小学校	4	109	8	コレクション展Ⅱ、建築・屋外彫刻
106	11月9日(土)	大阪成蹊女子高等学校	2	136	7	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
107	11月10日(日)	大同大学		27	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
108	11月12日(火)	稲美町立稲美中学校	1	125	8	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
109	11月13日(水)	大阪府立今宮工科高等学校	2	32	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
110	11月13日(水)	東京都立工芸高等学校	2	45	4	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
111	11月14日(木)	神戸市立だいいち小学校	6	106	7	コレクション展Ⅱ
112	11月14日(木)	神戸市立西山小学校	5	98	5	コレクション展Ⅱ
113	11月14日(木)	米子工業高等専門学校 建築デザインコース	3	41	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
114	11月16日(土)	甲南大学	3	27	1	コレクション展Ⅱ
115	11月17日(日)	県立北須磨高等学校	美術部	9	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
116	11月17日(日)	徳島県立小松島高等学校	美術部	6	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
117	11月19日(火)	神戸市立魚崎小学校①	6	77	4	コレクション展Ⅱ
118	11月19日(火)	西宮市立生瀬小学校	4	45	4	コレクション展Ⅱ
119	11月20日(水)	神戸市立本山南小学校	5	76	6	コレクション展Ⅱ
120	11月20日(水)	甲南女子中学校	3	41	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
121	11月21日(木)	マリスタ プラザーズ インターナショナル スクール	小1、中2	61	5	コレクション展Ⅱ、Ando Gallery
122	11月21日(木)	神戸さくら保育園	年長	13	6	Ando Gallery
123	11月22日(金)	大阪府立泉尾工業高校 ファッション工学科	1	35	4	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展、Ando Gallery
124	11月22日(金)	神戸市立灘の浜小学校	5	79	4	コレクション展Ⅱ
125	11月23日(土)	京都芸術大学		24	2	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
126	11月26日(火)	神戸市立向洋中学校	1	38	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展、Ando Gallery
127	11月27日(水)	神戸女学院大学	3、4	8	1	コレクション展Ⅱ
128	11月27日(水)	県立須磨友が丘高等学校	2	8	1	コレクション展Ⅱ、石岡瑛子展
129	11月28日(木)	神女中山手保育園	5歳児	18	4	コレクション展Ⅱ
130	11月28日(木)	神戸女子短期大学 幼児教育学科	2	3	1	コレクション展Ⅱ
131	11月28日(木)	神戸市立鹿の子台小学校	3	134	7	コレクション展Ⅱ
132	11月29日(金)	神戸市立向洋小学校①	4	96	5	コレクション展Ⅱ
133	11月29日(金)	神戸市立向洋小学校②	4	66	4	コレクション展Ⅱ
134	12月3日(火)	神戸市立魚崎小学校②	6	112	5	コレクション展Ⅱ
135	12月3日(火)	神戸市立鹿の子台小学校	4	138	7	コレクション展Ⅱ、Ando Gallery
136	12月4日(水)	神戸市立大原中学校	2	24	2	コレクション展Ⅱ
137	12月4日(水)	尼崎さくら保育園	年長	23	4	Ando Gallery

No	実施日	学校名	学年等	生徒数	引率数	鑑賞内容
138	12月5日(木)	県立上野ヶ原特別支援学校 高等部	2	18	14	コレクション展Ⅱ
139	12月6日(金)	神戸市立灘さくら支援学校 中学部	1~3	12	13	コレクション展Ⅱ
140	12月8日(日)	ふじみ野市立大井中学校	2	7	1	コレクション展Ⅱ
141	12月21日(土)	徳島県立脇町高等学校	美術・イラスト部	10	1	30年目のわたしたち展
142	2025年1月8日(水)	大阪成蹊大学	1~4	19	1	30年目のわたしたち展
143	1月9日(木)	西宮市立南甲子園小学校	4	151	7	コレクション展Ⅲ
144	1月10日(金)	神戸市立渚中学校	2	102	10	コレクション展Ⅲ
145	1月10日(金)	芦屋市立宮川小学校	4	102	6	コレクション展Ⅲ
146	1月11日(土)	神戸市立駒ヶ林中学校	美術部	12	1	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
147	1月15日(水)	神戸市立若宮小学校	5	40	5	コレクション展Ⅲ
148	1月15日(水)	神戸市立科学技術高等学校	美術部	9	1	30年目のわたしたち展
149	1月16日(木)	神戸市立六甲アイランド小学校	5	50	5	コレクション展Ⅲ
150	1月16日(木)	大阪市立高倉中学校	2	168	11	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
151	1月19日(日)	芦屋市立山手中学校	美術部	14	1	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
152	1月21日(火)	県立神出学園		20	2	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
153	1月23日(木)	神戸市立御影小学校	5	110	5	コレクション展Ⅲ
154	1月23日(木)	神戸市立真陽小学校	4	37	4	コレクション展Ⅲ
155	1月24日(金)	姫路市立大白書中学校	2	5	1	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
156	1月24日(金)	Rhode Island School of Design (アメリカ)		13	2	コレクション展Ⅲ
157	1月24日(金)	神戸市立灘の浜小学校	4	98	5	コレクション展Ⅲ
158	1月24日(金)	好文学園女子高等学校	1	35	2	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
159	1月25日(土)	大阪電機通信大学 建築デザイン学部		9	2	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展、Ando Gallery
160	1月29日(水)	神戸市立雲雀丘中学校 支援学級		3	2	コレクション展Ⅲ
161	1月29日(水)	伊丹市立荒牧中学校	1	202	13	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
162	1月31日(金)	神戸市立渚中学校	1	93	8	コレクション展Ⅲ
163	1月31日(金)	神戸市立灘の浜小学校	6	73	3	コレクション展Ⅲ
164	2月1日(土)	神戸市立住吉中学校	美術部	18	2	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
165	2月2日(日)	神戸市兵庫中学校	美術部	6	2	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
166	2月5日(水)	姫路市立網干中学校	2	4	1	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
167	2月6日(木)	神戸市立兵庫大開小学校	6	108	4	コレクション展Ⅲ
168	2月6日(木)	西宮市立香櫨園小学校	4	140	8	コレクション展Ⅲ
169	2月7日(金)	神戸市立西須磨小学校①	4	85	4	コレクション展Ⅲ
170	2月7日(金)	神戸市立西須磨小学校②	4	86	4	コレクション展Ⅲ
171	2月13日(木)	神戸市立なぎさ小学校	4	64	3	コレクション展Ⅲ
172	2月13日(木)	神戸市立友が丘中学校	1	15	1	コレクション展Ⅲ
173	2月18日(火)	神戸市立なぎさ小学校	5	57	3	コレクション展Ⅲ
174	2月19日(水)	大阪市立玉津中学校	2	98	10	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
175	2月20日(木)	尼崎市立金楽寺小学校	3	80	5	コレクション展Ⅲ
176	2月21日(金)	神戸市立なぎさ小学校	6	61	3	30年目のわたしたち展
177	2月26日(水)	尼崎市立大庄小学校	4	74	3	コレクション展Ⅲ
178	2月27日(木)	芦屋市立浜風小学校	5	61	5	コレクション展Ⅲ
179	2月28日(金)	神戸市立なぎさ小学校	3	53	4	コレクション展Ⅲ
180	2月28日(金)	神戸ドイツ学院インターナショナル 初等教育	5,6	15	3	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
181	2月28日(金)	伊丹市立花里小学校	5	64	4	コレクション展Ⅲ
182	3月6日(木)	神戸市立平野中学校	2	24	1	コレクション展Ⅲ、30年目のわたしたち展
183	3月14日(金)	加西市立加西中学校	2	7	1	コレクション展Ⅲ
184	3月18日(火)	神戸市立垂水東中学校	1	69	1	コレクション展Ⅲ
185	3月30日(日)	大阪府立三島高等学校	美術部	11	1	コレクション展Ⅲ、クレー展
186	3月30日(日)	神戸山手女子中学校・高等学校	アート部	11	2	コレクション展Ⅲ、クレー展

## 合計

校種	学校数	生徒数	引率数	鑑賞内容（校数）			
				コレクション展	特別展	Ando Gallery	その他
小 学 校	49	3,852	234	48	1	1	1
中 学 校	54	2,127	195	42	35	5	2
高 等 学 校	37	1,305	90	25	30	8	2
特別支援学校	3	31	28	2	1	—	—
高等専門学校	1	41	2	1	1	—	—
大学・短大	25	617	46	19	13	3	1
専 門 学 校	4	122	8	1	3	1	1
そ の 他	13	375	41	10	5	6	—
計	186校	8,470人	644人	148校	89校	24校	7校

・その他：海外の学校、中高一貫校など

## イ. 出前授業

例年通り、美術館スタッフが学校に伺い、所蔵作品の画像を用いた鑑賞授業を行った。

また、TC神綱不動産株式会社のCSR活動に協力し、神戸市立なぎさ小学校の出前授業を行った。

日程	学校名	学年	クラス数	生徒数	内容
6月4日(火)	加西市立北条小学校	4	2	65	1.作品と出会う
7月10日(水)	養父市立八鹿青溪中学校	1	2	61	4.学芸員の仕事とは？
11月19日(火)	神戸市立なぎさ小学校	6	2	61	1.作品と出会う
11月21日(木)	神戸市立なぎさ小学校	6	2	30	※オンラインで参加
11月22日(金)	神戸市立なぎさ小学校	6	2	31	※オンラインで参加
1月22日(水)	加古川市立平岡小学校	5	3	81	1.作品と出会う
1月28日(火)	猪名川町立母里小学校	5	1	37	1.作品と出会う
2月4日(火)	西宮市立苦楽園小学校	6	3	86	1.作品と出会う
2月27日(木)	県立上野ヶ原特別支援学校 ひかりの森分教室	小5～中	—	7	2.技に注目！
計	7校のべ10回			459人	

## ウ. トライやる・ウィーク

平成10年度より、兵庫県では県内の中学校2年生を対象に、様々な社会体験の機会を提供する「トライやる・ウィーク」を実施している。令和6年度は、前期（6月）・後期（11月）ともに4日間の日程で実施した。体験内容の充実を図るために、各期上限4名の定員を設け、下記の学校から生徒を受入れ、美術館の様々な仕事を体験する機会を提供した。

受入れ期間	学校名	人数
6月4日(火)～7日(金)	神戸市立駒ヶ林中学校	1
	神戸市立西神中学校	1
	神戸市立星陵台中学校	1
11月12日(火)～15日(金)	神戸市立友が丘中学校	1
	神戸市立歌敷山中学校	1
	神戸市立飛松中学校	1
計	7校	7人

## 工. 博物館実習

昨年度に引き続き、博物館学芸員資格認定のための実習を実施した。従来は当館の分館にあたる横尾忠則現代美術館（以下「分館」）と当館とでそれぞれ独自に実習生を受け入れていたが、本年度よりカリキュラムを見直し、分館と当館と合同で実習を行うこととした。なお分館と当館とでは施設規模に差があるため、分館での実習は一部の実習生に限られ、それ以外の実習生については当館での実習作業に従事し、カリキュラムに差が生じないように配慮した。

### スケジュール

月日・曜日	時間	内容	会場	参加者数
7月14日(日)	10:15~10:25	開講挨拶：林洋子	当館	18
	10:25~10:30	全体説明：相良周作、遊免寛子、安永幸史		
	10:30~11:30	当館の歴史と理念：飯尾由貴子		
	11:30~12:15	作品収集・管理および常設展示について：西田桐子		
	14:15~15:00	教育普及活動について：遊免寛子		
	15:15~16:00	県展および県展補助にかかる作品の取り扱いについて：遊免寛子、相良周作		
	16:15~17:15	施設見学：相良周作、遊免寛子、安永幸史		
7月17日(水)	11:15~12:15	横尾忠則現代美術館について：山本淳夫	分館	18
	13:15~16:15	横尾忠則現代美術館の見学：小野尚子、吉川沙希		
7月18日(木)	10:00~17:00	横尾忠則現代美術館のバックヤードの清掃：吉川沙希	分館	10
7月19日(金)	9:30~17:30	県展作業補助（作品受付） 県展事務局スタッフ	原田の森	4
7月20日(土)	9:30~17:30	県展作業補助（作品受付） 県展事務局スタッフ	原田の森	8
7月21日(日)	9:30~17:30	県展作業補助（作品受付） 県展事務局スタッフ	原田の森	8
7月23日(火)	9:30~17:30	県展作業補助（審査） 県展事務局スタッフ	原田の森	6
7月24日(水)	9:30~17:30	県展作業補助（審査） 県展事務局スタッフ	原田の森	6
7月27日(土)	13:00~17:00	県展作業補助（展示準備） 県展事務局スタッフ	原田の森	6
7月30日(火)	9:30~17:30	県展作業補助（展示作業） 県展事務局スタッフ	原田の森	4
7月31日(水)	9:30~17:30	県展作業補助（展示作業、撮影） 県展事務局スタッフ	原田の森	4
8月3日(土)	9:30~17:30	県展作業補助（作品返却） 県展事務局スタッフ	原田の森	6
8月4日(日)	9:30~17:30	県展作業補助（作品返却） 県展事務局スタッフ	原田の森	6
8月9日(金)	10:15~11:15	美術館の施設管理について：宮川雅代	当館	18
	11:30~12:15	企画広報について：岩本純佳		
	13:15~14:00	美術情報センターの活動について：松井富廣		
	14:15~15:45	保存・修復について、施設見学：横田直子、福田幸恵		
	16:00~17:00	特別展の見学：相良周作		
8月15日(木)	10:15~12:15	館内作業：相良周作、遊免寛子、安永幸史、小田美沙紀	当館	8
	13:15~15:15	書架整理：松井富廣、安東展子、竿下みさき		
8月17日(土)	13:45~17:30	県展作業補助（作品返却） 県展事務局スタッフ	原田の森	10
8月18日(日)	9:30~17:30	県展作業補助（作品返却） 県展事務局スタッフ	原田の森	4
8月21日(水)	10:15~10:30	コレクション展の課題説明：相良周作	当館	18
	10:30~12:15	コレクション展の課題：相良周作		
	13:15~14:15	コレクション展の課題の発表：相良周作		
	14:30~16:00	まとめ：相良周作		
	14:15~16:30	閉講挨拶：井野健三郎		

・会場欄は次のとおり。「分館」：横尾忠則現代美術館／「原田の森」：原田の森ギャラリー。当館での主会場は会議室。

・内容欄の「：」以下は各講義担当者（役職等はp.215「委員及び職員名簿」を参照。ただし分館職員を除く。）

### 受入大学名及び人数

神戸芸術工科大学 3名

京都芸術大学、神戸学院大学、神戸女子大学 2名

大手前大学、群馬県立女子大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸大学、東京造形大学、同志社大学、広島市立大学、武蔵野美術大学 1名

計13校 13学部 15学科 18名

## オ. 県庁インターンシップ

受入れ期間	学校名	学年	人数
8月27日(火)～30日(金) ※台風のため、27、30日は中止	兵庫県立西宮高校	1	1
	兵庫県立伊丹高校	2	1
	兵庫県立宝塚北高校	2	1
計	3校		3人

## カ. その他

### (ア) 「団体鑑賞」「出前授業」以外の学習活動

日程	学校名	学年	人数	内容
5月28日(火)	県立武庫荘総合高等学校	3	20	施設見学
8月7日(水)	県立須磨東高等学校、神戸市立葺合高等学校	1・2	3	取材対応
10月27日(日)	京都市立芸術大学教育研究会	大人	37	対話を用いた鑑賞の体験
11月27日(水)	県立伊川谷高等学校	2	8	取材対応
12月11日(水)	岡山理科大学(大学院・修士課程)	2	1	アンケートに回答
2月21日(金)	天理大学	3	1	アンケートに回答
計	7団体		70人	

### (イ) 教員研修の受入れ

実施日	名称	人数	場所
8月7日(水)	県立学校・市立高等学校教頭協会阪神支部会	65	兵庫県立美術館
8月8日(木)	教員初任者研修 社会体験研修	6	兵庫県立美術館
8月23日(金)	加東市立小学校図画工作科担当者研修会	16	兵庫県立美術館
計	3団体	87人	

### (ウ) 令和6年度 神戸市 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 造形展

#### 「第24回 神戸っ子アートフェスティバル」

テーマ：つくりだそう夢・未来・神戸 一つながり つながる ほくとわたしと・・・

会期：令和7年1月28日(火)～2月2日(日)

場所：兵庫県立美術館 ギャラリー棟3F ギャラリー

※特別支援学校は学校のホームページ上で開催

主催：神戸市教育委員会事務局、兵庫県立美術館

開催趣旨：子供たちに、豊かな心・豊かな生活や社会を創造していく態度、及び自ら学び・考える「生きる力」を育むとともに、本市の造形教育の推進を図るため、学びの成果である作品を展示し、文化・芸術に触れる機会や環境を充実させる。また、神戸市の幼稚園・小学校・中学校・高等学校の造形教育の取り組みについて、広く保護者・市民の方々に伝える。

展示内容：①神戸市立の幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校、特別支援学校の幼児・児童・生徒の代表作品を展示

②つながるミュージアムと学校・子供

神戸市立小磯記念美術館・神戸市立博物館・兵庫県立美術館と学校の連携による授業の様子等をポスターで紹介

③写真パネルコーナー

幼稚園の活動を写真で紹介

来場者数：22,404人

## (2) 来館者向けイベント

展覧会に関連した一般来館者向け企画をはじめ、こどもを対象とした企画やコンサートなどの様々な種類のイベントを開催しており、以下にその内容ごとに記載した。展覧会の関連事業として実施されたイベントについては、備考欄にその名称を記載している。令和5年度に開始した、美術館をめぐる中長期的課題を識者と林洋子館長によるトークセッションシリーズ「HART TALK 館長といっしょ！」また、開催中の展覧会の見どころを手話通訳・要約筆記付きで解説する「ゆっくり解説会」を継続して開催している。

### ア. 講演会・解説会等

#### (ア) HART TALK 館長といっしょ！

日時	イベント名	講師	場所	参加者	備考
4月20日(土) 14:00~15:30	Vol.06 「海側の県美、山側の「神戸六甲ミーツ・アート」—2024-25年この地のアートシーンを考える」	高見澤清隆(インディペンデント・キュレーター、神戸六甲ミーツ・アート2024beyond総合ディレクター)、原久子(アートプロデューサー、大阪電気通信大学教授、高松市美術館アートアドバイザー)、林洋子(当館館長)	レクチャールーム	71	コレクション展関連事業
5月18日(土) 14:00~15:30	Vol.07 「1950年代のフランス絵画におけるネオ・ジャポニスムについて」	ミカエル・リュケン(近現代日本美術史研究者、フランス国立東洋言語文化大学教授)、林洋子(当館館長)	レクチャールーム	78	コレクション展Ⅰ関連事業
6月16日(日) 14:00~15:30	Vol.08 「アーティストにとっての故郷、大学、美術館」	赤松玉女(画家、京都市立芸術大学学長、当館有識者会議委員)、林洋子(当館館長)	レクチャールーム	55	コレクション展Ⅰ関連事業
7月7日(日) 14:00~15:30	Vol.09 「堂本尚郎、毛利眞美一娘・堂本右美が語る《画家たちの家》」	堂本右美(画家)、林洋子(当館館長)	レクチャールーム、常設展示室	32	コレクション展Ⅰ関連事業
9月7日(土) 14:00~15:30	Vol.10 「文化財保護について—当館所蔵・本多錦吉郎《羽衣天女》の重要文化財指定をきっかけに」	中野慎之(文化庁文化財調査官(絵画部門))、林洋子(当館館長)	レクチャールーム、常設展示室	50	コレクション展Ⅰ関連事業
10月20日(日) 14:00~15:30	Vol.11 「二人でEIKOを語る」	小池一子(クリエイティブ・ディレクター)、喜多俊之(プロダクト・デザイナー)、林洋子(当館館長)	KOBELCO ミュージアムホール	150	「石岡瑛子Iデザイン」展関連事業
11月23日(土) 14:00~15:30	Vol.12 「彫刻家×研究者 石の“異種” トーク」	北川太郎(彫刻家)、生野賢司(兵庫県立人と自然の博物館研究員)、林洋子(当館館長)	KOBELCO ミュージアムホール	40	コレクション展Ⅱ小企画関連事業
12月8日(日) 14:00~16:00	Vol.13 映画「こころの通訳者たち」上映会	林洋子(当館館長)	KOBELCO ミュージアムホール	53	ギャラリー棟活性化事業／アートフュージョン事業
1月11日(土) 14:00~15:30	Vol.14 「彫刻家青木野枝さんをお迎えして—兵庫県立美術館への屋外作品設置を終えて」	青木野枝(彫刻家)、林洋子(当館館長)	KOBELCO ミュージアムホール	93	コレクション展Ⅲ関連事業
2月15日(土) 14:00~15:30	Vol.15 「美術館における保存修復—防災とレスキュー活動」	伊藤由美(神奈川県立近代美術館研究員)、林洋子(当館館長)	レクチャールーム	72	コレクション展Ⅲ関連事業
3月8日(土) 14:00~15:30	Vol.16 「公共文化施設の運営と評価 入門—県立美術館の今後のために」	太下義之(文化政策研究者、同志社大学教授)、林洋子(当館館長)	レクチャールーム	47	コレクション展Ⅲ関連事業
計	11回			741人	

#### (イ) 講演会、トーク

日時	イベント名	講師	場所	参加者	備考
4月21日(日) 13:00~14:30	安藤忠雄氏ギャラリートーク	安藤忠雄(建築家)、松村秀一(早稲田大学理工学術院上級研究員)	Ando Gallery	145	KEN-Vi文化セミナーとして実施
5月3日(金・祝) 14:00~15:00	座談会	稲田宗哉(書家)、鈴木慈子(当館学芸員)	レクチャールーム	50	R5年度「スーラージュと森田子龍」展関連事業
7月6日(土) 13:00~14:30	安藤忠雄氏ギャラリートーク	安藤忠雄(建築家)	Ando Gallery	140	KEN-Vi文化セミナーとして実施
8月11日(土) 14:00~15:30	スペシャル対談 安彦良和×庵野秀明 ※開催中止	安彦良和(出品作家)、庵野秀明(監督、プロデューサー)	KOBELCO ミュージアムホール	—	「描く人、安彦良和」展関連事業
8月25日(日) 15:00~16:00	北川太郎 アーティストトーク	北川太郎(出品作家)	レクチャールーム、常設展示室	20	コレクション展Ⅱ小企画関連事業

9月8日(日) 11:00~12:30	神戸六甲ミーツ・アート2024beyond×兵庫県立美術館連携企画 KEN-Vi文化セミナー 「宮永愛子meets神戸・安藤忠雄建築—この地での出会いから生まれた新作を発表する宮永さんを招いて」	宮永愛子(アーティスト)、林洋子(当館館長)	KOBELCO ミュージアムホール	90	KEN-Vi文化セミナーとして実施
9月28日(土) 14:00~15:30	オープニングトーク 石岡瑛子がここにいる—時代を超える「I」をめぐって—	河尻亨一(編集者、銀河ライター、本展監修者)、永井裕明(アートディレクター、本展監修者)	KOBELCO ミュージアムホール	110	「石岡瑛子Iデザイン」展関連事業
10月13日(日) 15:00~16:00	北川太郎 アーティストトーク	北川太郎(出品作家)	レクチャールーム、 常設展示室	20	コレクション展Ⅱ 小企画関連事業
11月2日(土) 13:00~14:00	安藤忠雄氏講演会「夢かけて走れ」	安藤忠雄(建築家)	KOBELCO ミュージアムホール	214	KEN-Vi文化セミナーとして実施
12月21日(土) 14:00~15:30	アーティストトーク 米田知子×東芋	米田知子、東芋(いずれも出品作家)、聞き手:林洋子(当館館長)	KOBELCO ミュージアムホール	118	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展関連事業
1月12日(日) 13:00~14:00	安藤忠雄氏講演会「震災30年—まちは人がつくる」	安藤忠雄(建築家)	KOBELCO ミュージアムホール	211	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展関連事業、KEN-Vi文化セミナーとして実施
1月19日(日) 15:00~17:00	ちいきいと vol.40 「生まれたあの子も、もう30[サーター]篇」	野口志乃(北野工作室)、田岡和也(yamani_iku_taoka)、小松菜々子(空地文庫)、江上ゆか(当館学芸員)、岩瀬拓郎(一般批評学会)、平野陽子(ファンローカル)	旧レストラン	41	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展関連事業
2月1日(土) 14:00~15:30	「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる情報と通信の1990年代」@兵庫県立歴史博物館×「30年目のわたしたち」@兵庫県立美術館「災害とコミュニケーション」	吉原大志(兵庫県立歴史博物館学芸員)、山本淳夫(横尾忠則現代美術館館長補佐)、聞き手:中谷圭佑(当館学芸員)	レクチャールーム	25	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展関連事業
2月8日(土) 14:00~15:30	レクチャー+対談「流動と定着」	やなぎみわ(出品作家)、聞き手:江上ゆか(当館学芸員)	KOBELCO ミュージアムホール	92	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展関連事業
3月2日(日) 14:00~15:30	座談会 國府理《水中エンジン》を展示・収集・保管する	はがみちこ、白石晃一ほか(いずれも國府理「水中エンジン」再制作プロジェクトメンバー)、聞き手:小林公(当館学芸員)	レクチャールーム	33	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展関連事業
3月29日(日) 14:00~15:30	パウル・クレー 転換するコンステレーション	黒田和士(愛知県美術館学芸員、本展企画者)	KOBELCO ミュージアムホール	175	パウル・クレー展関連事業
計	16回			1,484人	

### (ウ) ゆっくり解説会

日時	イベント名	講師	場所	参加者	備考
4月28日(日) 13:30~14:30	ゆっくり解説会 in Spring	鈴木慈子、西田桐子 (いずれも当館学芸員)	レクチャールーム	59	R5年度「スーラージュと森田子龍」展、コレクション展Ⅰ、美術館の日関連事業
7月14日(日) 13:30~14:30	ゆっくり解説会 in Summer	安永幸史、相良周作 (いずれも当館学芸員)	レクチャールーム	60	「描く人、安彦良和」展、コレクション展Ⅰ関連事業
11月10日(日) 13:30~14:30	ゆっくり解説会 in Autumn	林優、橋本こずえ (いずれも当館学芸員)	レクチャールーム	21	「石岡瑛子Iデザイン」展、コレクション展Ⅱ関連事業
2月9日(日) 13:30~14:30	ゆっくり解説会 in Winter	小林公、飯尾由貴子 (いずれも当館学芸員)	レクチャールーム	25	「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展、コレクション展Ⅲ関連事業
計	4回			165人	

### (エ) 学芸員による解説会等

日時	イベント名	講師	場所	参加者	備考
4月6日(土) 15:00~15:45	学芸員による解説会	鈴木慈子(当館学芸員)	レクチャールーム	23	R5年度「スーラージュと森田子龍」展関連事業
4月27日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	相良周作(当館学芸員)	常設展示室	12	コレクション展Ⅰ 関連事業
5月4日(土・祝) 15:00~15:45	学芸員による解説会	鈴木慈子(当館学芸員)	レクチャールーム	19	R5年度「スーラージュと森田子龍」展関連事業
5月18日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	西田桐子(当館学芸員)	常設展示室	16	コレクション展Ⅰ 関連事業
6月8日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	江上ゆか(当館学芸員)	常設展示室	11	コレクション展Ⅰ 関連事業
6月29日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	鈴木慈子(当館学芸員)	常設展示室	12	コレクション展Ⅰ 関連事業

7月20日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	西田桐子(当館学芸員)	常設展示室	15	コレクション展Ⅰ 関連事業
8月3日(土) 15:00~15:45	学芸員による解説会	小林公(当館学芸員)	レクチャールーム	57	「描く人、安彦良和」 展関連事業
8月17日(土) 15:00~15:45	学芸員による解説会	安永幸史(当館学芸員)	レクチャールーム	62	「描く人、安彦良和」 展関連事業
8月24日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	武澤里映(当館学芸員)	常設展示室	16	コレクション展Ⅱ 関連事業
9月21日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	橋本こずえ(当館学芸員)	常設展示室	12	コレクション展Ⅱ 関連事業
10月19日(土) 15:00~15:45	学芸員による解説会	林優(当館学芸員)	レクチャールーム	34	「石岡瑛子Iデザイン」 展関連事業
10月26日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	西田桐子(当館学芸員)	常設展示室	14	コレクション展Ⅱ 関連事業
11月16日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	林優(当館学芸員)	常設展示室	11	コレクション展Ⅱ 関連事業
11月30日(土) 11:30~12:15	学芸員による解説会	林優(当館学芸員)	レクチャールーム	28	「石岡瑛子Iデザイン」 展関連事業
11月30日(土) 15:00~15:45	学芸員による解説会	林優(当館学芸員)	レクチャールーム	45	「石岡瑛子Iデザイン」 展関連事業
1月18日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	飯尾由貴子(当館学芸員)	常設展示室	16	コレクション展Ⅲ 関連事業
1月18日(土) 15:00~15:45	学芸員によるギャラリートーク	小林公(当館学芸員)	企画展示室	13	「1995 ⇄ 2025 30年目 のわたしたち」展関連事業
2月22日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	西田桐子(当館学芸員)	常設展示室	15	コレクション展Ⅲ 関連事業
2月22日(土) 15:00~15:45	学芸員によるギャラリートーク	小林公(当館学芸員)	企画展示室	10	「1995 ⇄ 2025 30年目 のわたしたち」展関連事業
3月15日(土) 11:00~11:30	学芸員によるギャラリートーク	飯尾由貴子(当館学芸員)	常設展示室	8	コレクション展Ⅲ 関連事業
計	21回			449人	

(オ) その他

日時	イベント名	講師	場所	参加者	備考
6月8日(土) 10:30~13:30/ 14:30~16:30	記念上映「ヴィナス戦記」 ※10:30の回にはアフタートーク、 14:30の回には舞台挨拶付き	安彦良和(原作、監督)、 神村幸子(作画監督)	KOBELCO ミュージアムホール	344	「描く人、安彦良和」 展関連事業
6月9日(日) 11:00~14:30	「クラッシャージョウ」 ※アフタートーク付き	安彦良和(監督)、高千穂遙 (原作)、佐々木るん(声優)	109シネマズ HAT神戸	276	「描く人、安彦良和」 展関連事業
6月28日(金) 15:00~16:00	坂田明soloコンサート SAKATA meets SHIRAGA	坂田明 (ジャズサクソフ奏者)	アトリエ1	108	コレクション展Ⅰ 関連事業
7月27日(土) 13:30~16:30	記念上映「ネオ・ヒロイック・ファンタジ ア アリオン」 ※アフタートーク付き	安彦良和(監督)、やなぎみわ(美術作 家)、木村三晴(グラフィックデザイナー)	109シネマズ HAT神戸	220	「描く人、安彦良和」 展関連事業
7月28日(日) 11:00~13:30	安彦良和 サイン会	安彦良和(出展作家)	KOBELCO ミュージアムホール	95	「描く人、安彦良和」 展関連事業
10月12日(土) 10:30~12:15/ 14:00~15:45	「白雪姫と鏡の女王」上映会 ※学芸員による展覧会紹介付き	林優(当館学芸員)	KOBELCO ミュージアムホール	99	「石岡瑛子Iデザイ ン」展関連事業
1月13日(月・祝) 10:30~12:30/ 14:00~16:00	映画上映会「心の傷を癒すというこ と」劇場版 ※12:45から新作「港に灯 がともる」公開直前スペシャルトーク	堀之内礼二郎、安成洋(いずれも 「港に灯がともる」プロデューサー)	KOBELCO ミュージアムホール	251	「1995 ⇄ 2025 30年目 のわたしたち」展関連事業
1月17日(金) 10:30~12:00/ 13:00~15:00/ 16:30~18:00	「チャンネル15 森山未来、梅 田哲也《解》」出品作家による パフォーマンス	森山未来、梅田哲也 (いずれも出品作家)	KOBELCOミュー ジウムホール、アト リエ2、企画展示 室、館内各所	163	「1995 ⇄ 2025 30年目 のわたしたち」展、チャン ネル15展関連事業
2月22日(土) 10:30~12:30/ 14:00~16:00	映画上映会『べっぴんの町』		KOBELCO ミュージアムホール	355	「1995 ⇄ 2025 30年目 のわたしたち」展関連事業
計	9回			1,911人	

## イ. こどものイベント

日時	イベント名	講師・指導	対象	参加者	備考
5月25日(土) 10:30~12:00	美術館探検 2024	当館職員	小学生 ~中学生	14	
6月23日(日) 13:00~15:30	アクションペインティングに ちょうせん!	当館職員	小学3年生 ~中学生	30	コレクション展Ⅰ 関連事業
7月27日(土) 13:00~15:30	描く人になろう!	当館職員、特別ゲスト: 安彦良和(出品作家)	小学5年生 ~高校生	15	「描く人、安彦良和」 展関連事業
9月29日(日) 13:30~15:30	かさねてえがこう!	当館職員	小学3年生 ~中学生	25	コレクション展Ⅱ 関連事業
10月27日(日) 10:30~12:00	みんなでいっしょに!石岡瑛 子展	当館職員	小学4年生 ~高校生	17	「石岡瑛子Iデザイ ン」展関連事業
11月23日(土・祝) 10:30~12:30	彫刻家 北川太郎さんと石を 割る	北川太郎(出品作家)、 当館職員	5歳 ~中学生	25	コレクション展Ⅱ 小企画関連事業
1月25日(土) 13:00~15:30	ゾートロープをつくろう!	当館職員	小学3年生 ~高校生	37	
2月23日(日・祝) 13:30~15:30	暗号解読	田村友一郎(出品作家)、 当館職員	小学4年生 ~高校生	23	「1995 ⇄ 2025 30年目 のわたしたち」展関連事業
3月22日(土) 10:30~12:30	たてものフロッタージュ	当館職員	小学生 ~中学生	28	コレクション展Ⅲ 関連事業
計	9回			214人	

令和6年度の「こどものイベント」は、当館の教育普及担当学芸員1名およびミュージアムティーチャー1名を中心に、必要に応じて展覧会担当学芸員や教育支援・事業担当の学芸員と協議の上、内容を決定した。イベントの進行は教育支援・事業担当の職員が担当し、一部のイベントでは展覧会担当学芸員が展覧会の見どころを解説した。

## ウ. ワークショップ等

日時	イベント名	講師	場所	参加者	備考
3月1日(土) 13:30~15:30	美術館で遊ぶ♪ キッチンリトグラフ	衣川泰典 (美術家、石版画家)	旧レストラン	19	ギャラリー棟活性化事業
計	1回			19人	

## エ. 様々な芸術との融合事業の展開

様々な芸術との融合として、コンサート、落語会、映画上映会などを実施し、来館者に多様な芸術に触れる機会を提供している。

事業名		回数	延べ入場者数	平均入場者数
(ア) ミュージアム コンサート	①美術館の調べ	13	1,304	100
	②四季シリーズコンサート	5	470	94
	③展覧会共催コンサート等	5	680	136
	小 計	23	2,454	107
(イ) パフォーミングアーツ (舞台芸術等)	7	496	71	
(ウ) シネマサロン	12	2,212	184	
合 計		42	5,162人	123人

### (ア) ミュージアムコンサート

#### ①美術館の調べ

開催日	事業内容	出演者	会場	開演時間	入場料	入場者数
4月6日(土)	sister'sコンサート	柏原雅、柏原萌、稲山莉乃碧	アトリエ1	14:00	無料	140
4月27日(土)	前田美和ピアノリサイタル 左手の世界	前田美和	アトリエ1	14:00	無料	110
5月18日(土)	山根未鈴ピアノリサイタル	山根未鈴	アトリエ1	14:00	無料	91
5月25日(土)	植田麻未 ヴァイオリンリサイタル	植田麻未、大倉卓也	アトリエ1	14:00	無料	107
6月22日(土)	木村モモ ギターリサイタル	木村モモ	アトリエ1	14:00	無料	99
7月6日(土)	宇治澤一光ピアノリサイタル	宇治澤一光	アトリエ1	15:00	無料	115

7月20日(土)	中谷彩花ピアノリサイタル	中谷彩花	アトリエ1	15:00	無料	82
8月17日(土)	井上日香梨ピアノリサイタル	井上日香梨	アトリエ1	15:00	無料	83
9月14日(土)	トリオコンサート	原田潤一、大西泰徳、 十川朋子	アトリエ1	15:00	無料	101
9月21日(土)	ブリランテコンサート～コン トラバスとピアノの調べ～	財盛紘、林典子	アトリエ1	15:00	無料	85
12月7日(土)	名曲をジャズアレンジで スタン ダードから演歌、ポップスまで	飯田一馬、播磨奈弥、 柴田真衣	アトリエ1	15:00	無料	107
2月8日(土)	根津桃子が贈る～祈りのうた～	根津桃子、綾田乃愛、 織田咲良	アトリエ1	15:00	無料	97
3月1日(土)	片山響ピアノリサイタル	片山響	アトリエ1	14:00	無料	87
計	13回					1,304人

### ②四季シリーズコンサート

開催日	事業内容	出演者	会場	開演時間	入場料	入場者数
4月14日(日)	四季シリーズコンサート〈春〉フル ート、ヴァイオリン、ピアノで贈 るトリオの魅力	安藤史子、菊本恭子、 坂本恵子	アトリエ1	14:00	3,000円 学生 1,500円	105
6月23日(日)	四季シリーズコンサート〈夏〉 木管五重奏	植田恵子、松本剛、 松原央樹、世古宗優、 常田麻衣	アトリエ1	14:00	2,500円 学生 1,500円	59
10月27日(日)	四季シリーズコンサート〈秋〉高 岡充子ソプラノリサイタル～日本 歌曲とオペラアリアのひとつ～	高岡充子、金子浩三	アトリエ1	14:00	3,000円	87
11月16日(土)	芸術の秋クラシックコンサート三重 野奈緒ピアノリサイタル～ポーラ ンドの風景～	三重野奈緒	アトリエ1	15:00	無料	110
2月23日(日)	四季シリーズコンサート〈冬〉上 田美幸ピアノリサイタル～震災3 0年によせて	上田美幸	アトリエ1	15:00	2,000円	109
計	5回					470人

### ③展覧会共催コンサート等

開催日	事業内容	出演者	会場	開演時間	入場料	入場者数
6月8日(土)	特別展「描く人、安彦良和」関連イ ベント映画「ヴァイナス戦記」+ア フタートーク	安彦良和、神村幸子	KOBELCO ミュージアムホール	12:30	2,500円 映画+ トーク	239
6月28日(金)	コレクション展I関連イベント 坂田明soloコンサート SAKATA meets SHIRAGA	坂田明	アトリエ1	15:00	要観覧券	108
12月8日(日)	障害者週間映画イベント HART TALK 館長といっしょ! Vol.13 「こころの通訳者たち」	林洋子	KOBELCO ミュージアムホール	14:00	無料	53
1月13日(月)	特別展「1995 ⇄ 2025 30年目のわ たし」展関連映画「心の傷を癒す ということ」プロデューサー・ト ークイベント	安成洋、堀之内礼二	KOBELCO ミュージアムホール	12:45	無料	117
1月17日(金)	特別展「1995 ⇄ 2025 30年目のわ たし」展関連イベント 「チャン ネル15 森山未來、梅田哲也《解 》」出品作家によるパフォーマンス	森山未來、梅田哲也	KOBELCOミュー ジウムホール、ア トリエ2、企画展 示室、館内各所	10:30 13:00 16:30	要観覧券	163
計	5回					680人

## (イ) パフォーミングアーツ（舞台芸術等）

開催日	事業内容	出演者	会場	開演時間	入場料	入場者数
4月20日(土)	県美亭ワンコイン寄席～兵庫 県立美術館とかけてランチの デザートととく～そのころ は、楽しみはアート（後） で！	露の吉次、笑福亭仁嬌	アトリエ1	14:00	500円	62
5月11日(土)	映画トーク神戸とチャップリン ピアノ伴奏で楽しむ無声映画	天宮遥	アトリエ1	14:00	無料	108
6月15日(土)	県美亭ワンコイン寄席～落語 は病に負けぬ笑い薬（生薬）	露の吉次、笑福亭鶴笑	アトリエ1	14:00	500円	58
8月10日(土)	落語は皆さんを照らす 電気のない 時代からの伝統（電灯）です	露の吉次、露の都	アトリエ1	15:00	500円	46
10月5日(土)	音楽トーク「1970年代のBGM」	天宮遥	アトリエ1	15:00	無料	85
10月26日(土)	講釈師 見てきたような嘘をつき 県美亭ワンコイン寄席	露の吉次、旭堂南海	アトリエ1	15:00	500円	67
3月15日(土)	音楽トーク 原色の記憶～ 生演奏とレコードでたどる1980年代	天宮遥	アトリエ1	15:00	無料	70
計	7回					496人

## (ウ) シネマサロン（KEN-Vi名画サロン（偶数月）・県美シネマクラシック（奇数月）等）

開催日	事業内容	会場	入場料	入場者数
4月12日(金)	県美シネマクラシック「二人でお茶を」	KOBELCOミュージアムホール	800円	169
5月17日(金)	県美シネマクラシック「名犬ラッシー」、「家路」	KOBELCOミュージアムホール	800円	135
6月8日(土)	特別展「描く人、安彦良和」関連イベント 「ヴィナス戦記」+アフタートーク 安彦良和、神村幸子	KOBELCOミュージアムホール	トーク付 2,500円 通常 1,500円	324
7月26日(金)	県美シネマクラシック「愛の調べ」	KOBELCOミュージアムホール	800円	346
8月30日(金)	令和6年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業 「Shall we ダンス?」、「がんばっていきまっしょい」	KOBELCOミュージアムホール	500円	56
8月31日(土)	令和6年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業 「死に花」、「キツキと雨」	KOBELCOミュージアムホール	500円	111
9月20日(金)	県美シネマクラシック「シャレード」	KOBELCOミュージアムホール	800円	100
10月12日(土)	特別展「石岡瑛子 I デザイン」関連イベント 「白雪姫と鏡の女王」	KOBELCOミュージアムホール	1,000円	99
11月15日(金)	県美シネマクラシック「邂逅（めぐりあい）」	KOBELCOミュージアムホール	800円	197
1月13日(月)	KEN-Vi名画サロン「心の傷を癒すということ」 安成洋さん、堀之内礼二郎さんトーク	KOBELCOミュージアムホール	1,000円	251
2月22日(土)	KEN-Vi名画サロン「べっぴんの町」	KOBELCOミュージアムホール	1,000円	355
3月14日(金)	県美シネマクラシック「花嫁の父」	KOBELCOミュージアムホール	800円	69
計	12回			2,212人

### (3) 美術講座

当館では、教育普及活動の一環として県民に生涯学習の機会を提供する目的で、美術に関する継続的な実技講座を開講している。

前期（4月～10月）、後期（11月～3月） 各期全17回

コース名	内 容	日 程	講 師	参加者数（人）	
				前期	後期
デ ッ サ ン A	デッサンを通して絵画の基本的な要素である線、調子、色彩それぞれの造形的意味を学ぶ。	火 10:30～12:30	村田奈生子	30	29
デ ッ サ ン B				13:30～15:30	29
日 本 画	画材の扱い方から作画まで日本画の初歩を学ぶ。	水 10:30～12:30	田口 涼一	30	28
水 彩 画	水彩画に親しみ、いろいろな対象を描く喜びを味わう。		13:30～15:30	奈良田晃治	29
洋 画 A	具象、抽象の区別なく自由に表現することを考える。	木 10:30～12:30	押江千衣子	24	19
洋 画 B				13:30～15:30	19
エ ッ チ ン グ	道具の扱い方を学び、エッチングの表現技法と制作に親しむ。	金 10:30～12:30	集治 千晶	30	30
木 版 画	道具の扱い方から作品の制作まで木版画の初歩を学び、木版画の表現に親しむ。		13:30～15:30	田村 洋子	17

### (4) ミュージアム・ボランティア

当館では、前身である近代美術館時代の昭和62年からボランティア養成講座を実施し、翌63年からボランティア活動を開始した。本年度は、昨年度から引き続き更新した合計188名がボランティアに登録した。活動の体制として、ボランティアと美術館の双方に各活動の担当者を置く。その上で1ヶ月に1度事務局会議を開催し、担当者間で協議しながら活動を実施した。

本年度からコレクション展のガイドツアーを土曜日と日曜日の開催とし、事務局運営や研修会、資料整理、及び特別展のスライド解説などについては、新型コロナウイルス感染症流行以前の活動水準を取り戻しつつあると言える。学校の団体鑑賞やこどものイベントなどの活動については、活動参加者を事前登録制にするなど以前とは異なる部分もあるが、活動自体は軌道に乗り始めている。本年度も昨年度に引き続き「県展」の見守り業務の補助作業も実施された。

なおミュージアム・ボランティア活動ならびにミュージアム・ボランティア養成セミナーは、平成11年度以降、兵庫県教育委員会社会教育課と当館、歴史博物館、人と自然の博物館、考古博物館による「生涯学習ボランティア活動支援・推進事業」の一環として実施している。

## ア. ボランティア活動

### (ア) ミュージアム・ボランティアの概要

① 令和6年度登録者188名

② 年齢の内訳

20歳未満	0名	20歳代	5名	30歳代	6名
40歳代	4名	50歳代	25名	60歳代	58名
70歳代	73名	80歳代	15名	その他	2名

### (イ) 活動内容および活動実績（活動回数／のべ人数）

① 班別の活動

A. 事務局（15回／432名）

- ・事務局会議、例会、総会の運営
- ・活動の企画
- ・館職員との連絡調整
- ・ボランティアへの事務連絡
- ・ミュージアム・ボランティアだより『ミュゼV』の編集
- ・保険受付作業

B. 資料班（252回／355名）

- ・下記資料の整理  
美術関連新聞記事、ダイレクトメール、作家ファイル（県内、県外作家）
- ・班会

C. 解説班（93回／961名）

- ・研修会
- ・班会
- ・コレクション展ガイドツアーの実施

D. こども班（19回／247名）

- ・研修会
- ・班会
- ・「こどものイベント」の指導補助

② 班以外の活動

A. 展覧会に関する活動

- ・「県展」の見守り（15回／97名）
- ・特別展スライド解説（63回／400名）
- ・「美術の中のかたち」展会場での案内・鑑賞補助（3回／45名）

B. 学校の団体鑑賞補助（48回／409名）

C. 発送作業等（13回／58名）

D. イベントの企画、運営補助

- ・絵本の読み聞かせの企画・運営（「美術館の日」、「関西文化の日」のイベントとして）（4回／15名）

E. 美術情報センターでの図書、ポスター整理作業補助（33回／34名）

F. ルーム当番等（ボランティア・ルームでの電話対応、その他）（28回／78名）

以上合計 のべ 586回／3,131名

## イ. 生涯学習ボランティア活動支援・推進事業

本年度は、昨年度に引き続き、新規登録者向けの「ミュージアム・ボランティア養成セミナー」を開講した。また、活動経験者を対象とするコーディネーター養成セミナーについては、「ミュージアム・ボランティア養成セミナー」の一部と合同で実施した。開講時間は10:30から12:00まで、講義会場は当館レクチャールームで、館内見学や展示室内での研修も行った。

なお新規登録希望者の受講生は35名（募集定員40名）。7回の講座中5回以上受講した人を修了者とした。

### ミュージアム・ボランティア養成セミナー（兼コーディネーター養成セミナー）カリキュラム

月 日	内 容	担当職員など
1月25日(土)	開講式	三木盛顕（教育支援・事業担当課長）、 安永幸史（教育支援・事業担当学芸員）、 ミュージアム・ボランティア事務局
	施設紹介（館内見学）	安永幸史（教育支援・事業担当学芸員）
2月1日(土)	兵庫県立美術館のボランティア活動(1) ※手引き研修	森一成氏（神戸アイライト協会理事長）、 神戸アイライト協会職員
2月8日(土)	兵庫県立美術館のボランティア活動（2） ミュージアム・ボランティアの歴史	安永幸史（教育支援・事業担当学芸員）
	ミュージアム・ボランティアをはじめるとにあたって	ミュージアム・ボランティア事務局
2月15日(土)	※HART TALK 館長といっしょ! Vol.15 聴講	林洋子（館長）
2月22日(土)	兵庫県立美術館のボランティア活動（3） 活動の概略	安永幸史（教育支援・事業担当学芸員）
	こども班	ミュージアム・ボランティアこども班
	資料班	ミュージアム・ボランティア資料班
	解説班	ミュージアム・ボランティア解説班
3月1日(土)	兵庫県立美術館のコレクションと展覧会	飯尾由貴子（館長補佐）
3月8日(土)	兵庫県立美術館のボランティア活動（4） ※学校の団体鑑賞の模擬実習	遊免寛子（教育支援・事業担当学芸員）、 松上仁子（ミュージアムティーチャー）、 ミュージアム・ボランティア
	閉講式／修了者の登録案内	三木盛顕（教育支援・事業担当課長）、 安永幸史（教育支援・事業担当学芸員）、 ミュージアム・ボランティア事務局

## (5) 兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」は、兵庫県立近代美術館美友会をその前身とし、美術を通じて会員相互の親睦を深めるとともに、美術館の発展に寄与し、美術館を積極的に支援することを目的とした団体である。

令和3年度に運営体制について協議し、会員理事とボランティア・スタッフを中心とする運営に移行した。会員管理クラウドサービスを導入。定期的な連絡会議の開催により、美術館との連携体制を築いている。

事業内容は、各種行事の企画・実施（美術館との共同事業含む）のほか、会員への情報提供、美術館支援等である。本年度については、以下のとおり活動を展開した。

### ア. 行事

#### (ア) 共同事業（美術館・友の会主催）

実施日	事業内容	講師	会場	参加者
6月15日(日)	学芸員による総会記念レクチャー 「新生コレクションについて」	相良周作（当館学芸員）	レクチャールーム	21名

#### (イ) 自主事業（友の会主催）

実施日	事業内容	会場	参加者
新規会員 更新時	入会された方に友の会50周年記念品コースターを配布	美術情報センター	
7月28日(日)	キラッと輝く大阪の美術館訪問 藤田美術館訪問（学芸員の解説付き）	藤田美術館	18名
10月27日(日)	日帰りバス旅行 大塚国際美術館訪問	大塚国際美術館	24名
12月15日(日)	ザ・交流会 BBプラザ美術館特別展鑑賞と交流会	BBプラザ美術館 会議室	10名

### イ. 美術館支援

#### 展覧会支援

展覧会名	支援内容	顕彰等
コレクション展	展覧会協賛金（会費の25%）	コレクション展の広報媒体に「兵庫県立美術館「芸術の館友の会」協賛」と記載

### ウ. 情報提供

#### (ア) 友の会会報誌「Sea Front」の発行 4回

Vol.125号（2024年6月）、Vol.126号（2024年9月）、Vol.127号（2024年12月）、Vol.128号（2025年3月）

#### (イ) 会員管理クラウドサービス「MiiT+（ミータス）」からの情報発信 14回

- ・特別展「スーラージュと森田子龍展」関連イベント 座談会 友の会優先座席参加者募集のお知らせ（4/17）
- ・自主事業第2弾「日帰りバス旅行」ご案内（8/23）
- ・KEN-Vi文化セミナー「宮永愛子meets 神戸・安藤忠雄建築」の開催（9/5）
- ・「大塚国際美術館バス旅行のご案内」第2報（9/21）
- ・特別展「石岡瑛子 I デザイン」関連イベント オープニングトーク 友の会優先座席参加者募集のお知らせ（9/23）
- ・特別展「石岡瑛子 I デザイン」関連イベント スペシャル対談&館長といっしょ！ 二人でEIKOを語る 友の会優先座席参加者募集のお知らせ（10/5）
- ・自主事業第3弾「会員交流会のお知らせ」第1報（11/16）
- ・自主事業第3弾「ザ・交流会」第2報 お申込みについて（11/20）
- ・特別展「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」関連イベント 米田知子×東芋 アーティスト・トーク 友の会優先座席参加者募集のお知らせ（11/27）
- ・\*ザ・交流会\* 第3報（12/1）

- ・\*ザ・交流会\* 耳よりなお知らせ！(12/7)
- ・交流会の更なるお知らせ！(12/9)
- ・特別展「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」関連イベント開催のお知らせ(2/4)
- ・特別展「パウル・クレー展 創造をめぐる星座」関連イベント 講演会「パウル・クレー 転換するコンステレーション」 友の会優先座席参加者募集のお知らせ(3/20)

## エ. 他団体との連携事業

公益財団法人 兵庫県芸術文化協会との共催事業

- ・令和6年度 兵庫県生活文化大学「日本美術講座」 友の会会員3名参加
  - ・令和6年度 兵庫県生活文化大学「西洋美術講座」 友の会会員12名参加
  - ・令和6年度 兵庫県生活文化大学「文化財講座」 友の会会員4名参加
- いずれも優待料金(14,400円→10,400円)

## オ. 特典・優待

(ア) 会員証提示による優待 ※は連携・協力による相互優待

- ・常設展の無料観覧
- ・特別展の一定回数の無料観覧
- ・特別展の当日観覧券を団体割引料金で購入できる
- ・館内ミュージアムショップの商品(対象外の商品あり)を1,000円以上まとめて購入した場合は5%割引(対象外商品:図録・書籍・チケット)
- ・当館で開催する催しの一部優待
- ・兵庫県立美術館で開催する「KEN-Vi名画サロン」、「県美シネマクラシック」が一部を除き500円で観覧できる(元から500円の場合は割引なし)
- ・横尾忠則現代美術館で企画展が団体料金にて観覧できる※
- ・姫路市立美術館で企画展と常設展が団体料金にて観覧できる※
- ・兵庫県立歴史博物館で常設展が観覧無料、特別展・特別企画展が団体料金にて観覧できる※
- ・兵庫陶芸美術館の展覧会を団体料金にて観覧できる※
- ・兵庫県芸術文化協会の主催する講座を優待料金で受講できる
- ・兵庫県民会館の理容室が割引料金で利用できる
- ・「ミュージアムロード美術館応援店MAP」掲載店舗での割引等の優待

(イ) 特別招待券等による優待(法人会員)

(ウ) 美術館季刊誌『ART RAMBLE』等を会報誌発送に同封

## カ. 総会・理事会等

- 5月25日(土) 第1回理事会
- 6月15日(土) 総会
- 3月22日(土) 第2回理事会

## キ. 会員数

年度	個人会員	法人会員	計
令和6年度	254	3	257

## 4 保存修復

### (1) 保存、修復に関する活動

収蔵作品を適切な状態で保存し、次世代へ継承することは、美術館にとって重要な業務の一つである。兵庫県立美術館では、平成14年の移転を契機に修復室などの保存施設を新設し、専門の職員を配置して保存・修復活動に取り組んでいる。

保存修復活動の目的は、作品のオリジナルな状態を可能な限り維持することであり、作品を安易に強化したり改善したりすることではない。そのため、作品を取り巻く環境の整備を優先し、作品に対する直接的な介入＝処置は必要最小限にとどめることを基本方針としている。なぜなら、処置に用いる材料や方法が作品の表情を変化させたり、作品に内包される多様な情報を読み取りにくくしてしまう恐れがあるからである。

また、限られた作品の修復に偏重するのではなく、コレクション全体の保存状態を改善・向上させることに注力することが、合理的かつ持続的な方策であると考えている。

#### ア. 環境管理

作品保存の前提として重要なのは、劣化の要因となる光、温湿度、空気、生物などを排除あるいは制御することである。そのため、照明の調整や紫外線のモニタリング、展示室・収蔵庫の温湿度管理、館内空気の特長調査、さらにはIPM (Integrated Pest Management: 総合的有害生物管理) 活動などを継続的に実施している。また、館内の環境データは複数系統の計測機器で並行して記録し、異常の発生を見逃さないよう体制を整えている。

#### イ. 活用と保存

コレクション展での展示や館外への作品貸出しに際しては、展示および輸送に伴うリスクを事前の作品状態調査によって把握し、必要に応じて修復処置や額装方法の改善を行っている。また、展示作業や輸送手段についても適切な方法が採られるよう助言し、作品活用の前後で状態に変化がないかを、状態記録に基づいて点検・確認している。

特別展では、借用先から示される展示条件の調整や展示環境の整備など、準備段階から関わることもある。必要に応じて展示作業の補助を行うなど、作品の安全な活用を支える役割も担っている。

#### ウ. 修復処置

整った収蔵・展示環境のもと、日常的に作品の状態を確認できるという美術館の利点を活かし、現状維持を基本としつつ、将来の再処置が可能な可逆性のある方法を採用している。本来であれば、コレクション全体を対象とした中長期的な保存計画を立案し、それに基づいて処置を進めるべきである。しかし実際には、作品の活用の際に処置を行う場合が多いのが現状である。現在は、油彩画を担当する専門職員1名、紙作品を担当する専門職員1名、さらに非常勤職員1名が作業にあたっている。また、日本画や彫刻といった専門分野の異なる作品については外部の専門家に業務を委託し、その都度、処置方針を協議しながら作業を進めている。

〔令和6年度実績〕

日本画1点 洋画21点 素描3点 彫刻6点 版画69点 写真22点  
処置作品の詳細はp.171の令和6年度美術品修復状況を参考のこと

#### エ. 保存修復の普及活動

博物館実習や中高生を対象とした職場体験実習において、レクチャーやワークショップを実施するとともに、館内外での活動を通じて、美術館における保存修復の普及に努めている。また、保存修復に関する各種の問い合わせにも対応している。

〔令和6年度実績〕

- |                            |     |
|----------------------------|-----|
| ・博物館実習のレクチャー・施設見学          | 1回  |
| ・職場体験実習(中高生)のレクチャー・ワークショップ | 2回  |
| ・美術館の保存修復活動に関する取材対応        | 2回  |
| ・保存修復に関するレファレンス            | 16件 |

## オ. 調査活動

学芸部門と連携のもと、光学的手法による作品調査を実施している。装置としては、赤外線ビジコンカメラや赤外線デジタルカメラに加え、160 kVおよび120 kV（マイクロフォーカス）のX線透過装置を備える。また、非破壊で元素の定性定量分析が可能な可搬型蛍光X線分析装置があり、施設内はもとより、検査対象のある場所に赴いての調査が可能である。

### (2) 令和6年度美術品修復状況

#### 〈日本画〉

	目録番号	作家名	作品名	処置内容	備考
1	J-H21-01	西田 真人	瓦礫の街	付着物除去、額装改善[入れ子固定部の補強、作品固定金具変更、吊り金具交換、]、額縁の汚損除去(精製水、消毒用エタノール)	R06-III

#### 〈洋画〉

	目録番号	作家名	作品名/シリーズ名	処置内容	備考
1	O-0754	金山 平三	海岸風景	裏面乾式洗浄	R06-I
2	O-R05-03	岡田 謙三	レッドライン	額装改善[吊り金具取付]	R06-I
3	O-0031	新井 完	裸婦立像	額装改善[吊り金具交換、作品固定金具交換、スペーサー取付、入れ子内側にシーリングテープ貼付、裏板作製装着]	R06-II
4	O-0044	新井 完	背を向ける裸婦	額装改善[吊り金具交換]	R06-II
5	O-0677	三木 朋太郎	横臥裸婦	額装改善[吊り金具交換]	R06-II
6	O-H04-16	ユタカ 順子	あの窓のそばで	額装改善[吊り金具交換]	R06-II
7	O-R05-04	金山 平三	潮来	額縁装飾部分の欠損補填・色調調整、額装改善[ドロ足作製装着、刃先にフェルト貼付、スペーサー取付、作品固定方法変更、裏板作製装着、吊り金具交換]	R06-II *1
8	O-0428	金山 平三	俊寛	酸性紙マット分離、付着物除去、マウント(仕様1))、題箋の再貼付(窓マット)	R06-III
9	O-0429	金山 平三	無題(人形使い)	酸性紙マット分離、裏面乾式洗浄、マウント(仕様1)	R06-III
10	O-0479	金山 平三	差しだし	額装解除、酸性紙マット分離、付着物除去、面ガラスから題箋を分離後洗浄、マウント(仕様1)、題箋の再貼付(窓マット)	R06-III
11	O-0482	金山 平三	鳥の声	酸性紙マット分離、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-III
12	O-0521	金山 平三	隣の幽霊	マウント(仕様1))、題箋の再貼付(窓マット)	R06-III
13	O-0530	金山 平三	お腹立ごもつとも	額装解除、酸性紙マット分離、付着物除去、面ガラスから題箋を分離後洗浄、マウント(仕様1)、題箋の再貼付(窓マット)	R06-III
14	O-0779	金山 平三	皇后像	額装解除、酸性紙マット分離、	R06-III
15	O-0778	金山 平三	大正天皇像	額装解除、酸性紙マット分離、	R06-III
16	O-H08-56	加納 光於	maple-maple-px	額装改善[裏板固定金具交換、吊り金具交換]	R06-III
17	O-H08-59	篠原 有司男	Bermuda Fantasy	額装改善[裏板固定金具交換、吊り金具交換]	R06-III
18	O-H08-61	高松 次郎	形・希望	額装改善[裏板固定金具交換、吊り金具交換]	R06-III
19	O-0621	辻 愛造	武生風景	裏面乾式洗浄、額装改善[刃先にフェルト貼付、スペーサー取付、作品固定方法変更、裏板作製装着]	貸出
20	O-H17-08	辻 愛造	鳴尾中学校門〈仮題〉	画面のカビ痕除去、画布の部分的変形修整、裏面乾式洗浄、額装改善[グレージング除去、額縁入れ子固定方法変更、刃先にフェルト貼付、スペーサー取付、作品固定金具交換、裏板作製装着]	貸出
21	O-0571	木下 佳通代	作品'77-D	額装改善[吊り金具交換、輸送箱固定用アームヒートン取付]	貸出

\*1 株式会社ハーフ・センチュリー・モアからの助成で実施

#### 〈素描〉

	目録番号	作家名	作品名/シリーズ名	処置内容	備考
1	D-17	金山 平三	富崎春昇肖像	額装解除、酸性紙マット除去	R06-II
2	D-18-01	金山 平三	富崎春昇稽古場(2点組)	額装解除、酸性紙マット除去	R06-II
3	D-18-02	金山 平三	富崎春昇稽古場(2点組)	額装解除、酸性紙マット除去	R06-II

〈彫刻〉

	目録番号	作家名	作品名	処置内容	備考
1	Sj-H08-48	森口 宏一	作品	付着物除去、ラインテープの再接着、一部交換	R06-I
2	Sj-13	新宮 晋	遙かなリズム	洗浄、グリスアップ	屋外彫刻 外部委託業務
3	Sf-18	ムーア、ヘンリー	ゴスラーの戦士	洗浄、保護剤保守	屋外彫刻 外部委託業務
4	Sf-35	ザッキン、オシップ	住み処	洗浄、保護剤保守	屋外彫刻 外部委託業務
5	Sf-H13-075	セザール	エッフェル塔一板状	洗浄	屋外彫刻 外部委託業務
6	Sf-H14-039	リッキー、ジョージ	上を向いた2本の線 -30フィート	洗浄、ベアリング・ハウジング交換、固定ボルト等金具類交換、グリスアップ	屋外彫刻 外部委託業務

〈版画〉

	目録番号	作家名	作品名/シリーズ名	処置内容	備考
1	Pf-179	アルツング、ハルス	コンポジション	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
2	Pf-180	アルツング、ハルス	コンポジション	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
3	Pf-231-04	タビエス、アントニオ	火の鉤[4]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
4	Pf-231-05	タビエス、アントニオ	火の鉤[5]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
5	Pf-231-06	タビエス、アントニオ	火の鉤[6]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
6	Pf-231-08	タビエス、アントニオ	火の鉤[8]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
7	Pf-231-09	タビエス、アントニオ	火の鉤[9]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
8	Pf-231-12	タビエス、アントニオ	火の鉤[12]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
9	Pf-231-13	タビエス、アントニオ	火の鉤[13]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
10	Pf-231-15	タビエス、アントニオ	火の鉤[15]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
11	Pf-231-18	タビエス、アントニオ	火の鉤[18]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
12	Pf-231-20	タビエス、アントニオ	火の鉤[20]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
13	Pf-265-01	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[1]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
14	Pf-265-02	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[2]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
15	Pf-265-03	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[3]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
16	Pf-265-04	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[4]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
17	Pf-265-05	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[5]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
18	Pf-265-06	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[6]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
19	Pf-265-22	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[22]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
20	Pf-265-23	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[23]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
21	Pf-265-24	アレシンスキー、ピエール	所有物の未来[24]	酸性紙マット除去、マウント(仕様1)	R05-I
22	Pj-197-02	菅井 汲	版画集[2]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
23	Pj-197-03	菅井 汲	版画集[3]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
24	Pj-197-05	菅井 汲	版画集[5]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
25	Pj-197-06	菅井 汲	版画集[6]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
26	Pj-197-07	菅井 汲	版画集[7]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
27	Pj-197-08	菅井 汲	版画集[8]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I
28	Pj-197-10	菅井 汲	版画集[10]	酸性紙マット除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R05-I

29	Pf-218-03	ルドン, オディロン	聖アントワーンの誘惑 [……私は時に精霊 の形をしたものを見 つけた。]	支持体の変形修整、マウント(仕様1)	R06-II
30	Pf-261-04	ドローネー (テルク), ソニア	A b s t r a c t i o n c r e a t i o n a r t n o n f i g u r a t i f [リズム・色 N.816]	マウント(仕様1)	R06-II
31	Pf-271-08	タニング, ドロテア	マックス・エルンスト論 [8]	乾式洗浄、ラベルシール分離、マウント(仕様1)	R06-II
32	Pj-175	駒井 哲郎	食卓II	マウント(仕様1)	R06-II
33	Pj-179	駒井 哲郎	月のたまもの	マウント(仕様1)	R06-II
34	Pj-180	駒井 哲郎	街	マウント(仕様1)	R06-II
35	Pj-414	南 桂子	鳥と樹とお城	ラベルシール分離、マウント(仕様1)	R06-II
36	Pj-533	草間 彌生	Infinity Nets 1958	マウント(仕様1)	R06-II
37	Pj-539	小林 清子	屈折する時刻	マウント(仕様1)	R06-II
38	Pj-H08-58	草間 彌生	かぼちゃの神様	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
39	Pj-H11-17	花沢 真由美	chord 1	額装改善[裏板固定金具交換、吊り金具交換]	R06-II
40	Pj-H30-4	恩地 孝四郎	Allegorie コロンブス の卵	マウント(仕様1)	R06-II
41	Pj-H30-5	恩地 孝四郎	Lyrique No. 9 はる かな希い	マウント(仕様1)	R06-II
42	Pj-R05-06	招 瑞娟	慟哭	乾式洗浄、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
43	Pj-R05-09	招 瑞娟	戦争(I)	酸性紙マット除去、乾式洗浄、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
44	Pj-R05-15	招 瑞娟	不安(I)	乾式洗浄、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
45	Pj-R05-18	招 瑞娟	海女	乾式洗浄、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
46	Pj-R05-20	清宮 質文	むかしのはなし	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
47	Pj-R05-21	清宮 質文	はるかなるもの	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
48	Pj-R05-22	清宮 質文	林の中の家	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
49	Pj-R05-23	清宮 質文	幼きもの	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
50	Pj-R05-24	清宮 質文	夜	額装解除、乾式洗浄、台紙除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
51	Pj-R05-25	清宮 質文	九月の海辺	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
52	Pj-R05-26	清宮 質文	暗い夕日[4.虜囚の窓]	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
53	Pj-R05-27	清宮 質文	暗い夕日[6.窓のランタン]	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
54	Pj-R05-28	清宮 質文	告別	額装解除、乾式洗浄、付着物除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
55	Pj-R05-29	清宮 質文	星占い(去り行く凶星)	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
56	Pj-R05-30	清宮 質文	秋の夕日	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
57	Pj-R05-31	清宮 質文	パンドラの箱	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
58	Pj-R05-32	清宮 質文	遠い太陽	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
59	Pj-R05-33	清宮 質文	早春の静物	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
60	Pj-R05-34	清宮 質文	夏の夜	額装解除、乾式洗浄、付着物除去、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
61	Pj-R05-35	清宮 質文	みちしるべ	額装解除、マウント(仕様1)	R06-II
62	Pj-R05-37	詹 永年	漁婦	酸性紙マット除去、乾式洗浄、付着物除去、マウント(仕様1)	R06-II
63	Pj-H08-66	野田 哲也	Diary : Dec. 24th '83 to Kobe	額装改善[吊り金具交換、裏板固定金具交換]	R06-III
64	Pj-R05-19	招 瑞娟	カーチャン(1995年 1月17日5時46分阪神 大震災)	酸性紙マット除去、付着物除去、乾式洗浄、折れしわの修整、破れの繕い・折れの補強、支持体欠損部の補紙、紙繊維毛羽立ちのコンソリデーション、マウント(仕様1)	R06-III
65	Pj-011-06	池田 満寿夫	窓に向かって泳ぐ	台紙除去、付着物除去、マウント(仕様2)	1995⇔2025 30年 目のわたしたち展
66	Pj-R05-14	招 瑞娟	集体	酸性紙マット除去、付着物除去	
67	Pj-R05-16	招 瑞娟	PCB油症患者	酸性紙マット除去、付着物除去	
68	Pj-R05-36	詹 永年	造船所の一角	酸性紙マット除去、付着物除去	
69	Pj-R05-38	詹 永年	働く漁師達	酸性紙マット除去、付着物除去	

〈写真〉

	目録番号	作家名	作品名/シリーズ名	処置内容	備考
1	F-H06-54	木下 佳通代	Untitled	台紙から剥離した箇所を隠しヒンジで固定(応急処置)、付着物除去、額装改善[裏板交換、吊り金具交換]	貸出
2	F-H06-55	木下 佳通代	Untitled	台紙から剥離した箇所を隠しヒンジで固定(応急処置)、付着物除去、額装改善[裏板交換、吊り金具交換]	貸出
3	F-H21-92-1	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出

4	F-H21-92-2	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
5	F-H21-92-3	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
6	F-H21-92-4	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
7	F-H21-92-5	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
8	F-H21-92-6	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
9	F-H21-92-7	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
10	F-H21-92-8	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
11	F-H21-92-9	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
12	F-H21-92-10	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
13	F-H21-92-11	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
14	F-H21-92-12	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
15	F-H21-92-13	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
16	F-H21-92-14	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
17	F-H21-92-15	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
18	F-H21-92-16	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
19	F-H21-92-17	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
20	F-H21-92-18	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
21	F-H21-92-19	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出
22	F-H21-92-20	木下 佳通代	UNTITLED	額装時にマット台紙を額パネルに固定するための紙帯の補強・改良	貸出

### 〈特別展の補助作業〉

展覧会名	作業内容
石岡瑛子 I デザイン	ブックサポート作製、展示作業補助
1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち	館蔵品のマット装・額装

### 【注記】

- ・作品の制作年、寸法、技法、材質などについては、当館ホームページの所蔵品データベースで検索が可能である。
- ・備考の「R06-I」、「R06-II」、「R06-III」はそれぞれ「令和6年コレクション展 I」、「令和6年コレクション展 II」、「令和6年コレクション展 III」で活用したことを示している。

#### ・マウントの仕様について

紙作品の展示・保管は中性紙ブックマットの装着を基本としている。また、作品の状態や展示効果によってマウントの方法は異なるため、担当学芸員と協議したうえでマウント仕様を決定している。なお、ブックマットは、当館が作成した使用材料、寸法などの指定に基づき、外部委託で作製されており、マットへの作品固定は保存担当学芸員が行っている。当館で行っている主なマウント仕様を以下に記す。

マウント仕様1：ブックマットに和紙のヒンジによる吊り下げ方式で作品を装着する。窓マットが作品の余白を覆う。

マウント仕様2：ブックマットに和紙の隠しヒンジによるフロート方式で作品を装着する。窓マットは作品の4辺より一回り大きく削り抜かれ、作品支持体の端まで見せる必要がある場合に用いる。

マウント仕様3：ペーパーハニカム又は厚手のマットを台紙として和紙のヒンジによるスリット方式で作品を装着する。窓マットを意匠的に必要としない場合に用いる。

マウント仕様4：ブック型マットに中性紙を使用したコーナーヒンジで作品を装着する。作品のマット装着解除や入れ替えが容易にでき、寄託作品や一時的にマット装着が必要な場合に用いる。

#### ・マウントに使用した主な材料

マット：ライジングミュージアムボード（8ply、4ply）  
特種東海製紙株式会社製ピュアマット（特厚口、厚口）

- ヒンジ : 楮100%手漉和紙 各種  
 ヒンジ固定接着剤 : 生麩糊、メチルセルロース  
 コーナーヒンジ : 特種東海製紙株式会社製ピュアガード、NESCHEN社フィルムプラスTP90  
 ペーパーハニカム : タイコアマウンティングパネル (12.7mm厚)、中性紙ハニカムパネル (6mm厚)

・処置に使用した材料について

基本的な考え方として、作品に悪影響を及ぼさないこと、材質的に安定していること、将来的に除去できることを前提にして、個々の作品の状態にあったものを選択している。以下に主な材料を記す。

(油彩画)

絵具層の浮き上がり接着・剥落止め等：チョウザメ膠、ウサギ膠、アクリル樹脂パラロイドB72、エチレン酢酸ビニールエマルジョンD-8、ヒドロキシプロピルセルロース クルーセルG、水中分散型ブチルアクリレート・メチルメタクリレート型熱可塑性接着剤プレキシトールD498、水溶性アクリル接着剤498HV、アクリル系接着剤MFK (Medium für Konsolidierung)

(紙作品)

破れの繕い・折れの補強 : 楮100%手漉和紙各種、生麩糊、メチルセルロース  
 絵具層の浮き上がり接着・剥落止め：三千本膠、チョウザメ膠

以下は近世日本・中国美術担当の業務として実施

〈梅舒適コレクション 絵画〉

	目録番号	作家名	作品名	形態	員数	処置内容	備考
1	EP-R04-049	呉昌碩	荷花図	掛軸	1幅	改装、元軸先使用	外部委託業務
2	EP-R05-010	黄山寿	詩解国風図	掛軸	1幅	改装、元軸先使用	外部委託業務
3	EP-R05-033	王一亭	松鶴図	掛軸	1幅	改装、元軸先使用	外部委託業務
4	EP-R05-056	陳師曾	雨洗鉛華図	掛軸	1幅	改装	外部委託業務

〈梅舒適コレクション 書跡〉

	目録番号	作家名	作品名	形態	員数	処置内容	備考
1	EC-R04-068	楊守敬	行書水経注語	掛軸	4幅	改装	外部委託業務
2	EC-R04-069	呉昌碩	臨曾伯雲篋銘	横披	1面	改装	外部委託業務
3	EC-R04-084	呉昌碩	臨石鼓文	掛軸	4幅	改装	外部委託業務
4	EC-R05-028	楊沂孫	隸書八言聯	掛軸	2幅	改装	外部委託業務
5	EC-R05-040	趙之謙	行書杭世駿詩	掛軸	1幅	改装、元軸先使用	外部委託業務

梅舒適コレクションの修復については、外部業者に委託し、すべて「梅舒適コレクション活用・研究事業」より保存修復費を負担

## 5 美術情報センター

### (1) 来館者サービス

美術情報センターでは、来館者へのサービスとして、美術に関する図書・資料等の閲覧サービス、当館の各種データベースの検索サービス、美術に関係したビデオ映像の鑑賞サービス（現在提供休止中）、美術に関する相談受付及び、全国各地の美術館など展覧会等のポスターやチラシの展示と一部配布サービスを行っている。

#### ア. 美術に関する図書・資料等の閲覧

内外の美術関係図書、展覧会図録、美術・芸術関係の雑誌等を収集し、閲覧席24席を配置して、来館者の閲覧に供している。

兵庫県立近代美術館の時代に収集してきた美術関係図書、展覧会図録に、平成13年度に新美術館開館に向けて美術図書の充実を図るために購入した内外の美術図書を加え、開館から現在までに収集した美術関係図書、展覧会図録、雑誌等を取り揃えている。

今後も、購入・寄贈・相互交換により美術関係図書等の充実を図っていく。



閲覧席



書架

#### イ. 蔵書及び所蔵美術作品のデータベース検索

来館者が操作するためのパソコンとして、来館者用パソコン端末を設置し、蔵書データベース及び美術作品データベースを来館者が容易に検索することができる。

また、ネットミュージアム兵庫文学館が閲覧できる。

#### ウ. 美術に関する図書資料に係る相談受付（レファレンス）

来館者はもちろん、電話やインターネットによる、蔵書や美術に関する様々な問い合わせについて、調査、回答を行っている。



カウンター風景



美術情報センター内全景

## エ. 美術に関するチラシの展示・配布

全国の美術館など他館で開催される展覧会等について、チラシ、案内ハガキの展示と一部配布を行っている。

## オ. 面積、設備

(ア) 面積

- ・美術情報センター（開架閲覧室・情報事務室） 352㎡
- ・資料室（閉架書庫） 150㎡

(イ) 美術情報センターの主な設備

- ・来館者用パソコン端末 6台 ※蔵書検索端末1台のみ稼働
- ・図書閲覧席 24席
- ・AVブース 8席（モニタ5台）※現在提供休止中
- ・マイクロフィルムリーダー 1台 ※現在提供休止中

## カ. 開室日・開室時間

(ア) 開室日 美術館の開館日と同じ（年末年始の臨時開館時を除く）

(イ) 開室時間 10：00～18：00

## キ. 令和6年度美術情報センター利用統計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開室日数	月計	25	27	26	26	27	25	27	26	14	24	24	26	297
	日平均	11.1	11.1	14.5	14.5	12.6	12.2	10.5	10.7	11.1	10.6	12.3	10.4	11.8
入室者数	月計	278	300	376	378	341	304	283	278	155	254	294	270	3,511
	日平均	11.1	11.1	14.5	14.5	12.6	12.2	10.5	10.7	11.1	10.6	12.3	10.4	11.8
レファレンス件数	月計	19	33	35	23	28	14	21	23	20	32	28	39	315
	日平均	0.8	1.2	1.3	0.9	1.0	0.6	0.8	0.9	1.4	1.3	1.2	1.5	1.1

## (2) 令和6年度収蔵図書資料

	令和6年度増減数				令和7年3月末総数			
	購入	寄贈	除籍	小計	購入	寄贈	除籍	小計
図書		341		341	5,097	28,642	△ 25	33,714
カタログ		540		540	98	39,487	△ 21	39,564
逐次刊行物	284	458	△ 5	737	14,041	39,085	△ 42	53,084
AVソフト		2		2	468	122		590
合計	284	1,341	△ 5	1,620	19,704	107,336	△ 88	126,952

## 6 国際交流

---

### (1) 特別展関連（来館）

- ・2024年5月20日～23日、「スーラージュと森田子龍」展の終了にともない、クーリエとしてスーラージュ美術館のアマンディヌ・ムーニエ氏が来館し、担当学芸と作品点検を行った。
- ・2025年3月20日～23日と5月26日～31日、「パウル・クレー展 創造をめぐる星座」の開催に際して、クーリエとしてパウル・クレー・センターからミリアム・ヴェーパー氏が来館し、担当学芸員と作品点検を行った。

### (2) 特別展関連（海外調査）

- ・令和7年度開催予定「藤田嗣治と国吉康雄：二人の平行・キャリア百年目の再会」展にかかる調査・出品交渉  
担当者：武澤里映  
期間：2024年11月1日～11月18日  
場所：ニューヨーク個人宅、フィラデルフィア美術館アーカイブ、MoMAライブラリー、ジュール・コリンズ・スミス・美術館、スミソニアンアメリカンアート・ミュージアム、アーカイブズ・オブ・アメリカン・アート、ホイットニー美術館アーカイブ  
面談者：杉浦邦恵氏（写真家）、トム・ウルフ氏（バード大学名誉教授）、シープー・ワン氏（カリフォルニア大学マーセド校教授）  
※本調査は戸部真紀財団からの助成により実現した。

### (3) 収蔵品関連（来館）

- ・2024年7月27日、山東大学教授の劉海宇氏が来館し、梅舒適コレクションの古印について担当学芸員と情報交換を行った。

## 7 施設貸出

### (1) 施設貸出

#### ア. 貸出実績一覧

##### (ア) KOBELCOミュージアムホール

利用日	利用目的	利用者	利用者数
4月27日	「キース・ヘリング展 アートをストリートへ」講演会	関西テレビ放送株式会社	80
5月14日	令和6年度総会および春季研究大会	兵庫県高等学校教育研究会社会（地理歴史・公民）部会	71
5月25日	第21回管理組合通常総会	摩耶シーサイドプレイスイースト管理組合	40
7月5日	「北斗の拳40周年大原画展～愛をとりもどせ～」内覧会控室	東映株式会社	0
11月16日	神戸モダン建築祭2024キックオフイベント「安藤忠雄氏講演会」	神戸モダン建築祭実行委員会	217
12月1日	クリスマスコンサート	KIRARI音楽教室	142
1月21日	卒展 カオス2025 リハーサル	神戸芸術工科大学	30
1月26日	朗読～震災のりこえ読みつなごう愛と命を～	震災を読みつなぐ会KOBE	154
2月12日～2月16日	卒展 カオス2025	神戸芸術工科大学	500
3月8日	関西フランコフォニーフェスティバル2025in神戸	関西フランコフォニーフェスティバルin神戸実行委員会	82
3月15日	「パブリックアート散歩 with ヤノベケンジ」講演会	兵庫県神戸県民センター県民躍動室	93
3月20日	映画上映会	長春上映実行委員会	80
3月22日	関西フランコフォニーフェスティバル2025in神戸	関西フランコフォニーフェスティバルin神戸実行委員会	121

##### (イ) レクチャールーム

利用日	利用目的	利用者	利用者数
6月15日	令和6年度兵庫県立美術館「芸術の館友の会」総会	兵庫県立美術館「芸術の館友の会」	30
8月7日	兵庫県立学校・市立高等学校教頭協会阪神支部第3回支部会	兵庫県立学校・市立高等学校教頭協会阪神支部	41
9月20日	兵庫県立学校事務職員協会神戸支部・阪神支部・丹有支部・淡路支部合同若手研修会	兵庫県立学校事務職員協会	42
10月11日	「石村義成展～いのちの色たち～」石村和徳講演会リハーサル	讀賣テレビ放送株式会社	10
10月12日	「石村義成展～いのちの色たち～」石村和徳講演会	讀賣テレビ放送株式会社	50
11月20日	県立美術館美術鑑賞講座	ひょうご県友会神戸支部	9
11月22日	第20回みんなのアート展（兵庫県特別支援学校等作品展第2回実行委員会）	兵庫県教育委員会事務局特別支援教育課	40
1月29日	県立美術館美術鑑賞講座	ひょうご県友会神戸支部	16

##### (ウ) アトリエ1

利用日	利用目的	利用者	利用者数
4月26日	「キース・ヘリング展 アートをストリートへ」内覧会控室	関西テレビ放送株式会社	17
5月26日	二胡リサイタル	佳音二胡樂坊	57
6月2日	弦楽器コンサート～Ensemble Lerche Konzert Nr.3～	ひばり音楽教室	75
6月9日	竹田研究所～クラシックコンサート～	竹田 景子	52
7月5日	「北斗の拳40周年大原画展～愛をとりもどせ～」内覧会	東映株式会社	30
7月13日	ピアノ発表会～サマーコンサート～	中村ピアノ教室	99

7月14日	神戸大学医学部クラシック音楽愛好会 夏のコンサート2024	神戸大学医学部クラシック音楽愛好会	50
7月15日	海の日に奏でるピアノトリオ～ドイツ音楽の調べ～	河合 由夏	60
7月21日	ピアノコンサート	JOUJOUの会	56
9月20日	兵庫県立学校事務職員協会神戸支部・阪神支部・丹有支部・淡路支部合同若手研修会	兵庫県立学校事務職員協会	41
10月6日	ピアノの発表会～ピアノコンサート～	かたぎピアノ教室	90
10月11日	「石村義成展～いのちの色たち～」 開幕セレモニー登壇者控室	讀賣テレビ放送株式会社	20
11月10日	フルートアンサンブルコンサート	風流人倶楽部アリエッタ	130
11月17日	うみのかぜの小さなコンサート	うみのかぜ音楽教室	51
11月24日	ピアノ、歌、フルートによるコンサート～子どもから大人まで楽しめる～名曲コンサート VOL.2	尼崎信用金庫音楽部	80
11月30日	クラシック室内楽コンサート	カプリス室内合奏団	78
12月1日	平和を歌うコンサート ウクライナの民族品の展示	一般社団法人芸術の森	120
2月11日～2月18日	卒展 カオス2025	神戸芸術工科大学	2,300
2月21日～2月22日	書道 文化 フェスタ	神戸松蔭女子学院大学地域連携研究センター	150

### (エ) アトリエ2

利用日	利用目的	利用者	利用者数
5月26日	ワークショップ！ミュージアムロードのゴミをあつめて、作品をつくろう！	兵庫県神戸県民センター 県民躍動室	50
7月14日	神戸大学医学部クラシック音楽愛好会 夏のコンサート2024 控室	神戸大学医学部クラシック音楽愛好会	30
10月11日	「石村義成展～いのちの色たち～」 開幕セレモニー登壇者控室	讀賣テレビ放送株式会社	10
2月15日～2月16日	入学準備プログラム	神戸芸術工科大学	20
2月22日	書道 文化 フェスタ	神戸松蔭女子学院大学地域連携研究センター	100
3月9日	ワークショップ～羊毛で絵を描こう～	YUNQUITA	23

### (オ) ギャラリー

利用日	利用目的	利用者	利用者数
4月2日～4月17日	叶凌瀚展	CONCEPT STORE SEE?	20
4月18日～6月30日	キース・ヘリング展 アートをストリートへ	東映株式会社	45,000
7月2日～9月5日	北斗の拳 40周年大原画展 ～愛をとりもどせ!!～	東映株式会社	29,605
9月10日～9月15日	AU展	ART UNIDENTIFIED	700
9月16日～9月23日	IFA国際芸術交流展2024	IFA国際美術協会	417
9月26日～9月29日	高砂流「創の書」第15回会員展	高砂会	260
10月3日～12月11日	石村嘉成展 ～いのちの色たち～	讀賣テレビ放送株式会社	34,659
12月19日～12月25日	新・童美展2024	保育造形の会	1,700
1月4日～1月7日	第2回Art Show発達ステーショングリーン作品展	発達ステーショングリーン	68
1月10日～1月13日	第40回明石高校美術科展	兵庫県立明石高等学校	987
2月6日～2月9日	卒業進級制作展	専門学校アートカレッジ神戸	250
2月11日～2月18日	卒展 カオス2025	神戸芸術工科大学	2,300
2月19日～2月26日	第13回未来のまち夢のわが家こども絵画コンテスト作品展示及びなぎさ小学校6年生の作品展示「伝えよう HAT神戸の"ステキ"」	TC神鋼不動産株式会社	400
2月27日～3月6日	第20回兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展	第20回兵庫県障害者芸術・文化祭実行委員会	1,000
3月7日～3月20日	第10回 21世紀関西女性絵画展	21世紀関西女性美術家連盟	1,159
3月22日～3月25日	2025年度大学連携住宅設計合同講評会	建築資料研究社 神戸支店	80
3月25日～3月30日	ひょうご EXPO TERMINAL	兵庫県万博推進課	0

## イ. 共催特別展

### (ア) キース・ヘリング展 アートをストリートへ

2024年4月27日（土）～6月23日（日）

ギャラリー棟3階ギャラリー

主 催：朝日新聞社、関西テレビ放送、東映

共 催：兵庫県立美術館

特別協力：中村キース・ヘリング美術館

キース・ヘリングの短くも濃密な約10年間の制作活動を、およそ150点の作品から概観する展覧会。

### (イ) 北斗の拳40周年大原画展 ～愛をとりもどせ!!～

2024年7月6日（土）～9月1日（日）

ギャラリー棟3階ギャラリー

主 催：関西テレビ放送、東映

共 催：兵庫県立美術館

協 力：東映アニメーション

特別協力：コアミックス

連載開始から40周年を記念して、開催されてた『北斗の拳』の原画展。ラオウとの決着までの136話3,000頁および当時描かれた彩色画の中から、400枚の原画を選び6つの章に分けて展示。

### (ウ) 石村嘉成展 ～いのちの色たち～

2024年10月12日（土）～12月8日（日）

ギャラリー棟3階ギャラリー

主 催：読売テレビ、産経新聞社、キョードー関西

共 催：兵庫県立美術館

後 援：兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、FM802、FM COCOLO

動物や昆虫、花など生き物だけを描き続ける作家、石村嘉成の個展。全長26メートルの大作《Animal History》や、神戸での展覧会のために新たに制作した作品を含む200点以上の作品を展示。

## (2) 共催・後援・協力事業

### ア. 館外

No.	実施時期	名称	主催者名	会場	区分	利用者数
1	6月14日～3月31日	防災力強化県民運動 ポスターコンクール	ひょうご安全の日推進県民会議	人と防災未来センター、 ギャラリー棟1階ホワイトエ	後援	-
2	9月8日、9月15日	2024 「K O B E ポート教室」	H A T神戸 ポートコース設立実行委員会	神戸市中央区脇浜海 岸通4(HATゆめ公園 南側生田川河口水域)	後援	145
3	9月13日～9月29日	第30回公募展 木彫フォークアートおおや	養父市、木彫フォークアート おおや実行委員会	養父市立おおやホール	後援	3,229
4	10月27日	2024 「H A T神戸 レガッタ」	H A T神戸 ポートコース設立実行委員会	神戸市中央区脇浜海 岸通4(HATゆめ公園 南側生田川河口水域)	後援	115
5	1月26日	H A T神戸連携防災イベント 「イザ!美かえる大キャラバン!2025」	国際防災研修センター実行委員会	JICA関西、 人と防災未来センター	後援	1,100

### イ. 館内

No.	実施時期	名称	主催者名	会場	区分	利用者数
1	4月27日～6月23日	キース・ヘリング展 アートをストリートへ	東映株式会社	ギャラリー棟3階 ギャラリー	共催	45,000
2	7月6日～9月1日	北斗の拳40周年大原画展 ～愛をとりもどせ!!～	東映株式会社	ギャラリー棟3階 ギャラリー	共催	29,605
3	9月18日～9月22日	IFA国際芸術交流展2024	IFA国際美術協会	ギャラリー棟3階 ギャラリー	後援	417
4	10月12日～12月8日	石村嘉成展～いのちの色たち～	讀賣テレビ放送株式会社	ギャラリー棟3階 ギャラリー	共催	34,659
5	1月16日～1月19日	第20回みんなのアート展(兵庫県特 別支援学校等作品展)及び表彰式	兵庫県教育委員会	ギャラリー棟3階 ギャラリー、 KOBELCO ミュージアムホール	共催	795
6	2月20日～2月24日	第13回 未来のまち 夢のわが 家 こども絵画コンテスト	TC神鋼不動産株式会社	ギャラリー棟3階 ギャラリー、 BBプラザホール	後援	400

## 8 広報

公式ホームページ、SNS（Instagram、Facebook、X）により、美術館の基本情報、展覧会情報、トピックス等を積極的に発信するとともに、YouTubeの美術館アカウントを利用し、記録動画等を投稿している。

### (1) インターネット媒体

#### ア. Web（ホーム）ページ

URL <https://www.artm.pref.hyogo.jp>

##### (ア) 内容

- ①トップページ（最新情報のタイトル、展覧会やイベントなど特に注目してほしいページのリンクバナーを掲載、常時更新）
- ②最新情報（館からのお知らせ、展覧会やイベントなどの最新情報、記者発表資料）
- ③展覧会案内（年間スケジュール、開催中あるいは過去に開催した特別展や常設展（コレクション展）の詳細）
- ④イベント案内（各月のイベントを紹介）
- ⑤交通案内（各交通機関での所要時間等のアクセス情報、当館周辺マップ）
- ⑥総合案内（開館時間・料金のお知らせ、館内マップ、館内施設紹介、貸し施設案内、館の基本理念や沿革・組織紹介、お問い合わせフォーム）
- ⑦コレクション案内（所蔵作品の紹介、所蔵作品検索、新着図書リスト）
- ⑧教育プログラムの紹介（こども・おやこ向け、大人向け、学校向けの美術館活用プログラム、美術講座の紹介や告知）
- ⑨美術情報センター（利用案内、当館刊行物、蔵書検索）
- ⑩友の会（会員募集告知、会員特典の紹介、お問い合わせフォーム）
- ⑪ボランティア（活動紹介等）
- ⑫ミュージアムショップ・カフェ（利用案内、オリジナルグッズの紹介）
- ⑬SNS（Instagram、Facebook、X（旧Twitter））

(イ) アクセス数（令和6年度）：2,680,378件（7,344件/日）

#### イ. SNS投稿

##### (ア) 内容

美術館の基本情報、展覧会情報、イベント情報、当館や展覧会の掲載記事紹介等、様々な情報を積極的に発信。YouTubeの美術館アカウントを利用し、展覧会や展覧会関連イベントの記録動画を投稿。



特別展における SNS を活用したキャンペーン



コレクション展無料日の告知や イベント情報を発信



県立美術館のトピックスを紹介（青木野枝作品設置）

(イ) SNS投稿数（令和6年度）

- ①Instagram 424件
- ②Facebook 424件
- ③X（旧Twitter） 957件
- ④YouTube 3件



YouTube

(ウ) フォロワー数、チャンネル登録数（2025年3月末現在）

- ①Instagram 34,000
- ②Facebook 16,752
- ③X（旧Twitter） 7,083
- ④YouTube 1,430

(2) 他の文化施設、イベント等と連携した取り組み

兵庫県立12施設を対象にした「HYOGOミュージアム・スタンプラリー」や関西44施設の入場・割引特典のある「ミュージアムぐるっとパス・関西」、瀬戸内86施設が参加する「せとうち美術館ネットワーク」、神戸市内の21施設が参加する「KOBEMミュージアムリンク」など各施設の周遊性を高める取り組みに参画し、共同での広報を展開した。

事業名	連携事業による入場者数
HYOGOミュージアム・スタンプラリー	614人
ミュージアムぐるっとパス・関西	109人
せとうち美術館ネットワーク	375人
計	1,098人



HYOGOミュージアム・スタンプラリー



ミュージアムぐるっとパス・関西

※KOBEMミュージアムリンク重ね捺しスタンプラリーでは台紙を約1,650枚配布

(3) 観光関連団体・事業者との連携

公益財団法人ひょうご観光本部や一般財団法人神戸観光局など観光地域づくり法人（DMO）と連携して来館者増や地域のにぎわいを目指した取り組みを展開した。

- ア KOBEM観光スマートパスポート、神戸街めぐり1 dayクーポンなど割引特典の実施
- イ KOBEM観光の日事業への参加
- ウ 2025大阪・関西万博を見据えた「プラスワントリップ」観光企画の取り組み

## 9 出版

### (1) 令和5年度 兵庫県立美術館 年報

令和5年度の事業記録として発行した。

A4版 174頁（モノクロ印刷） 2024年11月29日発行

### (2) 展覧会スケジュール

年度毎に1年間の展覧会をまとめたスケジュールを平成14年度より発行している。早めの展覧会の告知を行うため、1月から12月の紹介を行う内容とした。

A4変形 蛇腹折り 両面カラー 2024年10月発行

### (3) ART RAMBLE

館藏品や美術館活動、近隣の美術活動などに関するエッセイを掲載する季刊誌を平成15年に創刊した。令和6年度の内容等は以下のとおり。

- ・第83号 A4版 8頁（カラー4頁、モノクロ4頁） 2024年6月28日発行
  - 1頁 コレクションから 岡田謙三《レッドライン》（中谷圭佑）
  - 2-3頁 学芸員の視点 鼎談 新生（？）コレクション展（相良周作、西田桐子、鈴木慈子）
  - 4-5頁 特別寄稿 「森田子龍とスーラージュ」、二人展とは（岡部あおみ）
  - 6頁 ショート・エッセイ 昨年度の新収藏品について—当館・横美・近中（西田桐子）
  - 7頁 トピックス 2023年度コレクション展Ⅲ 特集「美術の中の物語」関連事業／ギャラリー棟活性化事業報告 ワークショップ／「スーラージュと森田子龍」展関連事業／HART TALK館長といっしょ！
  - 8頁 美術館の周縁 本多錦吉郎《羽衣天女》の重要文化財指定について（飯尾由貴子）
  
- ・第84号 A4版 8頁（カラー4頁、モノクロ4頁） 2024年9月27日発行
  - 1頁 コレクションから ヨシダミノル《作品》（武澤里映）
  - 2-3頁 学芸員の視点1 わたしは常にここにいる—「わたしのいる場所—コレクションから「女性」特集！」について（武澤里映）
  - 4-5頁 学芸員の視点2 「描く人、安彦良和」展の準備風景（安永幸史）
  - 6頁 5年目のAndo Gallery（中谷圭佑）
  - 7頁 トピックス コレクション展Ⅰの関連事業を実施しました。／特別展「描く人、安彦良和」関連事業／2024県展を開催しました／HART TALK 館長といっしょ！
  - 8頁 美術館の周縁 関西で没後100年の富岡鉄斎に会う（剣持翔伍）
  
- ・第85号 A4版 8頁（カラー4頁、モノクロ4頁） 2024年12月26日発行
  - 1頁 コレクションから 不動立山《みのる秋》（相良周作）
  - 2-3頁 学芸員の視点1 北川太郎流「石との対話」—第34回「美術の中のかたち」展随感（尾崎登志子）
  - 4-5頁 学芸員の視点2 「石岡瑛子Ⅰデザイン」展を神戸に迎える（林優）
  - 6頁 ショート・エッセイ 日本の対話型鑑賞について（遊免寛子）
  - 7頁 トピックス コレクション展Ⅱ関連事業／小企画「美術の中のかたち」展関連イベント（北川太郎アーティスト・トーク&こどものイベント）／「石岡瑛子Ⅰデザイン」展関連事業／館長といっしょ！ Vol.



令和5年度 年報



展覧会  
スケジュール



ART RAMBLE 第83号

10、Vol. 11を開催しました。

8頁 美術館の周縁 華僑と戦後美術史の交錯—新規収蔵作家の活動をてがかりに（武澤里映）

・第86号 A4版 8頁（カラー4頁、モノクロ4頁） 2025年3月28日発行

1頁 コレクションから 青木野枝《Offering/Hyogo》（江上ゆか）

2-3頁 学芸員の視点 2024コレクション展Ⅲ 阪神・淡路大震災30年「あれから30年—県美コレクションの半世紀」（飯尾由貴子）

4-5頁 特別寄稿 あの震災はどんな伝説と神話になっていくのか（木村絵理子）

6頁 ショート・エッセイ 新規屋外彫刻作品 青木野枝《Offering/Hyogo》の設置を終えて（西田桐子）

7頁 トピックス 特別展「1995⇔2025 30年目のわたしたち」展関連事業／11月と12月の「館長といっしょ！」／ギャラリー棟活性化事業報告 ワークショップ

8頁 美術館の周縁 38年越しのリレー—安井伸治ネガコンタクト集（小林公）

#### (4) 兵庫県立美術館研究紀要

平成18年度より、当館学芸員（平成24年度より横尾忠則現代美術館学芸員も加わる）の調査研究の報告として「兵庫県立美術館研究紀要」を発行している。令和6年度は編集方針を再検討するため発行を見送った。調査報告会は例年通り実施した。

#### (5) その他

・新たに日英2か国語版の館内マップを作成した。新たなマップは表紙に明るい色合いのイラストを採用し、目に留まり手に取ってもらいやすい展覧会スケジュールと同じサイズとした。

A4変形 片見出し5つ折り 両面カラー 2024年9月初版、12月2版発行

・昨年にひきつづき、収蔵作品16種のポストカードを新たに発行した。



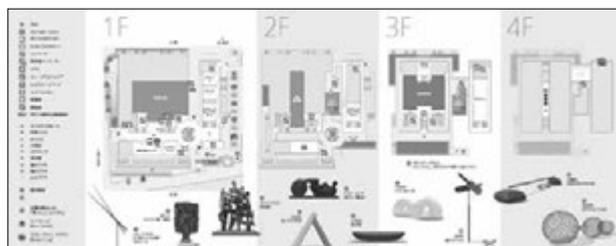
館内マップ(日本語)



館内マップ(英語)



外面(日本語)



内面(日本語)

## 10 外部機関との連携

### (1) 「瀬戸芸美術館連携」プロジェクトへの参画

公益財団法人福武財団が実行委員会事務局となり、文化庁の「日本博2.0」の予算を活用し、「瀬戸内国際芸術祭2025」の広域連携事業を展開。芸術祭の会期（2025年4月18日～5月25日、8月1日～8月31日、10月3日～11月9日）を中心に、香川・岡山・兵庫3県の8つの美術館で、日本人の現代アーティストを中心とした展覧会を開催される。大阪から兵庫を足がかりとして、外国人旅行者が瀬戸内に多く訪れることを期待し、8館共通の割引チケットの販売や周遊ツアーを実施。

当館では、「EXPO2025 大阪・関西万博」及び「瀬戸内国際芸術祭2025」会期にあわせて、コレクション展とチャンネル展、「藤田嗣治×国吉康雄」展を開催。

令和6年度は瀬戸芸2025広域連携事業の準備期間としてAndo Galleryブラッシュアップ、チャンネル展WEBサイト作成やMUSEUM MAP（日・英）リニューアル（詳細はp.186）などを実施。

〔参画美術館〕

香川県4館：香川県立ミュージアム、高松市美術館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 MIMOCA、直島新美術館

岡山県2館：岡山県立美術館、大原美術館

兵庫県2館：兵庫県立美術館、横尾忠則現代美術館



「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト

### (2) 地域との連携

神戸県民センターや神戸市、地域団体・企業、学校と連携して各種事業に協力し、地域の元気とにぎわい創出に取り組んだ。地域と連携した美術館のサポート体制づくりも展開。

#### ア. イベントの実施・協力

##### (ア) 学校との連携

阪神・淡路大震災30年に際し寄贈を受けた青木野枝作《Offering/Hyogo》の完成を機に、近隣の神戸市立渚中学校生徒を招待し、美術館への理解や芸術・地域を学ぶ機会とした。

12月20日 作品の制作過程を見学（美術部14人）

1月10日 作品除幕式への招待、青木野枝氏との交流を実施（2年生95人）



作品除幕式

## (イ) 企業との連携

近隣のTC神鋼不動産株式会社が主催する小学生対象の「未来のまち夢のわが家こども絵画コンテスト」について、毎年の審査や当館ギャラリー等での展示に協力。

第13回 未来のまち夢のわが家こども絵画コンテスト 2月20日～24日

## (ウ) 交流イベント

### ① 1 DAY JAZZ ROAD

美術館南側（Sun Sister「なぎさ」横）で、プロやアマチュアのバンドによるジャズの演奏を実施。

10月19日 来場者数：60人 参加団体：1団体（天候不良で4団体のうち3団体中止）

### ② 美かえるカラフルマルシェ

近隣の美術館や関係企業等と連携して、地域のにぎわいづくりのために、親子で楽しめるワークショップを実施。

11月9日 来場者数：1,700人 当館ワークショップ参加者：101人

### ③ HAT神戸連携防災イベント「イザ！美かえる大キャラバン！」

消防等行政機関やNPO等と連携して、防災に関するワークショップを実施。

1月26日 来場者数：1,100人 当館ワークショップ参加者：47人



1 DAY JAZZ ROAD



美かえるカラフルマルシェ



イザ！美かえる大キャラバン！

## イ. 県民・地元企業等を中心とした美術館のサポート体制づくり

美術館が、県民、地域企業・団体等の貴重な文化資源として広く愛されて活用されつつ、地域全体とともに発展してにぎわい創出・経済活性化が図られることを基盤として、当館のサポート体制づくりを推進。

(ア) 兵庫県立美術館「芸術の館友の会」会員数 257名 ※詳細はp.168

(イ) ミュージアム・ボランティア登録者数 188名 ※詳細はp.165

(ウ) 「ミュージアムロード美術館応援店」加盟数 63店

## (3) その他

### ア. ネーミングライツの導入

ギャラリー棟1階の「ミュージアムホール」について、ネーミングライツ（施設命名権）取得に関する協定を株式会社神戸製鋼所と締結し、「KOBELCO ミュージアムホール」と命名した。契約期間は2024年4月から2027年3月の3年間。

## 11 共生社会に向けた活動

### (1) ゆっくり解説会

開催中の展覧会の見どころを手話通訳・要約筆記付きで解説を行うゆっくり解説会を2023年7月に開始した。通常よりもゆっくりしたスピードで学芸員が解説を行うことで、聞こえづらい方はもちろん、幅広い世代の方が展覧会の見どころを知る機会となっている。本年は、4月28日（日）、7月14日（日）、11月10日（日）、2月9日（日）に実施し、開催中の特別展およびコレクション展の学芸員が担当した。※参加者数はp.160参照



### (2) 美術の中のかたち展

「美術の中のかたち一手で見る造形」展は、作品に触れて鑑賞できる展覧会として、視覚に障がいのある方にも作品を楽しんでいただくことと、視覚に重きをおいてきた美術鑑賞のあり方を考え直すことを目的に、兵庫県立近代美術館で1989年から開催している。34回目となる2024年は、「北川太郎 時のかたち」と題し、彫刻家の北川太郎氏の作品を紹介した。※展覧会詳細はp.75参照

### (3) 「障害者週間」への取り組み

「国際障害者デー」である12月3日から、「障害者の日」である12月9日までが「障害者週間」と定められていることに合わせ、当館では毎年恒例の「美術の中のかたち一手で見る造形」展を、この期間を含む会期に設定するほか、社会包摂的な取り組みを実施している。12月8日（日）には、映画「こころの通訳者たち」の上映会と館長によるトーク「HART TALK 館長といっしょ！」を実施した。12月3日（火）は、令和6年度から公益財団法人伊藤文化財団の協賛により、コレクション展無料観覧日とした。※入場者数はp.94、参加者数はp.159参照

### (4) ひょうごプレミアム芸術デー

兵庫県が実施し、県内芸術文化施設が連携して取り組む「ひょうごプレミアム芸術デー」において、2023年から新たに、子育て中の方なども鑑賞しやすいよう「一時保育」や展示室内での会話を制限しない「自由に話せる観覧日」、子ども連れや障がいのある方を展覧会に優先的に入場いただく「ハートフル・ファストトラック」、「ゆっくり解説会」などを実施している。本年は、7月9日（火）から7月15日（月・祝）まで実施し、特別展「描く人、安彦良和」展及びコレクション展Ⅰ「白髪一雄生誕百年特別展示ーコレクションからザ・ベリー・ベスト・オブ・白髪一雄ー」展の観覧料を無料にした。※入場者数はp.94参照

関連事業	期 間	参加者数
ハートフル・ファストトラック	期間中	3組
一時保育 ※事前申込制	7月13日（土）	5人
屋外を巡るナイト・ツアー ※事前申込制	7月13日（土）	19人
自由に話せる観覧日	7月14日（日）	
ゆっくり解説会 in Summer	7月14日（日）	60人

※自由に話せる観覧日はひょうごプレミアム芸術デーのほか以下の日程で実施した。

5月12日、6月9日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日、1月12日、2月9日、3月9日（いずれも日曜日）

# 資料

---

- 1 利用統計
- 2 美術情報システム
- 3 関係法規
- 4 委員及び職員名簿
- 5 学芸員担当業務一覧
- 6 建築概要
- 7 沿革

# 1 利用統計

## (1) 令和6年度観覧者数及び入館者数

### ア. 入館者数

	総入館者数 ( )は開館日数	うちAndoGallery
4月	20,918 (25)	6,194
5月	44,467 (27)	12,357
6月	57,266 (26)	12,598
7月	48,711 (26)	8,787
8月	58,091 (27)	9,679
9月	21,893 (25)	7,333
10月	30,905 (27)	8,472
11月	46,349 (26)	10,842
12月	22,539 (14)	5,782
1月	26,782 (24)	7,574
2月	34,569 (24)	9,283
3月	23,495 (26)	7,536
6年度計	435,985 (297)	106,437
5年度計	526,209 (270)	107,104

※12/9～12/20メンテナンス休館

### イ. コレクション展観覧者数

	会 期 開催期間( )は日数	観 覧 者 数			
		有 料	無 料	合 計	累 計
コレクション展Ⅲ (2023)	令和6年1月13日～ 4月7日 (6)	928	243	1,171	1,171
コレクション展Ⅰ	4月25日～ 7月28日 (82)	8,491	11,026	19,517	20,688
コレクション展Ⅱ	8月20日～ 12月8日 (96)	9,258	10,099	19,357	40,045
コレクション展Ⅲ	令和7年1月7日～ 4月6日 (72)	7,588	7,353	14,941	54,986
6年度計	総 計 (256)	26,265	28,721	54,986	

### ウ. 特別展観覧者数

展 覧 会 名	会 期 開催期間( )は日数	観 覧 者 数			
		有 料	無 料	合 計	累 計
「スーラージュと森田子龍」展	令和6年3月16日～ 5月19日 (42)	5,540	2,830	8,370	8,370
「描く人、安彦良和」展	6月8日～ 9月1日 (74)	35,109	17,163	52,272	60,642
「石岡瑛子Ⅰ デザイン」展	9月28日～ 12月1日 (56)	11,222	4,163	15,385	76,027
「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展	12月21日～ 令和7年3月9日 (63)	9,265	4,543	13,808	89,835
「パウル・クレー」展	3月29日～ 5月25日 (2)	1,732	466	2,198	92,033
6年度計	総 計 (237)	62,868	29,165	92,033	

## エ. その他

展覧会名	会期 開催期間( )は日数	観覧者数			
		有料	無料	合計	累計
2024県展	令和6年8月3日～ 8月17日 (12)	0	2,465	2,465	2,465
チャンネル15 森山未来、梅田哲也 <small>ほしげ</small> 《解》	12月21日～ 令和7年3月9日 (28)	0	1,802	1,802	4,267
6年度計	総計 (40)	0	4,267	4,267	

## (2) 観覧者アンケート

令和6年度の特別展観覧者を対象にしたアンケートの結果概要は、以下のとおりである。

## ア. 調査対象（特別展）

展覧会名	調査期間	回答数	観覧者数(人)
「スーラージュと森田子龍」展	4/1～5/19	242	8,370
「描く人、安彦良和」展	6/8～9/1	3,473	52,272
「石岡瑛子 I デザイン」展	9/28～12/1	241	15,385
「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展	12/21～3/9	54	13,808
「パウル・クレー」展	3/29～3/31	41	2,198
計		4,051	92,033

## イ. アンケート結果

### (ア) 居住地

地域	HAT神戸地区	神戸市内 (HAT神戸以外)	阪神地区 区内	その他 県内	大阪府	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県	その他 都道府県	合計
集計数(人)	34	590	352	565	1,247	255	117	40	77	774	4,051
割合	0.8%	14.6%	8.7%	13.9%	30.8%	6.3%	2.9%	1.0%	1.9%	19.1%	100.0%

### (イ) 年齢

年齢層	①小中学生	②高校生	③大学生・専 門学校生・大 学院生	②③以外の 10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
集計数(人)	34	50	130	241	418	838	1,990	314	36	4,051
割合	0.8%	1.2%	3.2%	5.9%	10.3%	20.7%	49.2%	7.8%	0.9%	100.0%

### (ウ) 職業等

職業	勤務	自営業	芸術関係	学生	その他	合計
集計数(人)	2,981	291	106	241	432	4,051
割合	73.6%	7.2%	2.6%	5.9%	10.7%	100.0%

### (エ) 展覧会を知ったきっかけ（複数回答）

媒体等	インターネット	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	ポスター・ 看板等	チラシ	知人等から のすすめ	広報誌 HART	その他	合計
集計数(人)	2,330	253	131	202	238	1,080	793	663	9	166	5,865
割合	39.8%	4.3%	2.2%	3.4%	4.1%	18.4%	13.5%	11.3%	0.2%	2.8%	100.0%

(オ) 当館を訪れた回数

回数	はじめて	月1回以上	3ヶ月に1回	半年に1回	1年に1回	その他	合計
集計数(人)	1,402	58	316	548	985	723	4,032
割合	34.9%	1.4%	7.8%	13.6%	24.4%	17.9%	100.0%

※「1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち」展アンケートフォーム不具合により一部未集計

(カ) 当館までの利用交通機関（複数回答）

交通機関	J R	阪神電鉄	阪急電鉄	神戸電鉄	山陽電鉄	南海電鉄	近畿 日本鉄道	京阪電鉄	神戸市 バス	阪神バス
集計数(人)	1,306	1,361	420	29	43	51	116	48	113	21
割合	24.7%	25.9%	7.9%	0.5%	0.8%	1.0%	2.2%	0.9%	2.1%	0.4%

交通機関	神戸市営 地下鉄	大阪 メトロ	自家用車	タクシー	その他	合計
集計数(人)	94	127	1,220	55	281	5,285
割合	1.8%	2.4%	23.1%	1.0%	5.3%	100.0%

## 2 美術情報システムの構築と運用

当館は、2002年4月の開館に伴い、より一層県民に親しまれる施設として、幅広い層への情報発信力を持つため、「美術情報システム」の運用を開始した。

「美術情報システム」では、当館全体のネットワークと、様々なデータベースを管理するサーバ群及びデータベースを利用するためのパソコン端末等で構成する情報通信基盤を整備し、5分野の業務システムを構築し、運用している。

なお、2017年3月と2022年3月には、サーバ等において最新のセキュリティ対策を講じ、システムの機能改善やデータ保存容量拡張のため、システム全般の更新を行った。

各業務システムの概要は次のとおりである。

### (1) 学芸業務システム

美術館が所蔵する美術作品のデータベースを運用、管理し、美術作品情報の維持管理や、多様な履歴管理等を行うシステムである。

#### ア. 作品データベース管理

美術作品等情報関連の登録、修正、削除、検索操作や、美術作品の来歴、出品歴、修復歴、利用等の履歴管理を行うシステムである。

### (2) 蔵書管理システム

美術館が所蔵する蔵書のデータベースを運用、管理し、蔵書情報の維持管理や、多様な検索機能等を運用するシステムである。

#### ア. 蔵書データベース管理

美術関連図書資料等の登録、修正、削除、簡易検索・高度検索や、目録作成を行うシステムである。

### (3) 運営業務システム

美術館の事業を支援するためのシステムである。

#### ア. 施設スケジュール等管理

当館貸し施設の空き情報等を管理するシステムである。

#### イ. 電子メール管理

職員用電子メールの運用・管理するシステムである。

## (4) 来館者システム

所蔵美術作品や蔵書等、各システムで蓄積される情報を基にして、来館者向けに美術情報として提供するシステムである。

### ア. 来館者用パソコン端末による情報提供

美術情報センターでは、来館者が操作するためのパソコンとして、来館者用パソコン端末6台（現在は蔵書検索端末1台のみ稼働）を設置し、蔵書データベース及び所蔵美術作品データベースを検索できるシステムの運用により、様々な情報提供サービス等を行っている。

- (ア) 蔵書のデータベース検索サービス（約127,000冊）
- (イ) 所蔵美術作品のデータベース検索サービス（約13,000点）
- (ウ) ネットミュージアム兵庫文学館の閲覧サービス

## (5) 情報発信システム

当館を利用する様々な人々の利便を図るため、美術館の情報発信サービスとして英語・中国語・韓国語を含むホームページを作成し、当館の特別展・常設展（コレクション展）の展覧会案内やイベント案内、利用案内等に係る情報発信のほか、当館が所蔵する美術作品や蔵書のデータベース検索による情報提供サービスを行っている。

### 3 関係法規

---

- (1) 兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例
- (2) 兵庫県立美術館管理規則
- (3) 兵庫県立美術館の管理に関する規程
- (4) 兵庫県立美術館の運営にかかる有識者会議開催要綱
- (5) 梅舒適コレクションの整理公開に関する有識者会議開催要綱
- (6) 兵庫県立美術館作品収集会議開催要綱
- (7) 兵庫県立美術館美術品取扱要綱
- (8) 美術情報システム運用管理規程
- (9) 美術品等取得基金条例

## (1) 兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例

(昭和45年3月31日)  
条例第15号

改正 昭和46年3月25日条例第11号 昭和52年3月26日条例第18号  
昭和53年3月25日条例第27号 昭和55年3月26日条例第5号  
昭和56年3月27日条例第11号 平成4年3月27日条例第7号  
平成14年3月27日条例第32号 平成16年3月26日条例第7号  
平成18年3月24日条例第2号 平成18年9月28日条例第53号  
平成19年3月16日条例第9号 平成21年3月23日条例第8号  
平成22年3月19日条例第6号 平成24年3月21日条例第8号  
平成26年3月20日条例第8号 平成29年3月23日条例第7号  
平成31年3月19日条例第5号 令和2年3月24日条例第15号  
令和3年3月5日条例第6号 令和5年3月1日条例第6号  
令和7年3月25日条例第10号

兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。

兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例

題名改正〔平成14年条例32号〕

(設置)

第1条 美術に関する県民の知識及び教養の向上を図るとともに、芸術の振興を図るため、兵庫県立美術館（以下「美術館」という。）を置く。

2 美術館に、分館として、王子分館を置く。

一部改正〔平成14年条例32号・令和2年15号・5年6号〕

(位置)

第2条 美術館の本館（以下「本館」という。）の位置は、神戸市中央区脇浜海岸通1丁目とする。

2 王子分館の位置は、神戸市灘区原田町3丁目とする。

全部改正〔平成14年条例32号〕、一部改正〔平成24年条例8号・令和2年15号・5年6号〕

(業務)

第3条 美術館は、その目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

(1) 美術品及び美術その他の芸術に関する図書、文献、模写、模造、写真、フィルム、テープ等（以下「美術館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを県民の利用に供すること。

(2) 美術その他の芸術に関する展覧会、講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。

(3) 美術その他の芸術に関する講座を開設すること。

(4) 美術その他の芸術の創作、研究等又は美術に関する展覧会の開催その他芸術の振興を目的とする事業のために美術館の施設を県民の利用に供すること。

(5) 美術品及び美術館資料に関する学術調査及び研究を行うこと。

(6) 美術品の保存及び修復を行うこと。

(7) 他の美術館、研究機関等との相互協力を行うこと。

(8) 前各号に掲げるもののほか、美術館の目的を達成するために必要な業務

一部改正〔昭和53年条例27号・55年5号・平成14年32号〕

(職員)

第4条 美術館に、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置

く。

(美術品の観覧)

第5条 本館に常時展示している美術品を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納めなければならない。

2 本館に特別に展示している美術品を観覧しようとする者は、別表第2に定める額の範囲内で教育委員会規則で定める額の観覧料を納めなければならない。

3 教育委員会は、特別に展示している美術品に係る観覧料について、前項に規定する額により難いと認めるときは、同項の規定にかかわらず、当該観覧料の額を展示の内容等に応じて定めることができる。

4 王子分館に展示している美術品を観覧しようとする者は、当該美術品の観覧に係る料金を納めなければならない。

全部改正〔平成14年条例32号〕、一部改正〔平成19年条例9号・24年8号・令和2年15号〕

(美術品の特別の観覧)

第6条 本館に展示し、又は保管している美術品について学術研究等のために模写、模造、撮影等しようとする者は、教育委員会の許可を受け、1点1回につき、3,500円の範囲内で教育委員会規則で定める額の特別観覧料を納めなければならない。

2 王子分館に展示し、又は保管している美術品について学術研究等のために模写、模造、撮影等しようとする者は、教育委員会の許可を受け、当該美術品の特別の観覧に係る料金を納めなければならない。

一部改正〔昭和55年条例5号・平成14年32号・24年8号・26年8号・31年5号・令和2年15号・7年10号〕

(入館の拒否)

第7条 教育委員会は、美術館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒否することができる。

(1) 他人に危害を及ぼし、若しくは迷惑となる行為をするおそれがある者又はそのおそれのある物品、動物その他これらに類するものを携帯する者

(2) 施設又は展示品を損傷するおそれがあると認められる者（遵守事項等）

第8条 美術館に入館した者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 展示品に触れないこと。

(2) 展示品の近くでインキ等を使用しないこと。

(3) 許可を受けずに模写、模造、撮影等を行わないこと。

(4) 所定の場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。

(5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をしないこと。

2 教育委員会は、美術館に入館した者が前項の規定に違反したとき、又は美術館の管理上必要な指示に従わないときは、その者に対して、退館を命ずることができる。

一部改正〔昭和53年条例27号〕

(講座の受講)

第8条の2 本館において美術その他の芸術に関する講座を受講しようとする者は、教育委員会の許可を受け、18,500円を超えない範囲内で教育委員会規則で定める額の受講料を納めなければならない。

2 王子分館において美術その他の芸術に関する講座を受講しようとする者は、教育委員会の許可を受け、当該講座の受講に係る料金を納めなければならない。

追加〔昭和55年条例5号〕、一部改正〔平成14年条例32号・24年8

号・26年8号・31年5号・令和2年15号・7年10号]

(施設の利用)

**第9条** 別表第3に掲げる本館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、同表に定める使用料を納めなければならない。

2 別表第4に掲げる王子分館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、当該施設の利用に係る料金を納めなければならない。

3 教育委員会は、前2項の利用の許可を受けた者が美術館の管理上支障がある行為をするおそれがあると認めるとき、又は当該施設を他人に転貸したと認めるときは、前2項の利用の許可を取り消し、又は当該施設の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一部改正〔昭和53年条例27号・平成14年32号・18年2号・24年8号・令和2年15号・5年6号〕

(原状回復の義務等)

**第10条** 美術館を利用する者は、その責めに帰すべき理由によりその施設、設備、美術品又は美術館資料を滅失し、又は損傷したときは、これを原状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。

全部改正〔昭和53年条例27号〕、一部改正〔平成14年条例32号〕

(観覧料等の免除)

**第11条** 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、第5条第1項から第3項までの観覧料、第6条第1項の特別観覧料、第8条の第2項の受講料及び第9条第1項の使用料の全部又は一部を免除することができる。

一部改正〔昭和55年条例5号・平成24年8号・令和2年15号・5年6号〕

(観覧料等の不還付)

**第12条** 既に納めた観覧料、特別観覧料、受講料及び使用料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

一部改正〔昭和53年条例27号・55年5号〕

(王子分館の管理)

**第13条** 教育委員会は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、王子分館の管理を指定管理者(同項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に行わせる。

2 第5条第4項、第6条第2項、第8条の第2項及び第9条第2項に規定する料金(以下「利用料金」という。)は、指定管理者にその収入として収受させる。

3 利用料金の額は、別表第4から別表第6までに定める基準額に0.5を乗じて得た額から当該基準額に1.5を乗じて得た額までの範囲内の額で、指定管理者が教育委員会の承認を受けて定めるものとする。ただし、利便施設について、公募に付して、価格その他の条件が最も有利なものをもって申込みをした者に利用させる場合にあっては、その者の申込みに係る価格に相当する額とする。

4 指定管理者は、教育委員会の承認を受けた基準により、利用料金の全部又は一部を免除し、又は返還することができる。

全部改正〔平成18年条例2号〕、一部改正〔平成22年条例6号・24年8号・令和2年15号・5年6号〕

(補則)

**第14条** この条例に定めるもののほか、美術館の管理に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成14年条例32号〕

附 則

この条例は、昭和45年10月10日から施行する。ただし、第4条及び第9条の規定は、昭和45年4月1日から施行する。

附 則(昭和46年3月25日条例第11号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和52年3月26日条例第18号)

(施行期日)

1 この条例は、昭和52年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日前に改正前の兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例第9条第1項の規定に基づき使用の許可を受けた者に係る使用料の額については、改正後の兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例別表第3の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(昭和53年3月25日条例第27号)

この条例は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則(昭和55年3月26日条例第5号抄)

(施行期日)

1 この条例は、昭和55年4月1日から施行する。(後略)

附 則(昭和56年3月27日条例第11号抄)

(施行期日)

1 この条例は、昭和56年4月1日から施行する。(後略)

(経過措置)

4 昭和56年4月1日前に第3条から第11条まで、第13条、第16条から第25条まで及び第27条から第31条までの規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用、使用又は受講の許可を受けた者(第18条の規定による改正前の兵庫県立勤労青少年寮の設置及び管理に関する条例の規定に基づき寮室の利用の許可を受けた者を除く。)に係る使用料又は受講料の額については、第3条から第11条まで、第13条、第16条から第25条まで及び第27条から第31条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成4年3月27日条例第7号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。ただし、(中略)第18条から第20条までの規定は同年4月8日(中略)から施行する。

附 則(平成14年3月27日条例第32号)

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。ただし、第1条の改正規定(美術館の分館に係る部分に限る。)、第2条の改正規定(美術館の分館に係る部分に限る。)、第13条を第14条とし、第12条の次に1条を加える改正規定及び別表第3の改正規定(美術館の分館に係る部分に限る。)は、公布の日から起算して1年を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成14年9月教育委員会規則第17号で、同14年10月1日から施行)

2 美術品取得基金条例(昭和46年兵庫県条例第16号)の一部を次のように改正する。

第1条中「兵庫県立近代美術館」を「兵庫県立美術館」に改める。

附 則(平成16年3月26日条例第7号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成16年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成18年3月24日条例第2号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年9月28日条例第53号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成19年3月16日条例第9号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成19年4月1日から施行する。（後略）

附 則（平成21年3月23日条例第8号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) ～ (7) (略)

(8) 第7条の規定 公布の日から起算して6月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日（平成21年8月教育委員会規則第13号で、同21年9月1日から施行）

附 則（平成22年3月19日条例第6号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) ・ (2) (略)

(3) (前略) 第36条中兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例第13条第3項にただし書を加える改正規定及び同条例別表第4に便利施設の款を加える改正規定（中略）規則で定める日（平成24年3月規則第17号で、同24年4月1日から施行）

(4) ～ (6) (略)

(7) 第36条中兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例別表第2の改正規定 平成22年4月5日

(8) (略)

附 則（平成24年3月21日条例第8号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) ・ (2) (略)

(3) 第3条の規定（兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例別表第4の改正規定を除く。）公布の日から起算して9月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日（平成24年10月教育委員会規則第13号で、同24年11月3日から施行）

附 則（平成26年3月20日条例第8号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。（後略）

（経過措置）

- 4 施行日前に第9条、第14条、第18条、第20条、第47条、第48条、第50条、第52条及び第53条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第9条、第14条、第18条、第20条、第47条、第48条、第50条、第52条及び第53条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成29年3月23日条例第7号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月19日条例第5号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) ～ (4) (略)

(5) 第1条中使用料及び手数料徴収条例別表第1、別表第2並びに別表第4の15の部、36の部、58の部 (5) の款、64の2の部備考

(1)、65の部備考3 (1) 並びに66の部備考1 (1) 及び備考3

(1) の改正規定並びに第2条、第4条から第15条まで、第17条から第45条まで及び第47条から第55条までの規定 平成31年10月1日

（経過措置）

- 2 第2条の規定による改正後の使用料及び手数料徴収条例別表第4の69の部 (1) の款の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に同款に規定する証明書の交付の申請をする者について適用する。

- 3 施行日前に第4条、第14条、第18条、第21条、第23条、第48条、第49条、第51条、第53条及び第54条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については第4条、第14条、第18条、第21条、第23条、第48条、第49条、第51条、第53条及び第54条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（令和2年3月24日条例第15号）

改 正（令和3年3月5日条例第6号）

（令和5年3月1日条例第6号）

この条例は、令和2年4月1日から施行する。ただし、第9条の改正規定（同条第2項中「分館」を「王子分館」に改める部分を除く。）、第11条及び第13条第2項の改正規定、別表第1の次に1表を加える改正規定並びに別表第3の次に1表を加える改正規定は、公布の日から起算して3年を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。（第9条第2項の改正規定（「第9条第2項」を「第9条第3項」に改める部分に限る。）及び別表3の次に1表を加える改正規定については、令和3年3月教育委員会規則第6号で、同3年4月1日から施行）

附 則（令和3年3月5日条例第6号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和5年3月1日条例第6号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、公布の日から施行する。

附 則（令和7年3月25日条例第10号）

（施行期日）

- 1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に宅地造成等規制法の一部を改正する法律（令和4年法律第55号）附則第2条第2項の規定によりなお従前の例によることとされる同法による改正前の宅地造成等規制法（昭和36年法律第191号）第8条第1項の規定による許可を受けた者に係る手数料については、第1条の規定による改正前の使用料及び手数料徴収条例別表第4の43の部 (2) の款及び (3) の款の規定は、同条の規定による改正後の使用料及び手数料徴収条例別表第4の43の部 (2) の款及び (5) の款の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 3 施行日前に第4条、第12条、第17条、第18条、第20条、第22条、第30条、第41条、第42条、第44条、第46条及び第47条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第4条、第12条、第17条、第18条、第20条、第22条、第30条、第41条、第42条、第44条、第46条及び第47条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1（第5条関係）

区 分	観覧料(1人につき)		備 考
	個 人	団 体	
一 般	円 550	円 400	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20人以上の場合をいう。 4 常時展示している美術品と特別に展示している美術品とを併せて観覧する場合は、左欄に掲げる個人で観覧するときのそれぞれの額の5分の3の額とする。 5 4により算出した額に50円未満の端数が生じたときはその端数を切り捨て、50円以上100円未満の端数が生じたときはその端数を50円とする。
大学生	400	300	
高校生以下	無 料		

全部改正〔平成29年条例7号〕、一部改正〔令和7年条例10号〕

別表第2（第5条関係）

区 分	特別展示観覧料(1人につき)		備 考
	個 人	団 体	
一 般	円 2,200	円 1,800	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20人以上の場合をいう。
大学生	1,700	1,300	
高校生	無 料		

全部改正〔平成29年条例7号〕、一部改正〔令和7年条例10号〕

別表第3（第9条関係）

区 分	使 用 料				備 考	
	10時から 12時まで	13時から 18時まで	10時から 18時まで	特別利用 時 間		
ホ ー ル	土曜日、日曜日及び 休日に利用する場合	円 12,300	円 30,800	円 43,100	円 18,500	1 入場料その他これに類するものを徴収する利用の場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の2分の3の額とする。 2 商品の販売、宣伝等の営業行為を伴う利用の場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の2倍に相当する額とする。
	平日に利用する場合	10,900	27,100	38,000	16,400	
講 義 室	3,600	8,800	12,400	5,400	3 展示室を利用する場合で、その面積の4分の3、2分の1又は4分の1の面積を利用するときは、左欄に掲げるそれぞれの額の4分の3、2分の1又は4分の1の額とする。	
展 示 室	土曜日、日曜日及び 休日に利用する場合	16,500	41,400	57,900	24,800	4 3により算出した使用料の額に50円未満の端数が生じたときはその端数を切り捨て、50円以上100円未満の端数が生じたときはその端数を50円とする。
	平日に利用する場合	14,500	36,400	50,900	21,800	
ア ト リ エ	土曜日、日曜日及び 休日に利用する場合	3,300	8,000	11,300	5,000	5 「特別利用時間」とは、金曜日及び土曜日において、教育委員会が必要があると認めて開館時間を変更したときの10時から18時まで以外の利用時間をいう。 6 「休日」とは、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいう。 7 「平日」とは、土曜日、日曜日及び休日以外の日をいう。
	平日に利用する場合	2,900	7,000	9,900	4,400	
附 属 設 備	別に教育委員会規則で定める額					
利 便 施 設	使用料及び手数料徴収条例（平成12年兵庫県条例第12号）別表第1建物使用料の款専用使用の項の規定の例により算定した額（一般競争入札又は指名競争入札に付して、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が県にとって最も有利なものをもって申込みをした者に対して利用を許可する場合にあっては、当該入札の落札者の申込みに係る価格に相当する金額）					

全部改正〔平成14年条例32号〕、一部改正〔平成16年条例7号・18年2号・53号・22年6号・26年8号・29年7号・31年5号・令和7年10号〕

別表第4（第9条、第13条関係）

区 分		基 準 額				備 考	
		10時から 12時まで	13時から 18時まで	10時から 18時まで	特別利用 時 間		
会 議 室	A	2,100円	5,200円	7,300円	3,200円	1 入場料その他これに類するものを徴収する利用の場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の2分の3の額とする。 2 商品の販売、宣伝等の営業行為を伴う利用の場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の2倍に相当する額とする。 3 展示室A又はBを利用する場合で、その面積の4分の3、2分の1又は4分の1の面積を利用するときは、左欄に掲げるそれぞれの額の4分の3、2分の1又は4分の1の額とする。 4 3により算出した額に50円未満の端数が生じたときはその端数を切り捨て、50円以上100円未満の端数が生じたときはその端数を50円とする。 5 「特別利用時間」とは、金曜日及び土曜日において、教育委員会が必要があると認めて開館時間を変更したときの10時から18時まで以外の利用時間をいう。 6 「休日」とは、国民の祝日に関する法律に規定する休日をいう。 7 「平日」とは、土曜日、日曜日及び休日以外の日をいう。	
	B	650	1,800	2,450	950		
講 義 室	A	3,200	7,800	11,000	4,800		
	B	2,300	5,800	8,100	3,500		
展示室	A	土曜日、日曜日及び休日に利用する場合	18,800	47,100	65,900		28,200
		平日に利用する場合	16,500	41,400	57,900		24,800
	B	土曜日、日曜日及び休日に利用する場合	9,100	22,400	31,500		13,700
		平日に利用する場合	7,900	19,700	27,600		11,900
	C	土曜日、日曜日及び休日に利用する場合	3,600	8,800	12,400		5,400
		平日に利用する場合	3,200	7,800	11,000		4,800
	D	土曜日、日曜日及び休日に利用する場合	3,400	8,400	11,800	5,100	
		平日に利用する場合	3,100	7,400	10,500	4,700	
収 蔵 庫		1平方メートルにつき1日 100円					
利 便 施 設		使用料及び手数料徴収条例別表第1建物使用料の款専用使用の項の規定の例により算定した額					
附 属 設 備		別に教育委員会規則で定める額					

追加〔平成18年条例2号〕、一部改正〔平成18年条例53号・21年8号・22年6号・24年8号・26年8号・29年7号・31年5号・令和7年10号〕

別表第5（第13条関係）

区 分	基準額 (1人につき)		備 考
	個人	団体	
美術品の 観覧に係る 料金	一 般	円 1,100	円 850
	大学生	850	650
	高校生 以下	無 料	

全部改正〔平成29年条例7号〕、一部改正〔令和7年条例10号〕

別表第6（第13条関係）

区 分	基 準 額
美術品の特別の観覧に係る料金	1点1回につき、3,500円の範囲内で教育委員会規則で定める額
講座の受講に係る料金	18,500円を超えない範囲内で教育委員会規則で定める額

追加〔平成24年条例8号〕、一部改正〔平成26年条例8号・31年5号・令和7年10号〕

## (2) 兵庫県立美術館管理規則

(昭和45年4月1日)  
教育委員会規則第18号)

改正 昭和46年9月10日教育委員会規則第16号  
昭和46年12月28日教育委員会規則第20号  
昭和47年4月1日教育委員会規則第26号  
昭和47年9月30日教育委員会規則第29号  
昭和48年4月1日教育委員会規則第9号  
昭和50年8月1日教育委員会規則第16号  
昭和51年8月1日教育委員会規則第12号  
昭和53年4月1日教育委員会規則第9号  
昭和55年3月28日教育委員会規則第12号  
昭和57年3月31日教育委員会規則第6号  
昭和58年4月1日教育委員会規則第8号  
昭和58年4月1日教育委員会規則第9号  
昭和62年4月1日教育委員会規則第8号  
平成4年3月27日教育委員会規則第10号  
平成4年10月26日教育委員会規則第19号  
平成14年3月29日教育委員会規則第10号  
平成16年3月26日教育委員会規則第14号  
平成18年3月31日教育委員会規則第10号  
平成22年3月31日教育委員会規則第6号  
平成23年3月29日教育委員会規則第8号  
平成24年10月26日教育委員会規則第14号  
平成26年3月28日教育委員会規則第7号  
平成29年3月31日教育委員会規則第4号  
平成31年3月29日教育委員会規則第7号  
令和3年3月30日教育委員会規則第7号  
令和3年9月28日教育委員会規則第12号  
令和5年3月24日教育委員会規則第2号  
令和7年3月31日教育委員会規則第5号

兵庫県立近代美術館管理規則をここに公布する。

兵庫県立美術館管理規則  
(趣旨)

第1条 この規則は、兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例(昭和45年兵庫県条例第15号。以下「条例」という。)第14条及び公の施設の指定管理者の指定等に関する条例(平成16年兵庫県条例第2号)第4条の規定に基づき、兵庫県立美術館(以下「美術館」という。)の管理に関して必要な事項を定めるものとする。  
(開館時間)

第2条 美術館の開館時間は、10時から18時までとする。ただし、金曜日及び土曜日のうち、条例第5条第2項に規定する美術品を特別に展示する日の本館及び同条第4項に規定する美術品を展示する日の分館の開館時間は、10時から20時までとする。

2 美術館には、閉館時刻の30分前以降は入館することができない。

3 第1項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 美術館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。

(1) 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日にあたる場合は、その翌日(当

該翌日が同法に規定する祝日に当たるときは、その翌々日)とする。

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日  
2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧料の納付)

第4条 条例第5条の規定により美術館に展示されている美術品を観覧しようとする者は、観覧料を納めて観覧券の交付を受けなければならない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、あらかじめ観覧券の交付を受け、観覧を終了した後に納付することができる。

2 観覧券の発売時間は、開館時刻から閉館時刻の30分前までとする。

(特別展示観覧料)

第5条 条例第5条第2項に規定する特別展示の場合の観覧料は、教育委員会が定める。

(特別の観覧の許可等)

第6条 条例第6条の規定により特別の観覧をしようとする者は、特別観覧許可申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の特別観覧許可申請書の提出があった場合において、特別観覧の許可を決定したときは、特別観覧許可書を申請者に交付するものとする。

3 条例第6条第1項に規定する教育委員会規則で定める特別観覧料の額は、別表第1のとおりとする。

(講座の受講の許可等)

第7条 条例第8条の2の規定により美術その他の芸術に関する講座を受講しようとする者は、講座受講許可申請書(様式第2号)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の講座受講許可申請書の提出があった場合において、受講の許可を決定したときは、講座受講許可書を申請者に交付するものとする。

3 条例第8条の2第1項に規定する教育委員会規則で定める受講料の額は、別表第2のとおりとする。

(施設の利用の許可等)

第8条 条例第9条第1項の規定により本館の施設を利用しようとする者又は同条第2項の規定により分館の施設を利用しようとする者は、当該施設を利用しようとする日の5日前までに、兵庫県立美術館利用許可申請書(様式第3号。以下「利用許可申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設を利用しようとする者は、教育委員会が指定する期間に、兵庫県立美術館利便施設事業申請書(様式第4号。以下「利便施設事業申請書」という。)に、利便施設の利用計画を記載した図面その他教育委員会が必要と認める書類を添付して提出しなければならない。

3 教育委員会は、利用許可申請書又は利便施設事業申請書の提出があった場合において、利用の許可を決定したときは、兵庫県立美術館利用許可書(以下「利用許可書」という。)を申請者に交付するものとする。

4 利便施設に係る利用許可書の交付を受けた者は、その利用の内容を変更しようとするときは、あらかじめ兵庫県立美術館利便施設事業内容変更承認申請書(様式第5号。以下「利便施設事業内容変更承認申請書」という。)に、既に交付を受けた利用許可書その他教育委員会が必要と認める書類を添えて、これを教育委員

会に提出し、その承認を受けなければならない。

5 教育委員会は、利便施設事業内容変更承認申請書を受理した場合において、当該申請の内容がやむを得ないものであると認めるときは、これを承認するものとする。この場合においては、第3項の規定を準用する。

6 利用許可書の交付を受けた者は、その者の住所又は氏名（法人及び団体にあつては、所在地又は名称）を変更したときは、速やかにその旨を教育委員会に通知しなければならない。

7 第3項の許可を受けて美術館の本館又は王子分館の施設を利用した者が、入場料を徴収した場合には、当該施設の利用期間満了後、直ちに、当該利用期間における入場者数及び徴収した入場料の額を教育委員会に届け出なければならない。

（利用等の許可の基準等）

**第9条** 教育委員会は、第6条第1項の特別観覧許可申請書、第7条第1項の講座受講許可申請書、前条第1項の利用許可申請書又は同条第2項の利便施設事業申請書の提出があつた場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、条例第6条、条例第8条の2、条例第9条第1項又は第2項の許可をしないものとし、その理由を付して当該申請をした者に文書で不許可の通知をするものとする。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 美術館の施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、美術館の管理上支障があるとき。

2 第6条第2項、第7条第2項又は前条第3項の場合において、教育委員会は、美術館の管理上必要があるときは、当該許可に条件を付することができる。

（本館の附属設備の使用料の額）

**第10条** 条例別表第3の規定により、別に教育委員会規則で定める額は、別表第3のとおりとする。

（分館の附属設備の利用料金の基準額）

**第11条** 条例別表第4の規定により、別に教育委員会規則で定める額は、別表第4のとおりとする。

（分館の美術品の特別の観覧に係る料金及び講座の受講に係る料金の基準額）

**第11条の2** 条例別表第6の規定により、教育委員会規則で定める額は、別表第5及び別表第6のとおりとする。

（本館の特別観覧料、受講料及び使用料の納付）

**第12条** 特別観覧許可書、講座受講許可書及び利用許可書（美術館の本館に係るものに限る。）の交付を受けた者は、直ちに、特別観覧料、受講料及び使用料を納付しなければならない。ただし、使用料については、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、当該利用の終了後に納付することができる。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設について条例第9条第1項及び第2項の許可を受けた場合であつて、当該許可の期間が翌年度以降にわたるときは、翌年度以降の使用料は、毎年度、当該年度分をその年度の初めに納付するものとする。

（観覧料等の免除）

**第13条** 条例第11条の規定により教育委員会が観覧料（特別展示観覧料を含む。）、特別観覧料、受講料及び使用料（以下「観覧料等」という。）の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 70歳以上の者が、その身分を証する書面を提示して観覧する

とき。観覧料（特別展示観覧料を含む。）の2分の1に相当する額

(2) 教育委員会が特別の理由があると認めるとき。観覧料等に相当する額のうち教育委員会が必要と認める額

（観覧料等の還付）

**第14条** 条例第12条ただし書の規定により教育委員会が観覧料等の全部又は一部を返還することができる場合及びその場合における返還する額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 観覧料等を納めた者が、その責めに帰することができない理由により観覧、特別観覧、講座の受講又は施設の利用ができなくなったとき。観覧料等に相当する額

(2) 使用料を納めた者が、次に掲げる期日までに施設の利用の取消しを申し出た場合において、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるとき。

ア 利用の日の7日前までのとき。当該使用料の全額

イ 利用の日の3日前までのとき（アに該当する場合を除く。）。当該使用料の2分の1に相当する額

2 条例第12条ただし書の規定により観覧料等の返還を受けようとする者は、兵庫県立美術館観覧料等還付請求書（様式第6号）を教育委員会に提出しなければならない。

（寄託又は寄贈）

**第15条** 美術館に美術品の寄託又は寄贈をしようとする者は、教育委員会に申し出て、その承認を受けなければならない。

（権限の委任）

**第16条** 教育委員会は、条例及びこの規則の規定により本館の管理に関する教育委員会の権限に属する事務を教育長に委任する。

2 教育長は前項の事務の一部を館長に委任することができる。

（管理）

**第17条** 条例及びこの規則に基づく分館の管理に関する教育委員会の権限のうち、条例第13条第3項本文及び第4項並びに第15条及び次条第2項に基づく権限以外の権限は、条例第13条第1項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行うものとする。

（補則）

**第18条** この規則に定めるもののほか、本館の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

2 この規則に定めるもののほか、王子分館の管理に関して必要な事項は、指定管理者が教育委員会の承認を受けて定める。

附 則

この規則は、昭和45年10月10日から施行する。ただし、第1章、第2章、第3章中第11条及び第13条、第4章並びに第5章の規定は、公布の日から施行する。

附 則（昭和46年9月10日教育委員会規則第16号）

この規則は、昭和46年9月15日から施行する。

附 則（昭和46年12月28日教育委員会規則第20号）

この規則は、昭和47年1月1日から施行する。

附 則（昭和47年4月1日教育委員会規則第26号抄）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和47年9月30日教育委員会規則第29号）

この規則は、昭和47年10月1日から施行する。

附 則（昭和48年4月1日教育委員会規則第9号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和50年8月1日教育委員会規則第16号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和51年8月1日教育委員会規則第12号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和53年4月1日教育委員会規則第9号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和55年3月28日教育委員会規則第12号）

この規則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則（昭和57年3月31日教育委員会規則第6号）

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則（昭和58年4月1日教育委員会規則第8号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和58年4月1日教育委員会規則第9号抄）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和62年4月1日教育委員会規則第8号抄）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成4年3月27日教育委員会規則第10号）

この規則は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第1条中第10条第1号を削る改正規定、同条第2号を同条第1号とする改正規定及び同条第3号を同条第2号とする（中略）改正規定は、平成4年4月8日から施行する。

附 則（平成4年10月26日教育委員会規則第19号）

この規則は、平成4年11月1日から施行する。

附 則（平成14年3月29日教育委員会規則第10号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成16年3月26日教育委員会規則第14号）

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成18年3月31日教育委員会規則第10号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成22年3月31日教育委員会規則第6号抄）

（施行期日）

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。ただし、第3条の規定による改正後の兵庫県立美術館管理規則第13条第1号の規定は、特別展示観覧料の免除については、平成22年4月5日から適用する。

附 則（平成23年3月29日教育委員会規則第8号抄）

（施行期日）

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成24年10月26日教育委員会規則第14号）

この規則は、平成24年11月3日から施行する。

附 則（平成26年3月28日教育委員会規則第7号）

（施行期日）

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の日前に第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正後のそれぞれの規則にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成29年3月31日教育委員会規則第4号）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月29日教育委員会規則第7号）

（施行期日）

1 この規則は、平成31年10月1日から施行する。（後略）

（経過措置）

2 この規則の施行の日前に第1条及び第2条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第1条及び第2条の規定による改正後のそれぞれの規則にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（令和3年3月30日教育委員会規則第7号）

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和3年9月28日教育委員会規則第12号抄）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正後のそれぞれの規則の規定による申請書その他の書類については、この規則の施行の際現に残存するこの規則による改正前のそれぞれの規則の規定（以下この項において「旧様式」という。）による用紙に限り、旧様式によることができる。

附 則（令和5年3月24日教育委員会規則第2号）

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則（令和7年3月31日教育委員会規則第5号）

（施行期日）

1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の日前に第1条から第3条まで、第5条及び第6条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第1条から第3条まで、第5条及び第6条の規定による改正後のそれぞれの規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1（第6条関係）

区 分	特別観覧料（1点1回につき）	
熟 覧	250円	
模 写・模 造	3,500円	
撮 影		学術研究を目的とする場合
	単色	250円
	原色	450円
原 板 使 用	3,500円	

備考

- 1 屏風は、1双を1点とする。
- 2 1 揃えをなす巻子は、3巻以内を1点とする。
- 3 対幅は、3幅以内を1点とする。
- 4 普通個別の美術品は、各個を1点とする。
- 5 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

別表第2（第7条関係）

区 分	受 講 料	
短 期 講 座	入門コース	3,500円
	応用コース	6,900円
中 期 講 座	入門コース	10,500円
	応用コース	13,800円
長 期 講 座	18,500円	
1 日 講 座	1,100円	

別表第3 (第10条関係)

附属設備	使用料
グランドピアノ	1台につき 9,200円
駐車場	車1台当たり駐車時間2時間(美術館の利用者以外の者が利用する場合は、1時間)につき400円とし、これらの時間を超えるときは、30分につき200円を加算した額とする。
持込み電気器具用コンセント	1キロワットにつき 250円
持込み電気器具用コンセント(録音器具を持ち込む場合)	持込み器具1式につき 2,300円
持込み電気器具用コンセント(録画器具を持ち込む場合)	持込み器具1式につき 3,500円
持込み電気器具用コンセント(ミキシングセットを持ち込む場合)	持込み器具1式につき 5,700円

## 備考

- 1 ピアノの調律は、利用者が行うこと。
- 2 駐車時間に30分に満たない端数があるときは、これを30分とする。
- 3 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の1キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の1キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に1キロワットに満たない端数があるときは、これを1キロワットとする。

別表第4 (第11条関係)

附属設備	基準額
グランドピアノ	1台につき 9,200円
駐車場	車1台当たり駐車時間2時間(美術館の利用者以外の者が利用する場合は、1時間)につき400円とし、これらの時間を超えるときは、30分につき200円を加算した額とする。
持込み電気器具用コンセント	1キロワットにつき 250円
持込み電気器具用コンセント(録音器具を持ち込む場合)	持込み器具1式につき 2,300円
持込み電気器具用コンセント(録画器具を持ち込む場合)	持込み器具1式につき 3,500円
持込み電気器具用コンセント(ミキシングセットを持ち込む場合)	持込み器具1式につき 5,700円

## 備考

- 1 ピアノの調律は、利用者が行うこと。
- 2 駐車時間に30分に満たない端数があるときは、これを30分とする。
- 3 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の1キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の1キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に1キロワットに満たない端数があるときは、これを1キロワットとする。

別表第5 (第11条の2関係)

区 分	特別の観覧に係る料金の基準額 (1点1回につき)	
熟 覧	250円	
模 写・模 造	3,500円	
撮 影	学術研究を目的とする場合	学術研究以外を目的とする場合
	単色	250円 1,700円
	原色	450円 3,500円
原 板 使 用	3,500円	

## 備考

- 1 屏風は、1双を1点とする。
- 1揃えをなす巻子は、3巻以内を1点とする。
- 対幅は、3幅以内を1点とする。
- 普通個別の美術品は、各個を1点とする。

5 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

別表第6 (第11条の2関係)

区 分	講座の受講に係る料金の基準額	
短 期 講 座	入門コース	3,500円
	応用コース	6,900円
中 期 講 座	入門コース	10,500円
	応用コース	13,800円
長 期 講 座		18,500円
1 日 講 座		1,100円

様式第1号 (第6条関係)

様式第1号(第6条関係)

特別観覧許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地)  
氏名(法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話

次のとおり申請します。

品 目	点 数	所 有 者	備 考
観覧希望日時	年 月 日	時から	時まで
研究の方法	熟覧	模写	模造
研究の目的			撮影
			原板使用

様式第2号 (第7条関係)

様式第2号(第7条関係)

講座受講許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住 居  
氏 名  
電 話

次のとおり申請します。

受 講 講 座 名

様式第3号 (第8条関係)

様式第3号 (第8条関係)

兵庫県立美術館利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)  
 氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話 \_\_\_\_\_ 番

次のとおり申請します。

利用目的	
利用室名	
附属設備の名称	
期 間	年 月 日 時から 年 月 日 時まで
入 場 料	無 料 大人 円 小 学 生 円 利用者数又は 推定入場者数
備 考	

様式第6号 (第14条関係)

様式第6号 (第14条関係)

兵庫県立美術館観覧料等還付請求書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)  
 氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話 \_\_\_\_\_ 番  
 電子メール \_\_\_\_\_

次のとおり請求します。

許可の年月日及び番号	年 月 日 第 号	
返還請求の内容		※還付金の内訳
利用等の日時	年 月 日から 年 月 日まで	( 日 時間)
既 納 付 額		円
返還を受けようとする理由		
※還 付 率		パーセント
※還 付 額		円

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。  
 2 領収書等納付したことを証する書類を添付してください。

様式第4号 (第8条関係)

様式第4号 (第8条関係)

兵庫県立美術館利便施設設置事業申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)  
 氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話 \_\_\_\_\_ 番

次のとおり申請します。

利 便 施 設 の 用 途	
事業を行うとする利便施設	
事業を行うとする期間	年 月 日から 年 月 日まで
※ 使 用 料	円
※ 備 考	

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。  
 2 自動販売機の設置の事業を行うとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

(3) 兵庫県立美術館の管理に関する規程

(昭和58年4月1日)  
 教育長訓令第5号

改正 平成4年3月31日教育長訓令第3号  
 平成14年3月29日教育長訓令第1号  
 平成18年4月1日教育長訓令第3号

本 庁  
 美 術 館

兵庫県立近代美術館の管理に関する規程を次のように定める。  
 兵庫県立美術館の管理に関する規程

(趣旨)

第1条 この訓令は、兵庫県立美術館管理規則(昭和45年兵庫県教育委員会規則第18号。以下「規則」という。)第18条第1項の規定に基づき、兵庫県立美術館の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(権限の委任)

第2条 教育長は、規則第16条第1項の規定により委任された事務のうち、規則第5条及び第13条第2号に規定する事務以外の事務を館長に委任する。

附 則

この訓令は、公布の日から施行する。

附 則 (平成4年3月31日教育長訓令第3号)

この訓令は、平成4年4月1日から施行する。

附 則 (平成14年3月29日教育長訓令第1号)

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則 (平成18年4月1日教育長訓令第3号)

この訓令は、公布の日から施行する。

様式第5号 (第8条関係)

様式第5号 (第8条関係)

兵庫県立美術館利便施設設置事業内容変更承認申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)  
 氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話 \_\_\_\_\_ 番

次のとおり申請します。

変更の内容	事 項	変 更 前	変 更 後
	利便施設の用途 事業を行う利便施設		
変更の理由	事業を行う期間	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで

(注) 自動販売機の設置の事業を行う場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

#### (4) 兵庫県立美術館の運営にかかる有識者会議開催要綱

##### 1 目的

兵庫県立美術館の運営のあり方等について、有識者等の意見を聴取するため、兵庫県立美術館の運営にかかる有識者会議（以下「有識者会議」という。）を開催する。

##### 2 検討事項

- (1) 兵庫県立美術館の運営方針
- (2) 兵庫県立美術館の事業計画
- (3) 前各号に掲げるもののほか、兵庫県立美術館の運営に関し必要な事項

##### 3 運営

- (1) 有識者会議は、別表に掲げる者をもって構成する。
- (2) 有識者会議の開催に係る委員の招集は兵庫県立美術館館長（以下「館長」という。）が行う。
- (3) 有識者会議の議事を進行するため、委員の互選により、座長を選任する。座長は、委員の承認を得て、委員の中から座長代理を指名することができる。
- (4) 座長代理は、座長に事故があるときはその職務を代理する。
- (5) 館長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に有識者会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

##### 4 謝金・旅費

- (1) 委員が有識者会議に出席したときは、謝金及び旅費を支給する。
- (2) 前項の謝金の支給については、別に定める。
- (3) 第1項の額は、職員等の旅費に関する条例（昭和35年兵庫県条例第44号）の規定により算出した額に相当する額とする。

##### 5 委任

この要綱に定めるもののほか、有識者会議の開催に関して必要な事項は、別に定める。

##### 6 附則

- (1) この要綱は、令和5年12月27日から施行する。
- (2) この要綱は、令和8年3月31日に限り、その効力を失う。

別表

(五十音順)

氏名	職名
赤松玉女	公立大学法人京都市立芸術大学理事長・学長、 美術家
家次恒	シスメックス株式会社代表取締役会長 グループCEO
島敦彦	国立国際美術館館長
高梨柳太郎	株式会社神戸新聞社代表取締役社長
矢崎和彦	株式会社フェリシモ代表取締役社長
藪田貫	兵庫県立歴史博物館館長

#### (5) 梅舒適コレクションの整理公開に関する有識者会議開催要綱

##### 1 目的

兵庫県立美術館が令和元年度、令和3年度に取得した梅舒適コレクションの整理公開等について、有識者等の意見を聴取するため、兵庫県立美術館・梅舒適コレクションの整理公開に関する有識者会議（以下「梅コレクション有識者会議」という。）を開催する。

##### 2 検討事項

- (1) 梅舒適コレクションの今後の整理方針
- (2) 梅舒適コレクションの今後の公開方針
- (3) 前各号に掲げるもののほか、梅舒適コレクションの整理公開に関し必要な事項

##### 3 運営

- (1) 梅コレクション有識者会議は、別表に掲げる者をもって構成する。
- (2) 梅コレクション有識者会議の開催に係る委員の招集は兵庫県立美術館館長（以下「館長」という。）が行う。
- (3) 梅コレクション有識者会議の議事を進行するため、委員の互選により、座長を選任する。座長は、委員の承認を得て、委員の中から座長代理を指名することができる。
- (4) 座長代理は、座長に事故があるときはその職務を代理する。
- (5) 館長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に梅コレクション有識者会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

##### 4 謝金・旅費

- (1) 委員が梅コレクション有識者会議に出席したときは、謝金及び旅費を支給する。
- (2) 前項の謝金の支給については、別に定める。
- (3) 第1項の旅費の額は、職員等の旅費に関する条例（昭和35年兵庫県条例第44号）の規定により算出した額に相当する額とする。

##### 5 委任

この要綱に定めるもののほか、梅コレクション有識者会議の開催に関して必要な事項は、別に定める。

##### 6 附則

- (1) この要綱は、令和6年4月1日から施行する。
- (2) この要綱は、令和7年3月31日に限り、その効力を失う。

別表

(五十音順)

氏名	職名
板倉聖哲	東京大学東洋文化研究所教授
島敦彦	国立国際美術館館長
富田淳	九州国立博物館館長
並木誠士	京都工芸繊維大学名誉教授

## (6) 兵庫県立美術館作品収集会議開催要綱

### 1 目的

兵庫県立美術館（以下「美術館」という。）における美術作品の収集等専門的事項を適切に処理するため、兵庫県立美術館作品収集会議（以下「会議」という。）を開催する。

### 2 検討事項

- (1) 美術作品収集の検討に関すること。
- (2) その他美術作品に関する専門的事項に関すること。

### 3 組織及び運営

- (1) 会議は、別表に掲げる者をもって構成する。
- (2) 会議に座長を置く。座長は構成員の互選により選任する。座長は構成員の承認を得て、構成員の中から座長代理を指名することができる。
- (3) 座長代理は、座長に事故があるときは職務を代理する。
- (4) 会議の招集は、美術館館長（以下「館長」という。）が行う。
- (5) 会議は、構成員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- (6) 館長は、必要があるときは、構成員以外の者に会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

### 4 謝金・旅費

- (1) 構成員が会議に出席したときは、謝金及び旅費を支給する。
- (2) 謝金の支給については別に定める。
- (3) 旅費の額は、職員等の旅費に関する条例（昭和35年兵庫県条例第44号）の規定により算出した額に相当する額とする。
- (4) 3（6）で出席を求めた者も構成員と同様の取扱とする。

### 5 補則

この要領に定めるもののほか、会議の開催に関して必要な事項は館長が定める。

### 6 附則

- (1) この要綱は 令和6年8月1日から施行する。
- (2) この要綱は、令和7年3月31日限り、効力を失う。

別表

(五十音順)

氏名	職名
池上 裕子	大阪大学大学院教授
枝松 亜子	西宮市大谷記念美術館 学芸課長
尾崎 信一郎	鳥取県立美術館 館長
菅谷 富夫	大阪中之島美術館 館長
並木 誠士	京都工芸繊維大学特定教授 美術工芸資料館館長
拝戸 雅彦	愛知県美術館 前館長
平井 章一	関西大学教授

## (7) 兵庫県立美術館美術品取扱要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、美術館に美術品の寄託及び寄贈をしようとする場合並びに美術館が美術品の貸付け及び借入れをする場合に必要事項を定めるものとする。

2 以下各条の手続きは兵庫県財務規則に基づいてこれを行う。

(寄託の申出)

第2条 美術品の寄託をしようとする者は、美術品寄託申出書（様式第1号）を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(寄託期間)

第3条 寄託期間は3年とする。ただし、館長が必要と認めるときは、これを短縮することができる。

(寄託品の預り及び返還)

第4条 館長は、美術品の寄託を受けたときは、寄託者に預り証（様式第2号）を公布する。

2 館長は、前項の寄託品を返還するときは、預り証と引換えに寄託者に引渡すものとする。

3 寄託品の返還を受けようとする者が寄託者の代理人であるときは、委任状その他これを証する書面を添えなければならない。

(寄託品の譲渡)

第5条 寄託者が寄託品を譲渡したときは、すみやかに預り証に所有権の移転を証する書面を添え、これを館長に提出しなければならない。

(預り証の再交付)

第6条 寄託者が預り証を亡失し、または損傷した場合は、その理由を記載し、損傷の場合にあってはその預り証を添え、すみやかに館長に再交付の申請をしなければならない。

(寄託品の保存等)

第7条 館長は、寄託品の展示及び保存その他の取扱いについては、美術館に所蔵する美術品に準じて行う。

2 館長は前項の取扱について、補修の必要を認めるときは寄託者に必要な指示を行うことがある。

(寄贈)

第8条 美術品の所有者は、美術品を寄贈しようとするときは寄贈申込書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

(寄贈の決定)

第9条 館長は、前項の申込みがあった場合は受入れの適否を決定し当該申込者に通知する。

(美術品の一時預り等)

第10条 館長は、受入れ適否を決定するため、美術品の一時預り、写真その他の資料の提出等を求めることがある。

(貸付け)

第11条 館長は、美術館に所蔵する美術品を公私立美術館又はこれに準ずる者（以下「美術館等」という。）に貸付けることができる。

(貸付けの申請)

第12条 美術品の貸付けを受けようとする美術館等は、美術品、借用の目的、借用期間、保存方法等を記載した申請書を館長に提出しなければならない。

(貸付けの許可)

第13条 館長は、前項の申込みがあった場合において、美術館の業務に支障がないと認めるときは、これを許可することができる。

2 前項の貸付期間は、2箇月をこえることができない。ただし特別の事情あると認めるときは、この限りでない。

(貸付け条件)

第14条 美術品を貸付ける場合の条件は、次の各号に定めるとおりとする。

- 1 貸付品の貸付期間中の保管は、貸付を受けた者の責任とする。
- 2 貸付に伴うすべての経費は、貸付を受けた者の負担とする。
- 3 貸付期間中に貸付品が亡失し、又は損傷した場合には貸付を受けた者が賠償の責めを負うものとする。
- 4 前各号に掲げるもののほか、館長は、必要があると認める条件を付けることができる。

(借用書の提出)

第15条 貸付けの許可を受けた者は、貸付けを受けるとき、館長に借用書を提出しなければならない。

(借入れ)

第16条 館長は、美術館が主催する展覧会に展示するため美術品の所有者の承認を得て美術品を借入れることができる。

第17条 美術品を借入れる場合の条件は、原則として次の各号に定めるとおりとする。

- 1 借入れた美術品の借入れ期間中の保管の責任を有する。
- 2 借入れ期間中に、借入れた美術品を亡失し、または損傷した場合は、その補償をする。ただし、天災その他不可抗力による場合はその限りではない。
- 3 借入れに基づくすべての経費を負担する。
- 4 所有者の承認を受けなければ、美術品の所蔵先を公表しない。
- 5 美術館で発行する展覧会目録、若しくは美術館に記録として保管するため、または報道機関に対して資料を提供する場合のほか、所有者の承認を得ないで写真の撮影及び複写等を行わないものとする。

(借用書の発行)

第18条 館長は、美術品を借入れたときは、所有者に借用書(様式第4号)を発行する。

(美術品の返還)

第19条 館長は、借入れた美術品を返還する場合は、借用書と引換えに所有者に美術品を返還する。

(補則)

第20条 この要綱に定めるもののほか、施行に関して必要な事項は、館長が教育長と協議して定めるものとする。

附 則

この要綱は、昭和45年10月5日から施行する。

附 則 (昭和53年8月25日改定)

- 1 この要綱の一部改正は昭和53年9月1日から施行する。

附 則 (平成14年4月1日改定)

- 1 この要綱の一部改正は平成14年4月1日から施行する。

様式第1号

年 月 日

**美術品寄託申出書**

兵庫県立美術館長様

現住所  
氏 名 〇

(電話)

次の美術品を寄託したいので申請します。

記

作品名

作家名

材質

規格

寄託期間 年 月 日から  
年 月 日まで

備考

様式第2号

兵庫県 号

**預 証 原 符**

預 証

年 月 日

兵美第 号	預証発行 年 月 日	分 期	〇
	預証却 年 月 日		
出品者	住所	引継検印	〇
氏名			
		取扱者印	〇

兵庫県立美術館長  
兵庫県立美術館出納員

下記の美術品種かにお預かりいたしました。

記

様式第3号

年 月 日

**寄 贈 申 込 書**

兵庫県立美術館長様

現住所  
氏 名 〇

作品名

作家名

材質

規格

備考

上記の美術品を県立美術館の所蔵品として寄贈したいので採納ください。

様式第4号

兵庫県 号

**借 用 書 原 符**

借 用 書

年 月 日

兵美第 号	借用書 発行 年 月 日	分 期	〇
	借還却 年 月 日		
出品者	住所	引継検印	〇
氏名			
		取扱者印	〇

兵庫県立美術館長

下記の美術品種かへ借用いたしました。

記

## (8) 美術情報システム運用管理規程

### 第1章 体制

(目的)

第1条 この規程は、兵庫県立美術館が開発、運用している美術情報システムの運用管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(運用管理者)

第2条 美術情報システムの適正な運用を図るために、美術情報システムの運用管理者を置く。

2 運用管理者には兵庫県立美術館館長をもって充てる。

3 運用管理者は、美術情報システムの運用に関して、安全性及び信頼性を確保するため情報セキュリティ対策の実施手順（以下「実施手順」という。）を策定するものとする。

4 運用管理者は、兵庫県情報セキュリティ対策指針（以下「指針」という。）及び実施手順の遵守状況を適宜点検し、これらの実効性が保たれるよう必要な措置を講ずるものとする。

(利用責任者)

第3条 美術情報システムの適正な利用を確保するために、美術情報システムの利用責任者を置く。

2 利用責任者には兵庫県立美術館副館長をもって充てる。

3 利用責任者は、指針及び実施手順が遵守されるよう必要な措置を講ずるものとする。

(利用者)

第4条 美術情報システムの利用ができる者（以下「利用者」という。）は、兵庫県立美術館に勤務する職員、臨時職員、嘱託員、日々雇用職員及びその他運用管理者が認めた者とする。

2 利用者は、運用管理者及び利用責任者の指示に従い、美術情報システムの適切な利用を行わなければならない。

3 利用者は、不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成11年法律第128号）、個人情報の保護に関する条例（平成8年兵庫県条例第24号）及びその他関係法令を遵守し、これに従わなければならない。

### 第2章 美術情報システム用パソコンの運用管理

(美術情報パソコンの設置、返却等)

第5条 利用者は、美術情報システム用パソコン（以下「美術情報パソコン」）の運用管理について、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 人事異動等により美術情報パソコンの増設、移設、利用者変更又は不要になった場合は、速やかに利用責任者に報告するものとする。

(2) 美術情報パソコンにソフトウェアの追加、削除又は変更を行う場合、周辺機器を接続する場合は、利用責任者に協議するものとする。

(3) 利用責任者は、前項による協議があったときは、その適否について検討し、その結果を当該利用者に通知するものとする。

(美術情報パソコンの利用)

第6条 利用者は、美術情報パソコンの適切な管理に努めるほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 美術情報パソコンにソフトウェアを無断で追加、削除、変更又は複写しないこと。

(2) 利用責任者があらかじめ設定したIPアドレス、コンピュータ名、その他基本ソフトの設定を無断で変更しないこと。

(3) 美術情報パソコンの磁気ディスク装置に作成したファイルのバックアップを行うこと。

(4) 美術情報パソコンの利用者が変更となる場合、前利用者は作成したファイルを整理すること。

(5) 美術情報パソコンの接続場所や接続方法を無断で変更しないこと。

(6) その他美術情報パソコンや美術情報システムの利用に支障を及ぼす行為を行わないこと。

### 第3章 物理的セキュリティ対策

(機器の設置)

第7条 運用管理者は、美術情報システムの機器の設置について、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

(1) 耐震対策として、美術情報パソコンを設置した室は免震構造を備えた鉄骨鉄筋コンクリート造とする。

(2) 防火対策として、スプリンクラー、消火器を設置するものとする。

(3) 防犯対策として、館内の通路、主な部屋への入退室は通報機能を備えた電気錠の入退室管理システムによるものとする。

(4) 美術情報パソコンを設置した室は、中央監視室で制御する空調設備により室温の適正な管理を行うものとする。

(5) 美術情報パソコンの操作は、利用者のID及びパスワードによることとし、利用者以外の者が容易に操作できないようにするものとする。

(情報処理室の設置管理)

第8条 運用管理者は、情報処理室（美術情報システムのサーバやネットワーク機器を設置し独立した室をいう。）について、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

(1) 耐震対策として、情報処理室は免震構造を備えた鉄骨鉄筋コンクリート造とする。

(2) 防火対策として、スプリンクラー、消火器を設置するものとする。

(3) 防犯対策として、情報処理室への入退室は通報機能を備えた電気錠の入退室管理システムによるものとする。

(4) 情報処理室は、独立した空調設備により室温の適正な管理を行うものとする。

(5) 利用責任者は、美術情報担当職員、専任システムエンジニア及び利用責任者が特に認めた者以外の者については、情報処理室に入室させてはならない。

(6) 前号の規定により利用責任者が特に認めた者が情報処理室へ入室しようとするときは、事前に、利用責任者の確認を得、美術情報担当職員又は専任システムエンジニアの立会いにより入室するものとする。なお、入退室時に入退室記録簿へ所要の事項を記入するものとする。

(7) 情報処理室へ機器等を搬入する場合は、事前に、利用責任者へ許可申請書及び既存システムの安全性が確認できる作業計画書を提出するものとする。

### 第4章 人的セキュリティ対策

(情報資産の管理)

第9条 情報資産（美術情報システムの利用等に係るすべての電磁的に記録されたデータをいう。）の管理にあたって、利用者は次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) データのき損、滅失等に備えるため、利用者は、美術情報パソコンのデータのバックアップをバックアップフォルダ（職員共有パソコンのハードディスク）へ定期的に保管するものとする。
- (2) バックアップフォルダは、利用者毎にセキュリティが確保されたものとする。
- (3) 利用責任者の許可を得ず、美術情報システムで処理するデータ及びその複製を定められた場所から移動させてはならないものとする。
- (4) 退庁時及び長時間離席する場合は、使用する美術情報パソコン等の電源を切るものとする。
- (5) その他、自己の管理する情報が他に流出しないよう保護するものとする。

2 利用責任者は、サーバのデータをバックアップ装置へ保管し、データのき損、滅失等に備えるものとする。

- (1) 毎日1回、全データをバックアップ装置へ保管するものとする。
- (2) 毎月1回、バックアップ記録媒体を装置から取り出し、保管庫で収納、管理するものとする。

（記録媒体の管理）

**第10条** 情報資産をフロッピーディスク、MO等の記録媒体で管理する場合は、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

- (1) フロッピーディスク、MO等取り出し可能な記録媒体は、紛失や盗難、損傷の防止のために適切な管理を行うものとする。
- (2) 記録媒体は、施錠可能な場所に保管し、管理簿を設けるなど適切な管理を行うものとする。
- (3) 記録媒体が不要となった場合は、当該媒体に含まれる情報を記録媒体の初期化などにより、情報を復元できないように消去を行った上で廃棄するものとする。

（利用禁止行為）

**第11条** 利用者は、美術情報システムの利用について次の各号に掲げる行為を行ってはならない。

- (1) 業務に関連しない目的で美術情報システムを利用すること。
- (2) 法令又は公序良俗に反した利用を行うこと。
- (3) 他の利用者又は第三者の著作権、人権及びプライバシーを侵害する恐れのある利用を行うこと。
- (4) 情報の改ざん、き損及び滅失並びに虚偽の情報提供を行うこと。
- (5) 通信を阻害する行為及び情報資産に損害又は不利益を及ぼす利用を行うこと。
- (6) 職務上知り得た秘密を漏洩すること。

2 利用責任者は、前項に該当する利用が行われていると認める場合は当該利用者に対して美術情報システムの利用を停止することができる。

（ID及びパスワードの管理）

**第12条** 利用者は、自己の保有するIDとパスワードに関し、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 他の利用者のIDは使わないこと。
- (2) パスワードは十分な長さ（英数字8文字以上）とし、文字列はアルファベット、数字を混在させるなど容易に推定できないものとする。
- (3) パスワードは定期的に変更し、古いパスワードの再利用はしないこと。
- (4) パスワードを秘密にし、パスワードの照会等には一切応じないこと。

(5) パスワードの盗用や漏えいがあった場合は、直ちに利用責任者に連絡すること。

(6) その他、ID及びパスワードの適正な管理を行うこと。

（教育）

**第13条** 利用責任者は、すべての利用者が美術情報システム運用管理規定について理解を深め、遵守を徹底するよう、情報セキュリティ対策に関する研修と普及啓発を行うものとする。

（事故等の報告）

**第14条** 利用者は、情報資産の流出、漏えい、改ざん、美術情報システムの障害及び誤動作等の事故（以下「事故等」という。）を発見した場合には、直ちに利用責任者に報告し、その指示に従い必要な措置を講じるものとする。

2 美術情報パソコンに生じたソフトウェア障害の復旧については、原則として利用責任者が対応するものとする。

3 美術情報パソコンに生じたハードウェア障害の復旧については、原則として利用責任者が対応するものとする。

4 前項の規定に関わらず、利用者が適切な利用や管理を行わないために発生したハードウェア障害は利用者の負担により対応するものとする。

（外部委託に関する管理）

**第15条** 運用管理者は、美術情報システムの運用管理を外部委託事業者に委託するにあたり、遵守すべき事項を明記した契約を締結するものとする。

2 運用管理者は、外部委託事業者の責任者や業務に携わる社員の名簿を作成するものとする。

3 運用管理者は、身分証明書の提示を外部委託事業者に求めるなどにより、契約で定められた資格を有するものが作業に従事しているか確認を行うものとする。

## 第5章 技術的セキュリティ対策

（アクセス記録の取得等）

**第16条** 利用責任者は、インターネットサーバ、メールサーバ、ファイアウォールへのアクセス記録を取得し、ハードディスクに2年間保存するものとする。

2 利用責任者は、アクセス記録等を分析、監視するものとする。

3 利用責任者は、管理者権限（美術情報システムのあらゆる機能を制限なく使用できる権限）の許可を美術情報担当課長及び専任システムエンジニア（以下「サーバ管理者」）にのみ与えるものとする。

4 利用責任者は、サーバ管理者に、美術情報システムを管理、運用させるものとする。

（利用者の管理）

**第17条** 利用責任者は、美術情報システムの利用者登録、変更、抹消等、利用者の登録情報を適正に管理するものとする。

2 システムへのアクセスは、利用者の範囲を最小限とし、異なったアクセス権限（美術情報システムの機能を使用できる権限）を設定することにより、データベースの信頼性を確保するものとする。

（外部ネットワークとの接続）

**第18条** 美術情報システムと美術情報システム以外のネットワーク（以下「外部ネットワーク」）との接続は原則として禁止する。

2 運用管理者は、電子メールなど業務の効率化に必要な機能を提供するため、インターネットと接続するものとする。

3 外部からの美術情報システムへの不正アクセスを防止するた

め、ファイアウォールを運用するものとする。

(コンピュータウイルス対策)

**第19条** コンピュータウイルスによるサーバへの被害を防止するため、全てのサーバにサーバ用ウイルス対策ソフトを導入するものとする。

- (1) 新種ウイルスに対応できるように、最新のパターンファイルはサーバが自動的にダウンロードし、指定したサーバへ自動配信するものとする。
- (2) 毎日1回、全データのウイルスチェックを行い、併せて、リアルタイムでのウイルスチェックを行うものとする。

2 コンピュータウイルスによる美術情報パソコンへの被害を防止するため、全ての美術情報パソコンにウイルスバスターを導入するものとする。

- (1) 新種ウイルスに対応できるように、最新のパターンファイルはサーバが自動的にダウンロードし、美術情報パソコンへ自動配信するものとする。
- (2) リアルタイムでのウイルスチェックにより、メール添付ファイルやフロッピーディスク等からのウイルス感染を防止するものとする。
- (3) 美術情報パソコンでウイルスが発見された場合、専任システムエンジニアへウイルス検出メールが自動的に送信され、専任システムエンジニアが迅速に対応するものとする。

(管理情報)

**第20条** 運用管理者はネットワーク管理情報、ハードウェア管理情報、ソフトウェア管理情報を作成し、情報処理室において厳重に保管するものとする。

- (1) ネットワーク管理情報として、システム構成図、ネットワーク体系図、IPアドレス管理簿等を作成、更新し、厳重に保管するものとする。
- (2) ハードウェア管理情報として、機器名、型番、設置場所等を記録した管理簿を作成、更新し、厳重に保管するものとする。
- (3) ソフトウェア管理情報として、名称、利用パソコン等を記録した管理簿を作成、更新し、厳重に保管するものとする。

## 第6章 運用面の対策

(システムの監視)

**第21条** 利用責任者は、美術情報システムの円滑な運用を確保するため、サーバ、ネットワーク、データベース等の常時監視を行い、障害が起きた際は速やかに対応するものとする。

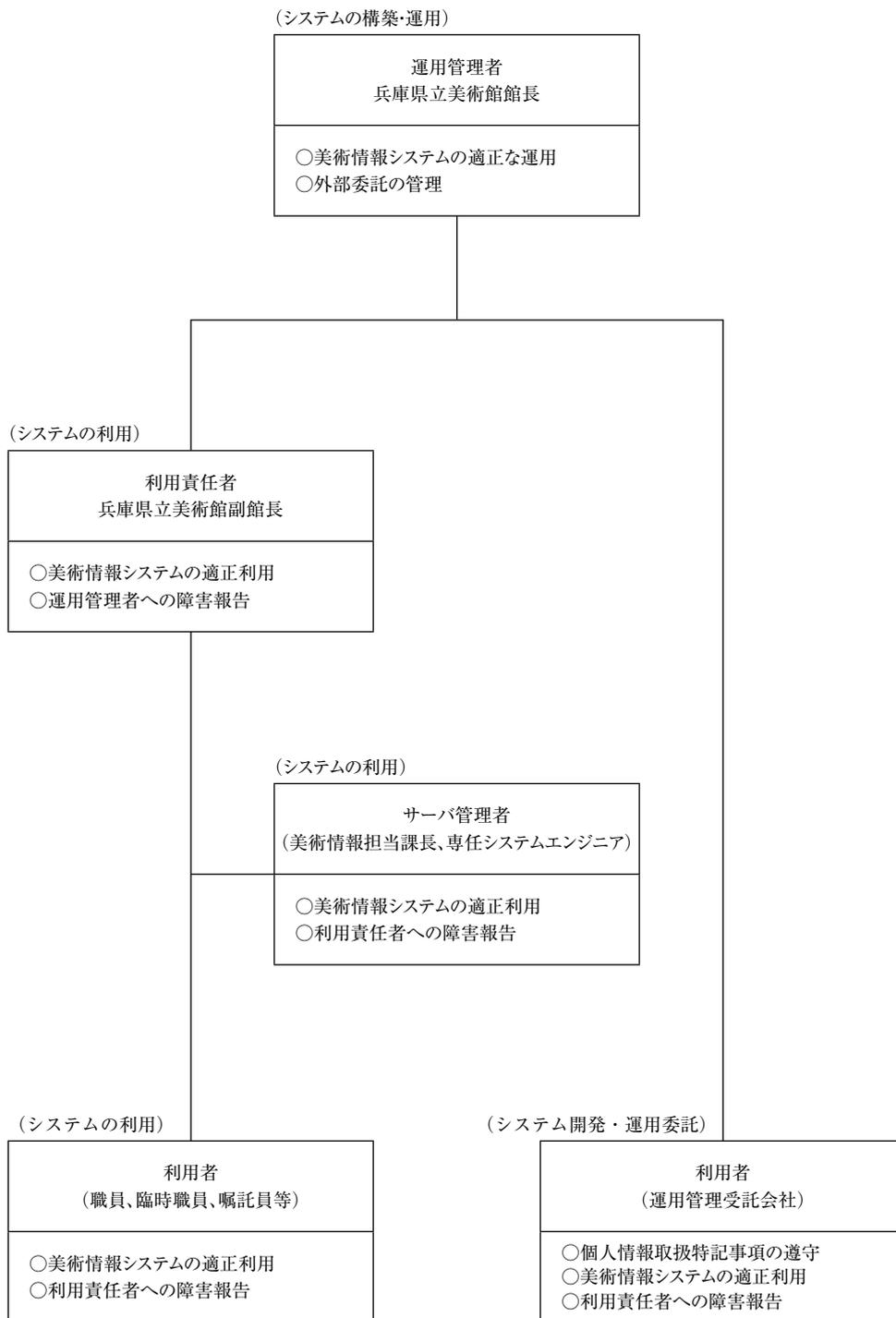
(連絡体制)

**第22条** 運用管理者は、災害等が発生した場合に備えて、緊急体制表を作成するものとする。

### 附則

この規定は、平成15年3月31日から適用する。

美術情報システム運用管理体制



## (9) 美術品等取得基金条例

(昭和46年3月25日)  
条例第16号)

改正 平成11年10月8日条例第43号 平成14年3月27日条例第32号  
平成15年3月17日条例第37号 平成17年3月28日条例第15号  
平成19年2月28日条例第2号 平成19年3月16日条例第25号  
令和5年3月1日条例第2号

美術品取得基金条例をここに公布する。

美術品等取得基金条例

題名改正〔平成15年条例37号〕

(設置)

**第1条** 兵庫県立美術館の美術品及び美術館資料、兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館及び兵庫県立考古博物館の博物館資料並びに兵庫陶芸美術館の陶芸美術品等（以下「美術品等」という。）を円滑に取得するため、美術品等取得基金（以下「基金」という。）を設置する。

一部改正〔平成14年条例32号・15年37号・17年15号・19年25号〕

(基金の額)

**第2条** 基金の額は、5,000万円とする。

2 基金から生ずる収入は、基金に積み立てるものとする。

3 必要があると認めるときは、予算の定めるところにより基金に追加して積み立てることができる。

4 前2項の場合において、基金の額は、積立額相当額を増加した額とする。

(運用)

**第3条** 知事は、基金をもって美術品等を取得することができる。

一部改正〔平成15年条例37号・令和5年条例2号〕

(管理)

**第4条** 基金に属する現金は、金融機関への預金その他確実有利な方法により保管するものとする。

一部改正〔平成19年条例2号〕

(繰替運用)

**第5条** 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は歳入歳出予算の定めるところにより、その歳入に繰り入れて運用することができる。

一部改正〔平成11年条例43号・19年2号・令和5年条例2号〕

(補則)

**第6条** この条例に定めるもののほか、基金の管理に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則（平成11年10月8日条例第43号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成14年3月27日条例第32号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。（後略）

附 則（平成15年3月17日条例第37号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成17年3月28日条例第15号）

この条例は、兵庫陶芸美術館の設置及び管理に関する条例（平成17年兵庫県条例第14号）の施行の日から施行する。

附 則（平成19年2月28日条例第2号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成19年3月16日条例第25号）

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月1日条例第2号）

この条例は、令和5年3月31日から施行する。

## 4 委員及び職員名簿（令和6年度）

### (1) 有識者会議構成員名簿

委 員	赤 松 玉 女
〃	家 次 恒
〃	島 敦 彦
〃	高 梨 柳太郎
〃	矢 崎 和 彦
〃	藪 田 貫（五十音順）
	（令和5年12月27日現在）

### (2) 梅舒適コレクションの整理公開に関する有識者会議構成員名簿

委 員	板 倉 聖 哲
〃	島 敦 彦
〃	富 田 淳
〃	並 木 誠 士（五十音順）
	（令和6年4月1日現在）

### (3) 作品収集会議構成員名簿

構 成 員	池 上 裕 子
〃	枝 松 亜 子
〃	尾 崎 信一郎
〃	菅 谷 富 夫
〃	並 木 誠 士
〃	平 戸 雅 彦
〃	平 井 章 一（五十音順）
	（令和6年8月1日現在）

### 令和6年度職員動静

#### 退職者（令和6年3月31日）

館 長 補 佐	山 本 武 司
ミュージアムティーチャー	加 藤 香 織
	（令和6年6月9日）
県 政 推 進 員	当 広 さくら
	（令和7年1月27日）
学 芸 員（臨時）	中 川 剛

#### 転出者（令和6年3月31日）

副 館 長	野 村 孝
次 長	山 田 剛 之
館長補佐兼総務課長	木 原 真紀子
課長（企画・広報担当）	政 岡 伸 一
指 導 主 事	角 田 晃 一
主 査	川 野 晃
主 査	岸 本 典 子

### (4) 職員名簿

名 誉 館 長	藪 豊
館 長	林 洋 子
副 館 長	井 野 健三郎
次 長	新 井 達 廣
館 長 補 佐	飯 尾 由 貴 子
館 長 補 佐	森 旬 子

#### 〈総務部門〉

総 務 課 長	森 旬 子（兼務）
主 査	宮 川 雅 代
主 任	山 崎 大 輔
主 任	宇 久 望（長期研修生）
副 主 任	岡 田 花 佳
副 主 任	坂 口 晴 香
保 安 員	陰 山 豊
県 政 推 進 員	中 山 由 恵
課長（企画・広報担当）	岩 本 純 佳
教育事務推進専門員	飛 田 具 美
社会教育推進専門員	柏 早 苗
副 主 任	早 栗 悠 香（長期研修生）
広 報 専 門 員	成 松 佐 知 子
県 政 推 進 員	丸 山 文 絵
ワークセンタースタッフ	伊 藤 美 寿 々
課長（美術情報担当）	松 井 富 廣
主 査	林 東 展 子
県 政 推 進 員	安 恭 子
県 政 推 進 員	竿 下 み さ き

#### 〈企画・学芸部門〉

課長（教育支援・事業担当）	三 木 盛 顕
指 導 主 事	上 田 剛
教育事務推進専門員	椋 田 千 亜 紀
主 査・学 芸 員	相 良 周 作
主 査・学 芸 員	遊 免 寛 子
主 査・学 芸 員	安 永 幸 史
ミュージアムティーチャー	松 上 仁 子
ミュージアムティーチャー	小 田 美 沙 紀
課長（特別展・国際交流担当）	小 林 公
主 査・学 芸 員	江 上 ゆ か
主 査・学 芸 員	橋 本 こ ず え
主 査・学 芸 員	河 田 亜 也 子
主 査・学 芸 員	林 優 美
学 芸 員（臨時）	森 田 理 美
課長（常設展・コレクション収集管理担当）	西 田 桐 子
主 査・学 芸 員	鈴 木 慈 子
学 芸 員	尾 崎 登 志 子
学 芸 員	武 澤 里 映
学 芸 員	中 谷 圭 佑
県 政 推 進 員	佐 野 美 由 紀
課長（保存・修復担当）	飯 尾 由 貴 子（兼務）
主 査・学 芸 員	横 田 直 子
主 査・学 芸 員	岩 松 智 義
県 政 推 進 員	福 田 幸 恵
課長（近世日本・中国美術担当）	柏 木 知 子
学 芸 員	劍 持 翔 伍
アートコーディネーター	水 内 眞

## 5 学芸員担当業務一覧

---

当館学芸員18名が令和6年度に美術館内で担当した主な業務を記載した（役職等はp.215「委員及び職員名簿」参照）。

### 飯尾由貴子

- ・企画・学芸部門の統括
- ・課の統括（保存・修復担当）
- ・学芸分科会の主宰
- ・コレクション展Ⅲ主担当

（教育支援・事業担当）

### 相良周作

- ・こどものイベント
- ・施設貸出（ギャラリー）
- ・博物館実習
- ・コレクション展Ⅰ主担当

### 遊免寛子

- ・学校教育との連携
- ・美術講座
- ・2024県展主担当
- ・チャンネル15 森山未来、梅田哲也《躰》副担当
- ・1995⇨2025 30年目のわたしたち展副担当

### 安永幸史

- ・ミュージアム・ボランティア
- ・施設貸出（ギャラリー）
- ・兵庫県立美術館「芸術の館友の会」
- ・描く人、安彦良和展主担当

（特別展・国際交流担当）

### 小林公

- ・課の統括（特別展・国際交流担当）
- ・特別展の運営
- ・展覧会会議の開催
- ・描く人、安彦良和展副担当
- ・1995⇨2025 30年目のわたしたち展主担当
- ・公益財団法人ポーラ美術振興財団 美術館職員の調査研究助成（丹平写真倶楽部を中心とするアマチュア写真団体の活動記録のデジタルアーカイブ化）

### 江上ゆか

- ・調査報告会の運営
- ・コレクション展Ⅰ、Ⅱ副担当
- ・2024県展副担当
- ・チャンネル15 森山未来、梅田哲也《躰》主担当

- ・1995⇔2025 30年目のわたしたち展副担当

#### 橋本こずえ

- ・『年報』の編集
- ・コレクション展Ⅱ副担当
- ・1995⇔2025 30年目のわたしたち展副担当
- ・藤田嗣治×国吉康雄展主担当（次年度準備）
- ・公益財団法人カメイ社会教育振興財団 博物館学芸員等の内外研修に対する助成（藤田嗣治×国吉康雄展関連）

#### 河田亜也子 ※育児休業中

#### 林優

- ・『ART RAMBLE』の編集
- ・スーラージュと森田子龍展副担当
- ・コレクション展Ⅱ副担当
- ・石岡瑛子Ⅰデザイン展主担当
- ・リビング・モダニティ展主担当（次年度準備）

（常設展・コレクション収集管理担当）

#### 西田桐子

- ・課の統括（常設展・コレクション収集管理担当）
- ・美術作品の収集（寄贈、寄託、購入）
- ・収集会議、評価会議の開催
- ・コレクション展の統括

#### 鈴木慈子

- ・美術作品の収集（寄贈、寄託、購入）
- ・収集会議、評価会議の開催
- ・スーラージュと森田子龍展主担当
- ・コレクション展Ⅰ副担当

#### 尾崎登志子

- ・美術館外貸出（出入庫管理等）
- ・コレクション展Ⅱ（美術の中のかたち展）主担当

#### 武澤里映

- ・美術館外貸出（出入庫管理等）、写真撮影
- ・石岡瑛子Ⅰデザイン展副担当
- ・コレクション展Ⅱ主担当
- ・チャンネル16 松元悠展主担当（次年度準備）
- ・藤田嗣治×国吉康雄展副担当（次年度準備）
- ・公益財団法人戸部真紀財団 研究助成（藤田嗣治×国吉康雄展関連）

#### 中谷圭佑

- ・美術作品寄託
- ・図版掲載、特別観覧
- ・Ando Gallery

- ・1995⇔2025 30年目のわたしたち展副担当
- ・リビング・モダニティ展副担当（次年度準備）

（保存・修復担当）

横田直子

- ・作品の保存環境の管理
- ・コレクション展出品候補作品の状態確認と展示方法の助言、作業補助
- ・コレクション展、特別展における作品展示、額装作業補助
- ・美術館館外貸出（作品の状態確認、輸送・梱包方法の管理等）
- ・作品の保存修復処置

岩松智義 ※令和6年2月2日から令和7年1月29日まで育児休業取得

- ・作品の保存環境の管理
- ・コレクション展、特別展における作品展示、固定、開梱包作業
- ・美術館館外貸出（作品の状態確認、輸送・梱包方法の管理等）
- ・油彩画、立体作品の保存修復処置

（近世日本・中国美術担当）

柏木知子

- ・課の統括（近世日本・中国美術担当）
- ・潁川コレクション・梅舒適コレクションの保存、修理に関する業務
- ・両コレクション作品調査、館外貸出、写真撮影
- ・梅舒適コレクションの有識者会議、作品収集会議、評価会議の開催
- ・梅舒適コレクション活用・研究事業

剣持翔伍

- ・潁川コレクション・梅舒適コレクションの作品調査
- ・両コレクションの写真撮影、データ整理、図版掲載、館外貸出
- ・梅舒適コレクションの有識者会議、作品収集会議、評価会議の開催

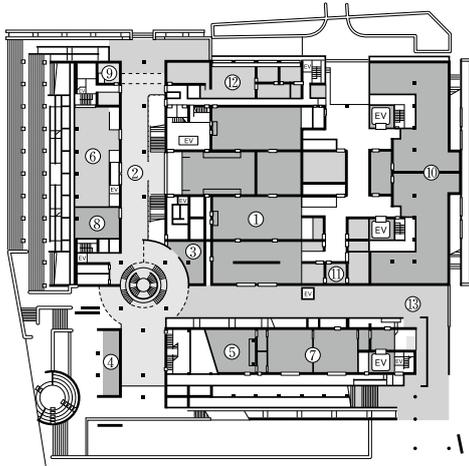
# 6 建築概要

設計	建築／安藤忠雄建築研究所 構造／木村俊彦構造設計事務所、金箱構造設計事務所 設備／森村設計 防災／安宅防災設計事務所 監理／兵庫県県土整備部まちづくり局営繕課・設備課、安藤忠雄建築研究所
工期	1999年3月～2001年9月
地区・地域	都市計画区域近隣商業地域準防火地域
建物規模	地下1階・地上4階 美術館／鉄骨鉄筋コンクリート（免震構造） 廃棄物保管庫／鉄筋コンクリート
敷地面積	19,000.00㎡
延床面積	28,076.15㎡
主な階地上	床／コンクリート平板ブロック貼り 壁／アルミカーテンウォール、金属製パネル、自然石貼り 屋根／FRP防水、一部トップライト+庇
《設備概要》	
免震構造	積層ゴムアイソレータ／190台 鋼棒ダンパー／173台 鉛ダンパー／76台
受変電設備	受変電 受電電圧6,600Vトランス容量4,200KVA 本線予備2回線受電 非常用発電 ガスタービン6,600V 500KV 地下オイルタンク20,000L
電気設備	中央監視 最大管理点数 3,170点（監視内容：受変電・一般照明・調光・空調動力） 弱電通信 放送・電気時計・インターホン・便所呼出・TV共調・ITV・電話・映像LAN配管・情報配管・駐車管制 防犯 CPUにて防犯および出入管理 防災 総合操作盤 複合GR型 1,189点 映像・音響・舞台照明 ミュージアムホール・レクチャールーム 写真撮影 X線室照明設備
空調設備	熱源 1) 地域冷暖房 冷熱源2,900Kw 温熱源1,500Kw 2) 空冷水蓄熱ユニット 700Kw×2台 うち1台は熱回収型 空調 空調機×50台 収蔵庫・展示室系統に化学吸着フィルター 外気取入れ系統に海塩粒子除外フィルター
衛生設備	排気・排煙 避圧ダクト 機械排煙4系統 給水 上水系統 上水道本管からの一般給水（直圧給水方式） 中水系統 雨水利用による便所洗浄水給水（加圧給水方式） 排水 屋内分流、屋外合流方式 地下排水はポンプ排水 給湯 電気温水器による個別局所給湯方式 消火 屋内消火栓、スプリンクラー、泡消火（駐車場）、窒素系ガス消火設備（中央監視室・収蔵庫・展示室） 厨房器具 レストラン及びカフェ厨房
昇降機設備	昇降 荷物用エレベーター（3t）3台、乗用エレベーター 5台、人荷用エレベーター 4台 計12台
ガス設備	ガス 2階レストラン厨房（都市ガス）

各施設面積			
区分	室名	階	面積(㎡)
展示部門	常設展示室1	1階	407.07
	常設展示室2	1階	186.88
	常設展示室3	1階	407.07
	常設展示室4	1階	306.45
	常設展示室5	1階	379.76
	常設展示室6	2階	464.9
	小磯良平記念室	2階	178.15
	金山平三記念室	2階	185.85
	企画展示室1	3階	610.39
	企画展示室2	3階	433.48
	企画展示室3	3階	610.39
	ギャラリ	3階	814.65
第2展示棟	2～3階	614.74	
普及部門	アトリエ1	1階	195.69
	アトリエ2	1階	195.69
	アトリエ準備室・講師控室等	1階	161.86
	ボランティアルーム	1階	42.98
	レクチャールーム	1階	131.43
	美術情報センター	1階	352.1
ミュージアムホール 調整室	2階	335.6	
保管部門	収蔵庫1	1階	624.13
	収蔵庫2	1階	624.13
	仮置室	1階	135.17
	収蔵庫前室	1階	84.26
	資材保管室	1階	51.36
	くん蒸室	1階	26.91
	木工室	1階	27.52
	搬入口・荷解場	1階	358.92
	収蔵庫3	2階	277.13
	収蔵庫3	2階	115.27
	収蔵庫前室	2階	52.08
	倉庫・資材保管庫	3階	165.89
企画展示室前室	3階	96.58	
ギャラリ前室	3階	39.43	
搬入口	地下	90.56	
荷解場	地下	232.2	
調査研究部門	エデュケーションシヨールーム	2階	28.12
	研究室・準備室・資料室・作業室	2階	402.28
	客員研究室	2階	29.52
	修復室1	1階	56.94
	修復室2	1階	71.46
	修復事務室	1階	45.78
	X線室・操作室・現像室	1階	73.46
	館長室	1階	50.33
	副館長室	1階	35.33
	応接室	1階	44.16
	会議室	1階	95.11
	事務室	1階	148.66
救護室	1階	15.94	
守衛室	1階	22.41	
情報処理室・閉架書庫等	1階	106.89	
倉庫	1階	172.22	
中央監視室	地下	132.48	
倉庫	地下	358.11	
管理部門	ロッカースペース	1階	63.48
	エントランスホール・インフェメーション	1階	673.66
	チケットブース	1階	250.63
	ラウンジ・ホワイエ	1階	93
	カフェ	1階	97.98
	ミュージアムシヨップ	1階	567.98
	エレベーター・エレベーターホール	1階	896.51
	階段・廊下	1階	195.08
	空調機械室等	1階	1068.44
	その他	1階	224.92
	エレベーター・エレベーターホール	2階	1035.49
	階段・廊下	2階	101.85
空調機械室	2階	405.11	
その他	2階	350.8	
レストラン	3階	95.7	
エレベーター・エレベーターホール	3階	2100.43	
階段・廊下・回廊	3階	279.87	
空調機械室	3階	155.58	
その他	4階	186.16	
エレベーター・エレベーター機械室	4階	67.37	
階段	4階	528.31	
空調機械室	4階	4.05	
その他	4階	3363.69	
駐車場	地下	65.3	
委託職員詰所	地下	197.39	
エレベーター・エレベーターホール	地下	130.67	
階段・廊下	地下	2960.77	
空調機械室等	地下	10.06	
その他	地下		

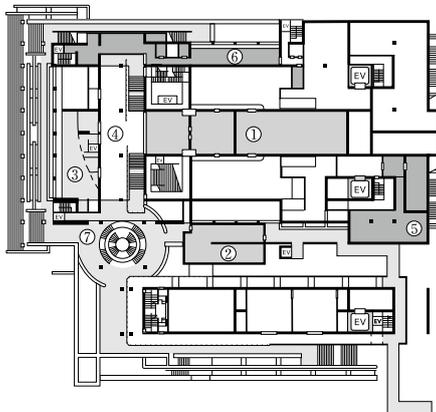
# 1F

- ① 常設展示室
- ② エントランスホール
- ③ ミュージアムショップ
- ④ カフェ
- ⑤ KOBELCOミュージアムホール(250席)
- ⑥ 美術情報センター
- ⑦ アトリエ
- ⑧ レクチャールーム
- ⑨ ボランティアルーム
- ⑩ 収蔵庫
- ⑪ 修復機能施設
- ⑫ 管理部門施設
- ⑬ 屋外展示スペース



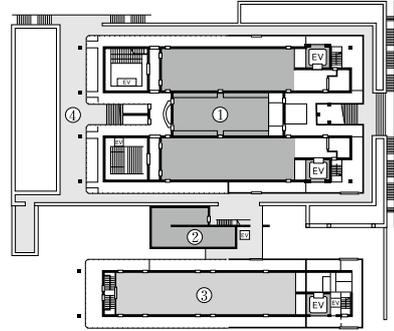
# 2F

- ① 常設展示室  
(小磯良平記念室)  
(金山平三記念室)
- ② Ando Gallery
- ③ レストラン
- ④ エントランスホール
- ⑤ 収蔵庫
- ⑥ 研究部門施設
- ⑦ 屋外展示スペース



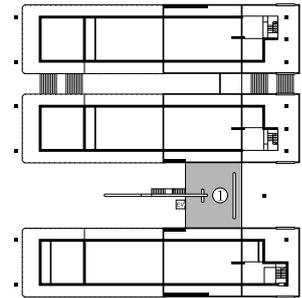
# 3F

- ① 企画展示室
- ② Ando Gallery
- ③ ギャラリー
- ④ 屋外展示スペース



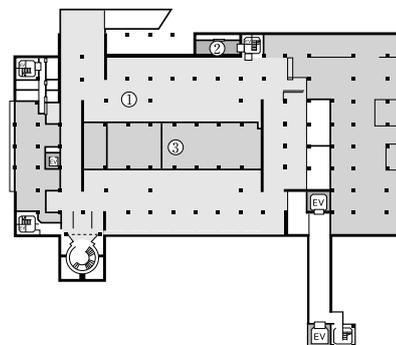
# 4F

- ① 屋外展示スペース



# B1F

- ① 駐車場(80台)
- ② 中央監視室
- ③ 機械室



## 7 沿革

1965年6月7日	県政100年記念事業計画協議会において県立美術館の建設を決定
1966年5月25日	兵庫県立美術館建設委員会設置
7月20日	建設委員会より「県立美術館建設に関する報告」を知事あて提出
1967年12月8日	「兵庫県立美術館の基本計画」まとめる
1969年1月7日	兵庫県立美術館の起工式挙行
6月12日	兵庫県立美術館開館準備委員会設置
1970年3月31日	兵庫県立美術館の工事完了
4月1日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例公布（昭和45年兵庫県条例第15号） 同条一部施行。総務課、事業課設置 兵庫県立近代美術館管理規則（昭和45年兵庫県教育委員会規則第18号）一部施行 西尾正博館長職務代理者ほか関係職員任命
6月20日	阪本勝館長就任
6月27日	兵庫県立近代美術館審美委員会設置
10月10日	開館 兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例全面施行 兵庫県立近代美術館管理規則全面施行
11月28日	美友会総会
1971年3月25日	兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第11号）
4月1日	美術品取得基金条例（昭和46年兵庫県条例第16号）公布施行
4月14日	「美術博物館」登録
9月10日	兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第16号）老人料金設定
1973年4月1日	兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第9号）普及課設置
1975年3月22日	阪本勝館長死去・退任
7月1日	坂井時忠兵庫県知事名譽館長就任
8月1日	兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第16号）
1976年6月3日	坂井時忠兵庫県知事名譽館長退任
6月4日	榑崎四郎館長就任
1977年4月1日	兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第18号）使用料改正
1978年4月1日	兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第27号）現状回復の義務、使用料改正 兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第9号）事業課を学芸課に課名変更、休館日の一部変更
1979年3月21日	スペイン国立現代美術館と友好姉妹提携盟約調印
1980年4月1日	兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第5号）実技講座の受講料徴収 兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第12号）受講料額の決定、実技講座受講申請書の様式等制定
1981年3月13日	新館（西館）建設着工
4月1日	兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第11号）観覧料改正
6月1日	障害者に対する観覧料一部免除
1982年3月27日	新館（西館）建設竣工
9月1日	新館（西館）開館
1983年3月31日	榑崎四郎館長退任
4月1日	井野辰男教育長館長兼務就任 兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第8号）実技教室の受講料改定、諸規定整備
7月31日	井野辰男館長兼務退任
8月1日	金井元彦館長就任
11月1日	常設展示室無料開放をはじめて実施（～3日）
1987年2月24日	郷土出身芸術家記念館（東館）着工
1988年3月31日	郷土出身芸術家記念館（東館）竣工
4月1日	新館を西館、郷土出身芸術家記念館を東館と名称変更
8月27日	東館開館
1991年8月6日	金井元彦館長死去・退任
1992年4月1日	貝原俊民兵庫県知事名譽館長就任 兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第7号）観覧料改正
1993年11月1日	兵庫県立近代美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第19号）特別観覧料許可申請書等押印廃止

1994年 4月28日	兵庫県立美術館基本構想検討委員会を設置
1995年 1月17日	阪神・淡路大震災により被災
1月18日	長期臨時休館（～8月14日）
4月24日	震災復旧工事着工
6月	兵庫県立美術館基本構想を決定
8月15日	東館・西館開館
11月11日	本館開館
11月20日	兵庫県立美術館基本計画検討委員会を設置
12月10日	震災復旧工事完了
1996年10月	県立美術館基本計画を決定
1997年 3月17日	国際公募型プロポーザル実施、設計者を安藤忠雄建築研究所に決定
9月	基本設計完了
1998年 3月	実施設計完了
3月31日	貝原俊民名誉館長退任
4月 1日	木村重信館長就任
1999年 3月	建築工事着工
2001年 9月	建築工事竣工
9月25日	兵庫県立美術館－「芸術の館」－（仮称）へ移転準備のため休館
2002年 3月27日	兵庫県立近代美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第32号）美術館新設移転に伴う条項整備
4月 4日	兵庫県立美術館開館記念式典
4月 6日	兵庫県立美術館開館
2006年 4月 1日	木村重信名誉館長就任 中原佑介館長就任
2010年 4月 1日	中原佑介名誉館長就任 蓑豊館長就任
	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第6号）利便施設使用許可
2011年 3月 3日	中原佑介名誉館長死去・退任
2012年 3月21日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第8号）横尾現代美術館開館に伴う条項整備
2014年 3月20日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第8号）使用料改正
2017年 1月30日	木村重信名誉館長死去・退任
3月23日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第7号）使用料改正
2018年 8月31日	第2展示棟竣工
2019年 5月23日	第2展示棟（Ando Gallery）開館
10月 1日	（公財）颯川美術館の解散に伴い、土地、建物、美術品等を県が受贈
2021年 3月 5日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第6号）西宮分館開設
4月 1日	貸館として西宮分館を開設
2023年 3月 1日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第6号）西宮分館廃止
3月31日	西宮分館を閉館
4月 1日	蓑豊名誉館長就任 林洋子館長就任
2024年 4月 1日	ミュージアムホールの通称を「KOBELCOミュージアムホール」とする 3年間のネーミングライツ契約を株式会社神戸製鋼所と締結
2025年 3月25日	兵庫県立美術館の設置及び管理に関する条例一部改正（兵庫県条例第10号）観覧料、特別展示観覧料、特別観覧料、受講料及び使用料改正
3月31日	兵庫県立美術館管理規則一部改正（教育委員会規則第5号）特別観覧料、受講料及び使用料改正



2026年2月13日発行  
07教①1-014A4

発行 **兵庫県立美術館**  
神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1  
電話 078-262-0901

印刷 **有限会社 リーストワーク**